

DAMGUN

機能&操作ガイド

【目次】

1. 動作環境	7
1.1. ハードウェア構成 (DAMGUN プラグインを含む)	7
1.2. 解析可能なディスク	7
1.3. ソフトウェア構成	8
1.3.1. DAMGUN Server	8
1.3.1.1. 解析パート	8
1.3.1.2. 表示パート (Web サーバ)	8
1.3.2. DAMGUN Database	8
1.3.3. DAMGUN Viewer	8
1.3.3.1. 表示パート (Web クライアント)	8
2. DAMGUN SERVER (解析パート) 機能ガイド	9
2.1. 機能一覧	9
2.2. 機能概要	10
2.2.1. 情報取得機能	10
2.2.1.1. NTFS 解析処理	10
2.2.1.2. NTFS 解析後処理	10
2.2.2. 世代管理機能	10
2.2.2.1. 解析データ世代管理・登録処理	10
2.2.2.2. 解析データ世代管理・削除処理	10
2.2.3. 進捗管理機能	10
2.2.3.1. 解析作業進捗チェック	10
2.2.4. ユーティリティ機能	10
2.2.4.1. DAMGUN Server 管理画面	10
2.2.4.2. 解析作業進捗情報管理	10
2.2.4.3. 解析結果チェック用ツール	10
2.3. ユーザインタフェースおよび使用方法	11
2.3.1. 情報取得機能	11
2.3.1.1. NTFS 解析処理 (ntfsa.exe)	11
2.3.1.2. NTFS 解析後処理 (ntfsa_Post.exe)	12
2.3.2. 世代管理機能	13
2.3.2.1. 解析データ世代管理・登録処理 (ntfsa_SetGen.exe)	13
2.3.2.2. 解析データ世代管理・削除処理 (ntfsa_Delete.exe)	14
2.3.3. 進捗管理機能	15
2.3.3.1. 解析作業進捗チェック (ntfsa_PrgsCheck.exe)	15
2.3.4. ユーティリティ機能	16
2.3.4.1. DAMGUN Server 管理画面 (ntfsa 管理画面、ntfsa_CtrlForm.exe)	16
2.3.4.1.1. NTFS 解析機能	16
2.3.4.1.1.1. 画面構成	16
2.3.4.1.2. 排他制御機能	18
2.3.4.1.2.1. 画面構成	18
2.3.4.1.3. 世代管理機能	20
2.3.4.1.3.1. 画面構成	20
2.3.4.1.4. 解析データ削除機能	22
2.3.4.1.4.1. 画面構成 (※「日付範囲を一括削除」の場合)	22
2.3.4.1.4.2. 画面構成 (※「指定したドライブ／ボリュームのみ削除」の場合)	24
2.3.4.2. 進捗状況更新ユーティリティ (ntfsa 作業進捗情報管理、ntfsa_Progress.exe)	26
2.3.4.2.1. 画面構成	26
2.3.4.3. 解析結果チェック用ツール (ntfsa チェックツール、ntfsa_CheckTool.exe)	28
2.3.4.3.1. 一覧ダウンロード	28
2.3.4.3.1.1. 画面構成	28
2.3.4.3.2. 一覧ダウンロード	31
2.3.4.3.2.1. 画面構成	31
3. DAMGUN VIEWER 管理機能ガイド	33
3.1. 機能一覧	33
3.2. 機能概要	33
3.2.1. マスタ管理機能	33

3.2.2. DB 情報一覧表示機能	33
3.2.3. 操作ログ管理機能	33
3.2.4. システムパラメータ設定機能	33
3.2.5. カレンダー設定機能	33
3.2.6. Active Directory 設定機能	33
3.3. ユーザインタフェースおよび使用方法	34
3.3.1. ログイン画面	34
3.3.1.1. 画面構成	34
3.3.2. Top(ダッシュボード)画面	35
3.3.2.1. 画面構成	35
3.3.3. マスタ管理機能	38
3.3.3.1. アクセス制御管理機能	38
3.3.3.1.1. 画面構成	38
3.3.3.1.1.1. 新規登録画面	38
3.3.3.1.1.2. 検索画面(検索前)	39
3.3.3.1.1.3. 一覧画面(検索後)	40
3.3.3.1.1.4. 詳細表示画面	41
3.3.3.1.1.5. 編集画面	42
3.3.3.1.2. 実行例	44
3.3.3.1.2.1. 新規登録	44
3.3.3.1.2.2. 検索・表示	46
3.3.3.1.2.3. ダウンロード	49
3.3.3.1.2.4. 編集・更新	51
3.3.3.1.2.5. 削除	53
3.3.3.2. DB 接続先管理	55
3.3.3.2.1. 画面構成	55
3.3.3.2.1.1. 新規登録画面	55
3.3.3.2.1.2. 検索画面(検索前)	57
3.3.3.2.1.3. 一覧画面(検索後)	58
3.3.3.2.1.4. 詳細表示画面	59
3.3.3.2.1.5. 編集画面	60
3.3.3.2.2. 実行例	62
3.3.3.2.2.1. 新規登録	62
3.3.3.2.2.2. 検索・表示	64
3.3.3.2.2.3. ダウンロード	67
3.3.3.2.2.4. 編集・更新	69
3.3.3.2.2.5. 削除	71
3.3.3.3. グループ管理	73
3.3.3.3.1. 画面構成	73
3.3.3.3.1.1. 新規登録画面	73
3.3.3.3.1.2. 検索画面(検索前)	75
3.3.3.3.1.3. 一覧画面(検索後)	76
3.3.3.3.1.4. 詳細表示画面	77
3.3.3.3.1.5. 編集画面	78
3.3.3.3.2. 実行例	80
3.3.3.3.2.1. 新規登録	80
3.3.3.3.2.2. 検索・表示	82
3.3.3.3.2.3. ダウンロード	85
3.3.3.3.2.4. 編集・更新	87
3.3.3.3.2.5. 削除	90
3.3.3.4. ユーザ管理	92
3.3.3.4.1. 画面構成	92
3.3.3.4.1.1. 新規登録画面	92
3.3.3.4.1.2. 検索画面(検索前)	94
3.3.3.4.1.3. 一覧画面(検索後)	95
3.3.3.4.1.4. 詳細表示画面	96
3.3.3.4.1.5. 編集画面	97
3.3.3.4.2. 実行例	99
3.3.3.4.2.1. 新規登録	99
3.3.3.4.2.2. 検索・表示	101
3.3.3.4.2.3. ダウンロード	104
3.3.3.4.2.4. 編集・更新	106

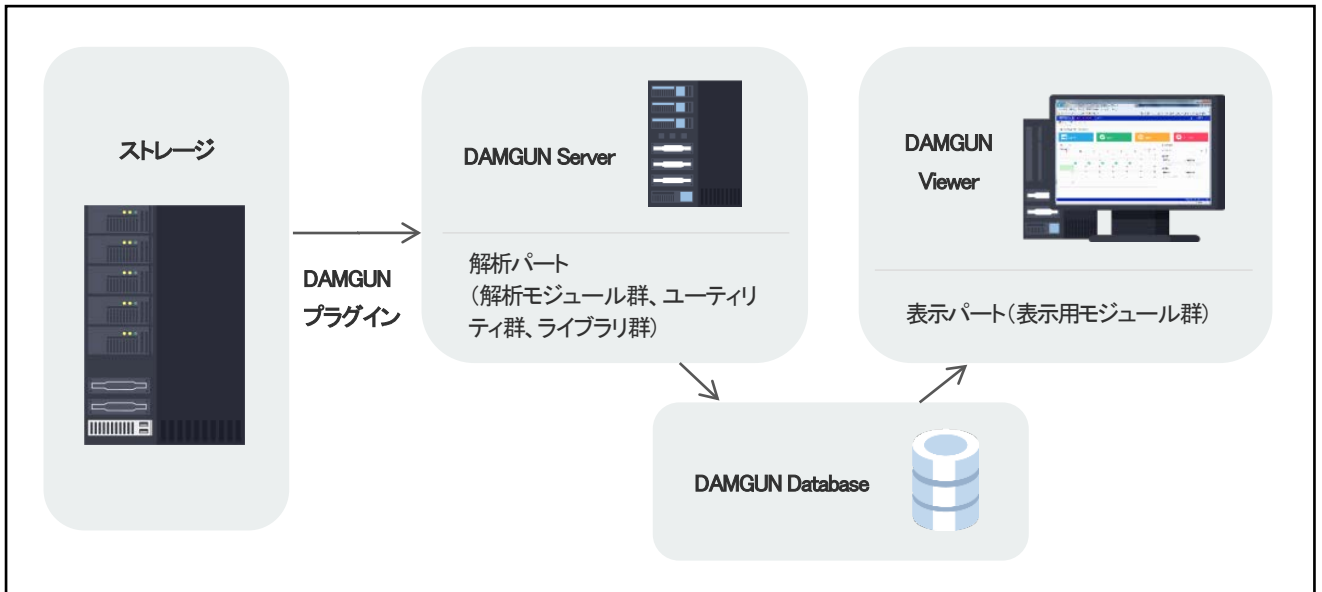
3.3.3.4.2.5. 削除	109
3.3.4. DB 情報一覧表示機能	111
3.3.4.1. 画面構成	111
3.3.4.1.1. 検索画面 (検索前)	111
3.3.4.1.2. 一覧画面 (検索後)	112
3.3.4.1.3. 詳細表示画面	114
3.3.4.2. 実行例	115
3.3.4.2.1. 検索・表示	115
3.3.4.2.1.1. DB 情報検索画面の表示	115
3.3.4.2.1.2. DB 情報の検索	116
3.3.4.2.1.3. 詳細表示	117
3.3.5. 操作ログ管理機能	119
3.3.5.1. 画面構成	119
3.3.5.1.1. 検索画面 (検索前)	119
3.3.5.1.2. 一覧画面 (検索後)	121
3.3.5.1.3. 削除画面	123
3.3.5.2. 実行例	124
3.3.5.2.1. 検索・表示	124
3.3.5.2.1.1. 操作ログ検索画面の表示	124
3.3.5.2.1.2. 操作ログの検索	125
3.3.5.2.2. ダウンロード	127
3.3.5.2.2.1. 操作ログ一覧画面の表示	127
3.3.5.2.2.2. ダウンロード	127
3.3.5.2.3. 削除	129
3.3.5.2.3.1. 操作ログ削除画面の表示	129
3.3.5.2.3.2. 削除対象の指定	130
3.3.5.2.3.3. 削除の確認	131
3.3.6. システムパラメータ管理機能	132
3.3.6.1. 画面構成	132
3.3.6.1.1. システムパラメータ設定画面	132
3.3.6.2. 実行例	134
3.3.6.2.1. 設定	134
3.3.6.2.1.1. システムパラメータ設定画面の表示	134
3.3.6.2.1.2. システムパラメータの編集・更新	135
3.3.7. カレンダー管理機能	137
3.3.7.1. 画面構成	137
3.3.7.1.1. カレンダー設定画面	137
3.3.7.2. 実行例	139
3.3.7.2.1. 設定	139
3.3.7.2.1.1. カレンダー設定画面の表示	139
3.3.7.2.1.2. カレンダーの登録・更新	140
3.3.7.2.1.3. カレンダーの削除	141
3.3.7.2.2. 取り込み	142
3.3.7.2.2.1. カレンダー設定画面の表示	142
3.3.7.2.2.2. スケジュール取り込み用雛型ファイルのダウンロード	142
3.3.7.2.2.3. スケジュール取り込み用 Excel ファイルの編集	143
3.3.7.2.2.4. スケジュールの取り込み	144
3.3.8. Active Directory 設定機能	146
3.3.8.1. 画面構成	146
3.3.8.1.1. Active Directory 設定画面	146
3.3.8.2. 実行例	147
3.3.8.2.1. 設定	147
3.3.8.2.1.1. Active Directory 設定画面の表示	147
3.3.8.2.1.2. Active Directory 設定の編集・更新	147
3.3.9. アカウント設定機能	149
3.3.9.1. 画面構成	149
3.3.9.1.1. アカウント設定画面	149
3.3.9.2. 実行例	150
3.3.9.2.1. 設定	150
3.3.9.2.1.1. アカウント設定画面の表示	150
3.3.9.2.1.2. パスワードの編集・更新	151
3.3.10. ヘルプ機能	152

3.3.10.1. 実行例	152
3.3.11. ログアウト	154
3.3.11.1. 実行例	154
4. DAMGUN VIEWER(表示パート) 機能ガイド	155
4.1. 機能一覧	155
4.2. 機能概要	155
4.2.1. ステータス表示機能	155
4.2.2. ボリューム統計表示機能	155
4.2.3. 検索機能	155
4.2.3.1. 一覧表示機能	155
4.2.3.2. 世代検索機能	155
4.3. ユーザインタフェースおよび使用方法	156
4.3.1. ログイン画面(Default 認証)	156
4.3.1.1. 画面構成	156
4.3.2. ログイン画面(Active Directory 認証)	157
4.3.2.1. 画面構成	157
4.3.3. グループ選択画面	158
4.3.3.1. 画面構成	158
4.3.4. Top(ダッシュボード)画面	159
4.3.4.1. 画面構成	159
4.3.5. ステータス表示機能	163
4.3.5.1. 画面構成	163
4.3.5.1.1. ステータス詳細画面	163
4.3.5.1.2. ステータス詳細画面 - ドライブ詳細情報	166
4.3.5.2. 実行例	168
4.3.5.2.1. カレンダーから日付を選択	168
4.3.5.2.2. ステータス詳細画面とドライブ詳細情報の表示	169
4.3.6. ボリューム統計表示機能	170
4.3.6.1. 画面構成	170
4.3.6.1.1. 検索画面(検索前)	170
4.3.6.1.2. 一覧画面(検索後)	171
4.3.6.1.3. ドライブ詳細画面	173
4.3.6.2. 実行例	175
4.3.6.2.1. 検索画面の表示	175
4.3.6.2.2. ボリューム統計情報の検索	176
4.3.6.2.3. 対象世代の選択	176
4.3.6.2.4. 対象ドライブの選択	177
4.3.6.2.5. ドライブ詳細画面の表示	178
4.3.7. ファイル一覧表示機能	180
4.3.7.1. 画面構成	180
4.3.7.1.1. 検索画面(検索前)	180
4.3.7.1.2. ファイル一覧画面(検索後)	182
4.3.7.1.3. ファイル詳細表示(ファイル)	184
4.3.7.1.4. ファイル詳細表示(ファイル)	185
4.3.7.1.5. リスト拡大表示	186
4.3.7.2. 実行例	188
4.3.7.2.1. 検索・表示	188
4.3.7.2.1.1. 検索画面の表示	188
4.3.7.2.1.2. 対象ボリュームの検索	189
4.3.7.2.1.3. ファイル一覧画面の表示	190
4.3.7.2.1.4. ファイル詳細表示	191
4.3.7.2.2. ダウンロード	192
4.3.7.2.2.1. ファイル一覧画面の表示	192
4.3.7.2.2.2. ダウンロード	192
4.3.8. 世代検索機能	194
4.3.8.1. 画面構成	194
4.3.8.1.1. 検索画面(検索前)	194
4.3.8.1.2. 世代一覧画面(検索後)	197
4.3.8.2. 実行例	200
4.3.8.2.1. 検索・表示	200
4.3.8.2.1.1. 検索画面の表示	200

4.3.8.2.1.2. 対象ファイルの検索	201
4.3.8.2.1.3. 世代一覧画面の表示	202
4.3.8.2.2. ダウンロード	203
4.3.8.2.2.1. 世代一覧画面の表示	203
4.3.8.2.2.2. ダウンロード	203
4.3.9. アカウント設定機能	205
4.3.9.1. 画面構成	205
4.3.9.1.1. アカウント設定画面	205
4.3.9.2. 実行例	206
4.3.9.2.1. 設定	206
4.3.9.2.1.1. アカウント設定画面の表示	206
4.3.9.2.1.2. パスワードの編集・更新	207
4.3.10. ヘルプ画面	208
4.3.10.1. 実行例	208
4.3.11. ログアウト	210
4.3.11.1. 実行例	210
5. その他	211
5.1. 商標について	211
5.2. お問い合わせについて	211

1. 動作環境

1.1. ハードウェア構成(DAMGUN プラグインを含む)



1.2. 解析可能なディスク

GPT または MBR 規格によってフォーマットされた、NTFS パーティションを有するハードディスクやリムーバブルメディア (フラッシュメモリ等)

※対象のハードディスクは、オンライン／オフラインいずれの状態でも解析可能です

1.3. ソフトウェア構成

1.3.1. DAMGUN Server

1.3.1.1. 解析パート

プラットフォーム		OS
Windows	64bit	Windows Server 2008 R2 Service Pack 1
		Windows Server 2012 R2
		※更新プログラム [KB2919442] の適用が必要
		Windows 7 Service Pack 1 以降

※最新の Windows Update を適用の場合のみ動作保証とします

※Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降)の適用が必要です

1.3.1.2. 表示パート(Web サーバ)

Apache 2.2.x および、Apache 2.2.x が動作する Windows サーバ

※DAMGUN Server(解析パート、Web サーバ)、DAMGUN Database は全ての機能を 1 台にて共有が可能です
(上記機能を全てセットアップする事で、1 台の PC でのスタンドアロン運用が可能です)

1.3.2. DAMGUN Database

MySQL 5.6.x および MySQL 5.6.x が動作する Windows サーバ

《 注意事項 》

このセットアッププログラムには、MySQL 5.6.x 本体のインストーラおよびインストール機能は含まれておりません。
MySQL 5.6.x 本体のインストールについては、別途、お客様ご自身にて実施してください。

※MySQLに関する詳細は、以下の Web サイトをご参照ください

<https://www.mysql.com/jp/products/community/>

※DAMGUN Server(解析パート、Web サーバ)、DAMGUN Database は全ての機能を 1 台にて共有が可能です
(上記機能を全てセットアップする事で、1 台の PC でのスタンドアロン運用が可能です)

1.3.3. DAMGUN Viewer

1.3.3.1. 表示パート(Web クライアント)

下記の Web ブラウザおよび、下記 Web ブラウザが動作する PC

プラットフォーム	Web ブラウザ
Windows (32bit または 64bit)	Microsoft Internet Explorer 11 以降
	Mozilla FireFox 52 以降
	Google Chrome 54 以降

《 注意 》

本書では操作説明用の画面(ブラウザ)に Google Chrome を使用しております。

お客様でお使いのブラウザが Google Chrome 以外の場合、本書記載内容と実画面の表示方法等が一部異なる場合がございますので、ご注意ください。(表示されている内容そのものに差異はございません)

2. DAMGUN Server(解析パート) 機能ガイド

DAMGUN Server(解析パート)は、指定されたディスクからファイル情報を抽出し、データベース化します。

(※以降、このデータベースを「DAMGUN Database」と称します)

2.1. 機能一覧

DAMGUN Server は、以下の機能を提供します。

機能	説明
情報取得機能	指定したディスクのファイル情報を抽出し、データベース化します
NTFS 解析処理	指定したディスクのファイル情報を DAMGUN Database に登録します
NTFS 解析後処理	ファイル情報抽出処理で一時的に利用した DAMGUN Database をクリーンアップします
世代管理機能	指定したディスクの世代情報を DAMGUN Database から削除します
解析データ世代管理・登録処理	指定したディスクについて、DAMGUN Database 内に削除指示フラグを設定します
解析データ世代管理・削除処理	DAMGUN Database 内に存在する削除指示フラグ付データを削除します
進捗管理機能	情報取得時の進捗状況や実行結果を DAMGUN Database に登録します
解析作業進捗チェック	情報取得時の進捗状況や実行結果を管理します
ユーティリティ機能	DAMGUN Database に関する各種ユーティリティ機能です
DAMGUN Server 管理画面	ファイル情報の抽出、一時的に利用した DAMGUN Database のクリーンアップ、世代管理を GUI インタフェースで実行します
解析作業進捗情報管理	進捗状況を GUI インタフェースで変更、管理します
解析結果チェック用ツール	DAMGUN Database に登録された情報もしくは Windows 上にマウントされたディスク上のファイル構造をファイルに出力します

2.2. 機能概要

2.2.1. 情報取得機能

2.2.1.1. NTFS 解析処理

定義ファイルに指定したディスクもしくは直接指定したディスク上に存在するファイル情報を解析/抽出し、DAMGUN Database にファイル名、ディレクトリ名、作成日付、更新日付、ファイルサイズを登録します。

DAMGUN Database 登録処理を高速化するため、DAMGUN Database の一時領域を利用します。

ディスクを解析する際、Windows 上でディスクをオンラインにすることなく、オフライン状態での解析が可能です。

2.2.1.2. NTFS 解析後処理

上記「NTFS 解析処理」で利用した DAMGUN Database の一時領域から、不要データをクリーンアップします。

本処理は、上記「NTFS 解析処理」の後続処理で自動的に実行します。

2.2.2. 世代管理機能

2.2.2.1. 解析データ世代管理・登録処理

DAMGUN Database に登録しているデータから、指定した世代のデータを削除するための削除指示フラグを DAMGUN Database に設定します。

DAMGUN Database からの世代削除は多くの負荷が掛かるため、バックアップ処理の中で削除を実行すると、バックアップ実行時間が間延びする可能性があるため、設定処理と削除処理を分離しています。

2.2.2.2. 解析データ世代管理・削除処理

上記「解析データ世代管理・登録処理」で DAMGUN Database 上に設定した削除指示フラグに従い、DAMGUN Database から対象データを削除します。

2.2.3. 進捗管理機能

2.2.3.1. 解析作業進捗チェック

ディスク解析の進捗状況を DAMGUN Database に登録します。

本データは、DAMGUN Viewer が利用します。

2.2.4. ユーティリティ機能

2.2.4.1. DAMGUN Server 管理画面

ディスク上に存在するファイル情報の解析、処理中断による排他制御情報の保守、世代管理機能を CLI ではなく、GUI インタフェースで提供します。

2.2.4.2. 解析作業進捗情報管理

DAMGUN Server (NTFS 解析処理) 実行中に発生したエラー状態(ステータス)の変更手段を GUI インタフェースで提供します。

2.2.4.3. 解析結果チェック用ツール

DAMGUN Database に登録された情報もしくは Windows 上にマウントされたディスク上のファイル構造をファイルに出力する手段を GUI インタフェースで提供します。

これらのデータを比較することで登録データをチェックすることが可能です。

本ユーティリティは多くの CPU とメモリを利用しますので、ご使用の際はご注意ください。

2.3. ユーザインタフェースおよび使用方法

2.3.1. 情報取得機能

2.3.1.1. NTFS 解析処理 (ntfsa.exe)

NTFS 解析処理の使用方法を以下に示します。

ntfsa.exe <定義ファイル>	または、
ntfsa.exe <定義ファイル> <物理ドライブ番号>	または、
ntfsa.exe <定義ファイル> <物理ドライブ番号> <パーティション番号>	

<定義ファイル>

処理対象の<定義ファイル>を指定します。

(例) ntfsa.ini

<処理対象の物理ドライブ番号>

特定のドライブを対象とする場合、指定した<定義ファイル>中の、<物理ドライブ番号>を指定します。

<物理ドライブ番号>の指定がない場合、全てのパーティションの情報取得を行います。

(例) ¥¥¥physicaldrive1

<処理対象のパーティション番号>

特定のパーティションを対象とする場合、指定した<定義ファイル>中の、<物理ドライブ番号> <パーティション番号> のパーティションに関する情報取得を行います。

(例) 0

入力情報/出力情報/エラー情報を以下に示します。

区分	内容	
入力	第 1 引数	定義ファイル(必須)
	第 2 引数	処理対象ドライブ(任意)
	第 3 引数	処理対象パーティション番号(任意)
出力	出力先: 標準出力、実行ログ	
エラー	出力先: 標準出力、実行ログ	
戻り値	0: 正常終了 -1: 異常終了	

2.3.1.2. NTFS 解析後処理 (ntfsa_Post.exe)

NTFS 解析後処理の使用方法を以下に示します。

ntfsa_Post.exe <定義ファイル> または、
ntfsa_Post.exe <定義ファイル> <システム名> <VC 作成日付 (日付部)> <VC 作成日付 (時刻部)> <ドライブ名>

<定義ファイル>

処理対象の<定義ファイル>を指定します。

(例) ntfsa.ini

<システム名>

特定のデータを対象とする場合、指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<システム名>を指定します

※「システム名」とは、定義ファイル内で定義されているシステム名 (VCGroupName) を表します (以降、同様)

(例) NTFS システム

<VC 作成日付(日付部)>

特定のデータを対象とする場合、指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<VC 作成日付(日付部)>を指定します。

※「VC 作成日付」とは、定義ファイル内で定義されている Snapshot の作成日時 (VCCreateDT) を表します

(以降、同様)

(例) 2018/07/01

<VC 作成日付(時刻部)>

特定のデータを対象とする場合、指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<VC 作成日付(時刻部)>を指定します。

(例) 00:00:00

<処理対象ドライブ名>

特定のデータを対象とする場合、指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<ドライブ名>を指定します。

※「ドライブ名」とは、定義ファイル内で定義されているドライブ名 (DriveName) を表します (以降、同様)

(例) ディスク 1

入力情報/出力情報/エラー情報を以下に示します。

区分	内容	
入力	第 1 引数	定義ファイル(必須)
	第 2 引数	システム名(任意)
	第 3 引数	VC 作成日付(日付部)(任意)
	第 4 引数	VC 作成日付(時刻部)(任意)
	第 5 引数	処理対象ドライブ名(任意)
出力	出力先: 標準出力、実行ログ	
エラー	出力先: 標準出力、実行ログ	
戻り値	0: 正常終了 -1: 異常終了	

2.3.2. 世代管理機能

2.3.2.1. 解析データ世代管理・登録処理 (ntfsa_SetGen.exe)

解析データ世代管理・登録処理の使用方法を以下に示します。

```
ntfsa_SetGen.exe <定義ファイル> <システム名> <VC 作成日付 (日付部)> <VC 作成日付 (時刻部)> <ドライブ名>
```

<定義ファイル>

処理対象の<定義ファイル>を指定します。

(例) ntfsa.ini

<システム名>

指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<システム名>を指定します

(例) NTFS システム

<VC 作成日付(日付部)>

指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<VC 作成日付(日付部)>を指定します。

(例) 2018/07/01

<VC 作成日付(時刻部)>

指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<VC 作成日付(時刻部)>を指定します。

(例) 00:00:00

<処理対象ドライブ名>

指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<ドライブ名>を指定します。

(例) ディスク 1

入力情報/出力情報/エラー情報を以下に示します。

区分	内容	
入力	第 1 引数	定義ファイル(必須)
	第 2 引数	システム名(必須)
	第 3 引数	VC 作成日付(日付部)(必須)
	第 4 引数	VC 作成日付(時刻部)(必須)
	第 5 引数	処理対象ドライブ名(必須)
出力	出力先:標準出力、実行ログ	
エラー	出力先:標準出力、実行ログ	
戻り値	0:正常終了 -1:異常終了	

2.3.2.2. 解析データ世代管理・削除処理 (ntfsa_Delete.exe)

解析データ世代管理・削除処理の使用方法を以下に示します。

ntfsa_Delete.exe <定義ファイル>

<定義ファイル>

処理対象の<定義ファイル>を指定します。

(例) ntfsa.ini

入力情報/出力情報/エラー情報を以下に示します。

区分	内容	
入力	第 1 引数	定義ファイル(必須)
出力	出力先:標準出力、実行ログ	
エラー	出力先:標準出力、実行ログ	
戻り値	0: 正常終了 -1: 異常終了	

2.3.3. 進捗管理機能

2.3.3.1. 解析作業進捗チェック (ntfsa_PrgsCheck.exe)

解析作業進捗チェックの使用方法を以下に示します。

```
ntfsa_PrgsCheck.exe <定義ファイル> <システム名> <VC 作成日付 (日付部)> <VC 作成日付 (時刻部)> <ドライブ名> <ボリューム名>
```

<定義ファイル>

処理対象の<定義ファイル>を指定します。

(例) ntfsa.ini

<システム名>

処理対象の<システム名>を指定します

(例) NTFS システム

<VC 作成日付(日付部)>

指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<VC 作成日付(日付部)>を指定します。

(例) 2018/07/01

<VC 作成日付(時刻部)>

指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<VC 作成日付(時刻部)>を指定します。

(例) 00:00:00

<処理対象ドライブ名>

指定した<定義ファイル>中の、指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<ドライブ名>を指定します。

(例) ディスク 1

<処理対象ボリューム名>

指定した<定義ファイル>中の、指定した<定義ファイル>中の、処理対象の<ボリューム名>を指定します。

※「ボリューム名」とは、定義ファイル内で定義されているボリューム名 (VolumeNames) 群の中のいずれか一つを表します (以降、同様)

(例) ボリューム 2-1

入力情報/出力情報/エラー情報を以下に示します。

区分	内容	
入力	第 1 引数	定義ファイル(必須)
	第 2 引数	システム名(必須)
	第 3 引数	VC 作成日付(日付部) (必須)
	第 4 引数	VC 作成日付(時刻部) (必須)
	第 5 引数	処理対象ドライブ名(必須)
	第 6 引数	処理対象ボリューム名(必須)
出力	出力先: 標準出力、実行ログ	
エラー	出力先: 標準出力、実行ログ	
戻り値	0: 正常終了 -1: 異常終了	

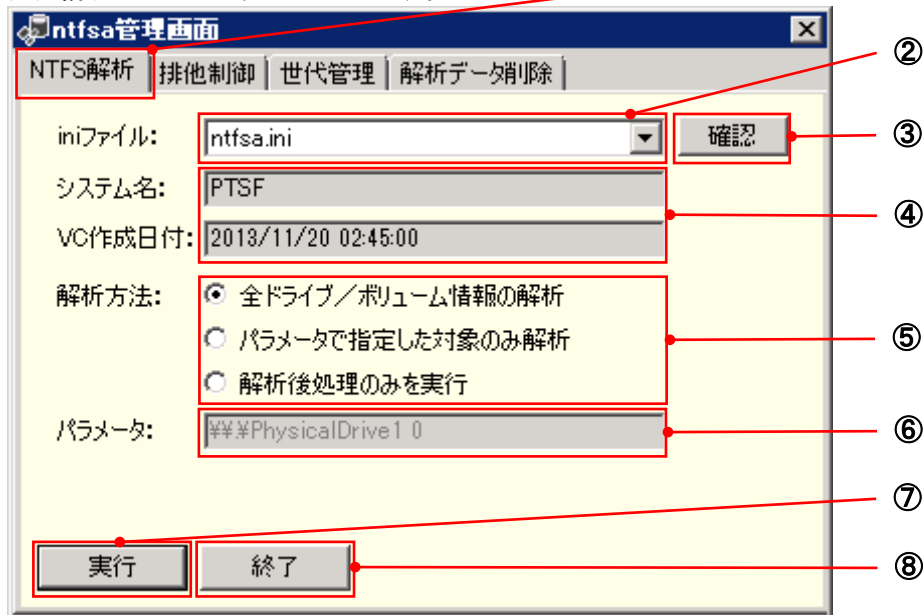
2.3.4. ユーティリティ機能

2.3.4.1. DAMGUN Server 管理画面 (ntfsa 管理画面、ntfsa_CtrlForm.exe)

2.3.4.1.1. NTFS 解析機能

2.3.4.1.1.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。



① 機能タブ

実行したい機能を選択します。

ここでは「NTFS 解析」機能についてのみ解説します。

② ini ファイル(コンボボックス)

DAMGUN Server および関連ツール群をインストールしたフォルダ中に存在する全ての定義ファイル(拡張子が「～.ini」のファイル)がリストに表示されていますので、その中から本処理で使用する定義ファイルを選択します。

③ 確認ボタン

上記②. で指定された定義ファイルの内容を確認するためのボタンです。

定義ファイルを選択後、この「確認」ボタンをクリックすると、メモ帳が起動して定義ファイルの内容を確認することが出来ます。

(必要に応じて、定義ファイルの内容を変更して保存するなどの操作も可能です)

④ システム名、VC 作成日付(表示専用テキストボックス)

上記②. で指定した定義ファイルを読み込んで取得された、システム名および Snapshot 作成日付です。

⑤ 解析方法(ラジオボタン)

解析する対象(ドライブ、ボリューム)や処理内容を選択します。

・「全ドライブ／ボリューム情報の解析」を指定した場合

上記②. で指定された定義ファイルに定義されている全ドライブ内のボリュームを一括で解析します。
この解析方法を選択した場合は、NTFS 解析処理と NTFS 解析後処理がセットで実行されます。

・「パラメータで指定した対象のみ解析」を指定した場合

上記②. で指定された定義ファイルおよび、下記⑤. で指定されたパラメータを使用して解析を行います。
この解析方法を選択した場合は、NTFS 解析処理と NTFS 解析後処理がセットで実行されます。

・「解析後処理のみを実行」を指定した場合

上記②. で指定された定義ファイルを使用して、NTFS 解析後処理のみを実行します。

⑥ パラメータ(テキストボックス)

上記⑤. にて、解析方法を「パラメータで指定した対象のみ解析」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。
パラメータ(定義ファイルの指定を除く)の入力方法は、前述「[2.3.1.1. NTFS 解析処理\(ntfsa.exe\)](#)」を参照してください。

⑦ 実行ボタン

上記②. ～⑥. で指定した条件に従って、処理対象ドライブ／ボリュームの NTFS 解析処理および NTFS 解析後処理
(または NTFS 解析後処理のみ)を実行します。

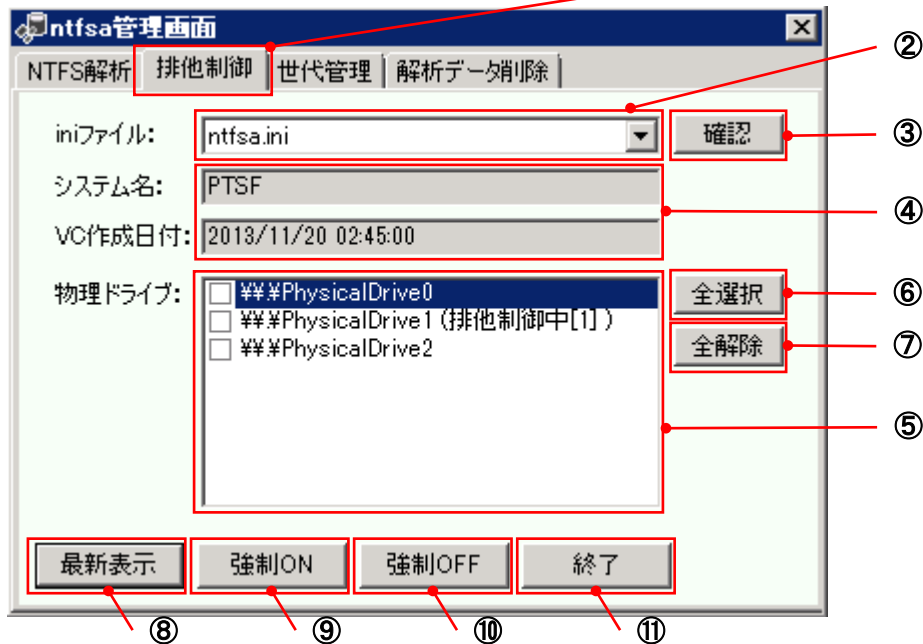
⑧ 終了ボタン

DAMGUN Server 管理画面を終了します。

2.3.4.1.2. 排他制御機能

2.3.4.1.2.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。



① 機能タブ

実行したい機能を選択します。

ここでは「排他制御」機能についてのみ解説します。

② ini ファイル(コンボボックス)

DAMGUN Server および関連ツール群をインストールしたフォルダ中に存在する全ての定義ファイル(拡張子が「～.ini」のファイル)がリストに表示されていますので、その中から本処理で使用する定義ファイルを選択します。

③ 確認ボタン

上記②. で指定された定義ファイルの内容を確認するためのボタンです。

定義ファイルを選択後、この「確認」ボタンをクリックすると、メモ帳が起動して定義ファイルの内容を確認することが出来ます。

(必要に応じて、定義ファイルの内容を変更して保存などの操作も可能です)

④ システム名、VC 作成日付(表示専用テキストボックス)

上記②. で指定した定義ファイルを読み込んで取得された、システム名および Snapshot 作成日付です。

⑤ 物理ドライブ(リストボックス)

上記②. で指定された定義ファイル(上記④. のシステム名および Snapshot 作成日付)に該当する排他制御情報を DAMGUN Database から読み込み、そこで取得された物理ドライブ名と、その排他制御の有無が表示されています。

下記⑨. または⑩. の操作により排他制御情報の強制 ON/OFF を行う場合は、対象となる物理ドライブのチェックボックスを選択状態(ON)に設定してください。(このチェックボックスは複数選択が可能です)

この情報は、上記①. の定義ファイルを選択(変更)した場合や、下記⑧. の最新表示ボタン・クリック時にリフレッシュされます。

⑥ 全選択ボタン

上記⑤. の物理ドライブ(リストボックス)の全要素を、選択状態(ON)に設定します。

⑦ 全解除ボタン

上記⑤. の物理ドライブ(リストボックス)の全要素を、非選択状態(OFF)に設定します。

⑧ 最新表示ボタン

上記⑤. の情報を最新状態にリフレッシュします。

⑨ 強制 ON ボタン

上記⑤. で選択状態(ON)の物理ドライブに関する排他制御情報を、全て ON (排他制御中)として DAMGUN Database に登録します。

⑩ 強制 OFF ボタン

上記⑤. で選択状態(OFF)の物理ドライブに関する排他制御情報を、全て OFF (排他制御なし)として DAMGUN Database に登録します。

⑪ 終了ボタン

DAMGUN Server 管理画面を終了します。

2.3.4.1.3. 世代管理機能

2.3.4.1.3.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。

The screenshot shows the 'ntfsa管理画面' (ntfsa Management Screen) with the '世代管理' (Generation Management) tab selected. The interface includes the following components:

- ① 機能タブ (Function Tab): The '世代管理' (Generation Management) tab is selected.
- ② iniファイル (ini File): A dropdown menu showing 'ntfsa.ini'.
- ③ 確認 (Confirm): A button to confirm the selection of the ini file.
- ④ システム名 (System Name): A text box showing 'PTSF'.
- ⑤ VC作成日付 (VC Creation Date): A text box showing '2013/11/20 02:45:00'.
- ⑥ 処理種別 (Processing Type): Radio buttons for '世代管理登録(世代別データの削除予約)' (Generation Management Registration (Reservation for deletion of data by generation)) and '世代管理実行(世代別データの削除実行)' (Generation Management Execution (Execution of deletion of data by generation)).
- ⑦ パラメータ1 (Parameter 1): A text box showing 'PTSF' (System Name).
- ⑧ パラメータ2 (Parameter 2): A text box showing '2013/11/20 02:45:00' (VC Creation Date).
- ⑨ パラメータ3 (Parameter 3): A text box showing 'PTSF_F_DB01' (Drive Name).
- ⑩ 実行 (Execute): A button to execute the operation.
- ⑪ 終了 (End): A button to end the operation.

① 機能タブ

実行したい機能を選択します。

ここでは「世代管理」機能についてのみ解説します。

② ini ファイル(コンボボックス)

DAMGUN Server および関連ツール群をインストールしたフォルダ中に存在する全ての定義ファイル(拡張子が「～.ini」のファイル)がリストに表示されていますので、その中から本処理で使用する定義ファイルを選択します。

③ 確認ボタン

上記②. で指定された定義ファイルの内容を確認するためのボタンです。

定義ファイルを選択後、この「確認」ボタンをクリックすると、メモ帳が起動して定義ファイルの内容を確認することが出来ます。

(必要に応じて、定義ファイルの内容を変更して保存するなどの操作も可能です)

④ システム名、VC 作成日付(表示専用テキストボックス)

上記②. で指定した定義ファイルを読み込んで取得された、システム名および Snapshot 作成日付です。

⑤ 処理種別(ラジオボタン)

処理の種別を、以下より選択します。

・世代管理登録(世代別データの削除予約)

下記⑥. ～⑧. で指定されたパラメータを使用して、DAMGUN Database 上に登録しているデータから、指定した世代のデータを削除するための削除指示フラグを DAMGUN Database 上に設定します。

・世代管理実行(世代別データの削除実行)

あらかじめ DAMGUN Database 上に設定されている削除指示フラグに従い、DAMGUN Database 上から対象データを削除します。

⑥ パラメータ1(テキストボックス)

上記⑤. にて、処理種別を「世代管理実行(世代別データの削除予約)」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。

パラメータ(定義ファイルの指定を除く)の入力方法は、前述「[2.3.2.1. 解析データ世代管理・登録処理\(ntfsa_SetGen.exe\)](#)」を参照してください。

⑦ パラメータ2(テキストボックス)

上記⑤. にて、処理種別を「世代管理実行(世代別データの削除予約)」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。

パラメータ(定義ファイルの指定を除く)の入力方法は、前述「[2.3.2.1. 解析データ世代管理・登録処理\(ntfsa_SetGen.exe\)](#)」を参照してください。

⑧ パラメータ3(テキストボックス)

上記⑤. にて、処理種別を「世代管理実行(世代別データの削除予約)」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。

パラメータ(定義ファイルの指定を除く)の入力方法は、前述「[2.3.2.1. 解析データ世代管理・登録処理\(ntfsa_SetGen.exe\)](#)」を参照してください。

⑨ 実行ボタン

上記②. ～⑧. で指定した条件に従って、解析データ世代管理・登録処理または解析データ世代管理・削除処理を実行します。

⑩ 終了ボタン

DAMGUN Server 管理画面を終了します。

2.3.4.1.4. 解析データ削除機能

2.3.4.1.4.1. 画面構成 (※「日付範囲を一括削除」の場合)

画面構成は以下のようになっています。

① 機能タブ

実行したい機能を選択します。
ここでは「解析データ削除」機能についてのみ解説します。

② ini ファイル(コンボボックス)

DAMGUN Server および関連ツール群をインストールしたフォルダ中に存在する全ての定義ファイル(拡張子が「～.ini」のファイル)がリストに表示されていますので、その中から本処理で使用する定義ファイルを選択します。

③ 確認ボタン

上記②. で指定された定義ファイルの内容を確認するためのボタンです。
定義ファイルを選択後、この「確認」ボタンをクリックすると、メモ帳が起動して定義ファイルの内容を確認することができます。
(必要に応じて、定義ファイルの内容を変更して保存するなどの操作も可能です)

④ システム名、VC 作成日付(表示専用テキストボックス)

上記②. で指定した定義ファイルを読み込んで取得された、システム名および Snapshot 作成日付です。

⑤ 削除対象(ラジオボタン)

削除の対象となるデータの条件指定範囲を選択します。
ここでは「日付範囲を一括削除」を選択した場合についてのみ解説します。

⑥ 取得日付・開始

上記⑤. にて、削除対象を「日付範囲を一括削除」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。

処理実行時のシステム日付が標準値として表示されていますので、この日付を手入力にて変更するか、(日付欄の右隣)カレンダーアイコンをクリックして表示されるカレンダー(下記⑨. を参照)から選択して、削除対象の開始日付を指定します。

⑦ 取得日付・終了

上記⑤. にて、削除対象を「日付範囲を一括削除」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。

処理実行時のシステム日付が標準値として表示されていますので、この日付を手入力にて変更するか、(日付欄の右隣)カレンダーアイコンをクリックして表示されるカレンダー(下記⑨. を参照)から選択して、削除対象の終了日付を指定します。

⑧ 取得日付・開始または終了(カレンダー)

上記⑤. にて、削除対象を「日付範囲を一括削除」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。

取得日付(開始または終了)欄の右隣のカレンダーアイコンをクリックして表示されたカレンダーから、削除対象の開始または終了日付を選択します。

⑪ 実行ボタン

上記②. ～⑧. で指定した条件に従って、DAMGUN Database 上から対象データを削除します。

⑫ 終了ボタン

DAMGUN Server 管理画面を終了します。

2.3.4.1.4.2. 画面構成 (※「指定したドライブ／ボリュームのみ削除」の場合)

画面構成は以下のようになっています。

The screenshot shows the 'ntfsa管理画面' (NTFSA Management Screen) with the '解析データ削除' (Delete Analysis Data) tab selected. The interface includes the following elements:

- ①** 機能タブ (Function Tab): The '解析データ削除' (Delete Analysis Data) tab is selected.
- ②** iniファイル (ini File): A dropdown menu showing 'ntfsa.ini'.
- ③** 確認 (Confirm): A button next to the ini file dropdown.
- ④** システム名 (System Name): A text box showing 'PTSF'.
- ⑤** VC作成日付 (VC Creation Date): A text box showing '2013/11/20 02:45:00'.
- ⑥** 削除対象 (Deletion Target): Radio buttons for '日付範囲を一括削除' (Delete all date ranges) and '指定したドライブ／ボリュームのみ削除' (Delete only specified drive/volume).
- ⑦** 取得日付 (Acquisition Date): A dropdown menu showing '2013/11/20 17:55:27'.
- ⑧** ドライブ (Drive): A dropdown menu showing 'PTSF_F_DB01'.
- ⑨** ボリューム (Volume): A dropdown menu showing 'PTSF_FR01'.
- ⑩** 全て (All): Checkboxes next to the drive and volume dropdowns.
- ⑪** 実行 (Execute): A button at the bottom left.
- ⑫** 終了 (End): A button at the bottom right.

① 機能タブ

実行したい機能を選択します。

ここでは「解析データ削除」機能についてのみ解説します。

② ini ファイル(コンボボックス)

DAMGUN Server および関連ツール群をインストールしたフォルダ中に存在する全ての定義ファイル(拡張子が「～.ini」のファイル)がリストに表示されていますので、その中から本処理で使用する定義ファイルを選択します。

③ 確認ボタン

上記②. で指定された定義ファイルの内容を確認するためのボタンです。

定義ファイルを選択後、この「確認」ボタンをクリックすると、メモ帳が起動して定義ファイルの内容を確認することが出来ます。

(必要に応じて、定義ファイルの内容を変更して保存するなどの操作も可能です)

④ システム名、VC 作成日付(表示専用テキストボックス)

上記②. で指定した定義ファイルを読み込んで取得された、システム名および Snapshot 作成日付です。

⑤ 削除対象(ラジオボタン)

削除の対象となるデータの条件指定範囲を選択します。

ここでは「指定したドライブ／ボリュームのみ削除」を選択した場合についてのみ解説します。

⑥ 取得日付(リストボックス)

上記⑤. にて、削除対象を「指定したドライブ／ボリュームのみ削除」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。

上記②. で指定された定義ファイル(上記④. のシステム名および Snapshot 作成日付)に該当する取得履歴(解析実行時の履歴情報)を DAMGUN Database から読み込んで取得された取得日付(解析の実行日付)の一覧が表示されていますので、その中から削除対象にしたい取得日付を選択してください。

この情報は、上記②. の定義ファイルを選択(変更)した場合にリフレッシュされます。

⑦ ドライブ(リストボックス)

上記⑤. にて、削除対象を「指定したドライブ／ボリュームのみ削除」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。
上記⑥. で指定された取得日付に該当する取得履歴(解析実行時の履歴情報)を DAMGUN Database から読み込んで取得されたドライブ名の一覧が表示されていますので、その中から削除対象にしたいドライブを選択してください。

この情報は、上記⑥. の取得日付を選択(変更)した場合にリフレッシュされます。

⑧ 全て(チェックボックス) ※上記⑦. 「ドライブ」欄の右隣

上記⑤. にて、削除対象を「指定したドライブ／ボリュームのみ削除」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。
このチェックボックスを選択状態(ON)にすると、上記⑦. のドライブ(リストボックス)の全要素を選択したこととみなされ、上記⑥. で指定された取得日付に該当する全てのドライブおよびボリュームが削除対象となります。

⑨ ボリューム(リストボックス)

上記⑤. にて、削除対象を「指定したドライブ／ボリュームのみ削除」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。
上記⑦. で指定されたドライブに該当する取得履歴(解析実行時の履歴情報)を DAMGUN Database から読み込んで取得されたボリューム名の一覧が表示されていますので、その中から削除対象にしたいボリュームを選択してください。

この情報は、上記⑦. のドライブを選択(変更)した場合にリフレッシュされます。

⑩ 全て(チェックボックス) ※上記⑨. 「ボリューム」欄の右隣

上記⑤. にて、削除対象を「指定したドライブ／ボリュームのみ削除」に指定した場合にのみ入力することが出来ます。
このチェックボックスを選択状態(ON)にすると、上記⑨. のボリューム(リストボックス)の全要素を選択したこととみなされ、上記⑥. で指定された取得日付と上記⑦. で指定されたドライブに該当する全てのボリュームが削除対象となります。

⑪ 実行ボタン

上記②. ～⑩. で指定した条件に従って、DAMGUN Database 上から対象データを削除します。

⑫ 全て(チェックボックス) ※上記⑨. 「ボリューム」欄の右隣

DAMGUN Server 管理画面を終了します。

2.3.4.2. 進捗状況更新ユーティリティ(ntfsa 作業進捗情報管理、ntfsa_Progress.exe)

2.3.4.2.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。

The screenshot shows the 'ntfsa作業進捗情報管理' window. It includes a top section for configuration and a main table for progress information.

Configuration Section:

- ① iniファイル: A dropdown menu showing 'ntfsa.ini'.
- 確認: A button next to the ini file selection.
- ③ システム名: A text box containing 'PTSF'.
- VC作成日付: A text box containing '2013/11/20 02:45:00'.
- ④ 対象ステータス: A set of checkboxes including '実行中', '解析終了', '正常終了', 'エラー中断', and '強制終了'.
- ⑤ 検索: A button below the status checkboxes.

Table Section:

※プライマリキー(赤字)項目は変更出来ません

削除	システム名	VC作成日付	ドライブ番号	ボリューム番号	プロセス開始日時	プロセスID	解析開始日時	解析終了日時	ドライブ名
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/12 2:45	2	1	2013/11/13 14:47	3760	2013/11/13 14:47	2013/11/13 15:37	PTSF_D_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/13 2:45	1	1	2013/11/13 10:41	3112	2013/11/13 10:41	2013/11/13 13:25	PTSF_D_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/13 2:45	5	1	2013/11/20 11:05	4036	2013/11/20 11:05	2013/11/20 11:08	PTSF_C_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/20 2:45	6	1	2013/11/20 16:26	3260	2013/11/20 16:26	2013/11/20 20:54	PTSF_C_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/20 2:45	7	1	2013/11/20 16:40	4088	2013/11/20 16:40	2013/11/20 20:54	PTSF_C_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/20 2:45	8	1	2013/11/20 16:48	2076	2013/11/20 16:48	2013/11/20 20:54	PTSF_C_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/20 2:45	9	1	2013/11/20 17:52	2816	2013/11/20 17:52	2013/11/20 20:54	PTSF_C_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/20 2:45	10	1	2013/11/20 17:55	3916	2013/11/20 17:55	2013/11/20 20:54	PTSF_D_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/20 2:45	11	1	2013/11/20 18:43	3412	2013/11/20 18:43	2013/11/20 20:54	PTSF_D_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/20 2:45	12	1	2013/11/20 19:42	1904	2013/11/20 19:42	2013/11/20 20:54	PTSF_C_DB...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/11/20 2:45	14	0	2013/12/16 17:21	2624	2013/12/16 17:21	2013/12/16 17:42	PTSF_F_DB01...
<input type="checkbox"/>	PTSF	2013/12/03 2:45	0	0	2013/12/03 2:45	1209	2013/12/03 2:45	2013/12/03 4:45	PTSF_X_DB01...
<input type="checkbox"/>	PTSF2	2013/11/20 2:45	13	1	2013/11/20 19:46	3156	2013/11/20 19:46	2013/11/20 20:54	PTSF_C_DB...

At the bottom, there are buttons for ⑦ 更新 (Update) and ⑧ 終了 (End).

① ini ファイル(コンボボックス)

DAMGUN Server および関連ツール群をインストールしたフォルダ中に存在する全ての定義ファイル(拡張子が「～.ini」のファイル)がリストに表示されていますので、その中から本処理で使用する定義ファイルを選択します。

② 確認ボタン

上記①. で指定された定義ファイルの内容を確認するためのボタンです。

定義ファイルを選択後、この「確認」ボタンをクリックすると、メモ帳が起動して定義ファイルの内容を確認することが出来ます。

(必要に応じて、定義ファイルの内容を変更して保存するなどの操作も可能です)

③ システム名、VC 作成日付(表示専用テキストボックス)

上記①. で指定した定義ファイルを読み込んで取得された、システム名および Snapshot 作成日付です。

④ 対象ステータス(チェックボックス)

検索および管理の対象となるステータスを選択します。(このチェックボックスは複数選択が可能です)

⑤ 検索ボタン

上記①. ～④. で指定した条件に従って、進捗状況(解析状況)を DAMGUN Database から検索し、結果を下記⑥. に一覧表示します。

⑥ 作業進捗情報一覧

上記⑤. で検索された進捗状況(解析状況)が一覧表示されています。
この一覧にて、作業進捗情報を修正または削除することができます。

・作業進捗情報を修正する場合

作業進捗情報一覧から、該当する行の各項目値を手入力(またはリストボックスから選択)で変更してください。
但し、以下の項目については変更することが出来ませんので、ご注意ください。

システム名
VC 作成日付
ドライブ番号
ボリューム番号
プロセス開始日付

・作業進捗情報を削除する場合

作業進捗情報一覧から、該当する行の左端「削除」チェックボックスを選択状態(ON)にしてください。

⑦ 更新ボタン

上記⑥. で修正または削除された内容を、DAMGUN Database に反映します。

⑧ 終了ボタン

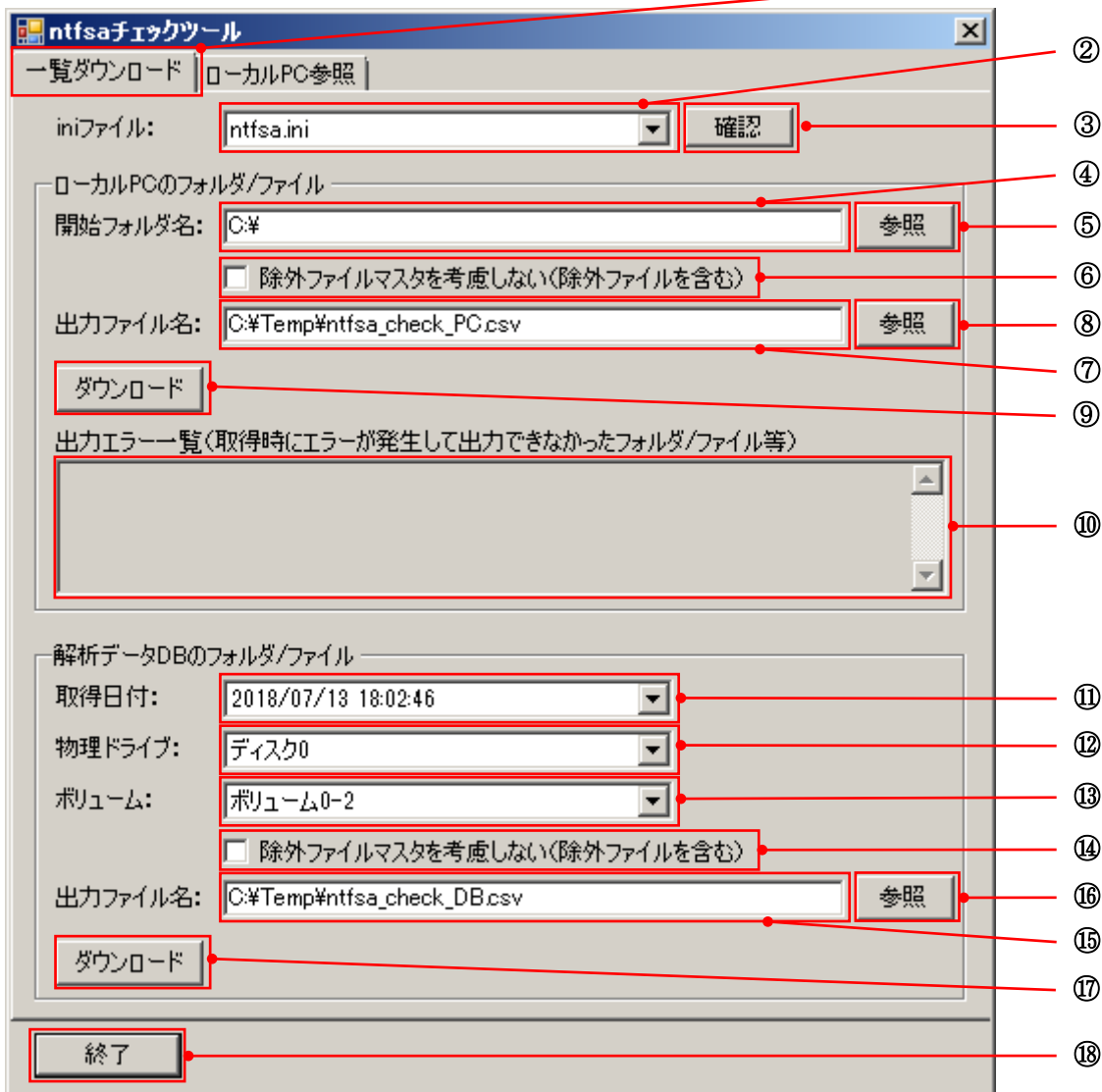
進捗状況更新ユーティリティを終了します。

2.3.4.3. 解析結果チェック用ツール(ntfsa チェックツール、ntfsa_CheckTool.exe)

2.3.4.3.1. 一覧ダウンロード

2.3.4.3.1.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。



① 機能タブ

実行したい機能を選択します。

ここでは「一覧ダウンロード」機能についてのみ解説します。

② ini ファイル(コンボボックス)

DAMGUN Server および関連ツール群をインストールしたフォルダ中に存在する全ての定義ファイル(拡張子が「～.ini」のファイル)がリストに表示されていますので、その中から本処理で使用する定義ファイルを選択します。

③ 確認ボタン

上記②. で指定された定義ファイルの内容を確認するためのボタンです。

定義ファイルを選択後、この「確認」ボタンをクリックすると、メモ帳が起動して定義ファイルの内容を確認することが出来ます。

(必要に応じて、定義ファイルの内容を変更して保存するなどの操作も可能です)

④ ドライブ名(コンボボックス)

ダウンロードの対象となる、ローカル PC 上のフォルダの開始位置を入力してください。

⑤ 参照ボタン

上記⑤. の開始フォルダ名を参照・指定するためのボタンです。

⑥ 除外ファイルマスタを考慮しない(除外ファイルを含む) (チェックボックス)

ローカル PC からファイル構造をダウンロードする際、DAMGUN Database 上の除外ファイルマスタに登録された内容に関係なく全てのフォルダやファイルをダウンロード対象とする場合に、このチェックボックスを選択します。

※特別な理由が無い限り、通常このチェックボックスは未選択状態(OFF)のまま使用してください

⑦ 出力ファイル名(テキストボックス)

ダウンロードしたファイルを保存する際のファイル名を入力してください。

⑧ 参照ボタン

上記⑥. の出力ファイル名を格納するフォルダを参照・指定するためのボタンです。

⑨ ダウンロードボタン

上記④. ～⑥. で指定した条件に従って、ローカル PC のドライブからファイル構造をダウンロードします。

⑩ 出力エラー一覧(表示専用テキストボックス)

上記⑧. のダウンロード実行時に、何らかのエラー等が発生して情報取得およびダウンロードできなかったフォルダやファイル群が一覧表示されます。

⑪ 取得日付(リストボックス)

上記②. で指定された定義ファイルに該当する取得履歴(解析実行時の履歴情報)を DAMGUN Database から読み込んで取得された取得日付(解析の実行日付)の一覧が表示されていますので、その中からダウンロード対象にしたい取得日付を選択してください。

この情報は、上記②. の定義ファイルを選択(変更)した場合にリフレッシュされます。

⑫ ドライブ(リストボックス)

上記⑩. で指定された取得日付に該当する取得履歴(解析実行時の履歴情報)を DAMGUN Database から読み込んで取得されたドライブ名の一覧が表示されていますので、その中から削除対象にしたいドライブを選択してください。

この情報は、上記②. の定義ファイルを選択(変更)した場合にリフレッシュされます。

⑬ ボリューム(リストボックス)

上記⑪. で指定されたドライブに該当する取得履歴(解析実行時の履歴情報)を DAMGUN Database から読み込んで取得されたボリューム名の一覧が表示されていますので、その中から削除対象にしたいボリュームを選択してください。

この情報は、上記②. の定義ファイルを選択(変更)した場合にリフレッシュされます。

⑭ 除外ファイルマスタを考慮しない(除外ファイルを含む) (チェックボックス)

DAMGUN Database からファイル構造をダウンロードする際、DAMGUN Database の除外ファイルマスタに登録された内容に関係なく全てのフォルダやファイルをダウンロード対象とする場合に、このチェックボックスを選択します。

※特別な理由が無い限り、通常このチェックボックスは未選択状態(OFF)のままで使用してください

⑮ 出力ファイル名(テキストボックス)

ダウンロードしたファイルを保存する際のファイル名を入力してください。

⑯ 参照ボタン

上記⑭. の出力ファイル名を格納するフォルダを参照・指定するためのボタンです。

⑰ ダウンロードボタン

上記⑩. ～⑭. で指定した条件に従って、DAMGUN Database からファイル構造をダウンロードします。

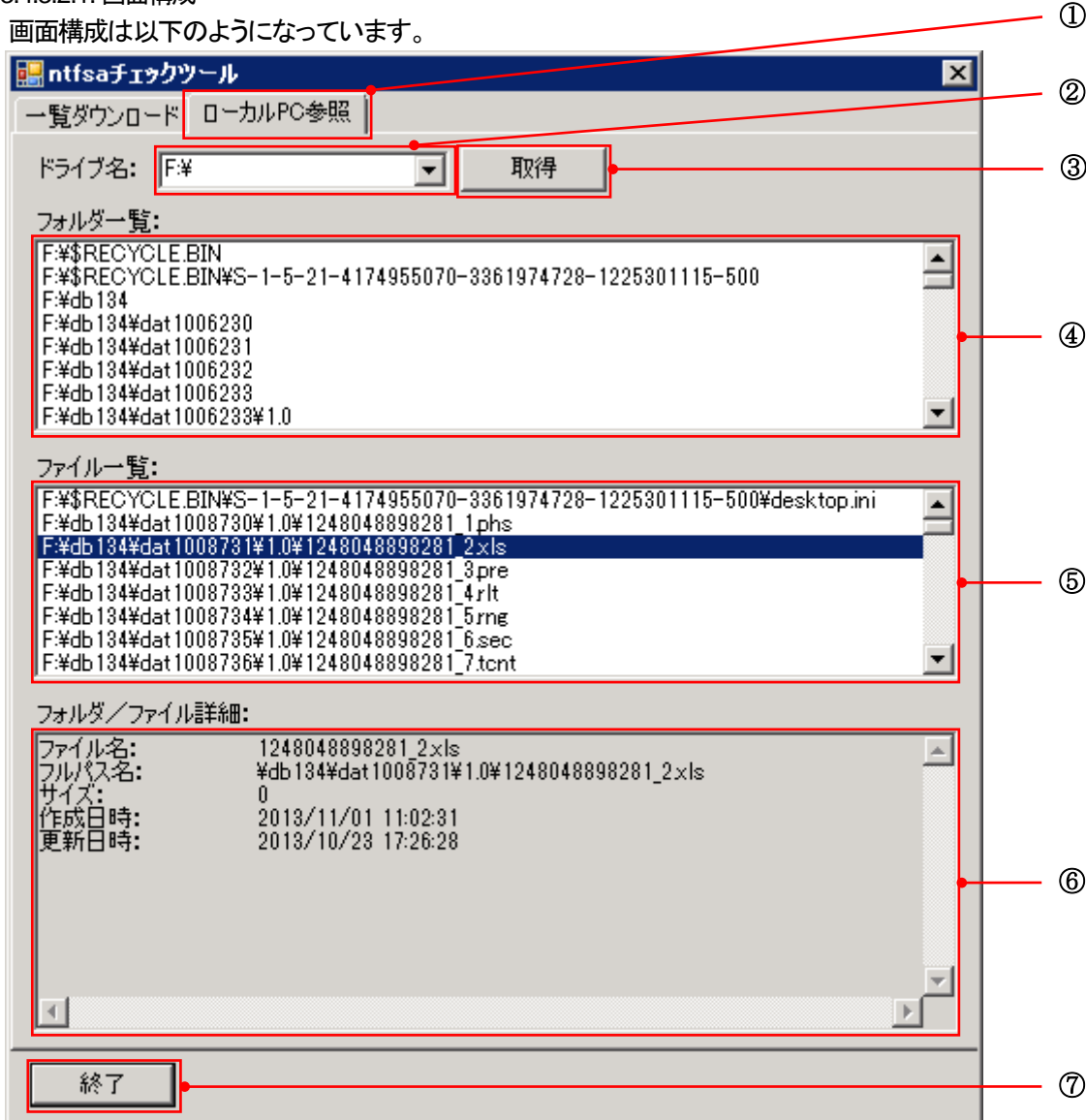
⑱ 終了ボタン

解析結果チェック用ツールを終了します。

2.3.4.3.2. 一覧ダウンロード

2.3.4.3.2.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。



① 機能タブ

実行したい機能を選択します。
ここでは「ローカル PC 参照」機能についてのみ解説します。

② ドライブ名(コンボボックス)

ローカル PC の Windows 上にマウントされた全てのドライブレターがリストに表示されていますので、その中から参照したいドライブを選択します。

③ 取得ボタン

上記②. で指定したローカル PC のドライブからフォルダ情報およびファイル情報を取得・表示します。

④ フォルダ一覧

上記③. の実行後、取得された全てのフォルダが一覧表示されます。

⑤ ファイル一覧

上記③. の実行後、取得された全てのファイルが一覧表示されます。

⑥ フォルダ／ファイル詳細

上記④. または⑤. の一覧にて選択されたフォルダまたはファイルの詳細情報が表示されます。

この情報は、上記④. または⑤. のフォルダまたはファイルを選択(変更)した場合にリフレッシュされます。

⑦ 終了ボタン

解析結果チェック用ツールを終了します。

3. DAMGUN Viewer 管理機能ガイド

DAMGUN Viewer における、各種情報や機能を管理することが出来ます。

3.1. 機能一覧

DAMGUN Viewer は、以下の管理機能を提供します。

機能	説明
管理者機能	
マスタ管理機能	各種マスタの管理を行います
DB 情報一覧表示機能	DB 接続先の各種情報を表示します
操作ログ管理機能	操作ログの管理を行います
システムパラメータ設定機能	システムパラメータの設定を行います
カレンダー設定機能	カレンダーの設定を行います
Active Directory 設定機能	自動作成ユーザの既定値に関する設定を行います

3.2. 機能概要

3.2.1. マスタ管理機能

DAMGUN Viewer 内で使用する各種マスタ(アクセス制御、DB 接続先、グループ、ユーザ)の管理を行うことが出来ます。

3.2.2. DB 情報一覧表示機能

DB 接続先の各種情報(ディスク利用量など)を表示することが出来ます。

3.2.3. 操作ログ管理機能

DAMGUN Viewer 内で実行した操作ログを管理することが出来ます。

3.2.4. システムパラメータ設定機能

DAMGUN Viewer 内で使用するシステムパラメータを設定することが出来ます。

3.2.5. カレンダー設定機能

ダッシュボード画面に表示されるカレンダーを設定することが出来ます。

3.2.6. Active Directory 設定機能

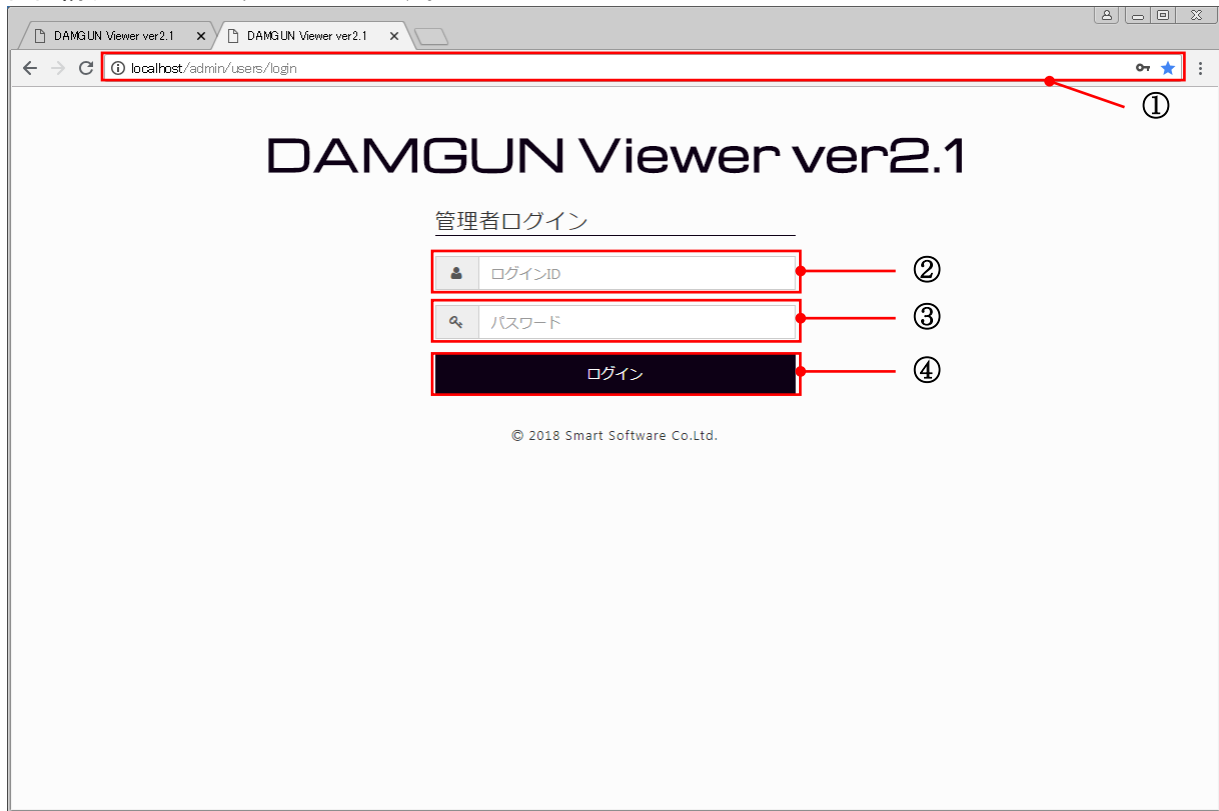
Active Directory 認証時に自動作成されるユーザの既定値(ロール、グループ)を設定することが出来ます。

3.3. ユーザインタフェースおよび使用方法

3.3.1. ログイン画面

3.3.1.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。



① URL

Web ブラウザを起動し、アドレスバーに DAMGUN 管理ユーザログイン画面の URL を入力することで、管理者ユーザログイン画面に遷移することができます。

(URL の入力例) <http://localhost/admin/users/login>

② ログインID(テキストボックス)

管理者ユーザのログインIDを入力します。

③ パスワード(テキストボックス)

上記②. で指定したログインID のパスワードを入力します。

④ ログインボタン

上記②. ～③. で入力したログインID、パスワードでログインを行います。

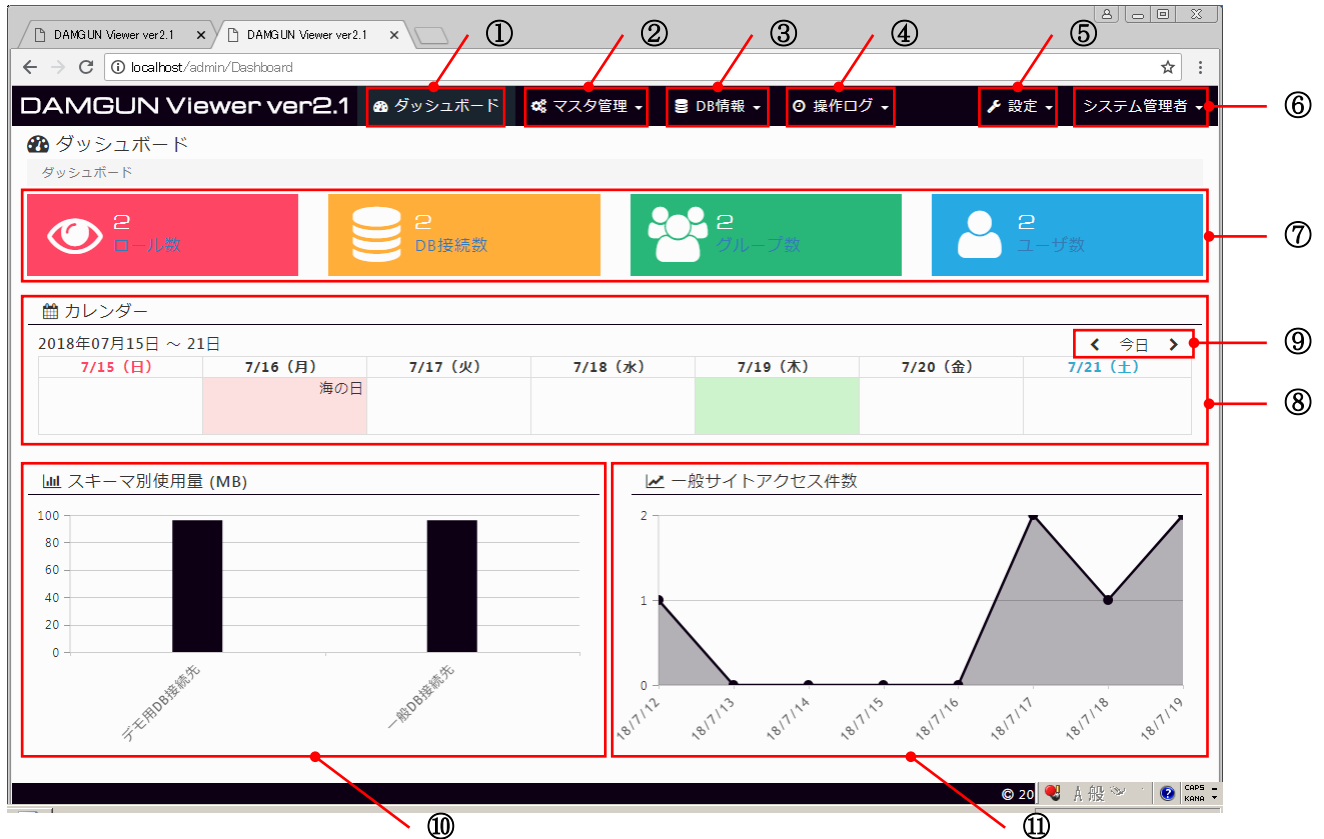
入力した情報が正しい場合、管理者ユーザ TOP 画面に遷移します。

パスワードが異なるなど入力した情報に誤りがある場合、エラーメッセージが表示され、管理者ユーザ TOP 画面には遷移しません。

3.3.2. Top(ダッシュボード)画面

3.3.2.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。



① ダッシュボード(アイコン)

管理者ユーザ TOP 画面に遷移します。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<管理メニュー一覧>を参照してください

② マスタ管理(メニュー)

マスタ管理メニューを表示します。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<管理メニュー一覧>を参照してください

③ DB 情報(メニュー)

DB 情報メニューを表示します。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<管理メニュー一覧>を参照してください

④ 操作ログ(メニュー)

操作ログメニューを表示します。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<管理メニュー一覧>を参照してください

⑤ 設定(メニュー)

設定メニューを表示します。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<管理メニュー一覧>を参照してください

⑥ <ユーザ名>(メニュー)

アカウント設定、ヘルプ、ログアウトのメニューを表示します。

※<ユーザ名>には、ログインした管理者ユーザのユーザ名が表示されています。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<管理メニュー一覧>を参照してください

⑦ 登録情報(アイコン)

マスタに登録されているロール数、DB 接続数、グループ数、ユーザ数をそれぞれ表示されます。
なお、それぞれの表示タイトル(リンク)をクリックすると、各マスタの検索画面に遷移します。

⑧ カレンダー

一週間分のカレンダーが表示されます。
初期表示時は、現在の日付が含まれる一週間が表示されています。
現在の日付は、セルが緑色で表示されています。

⑨ 週切り替えボタン

表示するカレンダーの週を、先週(「<」ボタン)、今週(「今日」ボタン)、翌週(「>」ボタン)に切り替えることができます。





⑩ スキーマ別の使用量グラフ

DB 接続先のスキーマ別使用量(HDD 使用容量の概算値、単位:MB)が棒グラフで表示されます。

⑪ 一般サイトのアクセス件数グラフ

一般ユーザサイトにアクセスのあった件数が折れ線グラフで表示されます。

＜管理メニュー一覧＞

アイコン	メニュー (サブメニュー)			説明
	ダッシュボード			Top (ダッシュボード) 画面を表示します
	マスタ管理 ※システムパラメータの「アクセス制御機能」が有効の場合にのみ表示されるメニューです	アクセス制御管理	ローラー一覧	ローラー一覧画面を表示します
			新規ローラー登録	新規ローラー登録画面を表示します
		DB 接続先管理	DB 接続一覧	DB 接続先一覧画面を表示します
			新規 DB 接続先登録	新規 DB 接続先登録画面を表示します
		グループ管理	グループ一覧	グループ一覧画面を表示します
			新規グループ登録	新規グループ登録画面を表示します
		ユーザ管理	ユーザー一覧	ユーザー一覧画面を表示します
			新規ユーザ登録	新規ユーザ登録画面を表示します
	DB 情報	DB 一覧		DB の使用量一覧を表示します
	操作ログ ※システムパラメータの「操作ログ機能」が有効の場合にのみ表示されるメニューです	操作ログ検索		操作ログ検索画面を表示します
		操作ログ削除		操作ログ削除画面を表示します
	設定	システムパラメータ設定		システムパラメータ設定画面を表示します
		カレンダー設定		カレンダー設定画面を表示します
		Active Directory 設定 ※システムパラメータの「ユーザ自動作成機能」が有効の場合にのみ表示されるメニューです		Active Directory 設定画面を表示します
	<ユーザ名> ※<ユーザ名>には、ログインした管理者ユーザのユーザ名が表示されています。	アカウント設定		アカウント設定画面を表示します
		ヘルプ		ヘルプ画面を表示します
		ログアウト		現在ログイン中のユーザをログアウトし、管理者ログイン画面に戻ります

3.3.3. マスタ管理機能

DAMGUN Viewer 内で使用する各種マスタ(アクセス制御、DB 接続先、グループ、ユーザ)の管理を行うことができます。

3.3.3.1. アクセス制御管理機能

ロール(グループ毎のアクセス可否制御)の管理を行うことができます。

3.3.3.1.1. 画面構成

3.3.3.1.1.1. 新規登録画面

画面構成は以下のようになっています。

① ロール名(テキストボックス)

新たに作成するロールの名前を入力します。

※必須入力項目

② アクセス制御(チェックボックス)

アクセスを許可する操作にチェックを入れます。

※任意入力項目

③ 既定値に設定する(チェックボックス)

チェックを入れた場合、Active Directory 認証時に自動作成されるユーザに対して、このロールを適応します。
なお、既定値となるロールは必ず 1 件のみ登録してください。

(Active Directory 認証を使用しない環境であっても、この項目は設定が必要です)

※任意入力項目

④ 備考(テキストボックス)

登録するロールについての説明や備考を入力します。

※任意入力項目

⑤ 登録ボタン

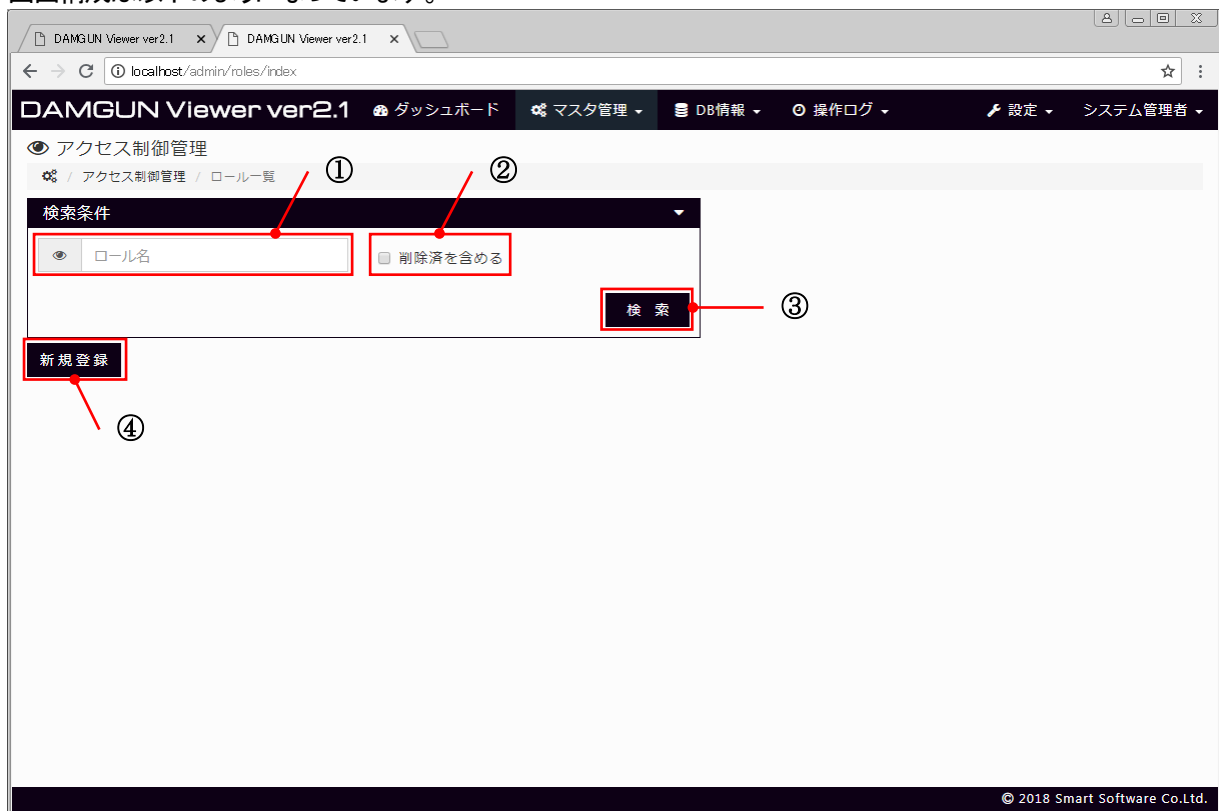
上記①. ～④. で入力・設定した内容にて、新規にロール情報を登録します。

⑥ ロール一覧へボタン

ロール一覧画面へ遷移します。

3.3.3.1.1.2. 検索画面(検索前)

画面構成は以下のようになっています。

**① ロール名(テキストボックス)**

検索したいロール名を入力します。

※任意入力項目

② 削除済みを含める(チェックボックス)

チェックを入れた場合、検索結果に削除されたロール情報も含まれます。

※任意入力項目

③ 検索ボタン

上記①. ～②. で入力・設定した内容で、ロール情報の検索を行います。

④ 新規登録ボタン

ロール新規登録画面へ遷移します。

3.3.3.1.1.3. 一覧画面(検索後)

画面構成は以下のようになっています。



① 表示件数(リストボックス)

1ページ内に表示するロール情報の表示件数(初期値は 10 件)が選択されています。

1ページ内の表示件数は以下から選ぶことができます。

・10 件、25 件、50 件、100 件

表示件数を変更すると、指定した表示件数で再表示するため、画面の更新を行います。

② コピーボタン

表示されている検索結果をクリップボードにコピーします。

③ CSV 出力ボタン

表示されている検索結果を CSV 形式のファイルでダウンロードします。

④ TSV 出力ボタン

表示されている検索結果を TSV 形式(タブ区切り)のファイルでダウンロードします。

⑤ ロール情報一覧

検索条件に一致したロール情報が表示されます。

⑥ 操作アイコン

アイコンをクリックすることで、その行の情報に対して詳細表示()、編集()、削除()を行います。





詳細表示については、後述「[3.3.3.1.1.4. 詳細表示画面](#)」を参照してください。

編集については、後述「[3.3.3.1.1.5. 編集画面](#)」を参照してください。

⑦ ページングアイコン

取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

以下、各表示項目の説明になります。

表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることが出来ません
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることが出来ません

⑧ 新規登録ボタン

ロール新規登録画面へ遷移します。

3.3.3.1.1.4. 詳細表示画面

画面構成は以下のようになっています。



① 戻るボタン

ロール一覧画面へ戻ります。

3.3.3.1.1.5. 編集画面

画面構成は以下のようになっています。

DAMGUN Viewer ver2.1

アクセス制御管理

ロール編集

以下の項目を入力の上、ページ下部の更新ボタンをクリックしてください。

ロール名 ①
ロールの名称を入力してください。(必須)

アクセス制御

機能	チェック
ダッシュボード	<input checked="" type="checkbox"/>
ディスク検索	<input checked="" type="checkbox"/>
ディスク詳細	<input checked="" type="checkbox"/>
一覧表示	<input checked="" type="checkbox"/>
世代検索	<input checked="" type="checkbox"/>

アクセスを許可する機能にチェックを付けてください。

☒ 既定値に設定する ③
AD認証時に作成（ユーザマスタに該当する情報が存在しない場合のみ）されたユーザにこのロールが既定値として設定されます。
※既定値となるロールは必ず1件のみ登録してください。

備考 ④

☐ 削除 ⑤
このデータを削除（無効化）する場合にチェックを付けてください。

⑥ ⑦

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

① ロール名(テキストボックス)

ロール名を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

② アクセス制御(チェックボックス)

アクセスを許可する操作にチェックを入れます。

(アクセスを禁止する操作の場合はチェックを外します)

※任意入力項目

③ 既定値に設定する(チェックボックス)

チェックを入れた場合、Active Directory 認証時に自動作成されるユーザに対して、このロールを適用します。
なお、既定値となるロールは必ず 1 件のみ登録してください。

(Active Directory 認証を使用しない環境であっても、この項目は設定が必要です)

※任意入力項目

④ 備考(テキストボックス)

このロールについての説明や備考を修正したい場合、編集を行います。

※任意入力項目

⑤ 削除(チェックボックス)

チェックを入れた場合、このロールは削除(無効化)されます。
なお、削除されたロールは利用することが出来ません。

既に削除されていたロールからチェックを外した場合、削除が解除されます。
削除の解除後は、このロールを再度利用することができます。
※任意入力項目

⑥ 更新ボタン

上記①. ～⑤. で編集した内容にて、ロール情報を更新します。

⑦ 戻るボタン

ロール一覧画面へ戻ります。

3.3.3.1.2. 実行例

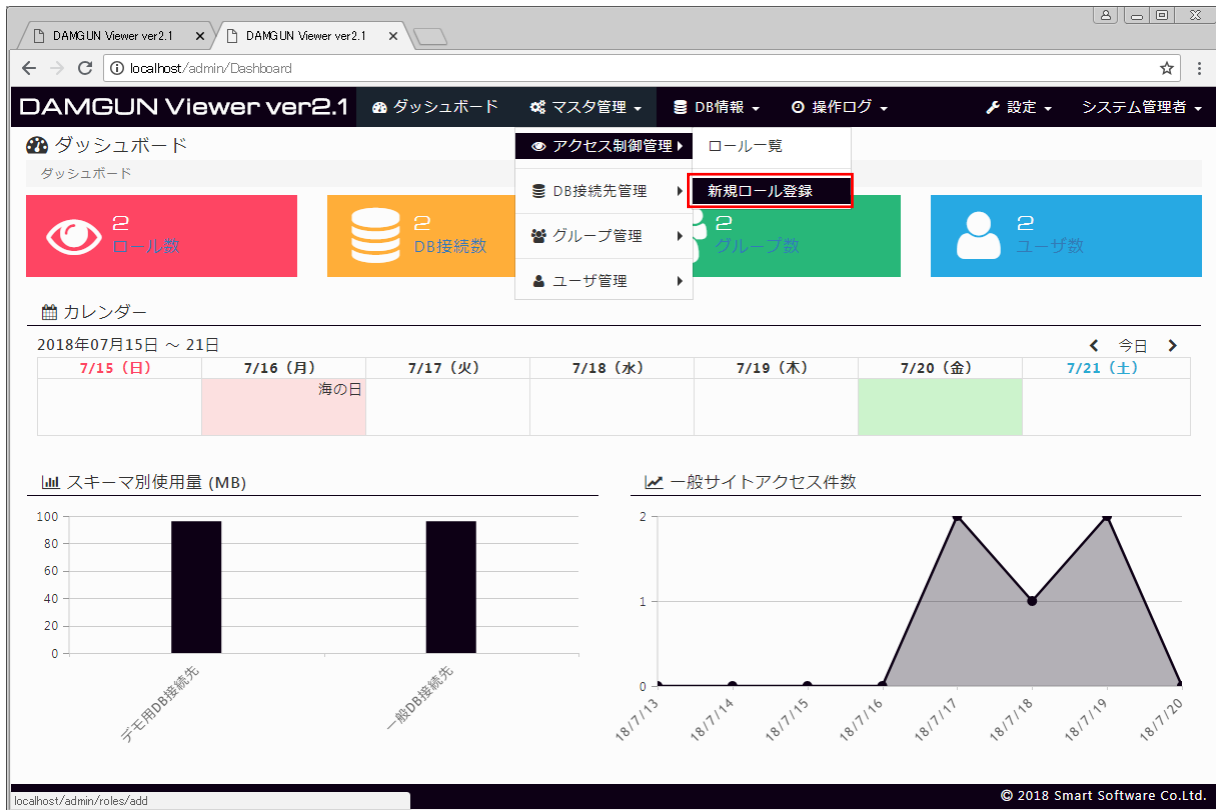
3.3.3.1.2.1. 新規登録

新規にロール情報を登録する場合の実行例を以下に示します。

① ロール新規登録画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - アクセス制御管理 - 新規ロール登録」を選択します。

※または、ロール検索画面の「新規登録」ボタンをクリックすることで、同様の処理が実行できます



② 登録内容の入力

ロール新規登録画面が表示されたら、画面内のテキストボックス、チェックボックス等に必要な値を入力・設定します。

DAMGUN Viewer ver2.1

localhost/admin/roles/add

ダッシュボード マスタ管理 DB情報 操作ログ 設定 システム管理者

アクセス制御管理

新規ロール登録

以下の項目を入力の上、ページ下部の登録ボタンをクリックしてください。

ロール名: ゲスト
ロールの名称を入力してください。(必須)

アクセス制御:

ダッシュボード	<input checked="" type="checkbox"/>	アクセスを許可する機能にチェックを付けてください。
ディスク検索	<input checked="" type="checkbox"/>	
ディスク詳細	<input checked="" type="checkbox"/>	
一覧表示	<input checked="" type="checkbox"/>	
世代検索	<input checked="" type="checkbox"/>	

☐ 既定値に設定する
AD認証時に作成（ユーザマスタに該当する情報が存在しない場合のみ）されたユーザにこのロールが既定値として設定されます。
※既定値となるロールは必ず1件のみ登録してください。

備考

登録 ロール一覧へ

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

なお、下記は新規ロール登録時における設定可能項目になります。

項目名	説明
ロール名 ※必須入力項目	新たに作成するロールの名前を入力します。
アクセス制御 ※任意入力項目	アクセスを許可する操作にチェックを入れます。
既定値に設定する ※任意入力項目	チェックを入れた場合、Active Directory 認証時に自動作成されるユーザに対して、このロールを適応します。 なお、既定値となるロールは必ず 1 件のみ登録してください。
備考 ※任意入力項目	登録するロールについての説明や備考を入力します。

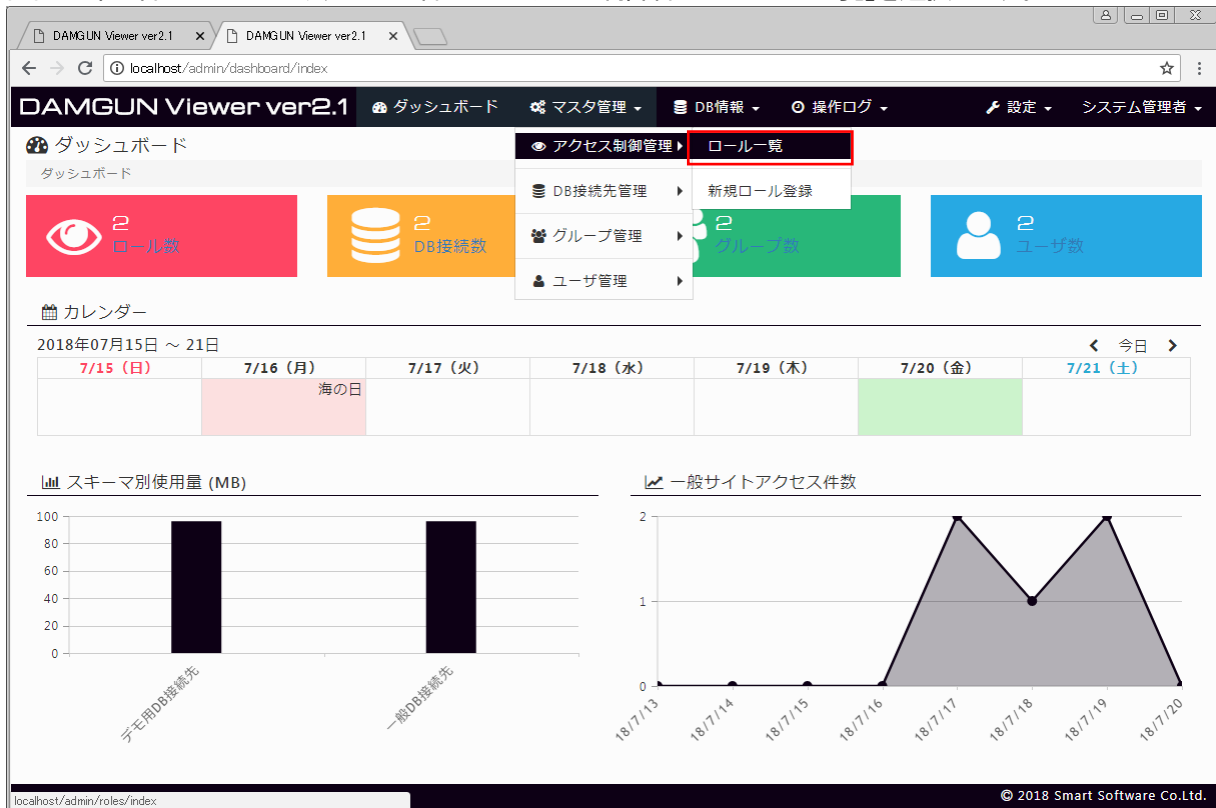
全て入力し終わったら、「登録」ボタンをクリックしてロール情報を登録します。

3.3.3.1.2.2. 検索・表示

登録済みのロール情報を検索・表示する場合の実行例を以下に示します。

① ロール検索画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - アクセス制御管理 - ロール一覧」を選択します。



② ロール情報の検索

ロール検索画面が表示されたら、登録されているロール名を検索します。

The screenshot shows the 'ロール一覧' (Role List) search screen. The top navigation bar is the same as the previous screenshot. The 'アクセス制御管理' dropdown menu is open, showing 'ロール一覧'. Below the navigation bar, there is a search form with a '検索条件' (Search Condition) dropdown, a search input field, a checkbox for '削除済を含める' (Include Deleted), and a '検索' (Search) button. A '新規登録' (New Registration) button is also visible.

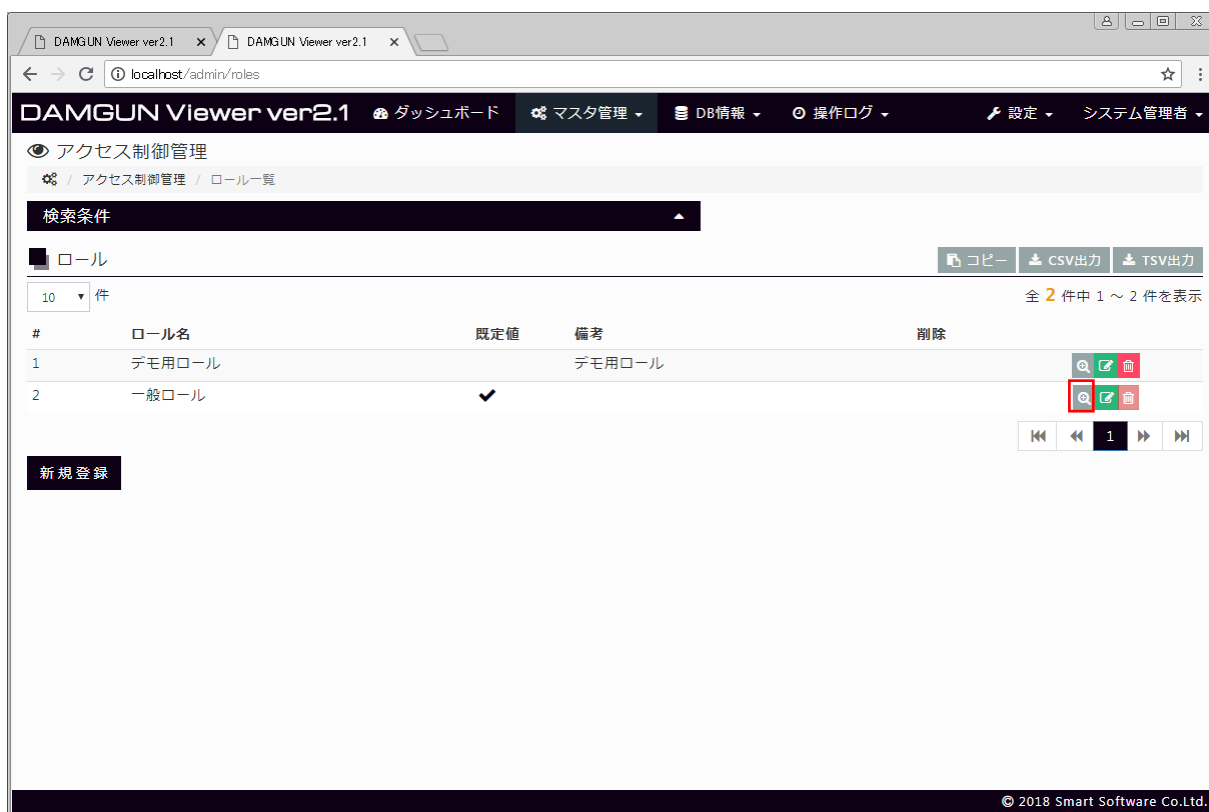
検索条件に以下の項目を入力して、「検索」ボタンをクリックします。

項目名	説明
ロール名 ※任意入力項目	検索したいロール名を入力します。
削除済を含める ※任意入力項目	チェックを入れた場合、削除されたロール情報も検索結果に表示されます。

なお、検索条件は必須入力項目ではないため、何も入力しないで検索することも可能です。
その場合、登録されている全てのロール情報が表示されます。

③ 詳細表示

ロール一覧画面が表示されたら、内容を確認したいロールの「詳細」ボタン(🔍)をクリックします。



選択したロール情報の詳細が表示されます。

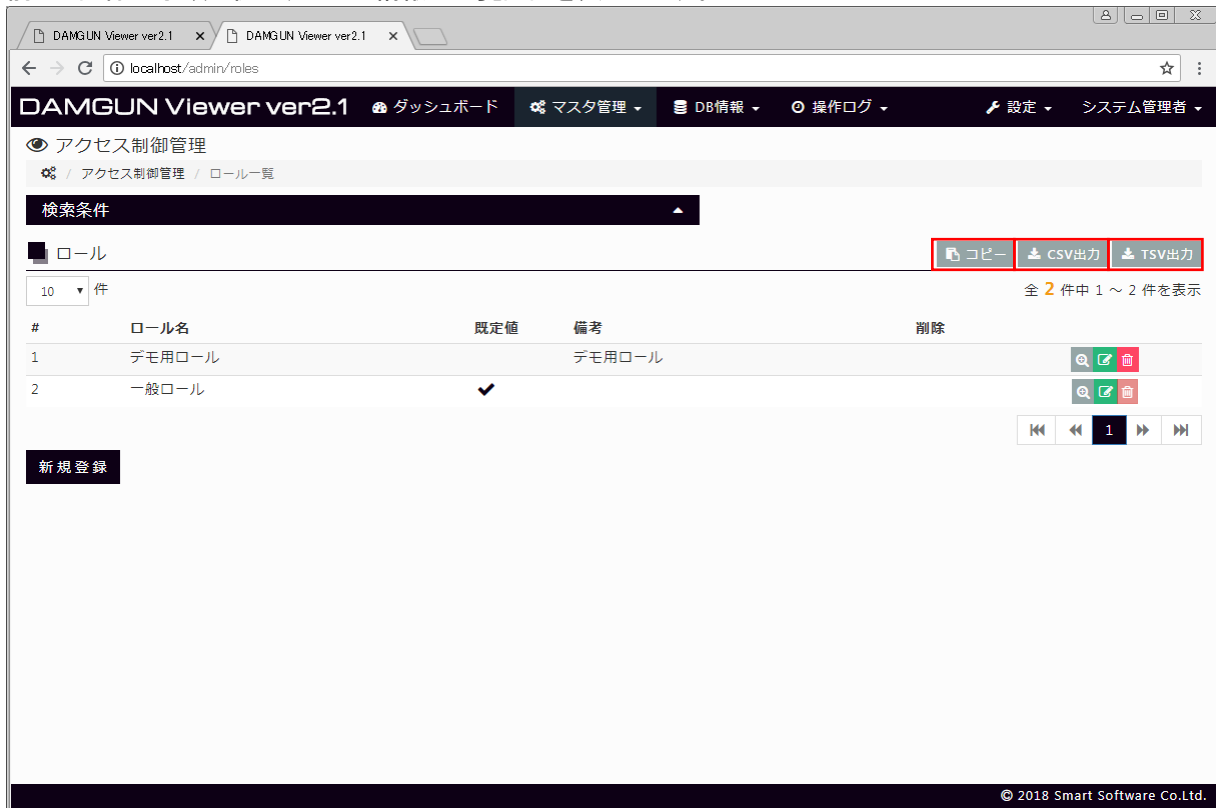


3.3.3.1.2.3. ダウンロード

ロール一覧画面から CSV 形式または TSV 形式のファイルをダウンロードする場合の実行例を以下に示します。

① ロール一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、ロール情報の一覧画面を表示します。



② ダウンロード

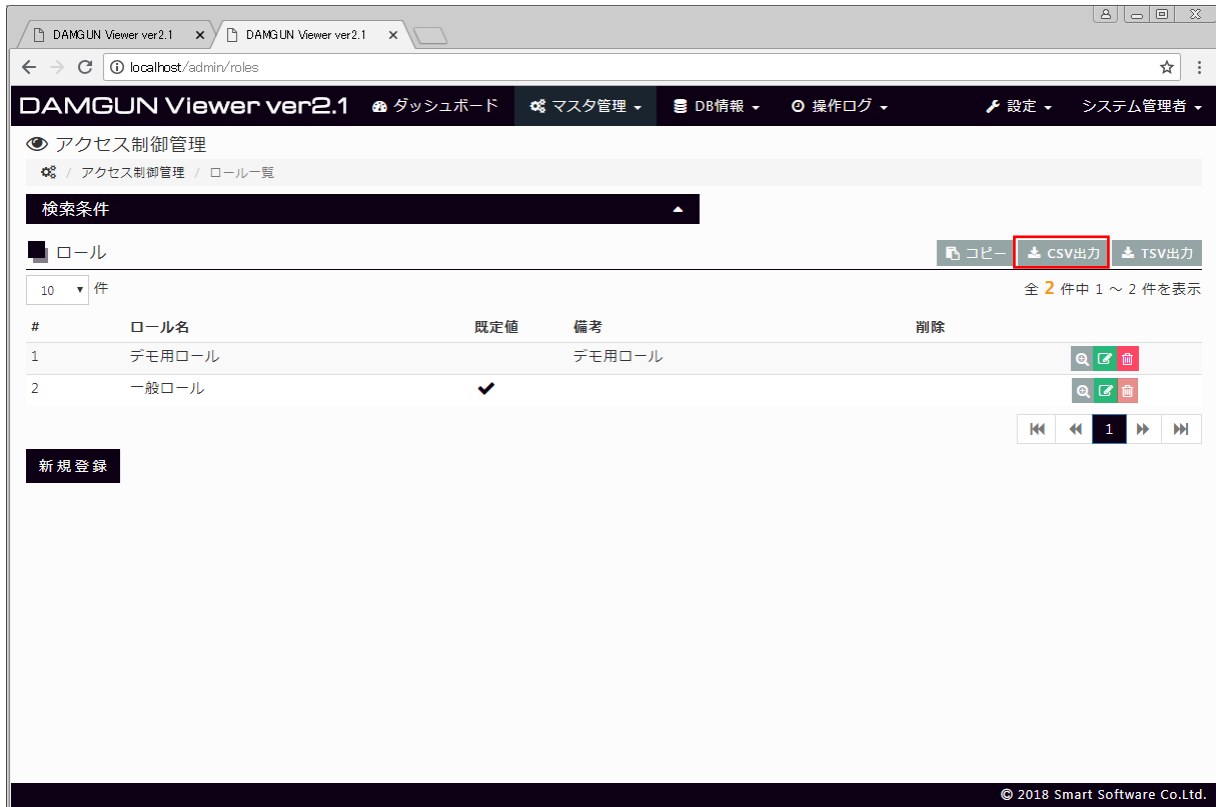
ロール一覧画面が表示されたら、任意のダウンロードボタン（「コピー」、「CSV 出力」、「TSV 出力」のいずれか）をクリックします。

なお、ダウンロードの対象は、現在表示しているページの内容のみとなります。

（検索結果が 2 ページ以上となった状態で、複数ページのダウンロードを行いたい場合は、ページ毎にダウンロード処理を行う必要がありますので、ご注意ください）

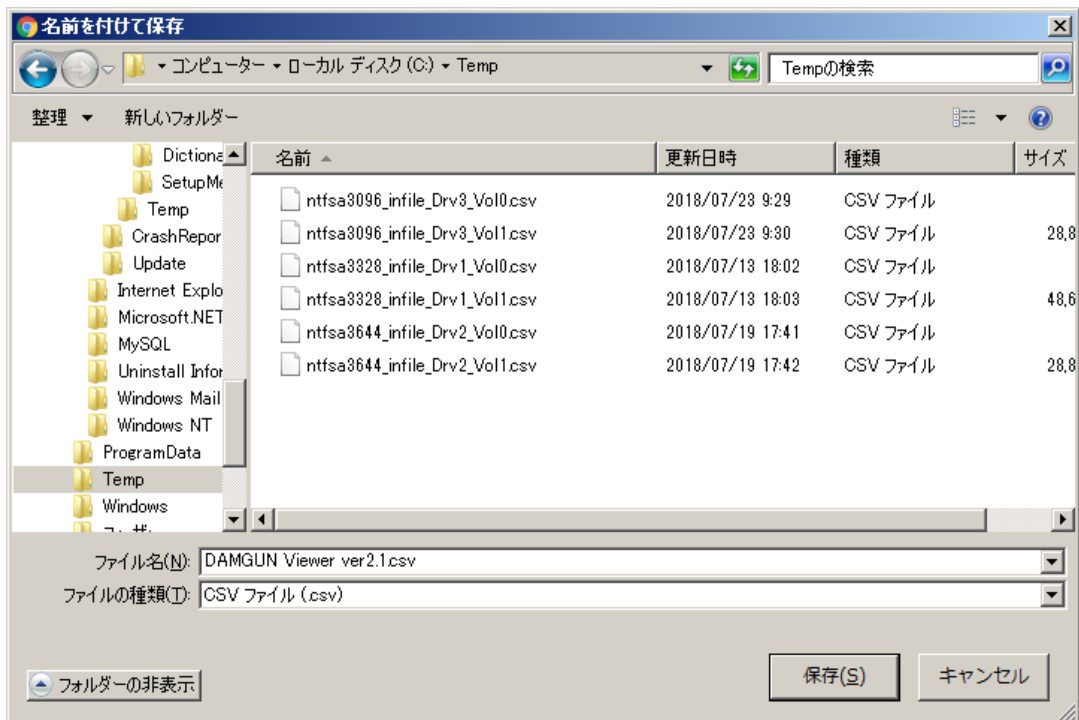
以降は、CSV 出力の実行例を示しています。

(ア) 「CSV 出力」ボタンをクリックします。



(イ) 一覧データが正常に取得できた場合は、以下のようなポップアップが表示されますので、任意のフォルダを指定して、出力先のファイル名を入力してください。

その後、「保存(S)」をクリックすると、CSV ファイルが保存されます。




3.3.3.1.2.4. 編集・更新

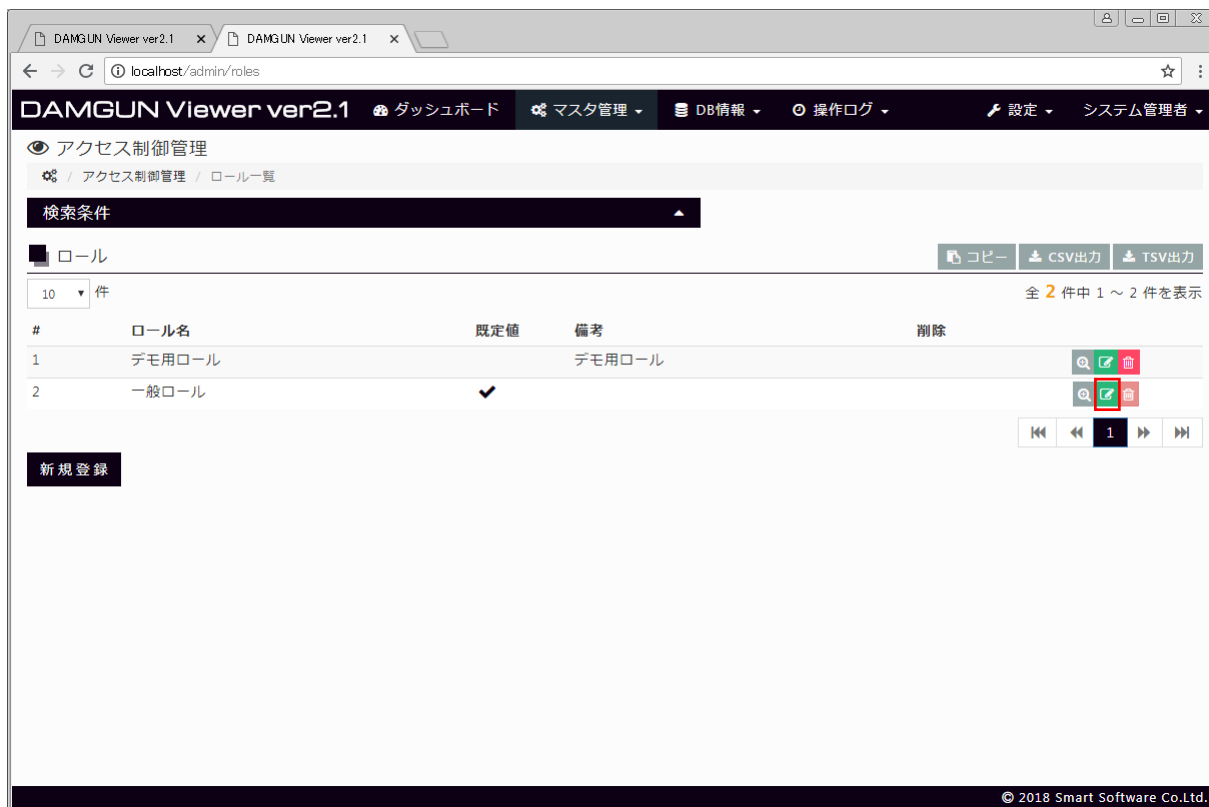
登録済みのロールを編集・更新する場合の実行例を以下に示します。

① ロール一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、ロール情報の一覧画面を表示します。

② 編集画面の表示

ロール一覧画面が表示されたら、内容を編集したいロールの「編集」ボタン()をクリックします。



③ 編集内容の入力

ロール編集画面が表示されたら、画面内のテキストボックス、チェックボックス等の設定値を変更します。

DAMGUN Viewer ver2.1

localhost/admin/roles/edit/2/1

DAMGUN Viewer ver2.1

ダッシュボード マスタ管理 DB情報 操作ログ 設定 システム管理者

アクセス制御管理

ロール編集

以下の項目を入力の上、ページ下部の更新ボタンをクリックしてください。

ロール名 一般ロール

ロールの名称を入力してください。(必須)

アクセス制御

アクセス制御		
ダッシュボード	<input checked="" type="checkbox"/>	アクセスを許可する機能にチェックを付けてください。
ディスク検索	<input checked="" type="checkbox"/>	
ディスク詳細	<input checked="" type="checkbox"/>	
一覧表示	<input checked="" type="checkbox"/>	
世代検索	<input checked="" type="checkbox"/>	

☒ 既定値に設定する

AD認証時に作成（ユーザマスタに該当する情報が存在しない場合のみ）されたユーザにこのロールが既定値として設定されます。
※既定値となるロールは必ず1件のみ登録してください。

備考 一般ユーザ用の標準的なロールです。

☐ 削除

このデータを削除（無効化）する場合にチェックを付けてください。

更新 戻る

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

なお、下記はロール編集時における設定可能項目になります。

項目名	説明
ロール名 ※必須入力項目	ロール名を修正したい場合、編集を行います。
アクセス制御 ※任意入力項目	アクセスを許可する操作にチェックを入れます。 (アクセスを禁止する操作の場合はチェックを外します)
既定値に設定する ※任意入力項目	チェックを入れた場合、Active Directory 認証時に自動作成されるユーザに対して、このロールを適用します。 なお、既定値となるロールは必ず 1 件のみ登録してください。
備考 ※任意入力項目	このロールについての説明や備考を修正したい場合、編集を行います。
削除	チェックを入れた場合、このロールは削除(無効化)されます。 なお、削除されたロールは利用することが出来ません。 既に削除されていたロールからチェックを外した場合、削除が解除されます。 削除の解除後は、このロールを再度利用することができます。

全て入力し終わったら、「更新」ボタンをクリックしてロール情報を更新します。


3.3.3.1.2.5. 削除

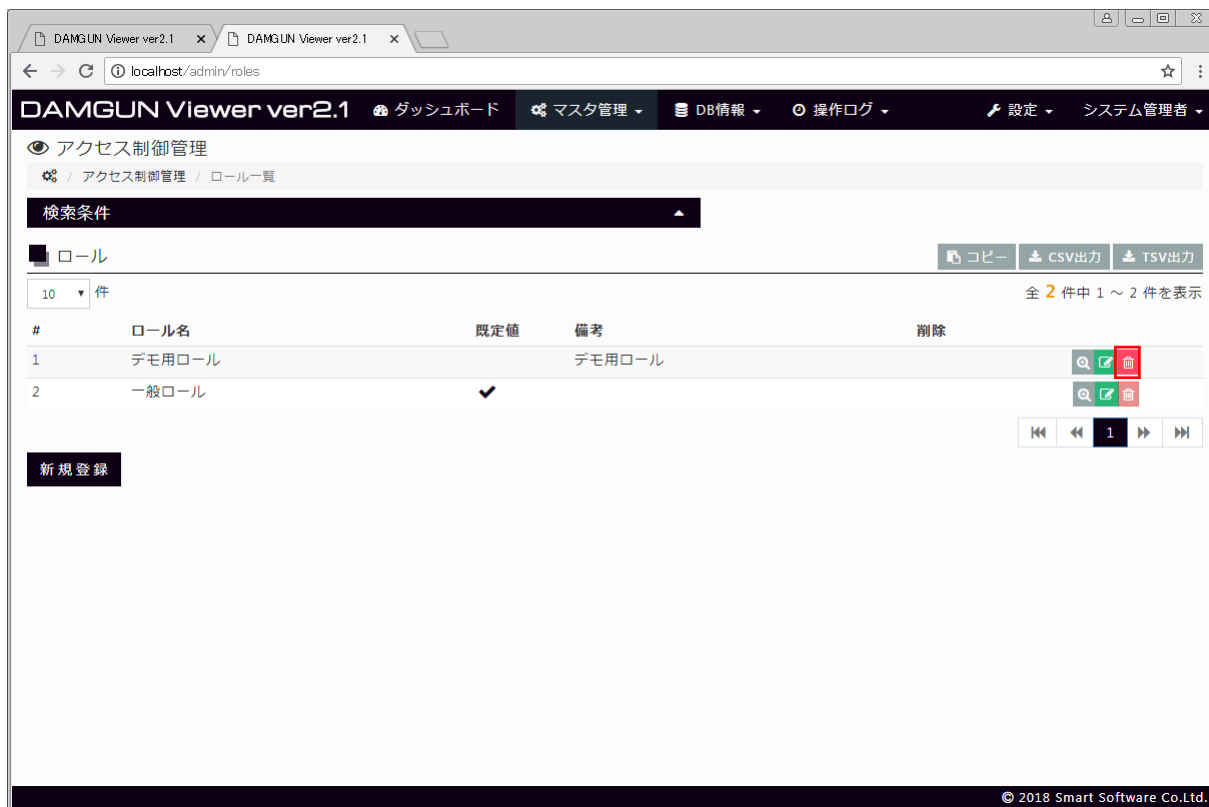
登録済みのロールを削除(無効化)する場合の実行例を以下に示します。

① ロール一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、ロール情報の一覧画面を表示します。

② 削除するロールの選択

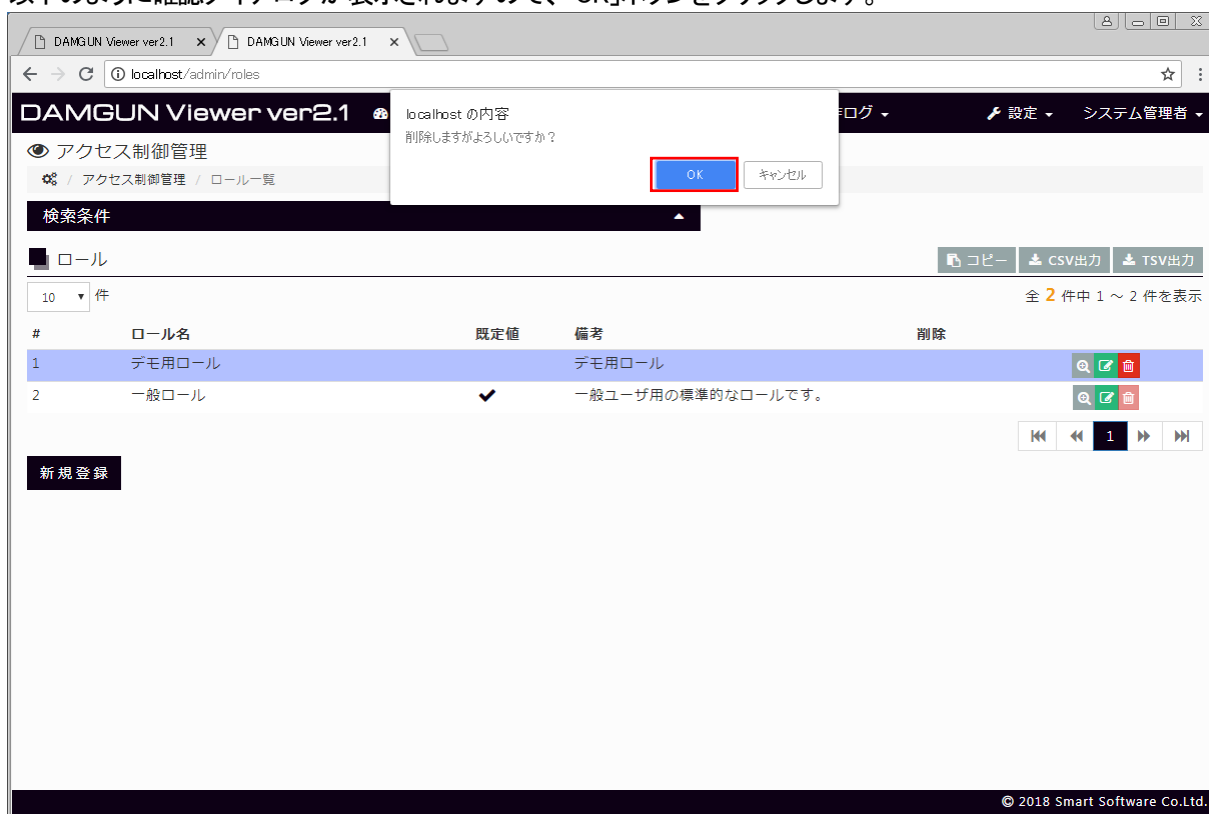
ロール一覧画面が表示されたら、削除したいロールの「削除」ボタン()をクリックします。



なお、既に削除済みのロールや、既定値に設定されているロールについては、削除ボタンが無効化されている(クリックできない状態になっている)ので削除出来ません。

③ 削除の確認

以下のように確認ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



3.3.3.2. DB 接続先管理

DAMGUN Database への接続先に関する管理を行うことができます。

3.3.3.2.1. 画面構成

3.3.3.2.1.1. 新規登録画面

画面構成は以下のようになっています。

① DB接続名 (テキストボックス)
接続の名前を入力してください。(必須)

② ホスト名 (テキストボックス)
localhost
サーバの名前またはIPアドレスを入力してください。(必須)

③ ポート (テキストボックス)
3306
TCP/IPのポート番号を入力してください。(必須)

④ ユーザ名 (テキストボックス)
snapshotdb
DBに接続するユーザの名前を入力してください。(必須)

⑤ パスワード (テキストボックス)
DBに接続するユーザのパスワードを入力してください。(必須)

⑥ スキーマ (テキストボックス)
snapshotdb
使用するスキーマ名を入力してください。(必須)

⑦ 備考 (テキストエリア)

⑧ 登録

⑨ DB接続先一覧へ

① DB 接続名(テキストボックス)

新たに作成する DB 接続先の名前を入力します。

※必須入力項目

② ホスト名(テキストボックス)

DAMGUN Database のあるサーバのホスト名または IP アドレス (IPv4 形式) を入力します。

※必須入力項目

③ ポート(テキストボックス)

DAMGUN Database にアクセスする際に使用する TCP/IP のポート番号を入力します。

※必須入力項目

④ ユーザ名(テキストボックス)

DAMGUN Database に接続する際のユーザ名(ユーザ ID)を入力します。

※必須入力項目

⑤ パスワード(テキストボックス)

DAMGUN Database に接続する際のパスワードを入力します。

※必須入力項目

⑥ スキーマ(テキストボックス)

使用するスキーマ名(データベース名)を入力します。

※必須入力項目

⑦ 備考(テキストボックス)

登録する DB 接続先についての説明や備考を入力します。

※任意入力項目

⑧ 登録ボタン

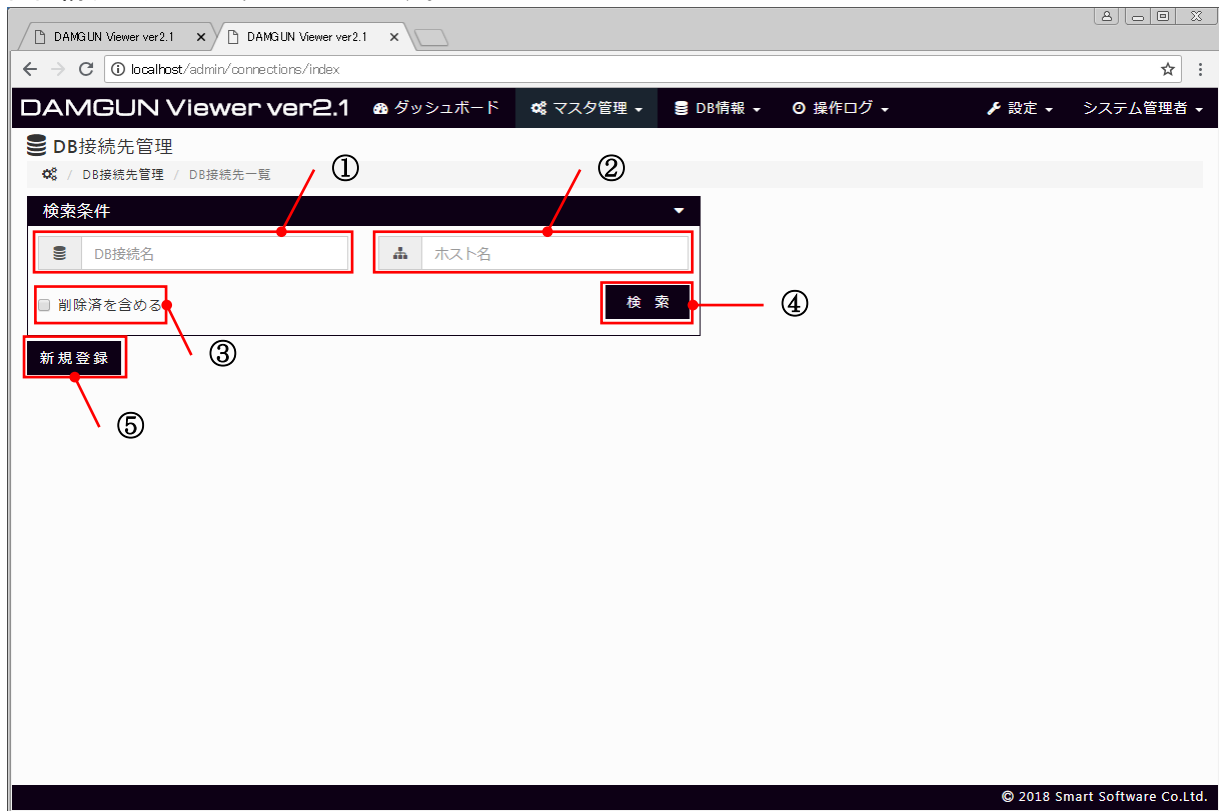
上記①. ～⑦. で入力・設定した内容にて、新規に DB 接続先情報を登録します。

⑨ DB 接続先一覧へボタン

DB 接続先・一覧画面へ遷移します。

3.3.3.2.1.2. 検索画面(検索前)

画面構成は以下のようになっています。



① DB 接続名(テキストボックス)

検索したいDB 接続名を入力します。

※任意入力項目

② ホスト名(テキストボックス)

検索したいホスト名またはIP アドレス(IPv4 形式)を入力します。

※任意入力項目

③ 削除済を含める(チェックボックス)

チェックを入れた場合、検索結果に削除されたDB 接続先情報も含まれます。

※任意入力項目

④ 検索ボタン

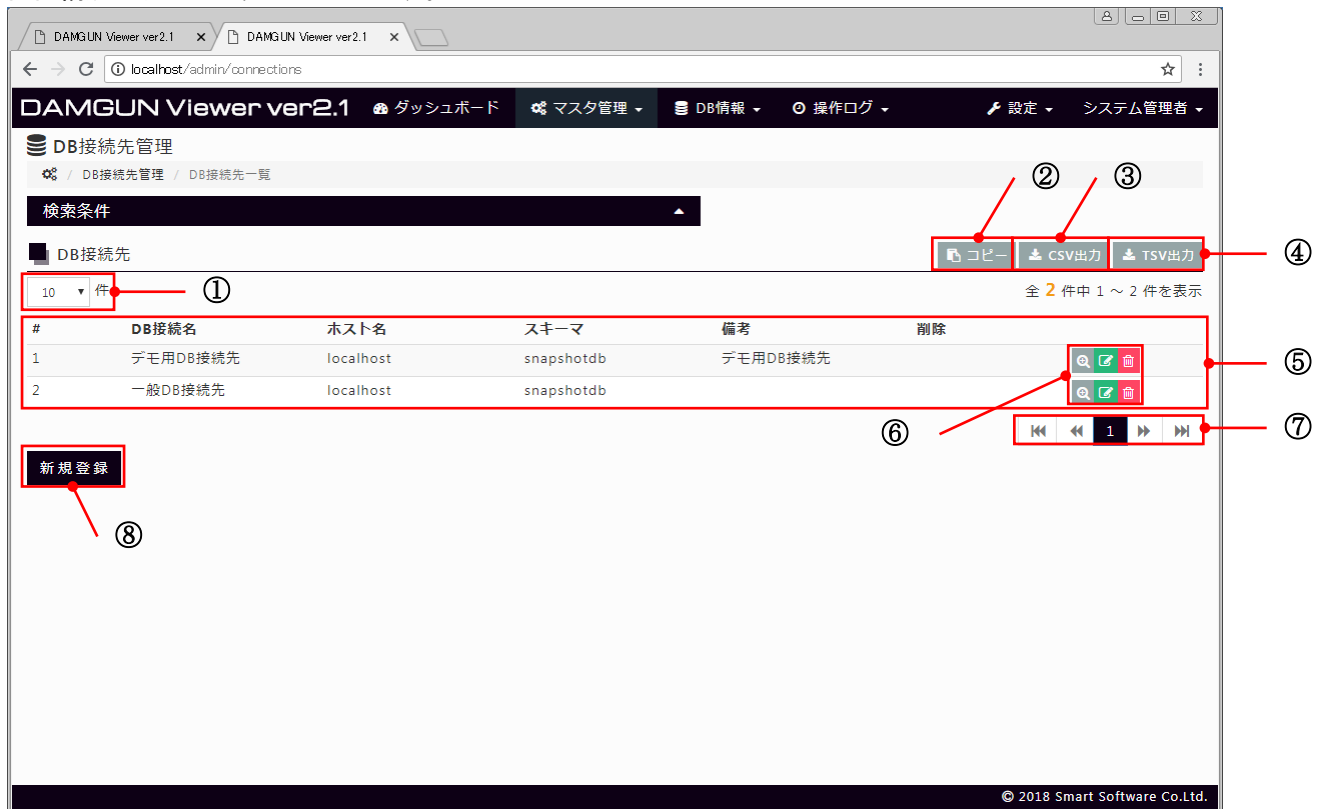
上記①. ～③. で入力・設定した内容で、DB 接続先情報の検索を行います。

⑤ 新規登録ボタン

DB 接続先・新規登録画面へ遷移します。

3.3.3.2.1.3. 一覧画面(検索後)

画面構成は以下のようになっています。



① 表示件数(リストボックス)

1ページ内に表示するDB接続先情報の表示件数(初期値は10件)が選択されています。

1ページ内の表示件数は以下から選ぶことができます。

・10件、25件、50件、100件

表示件数を変更すると、指定した表示件数で再表示するため、画面の更新を行います。

② コピーボタン

表示されている検索結果をクリップボードにコピーします。

③ CSV出力ボタン

表示されている検索結果をCSV形式のファイルでダウンロードします。

④ TSV出力ボタン

表示されている検索結果をTSV形式(タブ区切り)のファイルでダウンロードします。

⑤ DB接続先情報一覧

検索条件に一致したDB接続先情報が表示されます。

⑥ 操作アイコン

アイコンをクリックすることで、その行の情報に対して詳細表示()、編集()、削除()を行います。





詳細表示については、後述「[3.3.3.2.1.4. 詳細表示画面](#)」を参照してください。

編集については、後述「[3.3.3.2.1.5. 編集画面](#)」を参照してください。

⑦ ページングアイコン

取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

以下、各表示項目の説明になります。

表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることが出来ません。
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません。
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることが出来ません。

⑧ 新規登録ボタン

DB 接続先・新規登録画面へ遷移します。

3.3.3.2.1.4. 詳細表示画面

画面構成は以下のようになっています。



① 戻るボタン

DB 接続先・一覧画面へ戻ります。

3.3.3.2.1.5. 編集画面

画面構成は以下のようになっています。

The screenshot shows the 'DB接続先編集' (Edit DB Connection) screen in DAMGUN Viewer ver2.1. The page title is 'DB接続先管理' (DB Connection Management). The breadcrumb trail is 'DB接続先管理 / DB接続先一覧 / DB接続先編集'. The main content area is titled 'DB接続先編集' and includes a note: '以下の項目を入力の上、ページ下部の更新ボタンをクリックしてください。' (Enter the following items and click the update button at the bottom of the page). The form contains the following fields:

- ① DB接続名 (Text box): '一般DB接続先'. Below it: '接続の名前を入力してください。(必須)' (Enter the connection name. (Required)).
- ② ホスト名 (Text box): 'localhost'. Below it: 'サーバの名前またはIPアドレスを入力してください。(必須)' (Enter the server name or IP address. (Required)).
- ③ ポート (Text box): '3306'. Below it: 'TCP/IPのポート番号を入力してください。(必須)' (Enter the TCP/IP port number. (Required)).
- ④ ユーザ名 (Text box): 'snapshotdb'. Below it: 'DBに接続するユーザの名前を入力してください。(必須)' (Enter the user name to connect to the DB. (Required)).
- ⑤ パスワード (Text box): Empty. Below it: 'パスワードを変更する場合のみ、入力してください。' (Enter only when changing the password).
- ⑥ スキーマ (Text box): 'snapshotdb'. Below it: '使用するスキーマ名を入力してください。(必須)' (Enter the schema name to use. (Required)).
- ⑦ 備考 (Text area): Empty.
- ⑧ 削除 (Check box): 'このデータを削除（無効化）する場合にチェックを付けてください。' (Check when deleting (deactivating) this data).
- ⑨ 更新 (Button): '更新' (Update).
- ⑩ 戻る (Button): '戻る' (Back).

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

① DB 接続名(テキストボックス)

DAMGUN Database を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

② ホスト名(テキストボックス)

DAMGUN Database のあるサーバのホスト名または IP アドレス (IPv4 形式) を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

③ ポート(テキストボックス)

DAMGUN Database にアクセスする際に使用する TCP/IP のポート番号を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

④ ユーザ名(テキストボックス)

DAMGUN Database に接続する際のユーザ名(ユーザ ID)を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

⑤ パスワード(テキストボックス)

DAMGUN Database に接続する際のパスワードを修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

⑥ スキーマ(テキストボックス)

使用するスキーマ名(データベース名)を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

⑦ 備考(テキストボックス)

この DB 接続先についての説明や備考を修正したい場合、編集を行います。

※任意入力項目

⑧ 削除(チェックボックス)

チェックを入れた場合、この DB 接続先は削除(無効化)されます。

なお、削除された DB 接続先は利用することが出来ません。

既に削除されていた DB 接続先からチェックを外した場合、削除が解除されます。

削除の解除後は、この DB 接続先を再度利用することができます。

※任意入力項目

⑨ 登録ボタン

上記①. ～⑧. で入力・設定した内容にて、DB 接続先情報を更新します。

⑩ 戻るボタン

DB 接続先・一覧画面へ戻ります。

3.3.3.2.2. 実行例

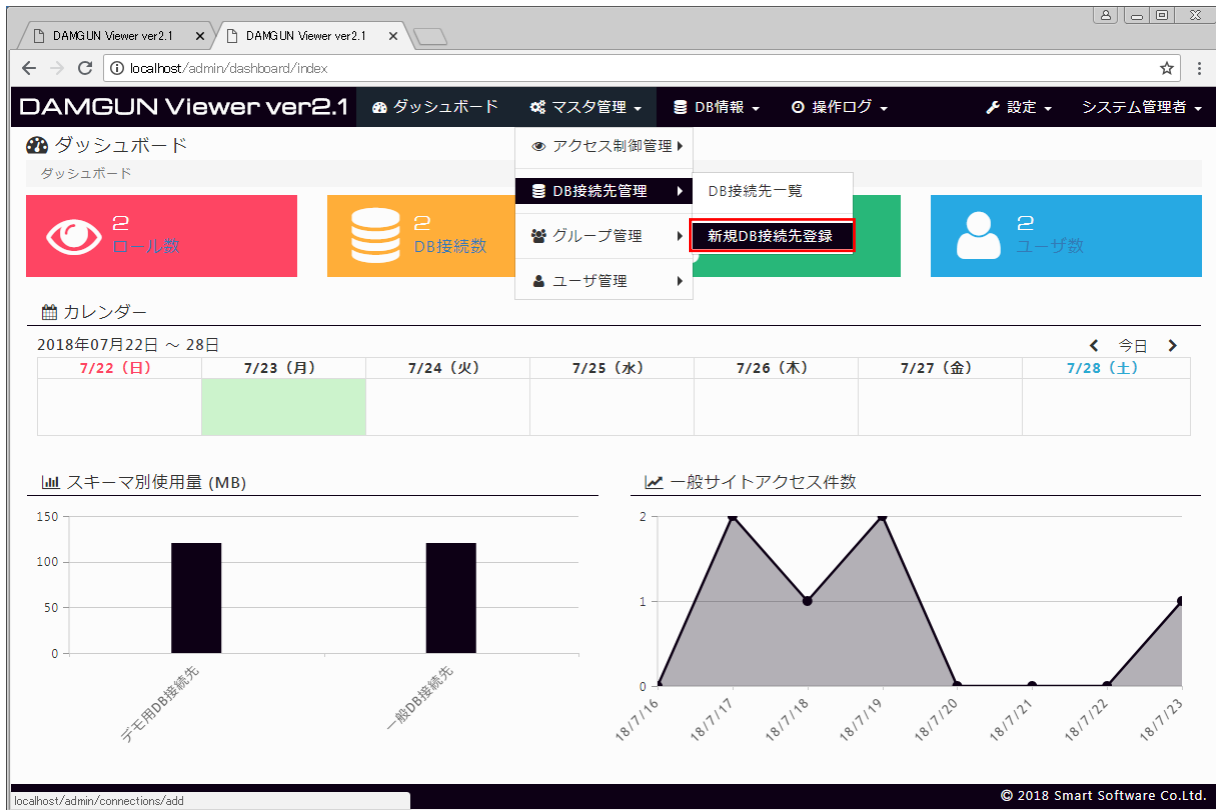
3.3.3.2.2.1. 新規登録

新規に DB 接続先情報を登録する場合の実行例を以下に示します。

① DB 接続先・新規登録画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - DB 接続先管理 - 新規 DB 接続先登録」を選択します。

※または、DB 接続先・検索画面の「新規登録」ボタンをクリックすることで、同様の処理が実行できます



② 登録内容の入力

DB 接続先・新規登録画面が表示されたら、画面内のテキストボックス、チェックボックス等に必要な値を入力・設定します。

新規DB接続先登録

以下の項目を入力の上、ページ下部の登録ボタンをクリックしてください。

DB接続名
接続の名前を入力してください。(必須)

ホスト名
サーバの名前またはIPアドレスを入力してください。(必須)

ポート
TCP/IPのポート番号を入力してください。(必須)

ユーザ名
DBに接続するユーザの名前を入力してください。(必須)

パスワード
DBに接続するユーザのパスワードを入力してください。(必須)

スキーマ
使用するスキーマ名を入力してください。(必須)

備考

登録 **DB接続先一覧へ**

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

なお、下記は新規 DB 接続先の登録時における設定可能項目になります。

項目名	説明
DB 接続名 ※必須入力項目	新たに作成する DB 接続先の名前を入力します。
ホスト名 ※必須入力項目	DAMGUN Database のあるサーバのホスト名または IP アドレス(IPv4 形式)を入力します。
ポート ※必須入力項目	DAMGUN Database にアクセスする際に使用する TCP/IP のポート番号を入力します。
ユーザ名 ※必須入力項目	DAMGUN Database に接続する際のユーザ名(ユーザ ID)を入力します。
パスワード ※必須入力項目	DAMGUN Database に接続する際のパスワードを入力します。
スキーマ ※必須入力項目	使用するスキーマ名(データベース名)を入力します。
備考 ※任意入力項目	登録する DB 接続先についての説明や備考を入力します。

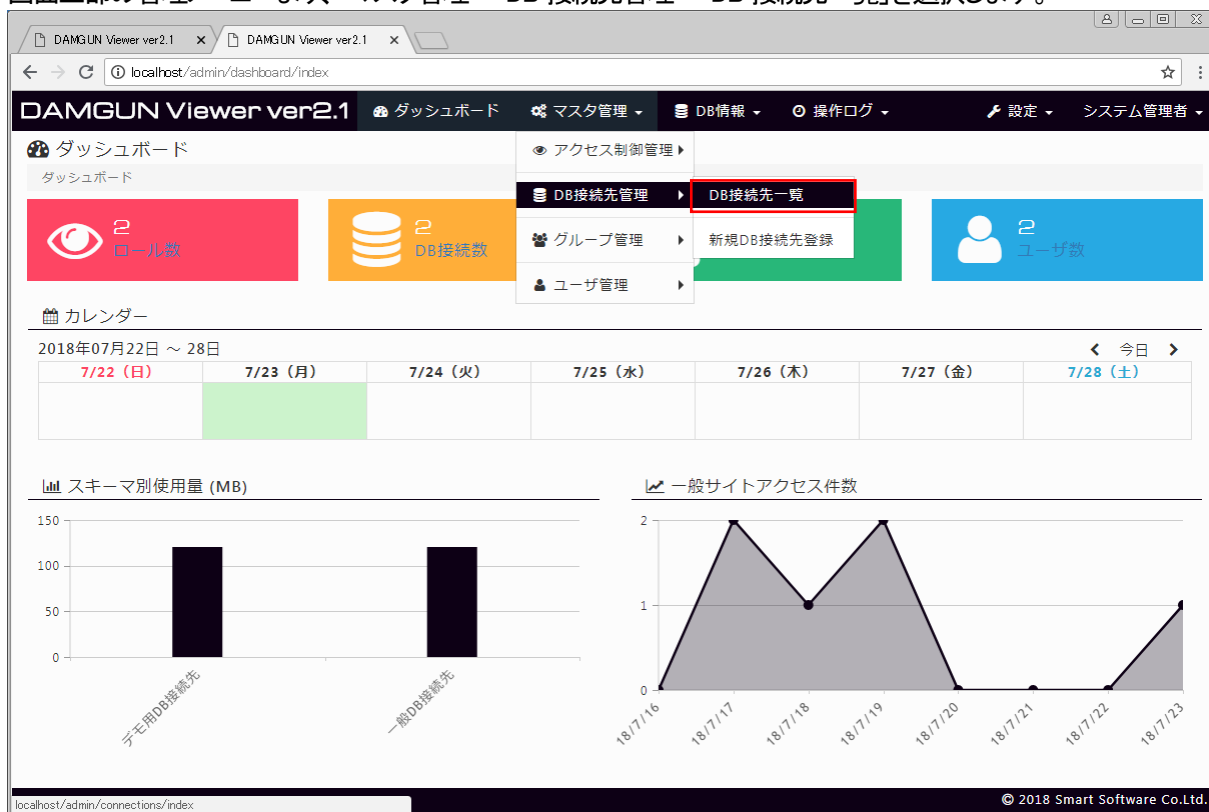
全て入力し終わったら、「登録」ボタンをクリックして DB 接続先情報を登録します。

3.3.3.2.2.2. 検索・表示

登録済みの DB 接続先情報を検索・表示する場合の実行例を以下に示します。

① DB 接続先・検索画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - DB 接続先管理 - DB 接続先一覧」を選択します。



② DB 接続先情報の検索

DB 接続先・検索画面が表示されたら、登録されている DB 接続名、ホスト名(または IP アドレス)を検索します。

The screenshot shows the 'DB 接続先管理' screen. The breadcrumb navigation is 'DB 接続先管理 / DB 接続先一覧'. The search section is titled '検索条件' and includes two input fields: 'DB接続名' and 'ホスト名'. There is a checkbox labeled '削除済を含める' and a '検索' button. Below the search section is a '新規登録' button. The footer of the page indicates '© 2018 Smart Software Co.Ltd.'.

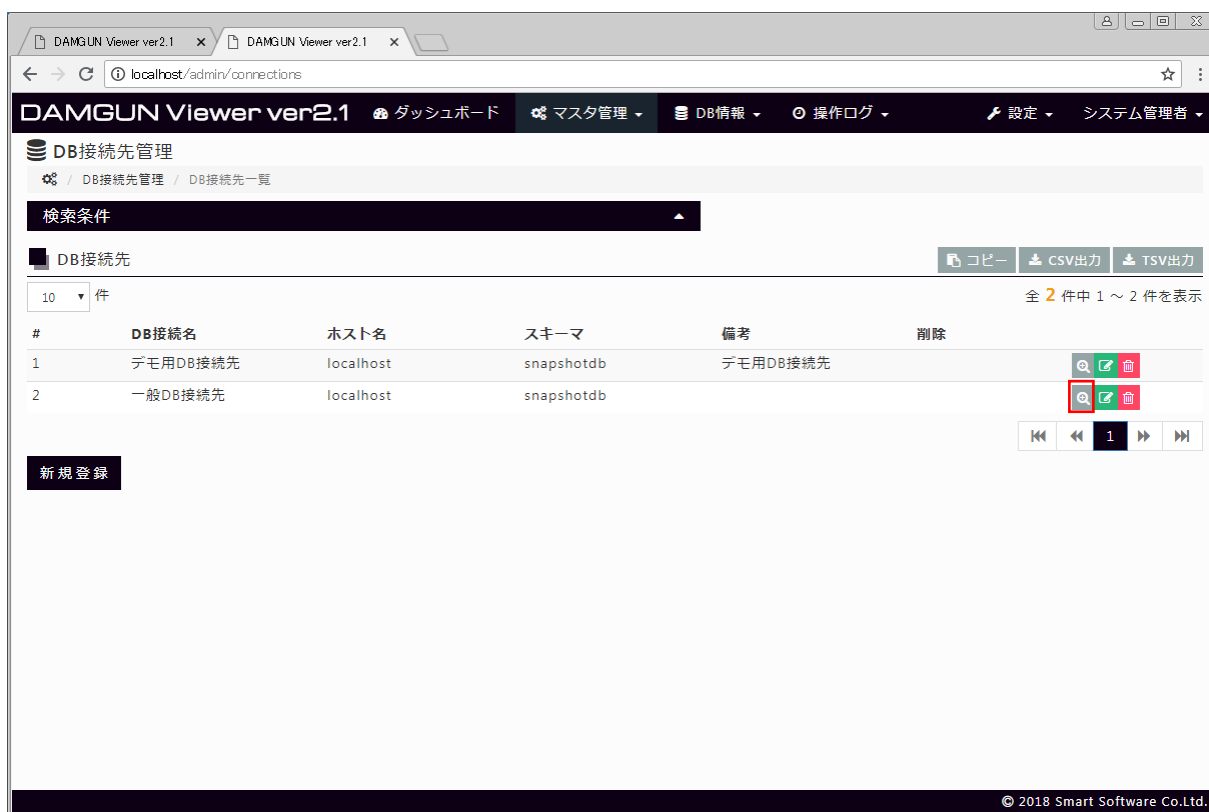
検索条件に以下の項目を入力して、「検索」ボタンをクリックします。

項目名	説明
DB 接続名 ※任意入力項目	検索したい DB 接続名を入力します。
ホスト名 ※任意入力項目	検索したいホスト名または IP アドレス (IPv4 形式) 入力します。
削除済を含める ※任意入力項目	チェックを入れた場合、削除された DB 接続先情報も検索結果に表示されます。

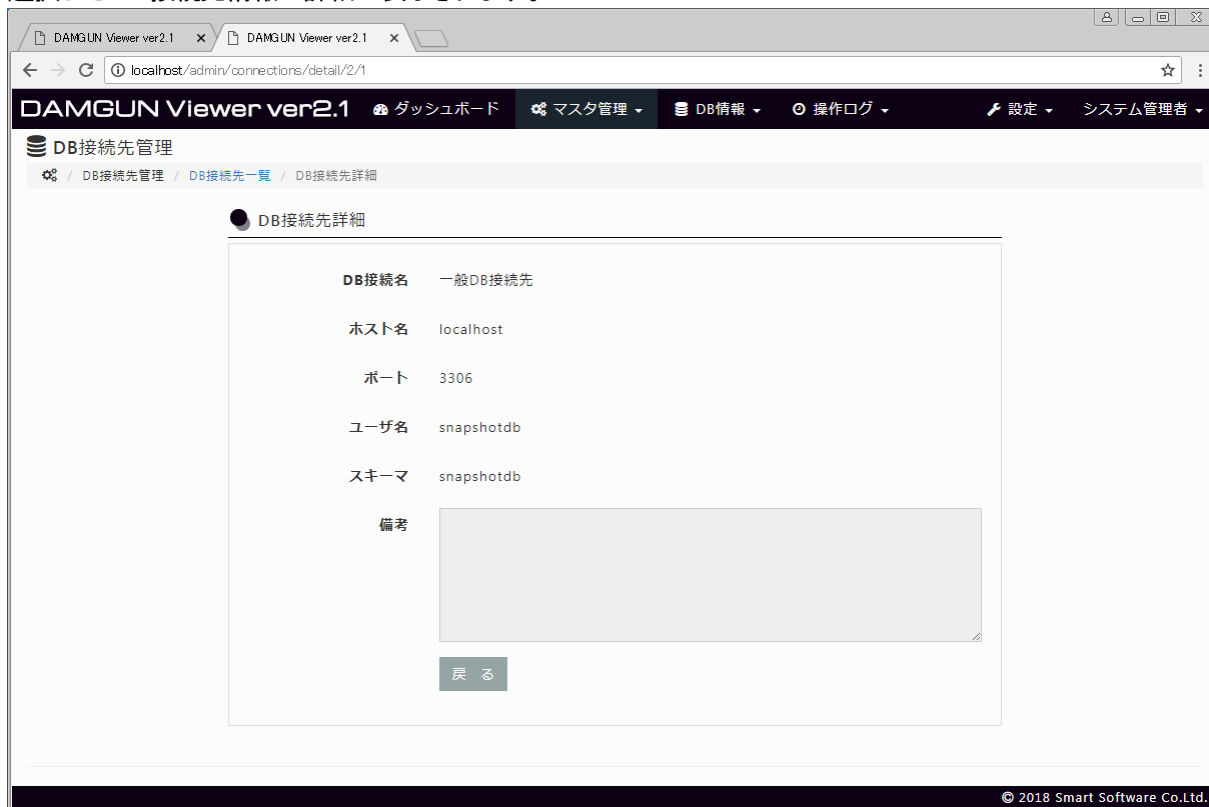
なお、検索条件は必須入力項目ではないため、何も入力しないで検索することも可能です。
その場合、登録されている全ての DB 接続先情報が表示されます。

③ 詳細表示

DB 接続先一覧画面が表示されたら、内容を確認したい DB 接続先の「詳細」ボタン(🔍)をクリックします。



選択した DB 接続先情報の詳細が表示されます。

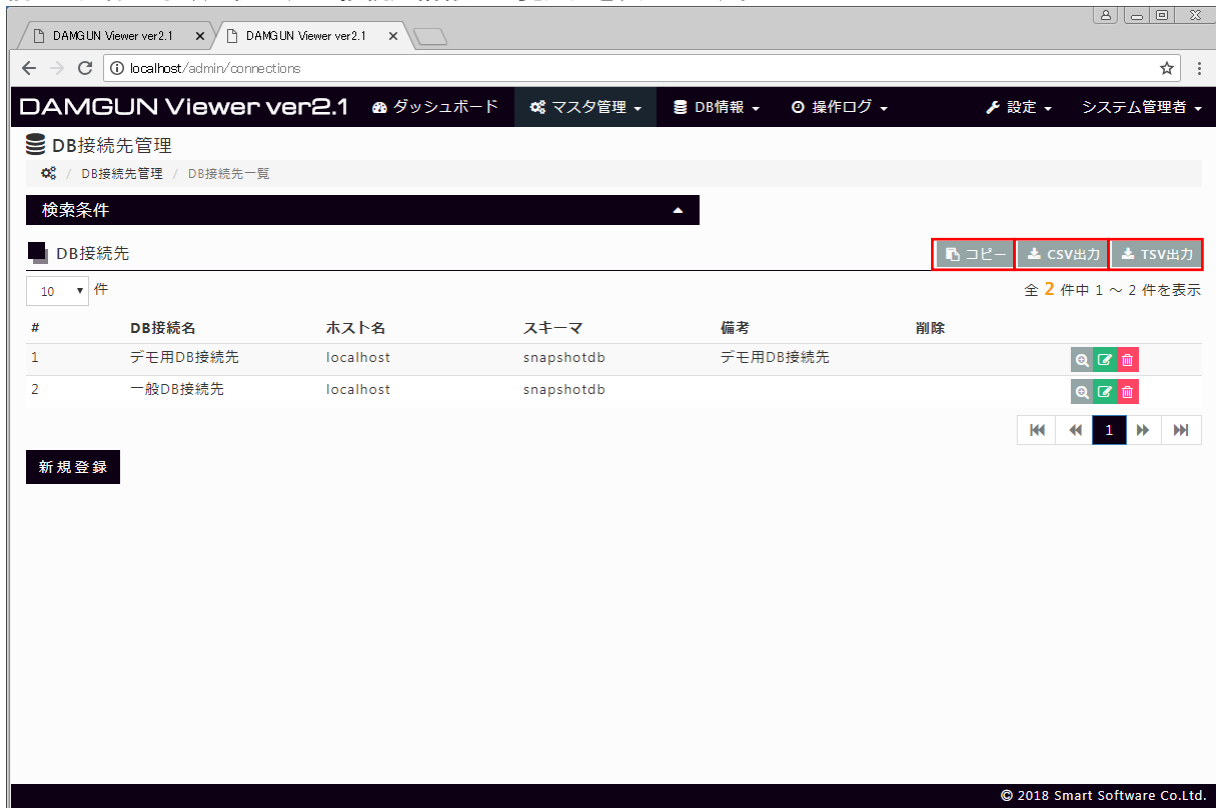


3.3.3.2.2.3. ダウンロード

DB 接続先一覧画面から CSV 形式または TSV 形式のファイルをダウンロードする場合の実行例を以下に示します。

① DB 接続先一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、DB 接続先情報の一覧画面を表示します。



② ダウンロード

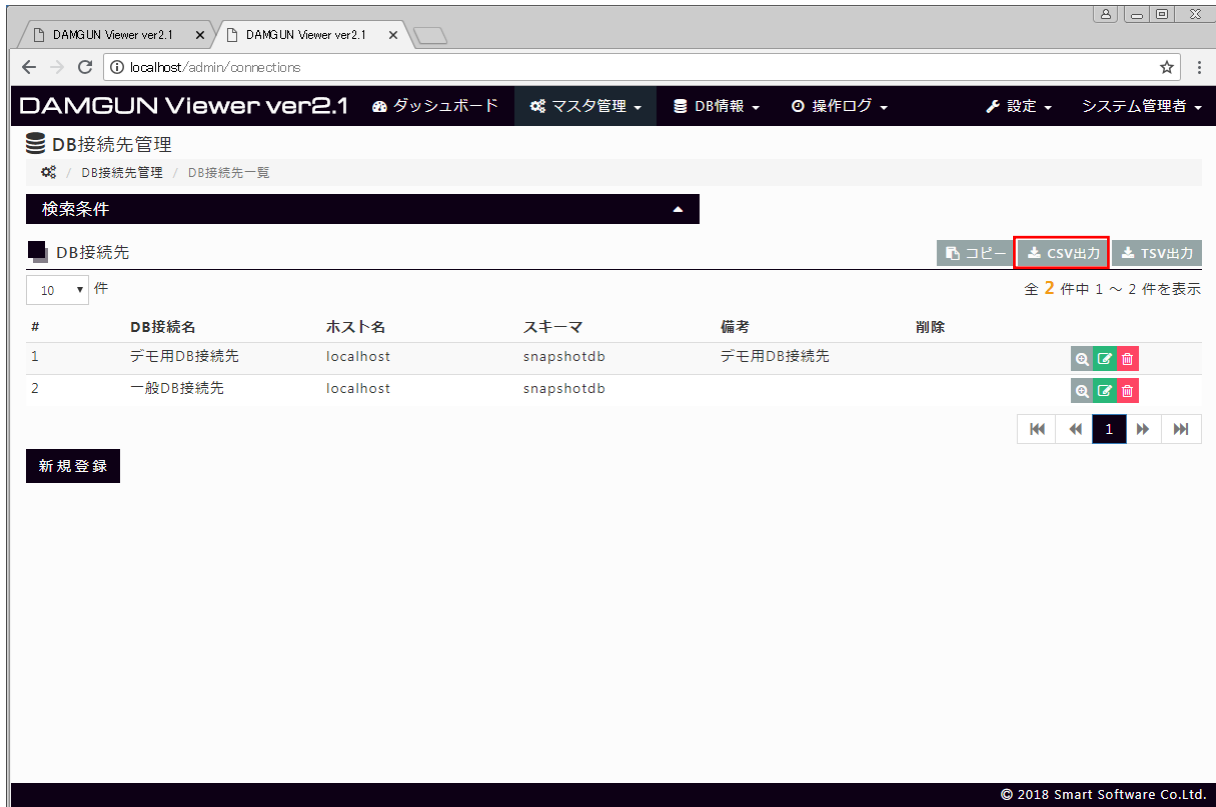
DB 接続先一覧画面が表示されたら、任意のダウンロードボタン(「コピー」、「CSV 出力」、「TSV 出力」のいずれか)をクリックします。

なお、ダウンロードの対象は、現在表示しているページの内容のみとなります。

(検索結果が 2 ページ以上となった状態で、複数ページのダウンロードを行いたい場合は、ページ毎にダウンロード処理を行う必要がありますので、ご注意ください)

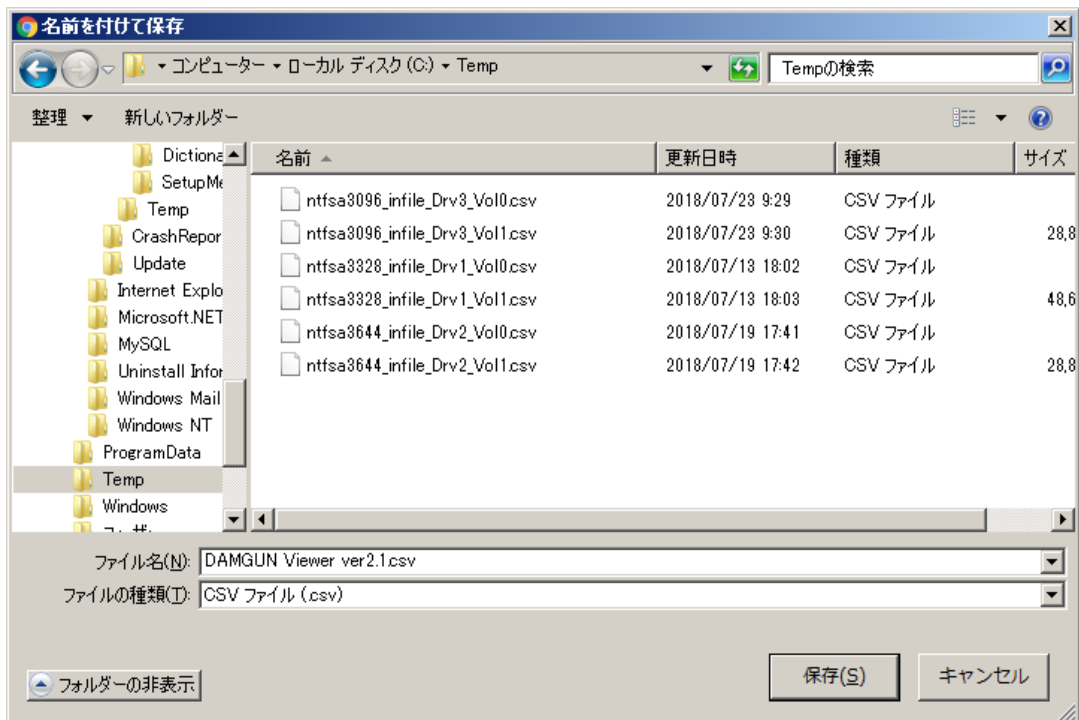
以降は、CSV 出力の実行例を示しています。

(ア) 「CSV 出力」ボタンをクリックします。



(イ) 一覧データが正常に取得できた場合は、以下のようなポップアップが表示されますので、任意のフォルダを指定して、出力先のファイル名を入力してください。

その後、「保存(S)」をクリックすると、CSV ファイルが保存されます。




3.3.3.2.2.4. 編集・更新

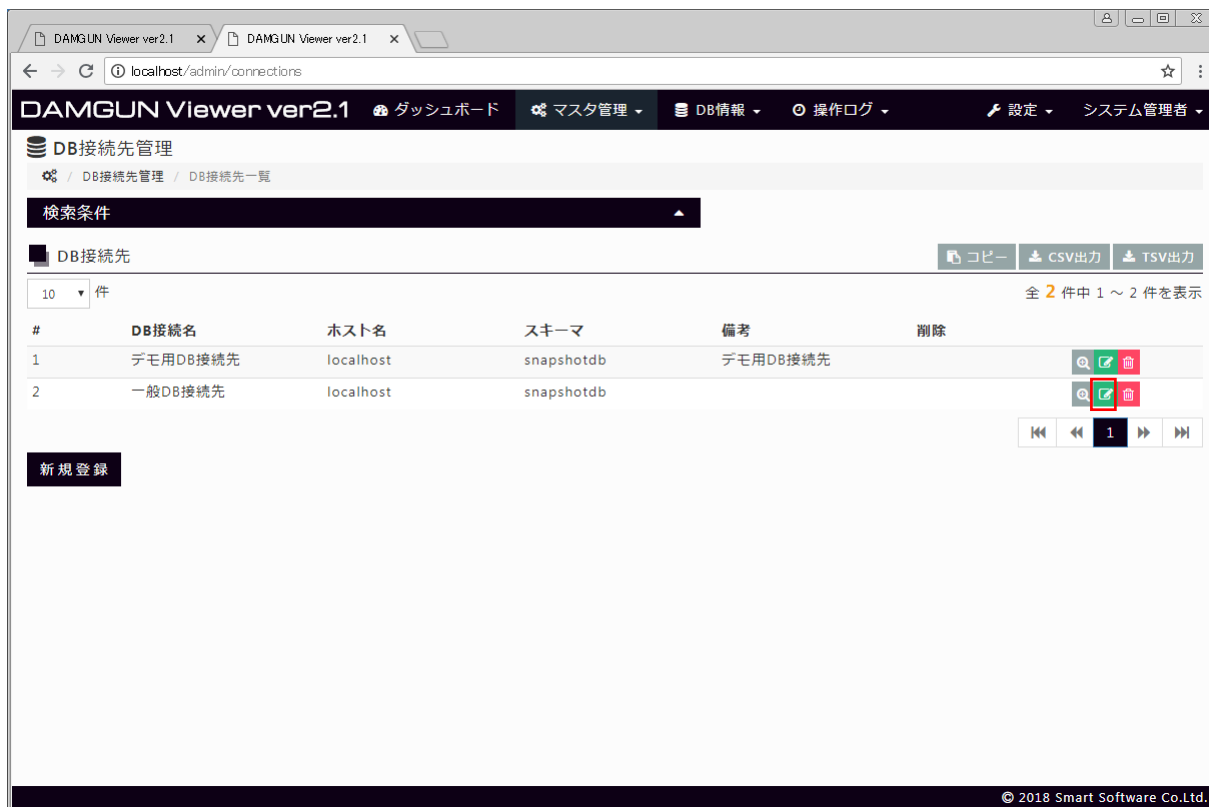
登録済みの DB 接続先を編集・更新する場合の実行例を以下に示します。

① DB 接続先・一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、DB 接続先情報の一覧画面を表示します。

② 編集画面の表示

DB 接続先・一覧画面が表示されたら、内容を編集したい DB 接続先の「編集」ボタン()をクリックします。



③ 編集内容の入力

DB 接続先・編集画面が表示されたら、画面内のテキストボックス、チェックボックス等の設定値を変更します。

DAMGUN Viewer ver2.1 ダッシュボード マスタ管理 DB情報 操作ログ 設定 システム管理者

DB接続先管理

DB接続先管理 / DB接続先一覧 / DB接続先編集

DB接続先編集

以下の項目を入力の上、ページ下部の更新ボタンをクリックしてください。

DB接続名 一般DB接続先
接続の名前を入力してください。(必須)

ホスト名 localhost
サーバの名前またはIPアドレスを入力してください。(必須)

ポート 3306
TCP/IPのポート番号を入力してください。(必須)

ユーザ名 snapshotdb
DBに接続するユーザの名前を入力してください。(必須)

パスワード
パスワードを変更する場合のみ、入力してください。

スキーマ snapshotdb
使用するスキーマ名を入力してください。(必須)

備考

☐ 削除
このデータを削除（無効化）する場合にチェックを付けてください。

更新 **戻る**

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

なお、下記はロール編集時における設定可能項目になります。

項目名	説明
DB 接続名 ※必須入力項目	DB 接続名を修正したい場合、編集を行います。
ホスト名 ※必須入力項目	DAMGUN Database のあるサーバのホスト名または IP アドレス(IPv4 形式)を修正したい場合、編集を行います。
ポート ※必須入力項目	DAMGUN Database にアクセスする際に使用する TCP/IP のポート番号を修正したい場合、編集を行います。
ユーザ名 ※必須入力項目	DAMGUN Database に接続する際のユーザ名(ユーザ ID)を修正したい場合、編集を行います。
パスワード ※必須入力項目	DAMGUN Database に接続する際のパスワードを修正したい場合、編集を行います。
スキーマ ※必須入力項目	使用するスキーマ名(データベース名)を修正したい場合、編集を行います。


項目名	説明
備考 ※任意入力項目	この DB 接続先についての説明や備考を修正したい場合、編集を行います。
削除	<p>チェックを入れた場合、この DB 接続先は削除(無効化)されます。 なお、削除された DB 接続先は利用することが出来ません。</p> <p>既に削除されていた DB 接続先からチェックを外した場合、削除が解除されます。 削除の解除後は、この DB 接続先を再度利用することができます。</p>

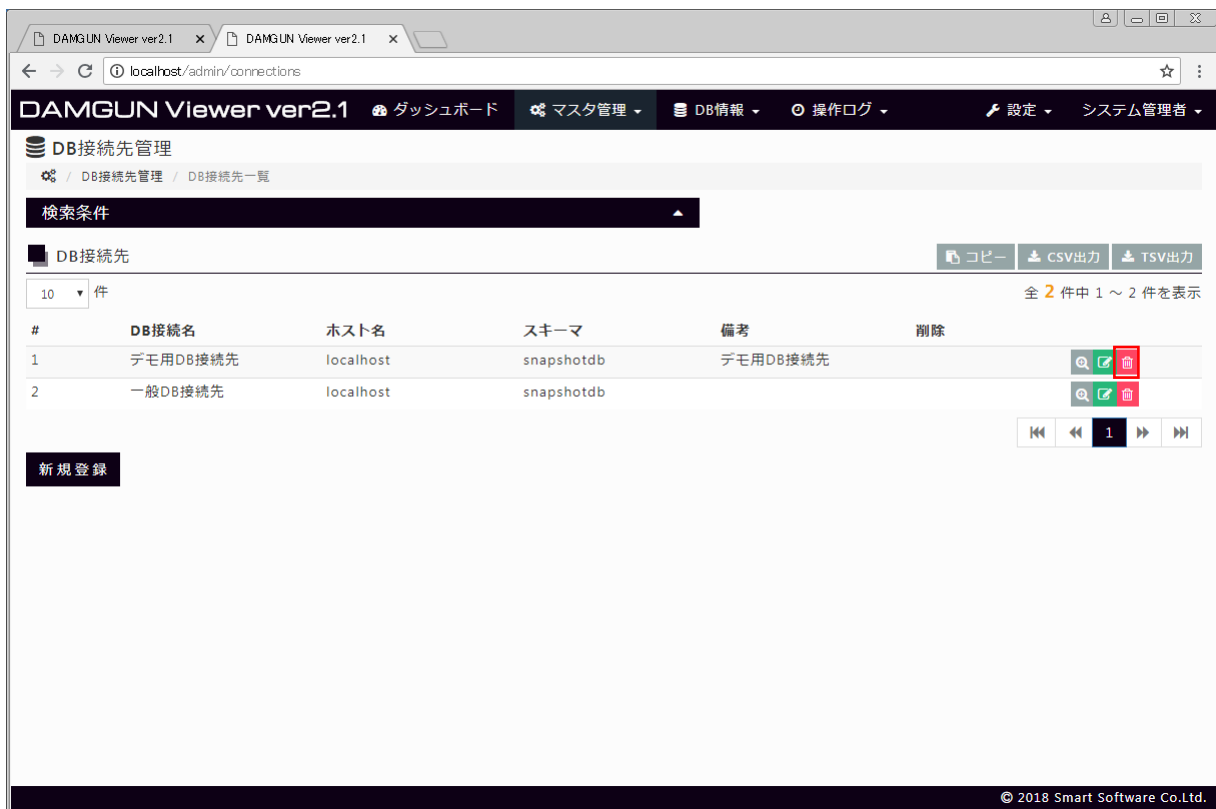
全て入力し終わったら、「更新」ボタンをクリックして DB 接続先情報を更新します。

3.3.3.2.2.5. 削除

登録済みの DB 接続先を削除(無効化)する場合の実行例を以下に示します。

- ① DB 接続先・一覧画面の表示
前述と同様の手順に従い、DB 接続先情報の一覧画面を表示します。
- ② 削除する DB 接続先の選択

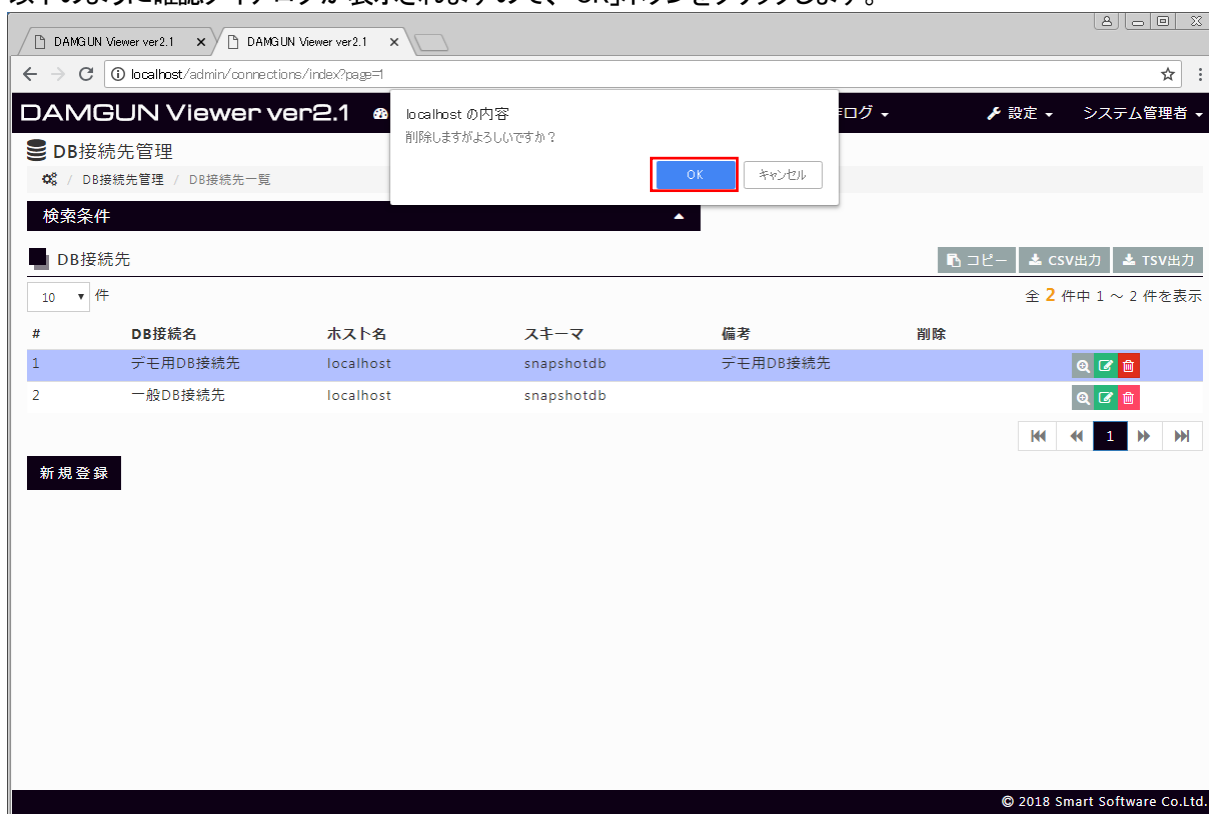
DB 接続先・一覧画面が表示されたら、削除したい DB 接続先の「削除」ボタン()をクリックします。



なお、既に削除済みの DB 接続先や、既定値に設定されている DB 接続先については、削除ボタンが無効化されている(クリックできない状態になっている)ので削除出来ません。

③ 削除の確認

以下のように確認ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



3.3.3.3. グループ管理

DAMGUN Database の接続先と、そのデータベースを利用するユーザに関する管理を行うことができます。

3.3.3.3.1. 画面構成

3.3.3.3.1.1. 新規登録画面

画面構成は以下のようになっています。

① グループ名(テキストボックス)

新たに作成するグループの名前を入力します。

※必須入力項目

② ドメイン(テキストボックス)

Active Directory 認証にて使用する Active Directory のドメイン名を入力します。

(Active Directory 認証を使用しない環境の場合、この項目は入力不要です)

※任意入力項目

③ DB 接続先(リストボックス)

DB 接続先としてマスタに登録されている情報がドロップダウンリストに表示されますので、その中から使用する DB 接続先を選択します。

※必須入力項目

④ 所属ユーザ

作成するグループに所属するユーザを選択します。

なお、左右のフィールド(ユーザー一覧の 2 つのブロック)は、それぞれ下記の内容を意味します。

右側のフィールド: ユーザ管理にてマスタに登録済みかつ、グループに所属するユーザとして選択(右側のフィールドへ移動)されていないユーザの一覧

左側のフィールド: グループに所属するユーザとして選択(右側のフィールドから移動)されたユーザの一覧

※必須入力項目

・所属ユーザを設定(追加)する場合は、右側のフィールドからグループに所属させたいユーザを選択し、【<】ボタンをクリックして左側のフィールドに移動します。

・逆に、所属ユーザを解除する場合は、左側のフィールドから解除したいユーザを選択し、【>】ボタンをクリックして右側のフィールドに移動します。

⑤ 既定値に設定する(チェックボックス)

チェックを入れた場合、Active Directory 認証時に自動作成されるユーザに対して、このグループを適応します。

なお、既定値となるグループは必ず 1 件のみ登録してください。

(Active Directory 認証を使用しない環境であっても、この項目は設定が必要です)

※任意入力項目

⑥ 備考(テキストボックス)

登録するグループについての説明や備考を入力します。

※任意入力項目

⑦ 登録ボタン

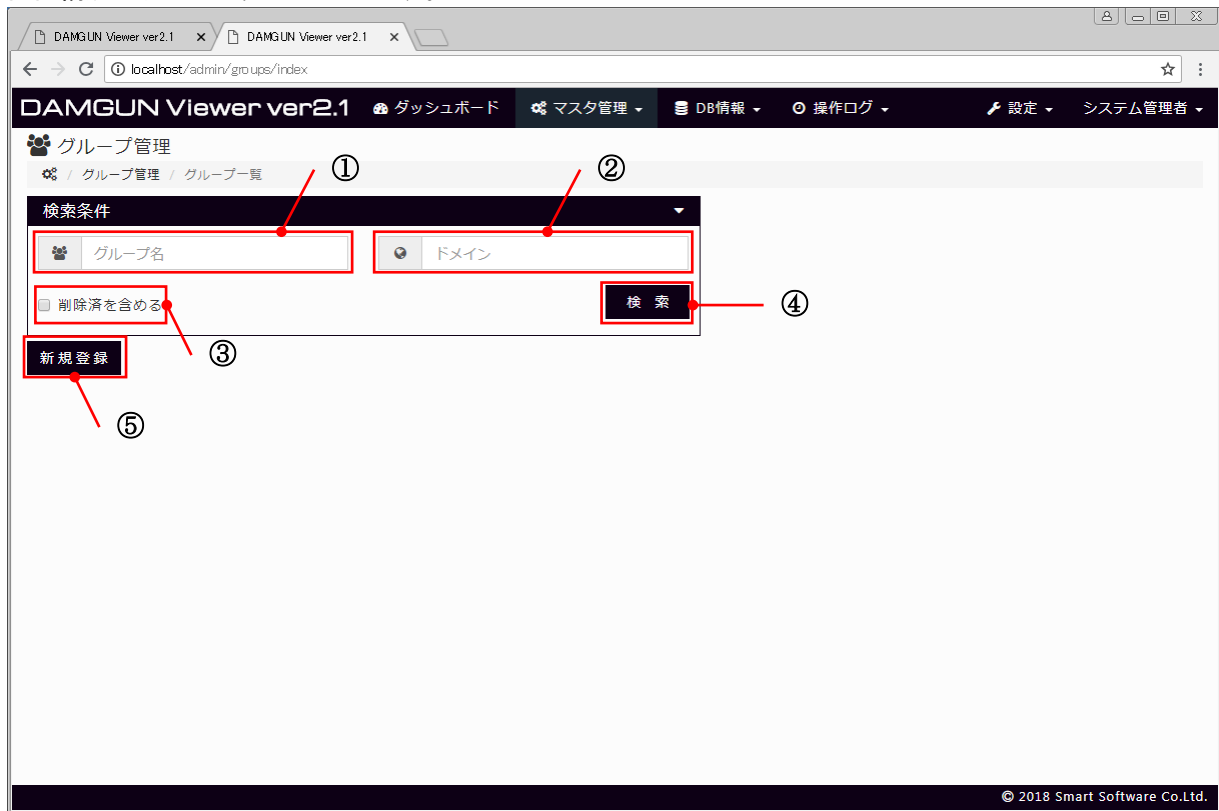
上記①. ～⑥. で入力・設定した内容にて、新規にグループ情報を登録します。

⑧ グループ一覧へボタン

グループ一覧画面へ遷移します。

3.3.3.3.1.2. 検索画面(検索前)

画面構成は以下のようになっています。



① グループ名(テキストボックス)

検索したいグループ名を入力します。

※任意入力項目

② ドメイン(テキストボックス)

検索したいドメイン名を入力します。

※任意入力項目

③ 削除済みを含める(チェックボックス)

チェックを入れた場合、検索結果に削除されたグループ情報も含まれます。

※任意入力項目

④ 検索ボタン

上記①. ～③. で入力・設定した内容で、グループ情報の検索を行います。

⑤ 新規登録ボタン

グループ新規登録画面へ遷移します。

3.3.3.3.1.3. 一覧画面(検索後)

画面構成は以下のようになっています。



① 表示件数(リストボックス)

1ページ内に表示するグループ情報の表示件数(初期値は 10 件)が選択されています。

1ページ内の表示件数は以下から選ぶことができます。

- ・10 件、25 件、50 件、100 件

表示件数を変更すると、指定した表示件数で再表示するため、画面の更新を行います。

② コピーボタン

表示されている検索結果をクリップボードにコピーします。

③ CSV 出力ボタン

表示されている検索結果を CSV 形式のファイルでダウンロードします。

④ TSV 出力ボタン

表示されている検索結果を TSV 形式(タブ区切り)のファイルでダウンロードします。

⑤ グループ情報一覧

検索条件に一致したグループ情報が表示されます。

⑥ 操作アイコン

アイコンをクリックすることで、その行の情報に対して詳細表示()、編集()、削除()を行います。





詳細表示については、後述「[3.3.3.3.1.4. 詳細表示画面](#)」を参照してください。

編集については、後述「[3.3.3.3.1.5. 編集画面](#)」を参照してください。

⑦ ページングアイコン

取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

以下、各表示項目の説明になります。

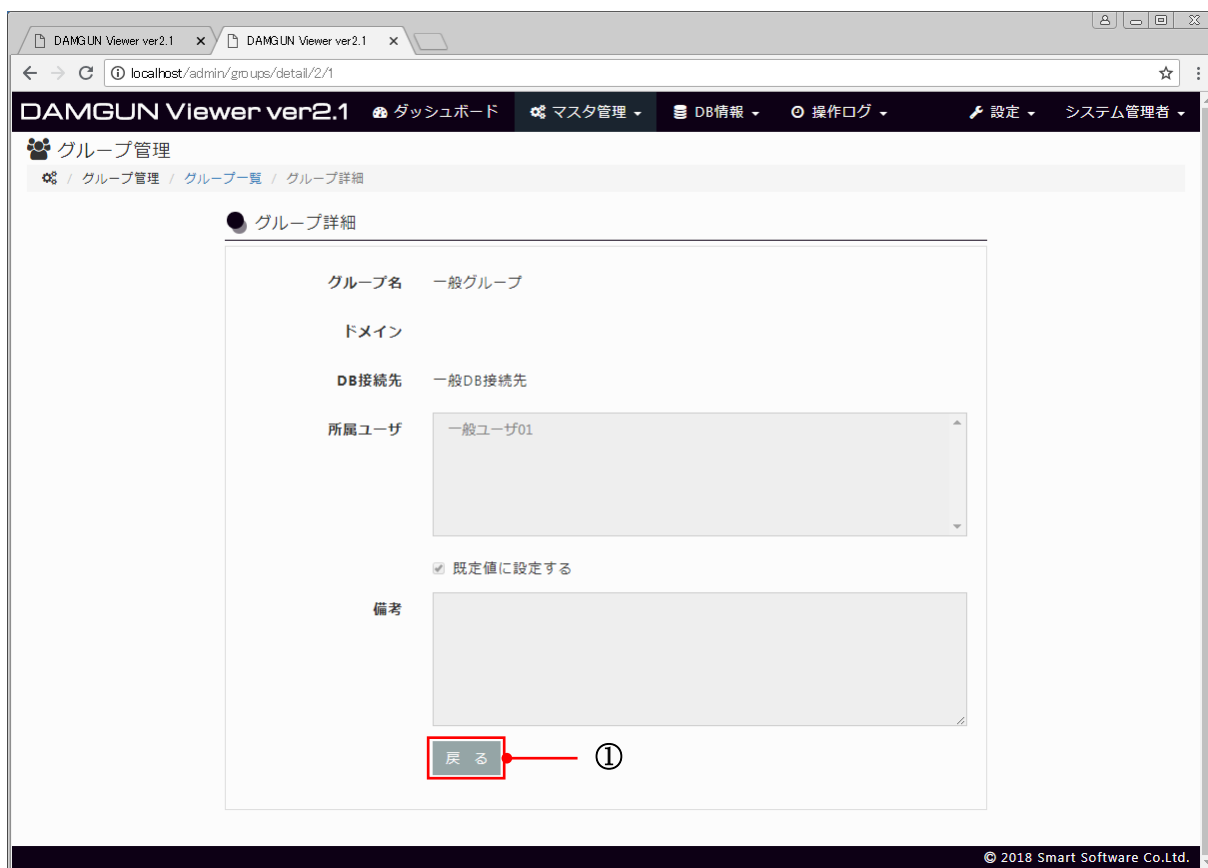
表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることが出来ません。
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません。
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることが出来ません。

⑧ 新規登録ボタン

グループ新規登録画面へ遷移します。

3.3.3.3.1.4. 詳細表示画面

画面構成は以下のようになっています。



① 戻るボタン

グループ一覧画面へ戻ります。

3.3.3.3.1.5. 編集画面

画面構成は以下のようになっています。

The screenshot shows the 'グループ編集' (Group Edit) screen in DAMGUN Viewer ver2.1. The browser address bar shows 'localhost/admin/groups/edit/2/1'. The page title is 'グループ管理' (Group Management). The breadcrumb is 'グループ管理 / グループ一覧 / グループ編集'. The main heading is 'グループ編集'. Below it, a note says '以下の項目を入力の上、ページ下部の更新ボタンをクリックしてください。' (Enter the following items and click the update button at the bottom of the page). The form contains the following elements:

- ① **グループ名** (Group Name): A text box with '一般グループ' (General Group) entered. Below it, a note says 'グループの名称を入力してください。(必須)' (Enter the group name. (Required)).
- ② **ドメイン** (Domain): A text box. Below it, a note says 'Active Directoryのドメインを入力してください。' (Enter the Active Directory domain).
- ③ **DB接続先** (DB Connection): A dropdown menu with '一般DB接続先' (General DB Connection) selected. Below it, a note says 'DB接続先を選択してください。(必須)' (Select the DB connection. (Required)).
- ④ **所属ユーザ** (Assigned User): Two selection boxes. The left one has '一般ユーザ01' (General User 01) and the right one has 'デモ用ユーザ' (Demo User). Below them, a note says 'このグループに所属させるユーザを選択してください。' (Select the user to assign to this group).
- ⑤ ☒ **既定値に設定する** (Set to Default): A checkbox. Below it, a note says 'AD認証時に作成（ユーザマスタに該当する情報が存在しない場合のみ）されたユーザにこのグループが既定値として設定されます。 ※既定値となるロールは必ず1件のみ登録してください。' (When AD authentication is performed, this group is set as the default value for users created (only when there is no corresponding information in the user master). The role that becomes the default value must be registered only once).
- ⑥ **備考** (Remarks): A large text area.
- ⑦ ☐ **削除** (Delete): A checkbox. Below it, a note says 'このデータを削除（無効化）する場合にチェックを付けてください。' (Check this when deleting (invalidating) this data).
- ⑧ **更新** (Update): A button.
- ⑨ **戻る** (Back): A button.

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

① グループ名(テキストボックス)

グループ名を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

② ドメイン(テキストボックス)

Active Directory 認証にて使用する Active Directory のドメイン名を修正したい場合、編集を行います。

※任意入力項目

③ DB 接続先(リストボックス)

使用する DB 接続先を変更したい場合、ドロップダウンリストから選択します。

※必須入力項目

④ 所属ユーザ

所属するユーザを変更したい場合、以下のとおり操作します。

※必須入力項目

・所属ユーザを設定(追加)する場合は、右側のフィールドからグループに所属させたいユーザを選択し、【<】ボタンをクリックして左側のフィールドに移動します。

・逆に、所属ユーザを解除する場合は、左側のフィールドから解除したいユーザを選択し、【>】ボタンをクリックして右側のフィールドに移動します。

⑤ 既定値に設定する(チェックボックス)

チェックを入れた場合、Active Directory 認証時に自動作成されるユーザに対して、このグループを適応します。

なお、既定値となるグループは必ず 1 件のみ登録してください。

(Active Directory 認証を使用しない環境であっても、この項目は設定が必要です)

※任意入力項目

⑥ 備考(テキストボックス)

このグループについての説明や備考を修正したい場合、編集を行います。

※任意入力項目

⑦ 削除(チェックボックス)

チェックを入れた場合、このグループは削除(無効化)されます。

なお、削除されたグループは利用することが出来ません。

既に削除されていたグループからチェックを外した場合、削除が解除されます。

削除の解除後は、このグループを再度利用することができます。

※任意入力項目

⑧ 更新ボタン

上記①. ～⑦. で入力・設定した内容にて、グループ情報を更新します。

⑨ 戻るボタン

グループ一覧画面へ戻ります。

3.3.3.3.2. 実行例

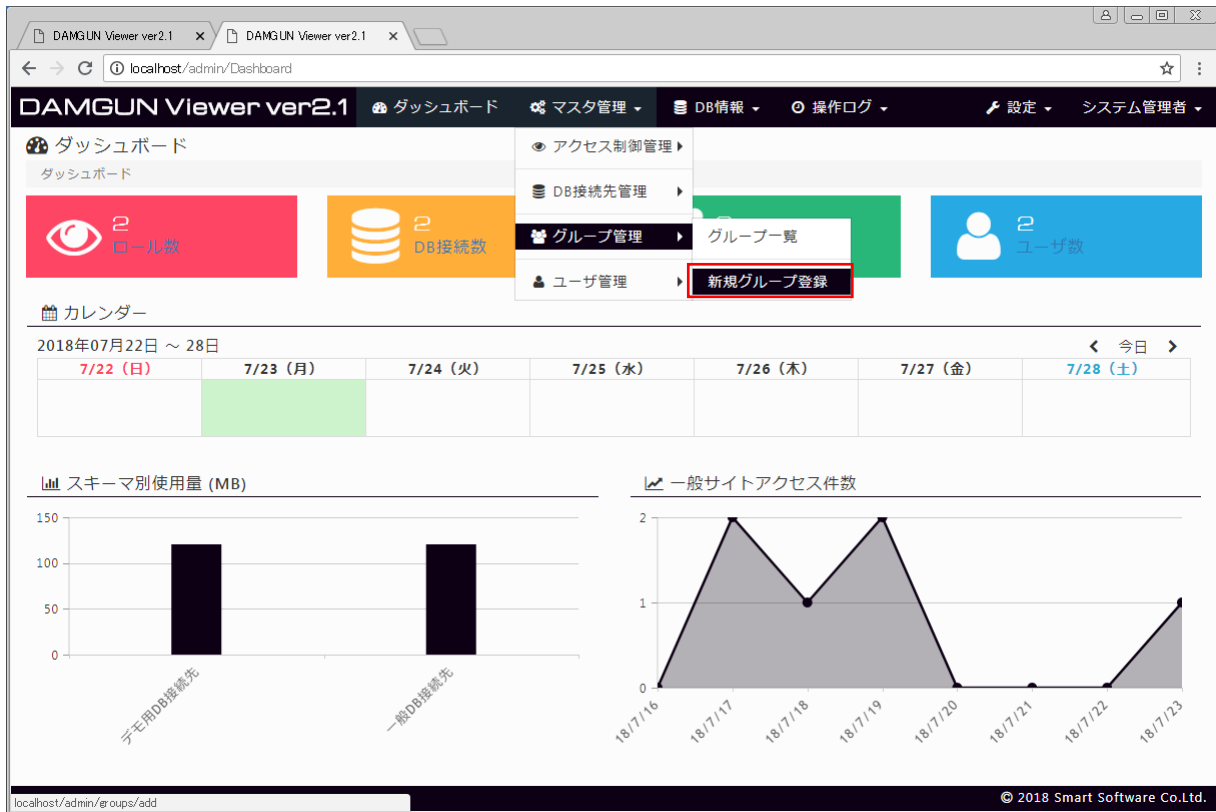
3.3.3.3.2.1. 新規登録

新規にグループ情報を登録する場合の実行例を以下に示します。

① グループ新規登録画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - グループ管理 - 新規グループ登録」を選択します。

※または、グループ検索画面の「新規登録」ボタンをクリックすることで、同様の処理が実行できます



② 登録内容の入力

グループ新規登録画面が表示されたら、画面内のテキストボックス、チェックボックス等に必要な値を入力・設定します。

新規グループ登録

以下の項目を入力の上、ページ下部の登録ボタンをクリックしてください。

グループ名
グループの名称を入力してください。(必須)

ドメイン
Active Directoryのドメインを入力してください。

DB接続先
DB接続先を選択してください。(必須)

所属ユーザ
このグループに所属させるユーザを選択してください。

☐ 既定値に設定する
AD認証時に作成（ユーザマスタに該当する情報が存在しない場合のみ）されたユーザにこのグループが既定値として設定されます。
※既定値となるロールは必ず1件のみ登録してください。

備考

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

なお、下記は新規グループ登録時における設定可能項目になります。

項目名	説明
グループ名 ※必須入力項目	新たに作成するグループの名前を入力します。
ドメイン ※任意入力項目	Active Directory 認証にて使用する Active Directory のドメイン名を入力します。 (Active Directory 認証を使用しない環境の場合、この項目は入力不要です)
DB 接続先 ※必須入力項目	ドロップダウンリストから使用する DB 接続先を選択します。
所属ユーザ	作成するグループに所属するユーザを選択します。 ・所属ユーザを設定(追加)する場合は、右側のフィールドからグループに所属させたいユーザを選択し、【<】ボタンをクリックして左側のフィールドに移動します。 ・逆に、所属ユーザを解除する場合は、左側のフィールドから解除したいユーザを選択し、【>】ボタンをクリックして右側のフィールドに移動します。

項目名	説明
既定値に設定する ※任意入力項目	チェックを入れた場合、Active Directory 認証時に自動作成されるユーザに対して、このグループを適応します。 なお、既定値となるグループは必ず 1 件のみ登録してください。
備考 ※任意入力項目	登録するグループについての説明や備考を入力します。

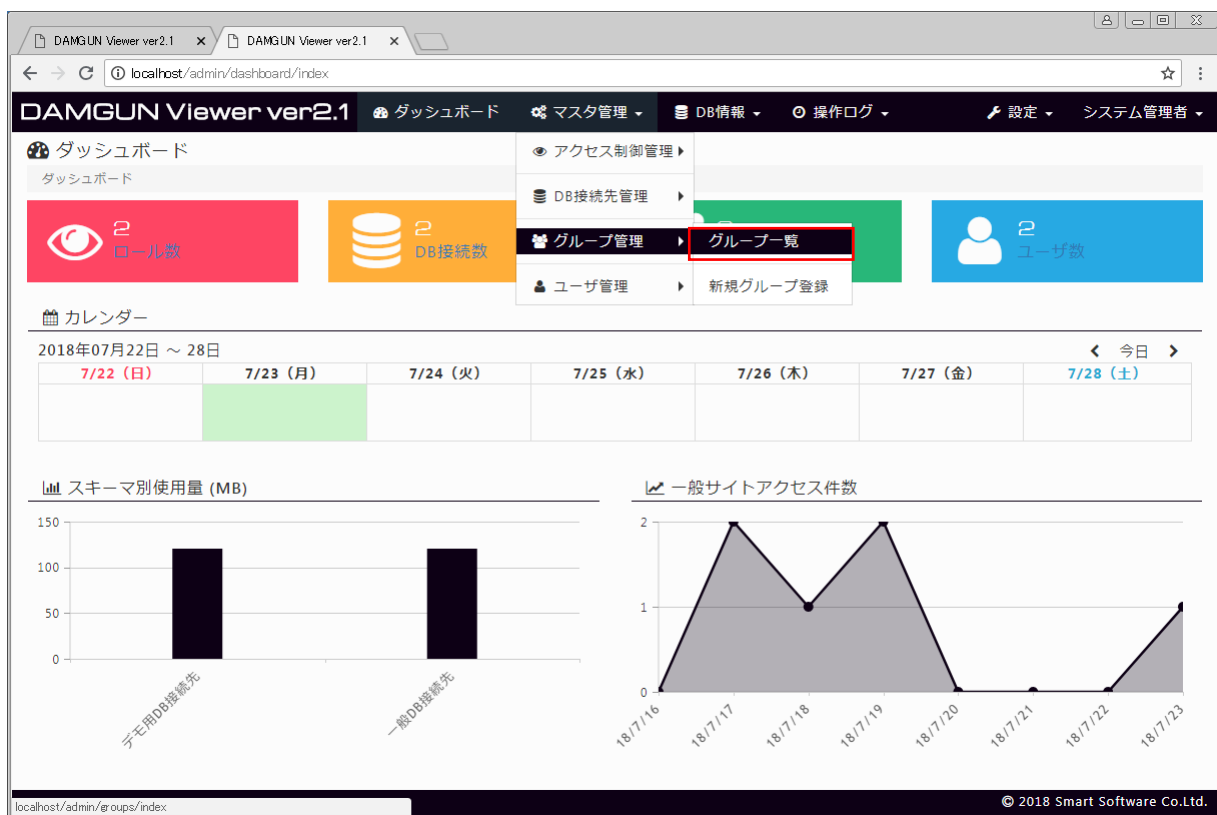
全て入力し終わったら、「登録」ボタンをクリックしてグループ情報を登録します。

3.3.3.2.2. 検索・表示

登録済みのグループ情報を検索・表示する場合の実行例を以下に示します。

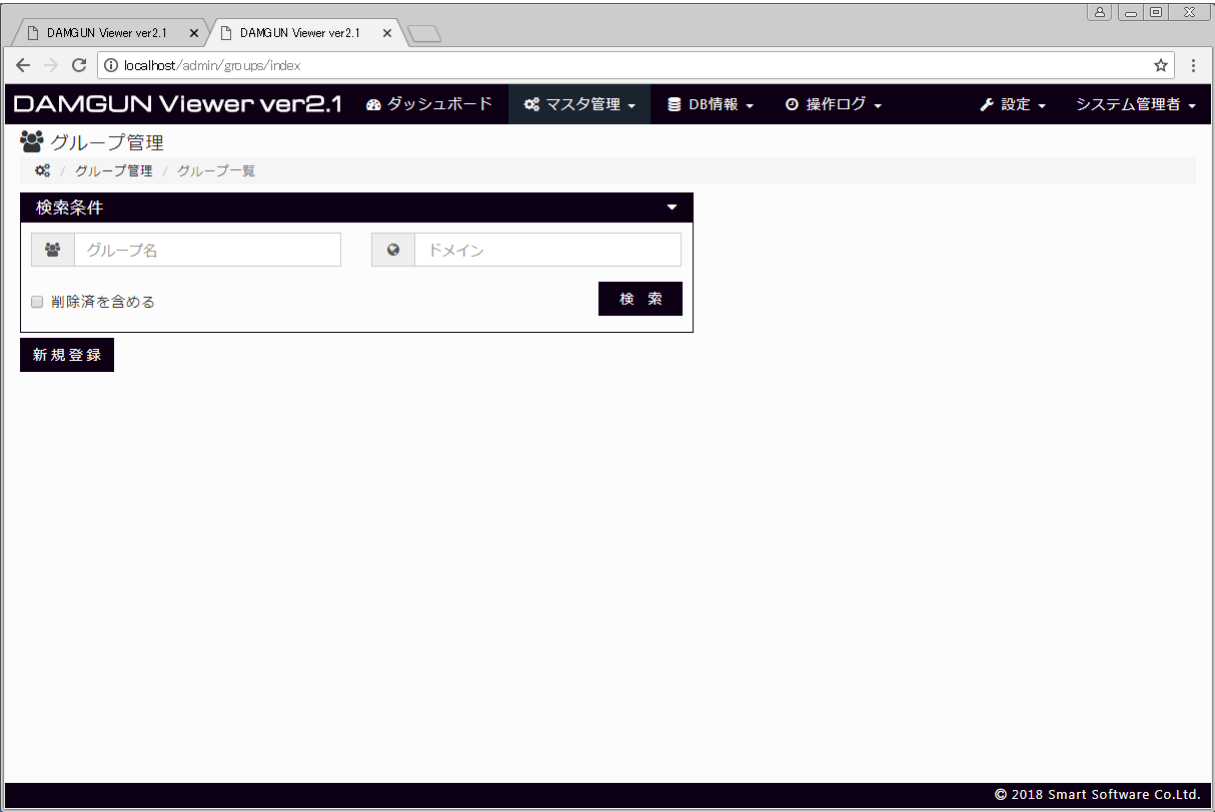
① グループ検索画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - グループ管理 - グループ一覧」を選択します。



② グループ情報の検索

グループ検索画面が表示されたら、登録されているグループ名、ドメインを検索します。



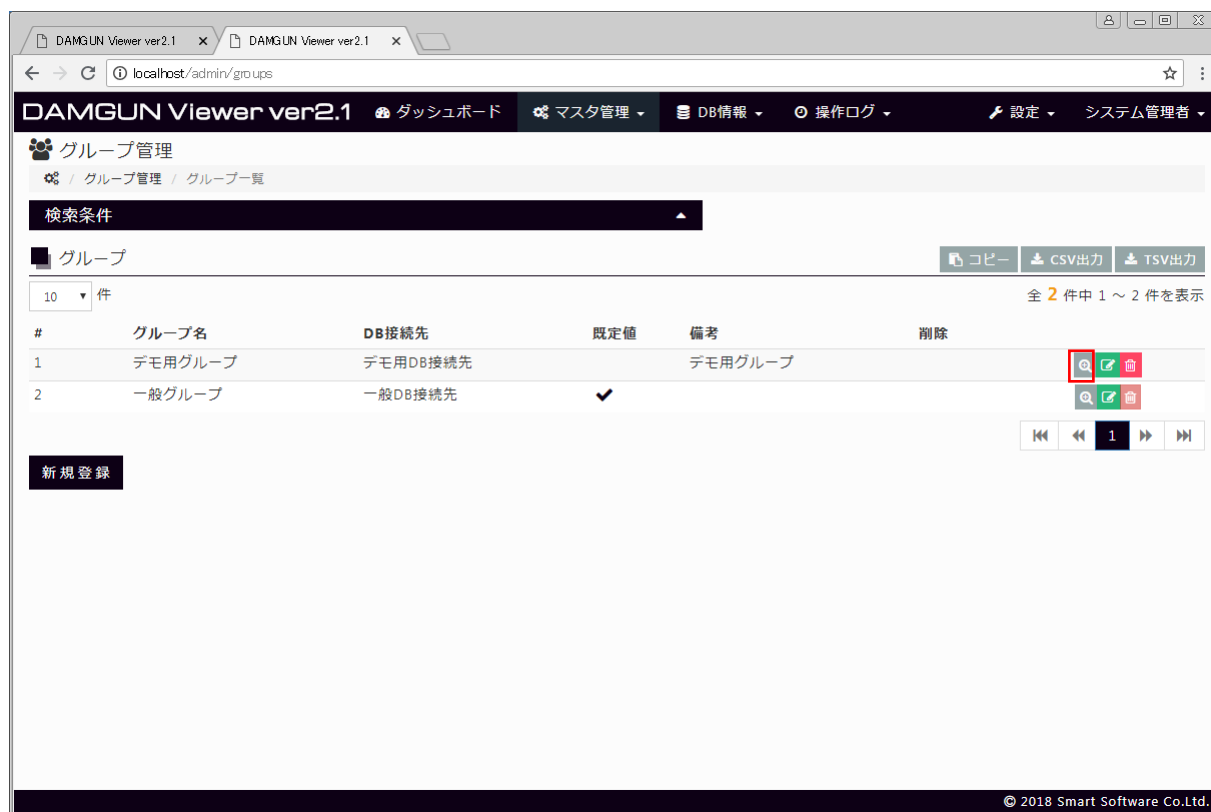
検索条件に以下の項目を入力して、「検索」ボタンをクリックします。

項目名	説明
グループ名 ※任意入力項目	検索したいグループ名を入力します。
ドメイン ※任意入力項目	検索したいドメイン名を入力します。
削除済を含める ※任意入力項目	チェックを入れた場合、削除されたグループ情報も検索結果に表示されます。

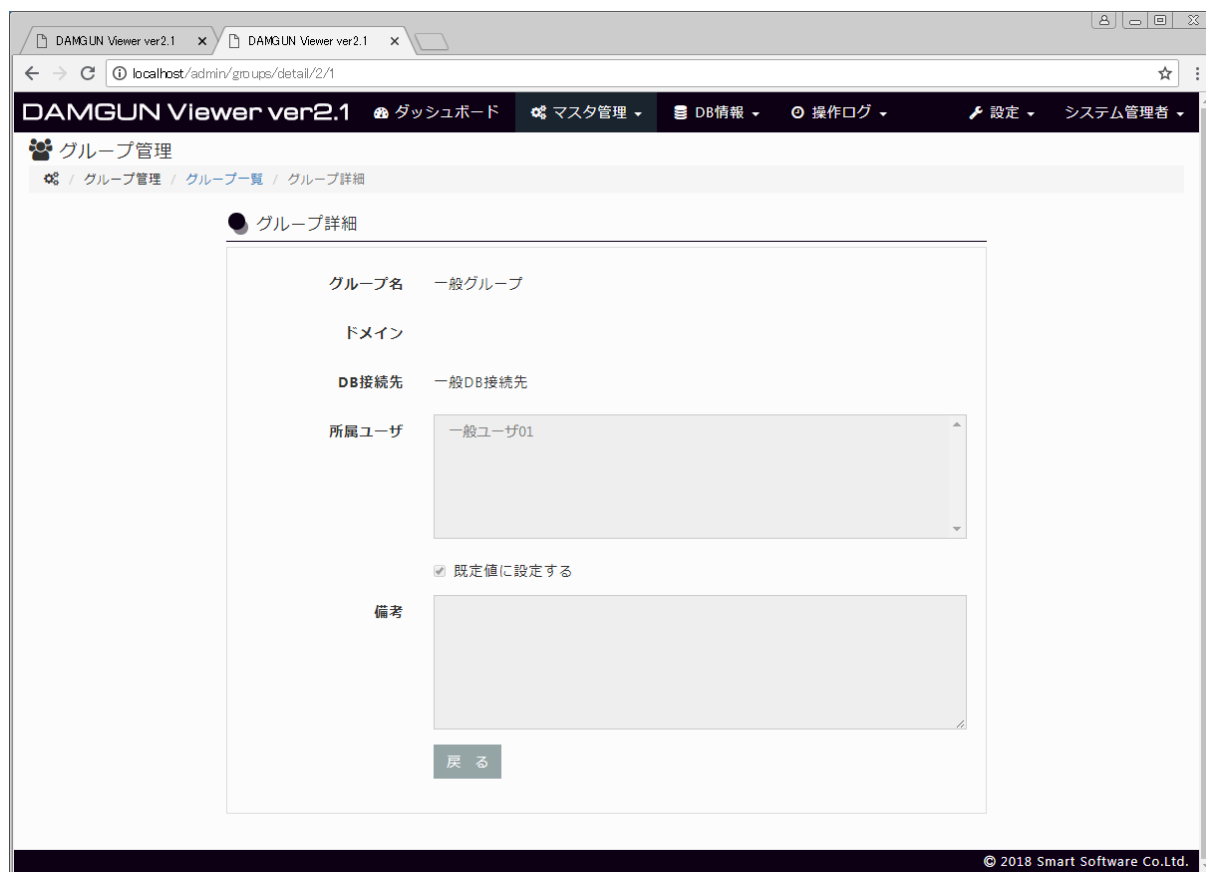
なお、検索条件は必須入力項目ではないため、何も入力しないで検索することも可能です。
その場合、登録されている全てのグループ情報が表示されます。

③ 詳細表示

グループ一覧画面が表示されたら、内容を確認したいグループの「詳細」ボタン(🔍)をクリックします。



選択したグループ情報の詳細が表示されます。

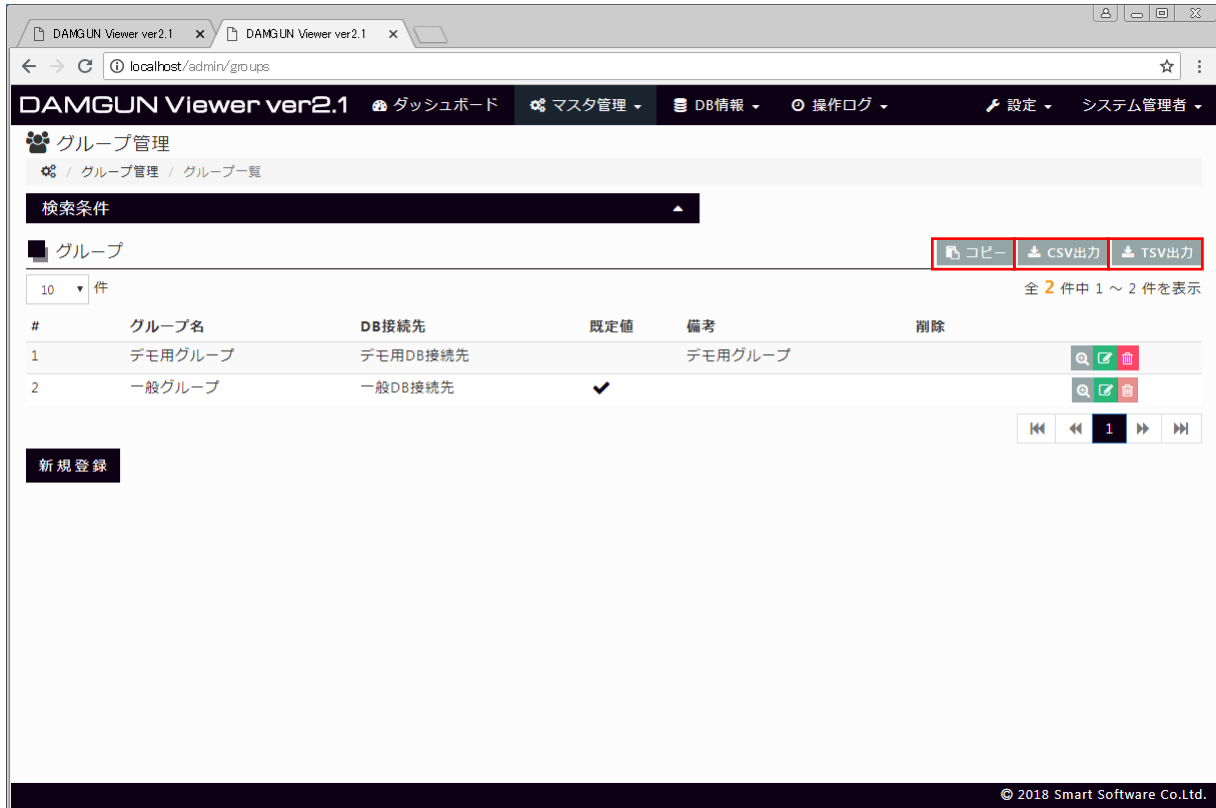


3.3.3.2.3. ダウンロード

グループ一覧画面から CSV 形式または TSV 形式のファイルをダウンロードする場合の実行例を以下に示します。

① グループ一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、グループ情報の一覧画面を表示します。



② ダウンロード

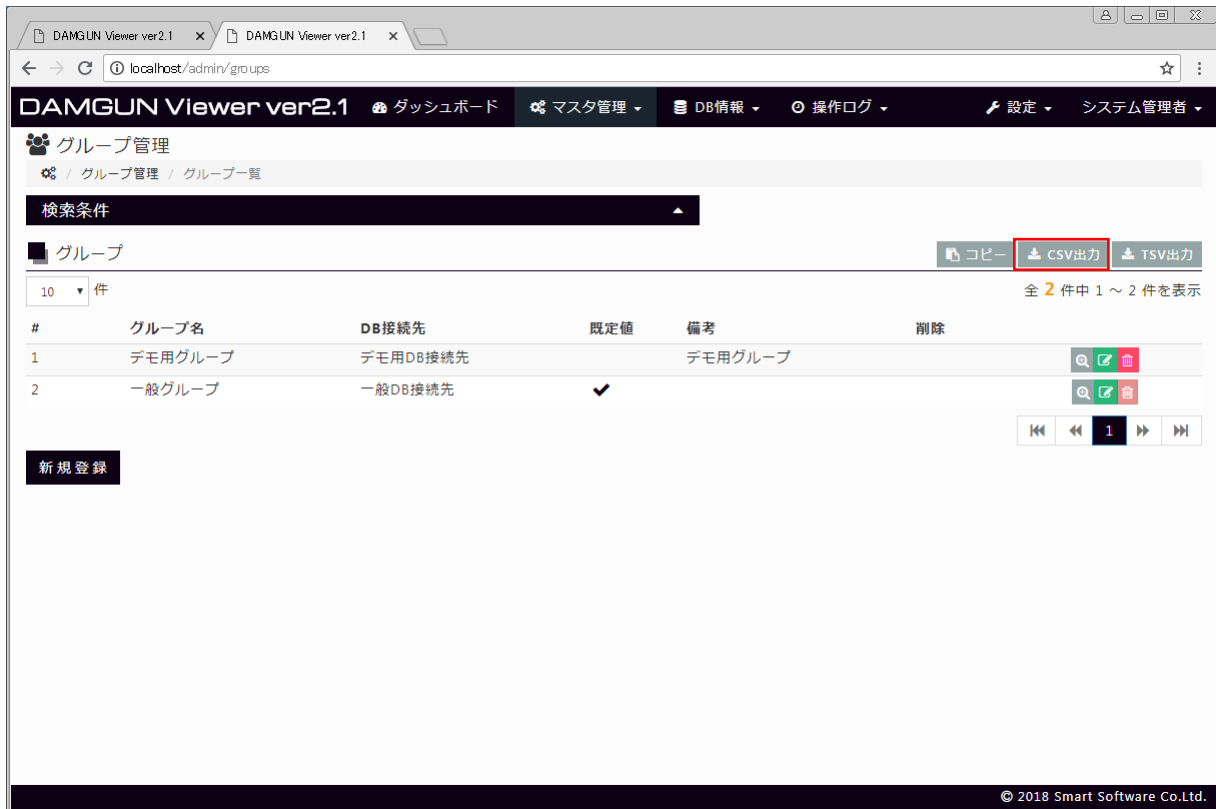
グループ一覧画面が表示されたら、任意のダウンロードボタン(「コピー」、「CSV 出力」、「TSV 出力」のいずれか)をクリックします。

なお、ダウンロードの対象は、現在表示しているページの内容のみとなります。

(検索結果が 2 ページ以上となった状態で、複数ページのダウンロードを行いたい場合は、ページ毎にダウンロード処理を行う必要がありますので、ご注意ください)

以降は、CSV 出力の実行例を示しています。

(ア) 「CSV 出力」ボタンをクリックします。



(イ) 一覧データが正常に取得できた場合は、以下のようなポップアップが表示されますので、任意のフォルダを指定して、出力先のファイル名を入力してください。

その後、「保存(S)」をクリックすると、CSV ファイルが保存されます。




3.3.3.2.4. 編集・更新

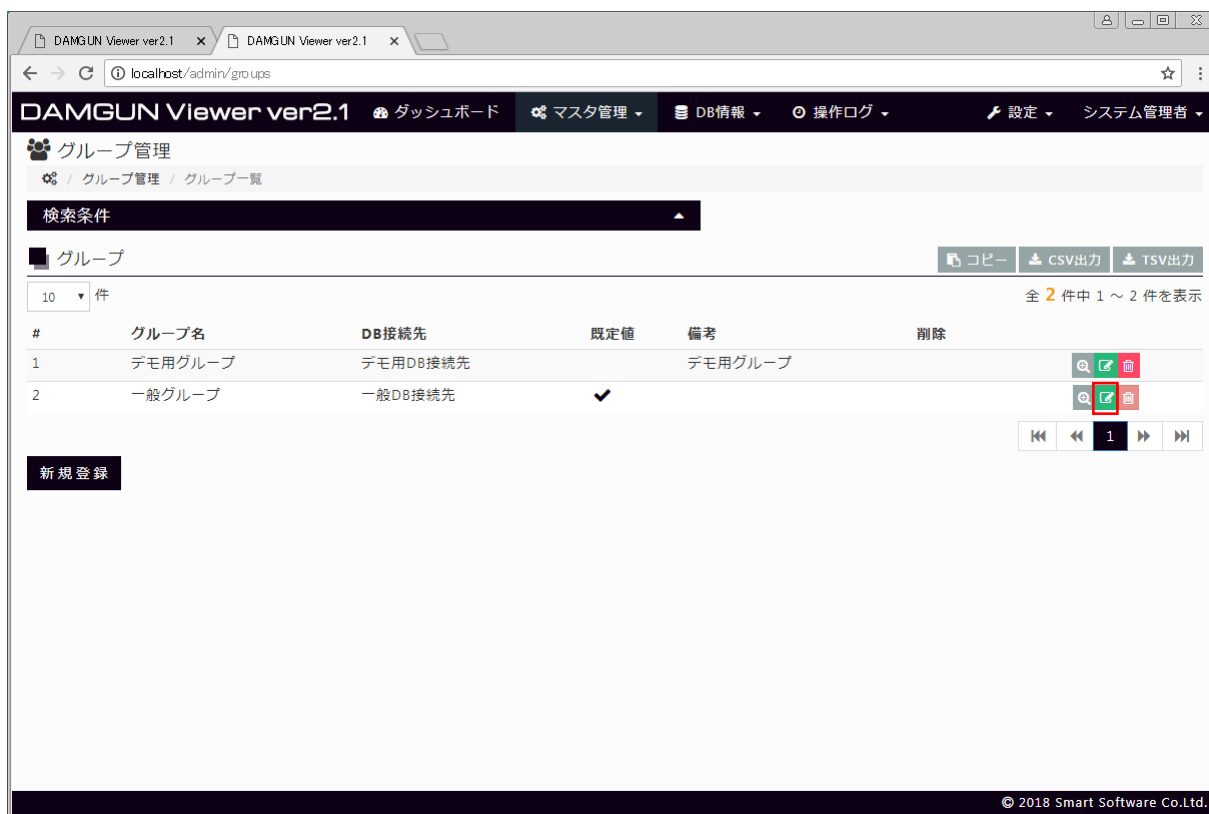
登録済みのグループを編集・更新する場合の実行例を以下に示します。

① グループ一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、グループ情報の一覧画面を表示します。

② 編集画面の表示

グループ一覧画面が表示されたら、内容を編集したいグループの「編集」ボタン()をクリックします。



③ 編集内容の入力

グループ編集画面が表示されたら、画面内のテキストボックス、チェックボックス等の設定値を変更します。

DAMGUN Viewer ver2.1 ダッシュボード マスタ管理 DB情報 操作ログ 設定 システム管理者

グループ管理

グループ管理 / グループ一覧 / グループ編集

グループ編集

以下の項目を入力の上、ページ下部の更新ボタンをクリックしてください。

グループ名 一般グループ
グループの名称を入力してください。(必須)

ドメイン
Active Directoryのドメインを入力してください。

DB接続先 一般DB接続先
DB接続先を選択してください。(必須)

所属ユーザ 一般ユーザ01 デモ用ユーザ
このグループに所属させるユーザを選択してください。

☒ 既定値に設定する
AD認証時に作成（ユーザマスタに該当する情報が存在しない場合のみ）されたユーザにこのグループが既定値として設定されます。
※既定値となるロールは必ず1件のみ登録してください。

備考

☐ 削除
このデータを削除（無効化）する場合にチェックを付けてください。

更新 **戻る**

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

なお、下記はグループ編集時における設定可能項目になります。

項目名	説明
グループ名 ※必須入力項目	グループ名を修正したい場合、編集を行います。
ドメイン ※任意入力項目	Active Directory 認証にて使用する Active Directory のドメイン名を修正したい場合、編集を行います。
DB 接続先 ※必須入力項目	使用する DB 接続先を変更したい場合、ドロップダウンリストから選択します。
所属ユーザ ※必須入力項目	所属するユーザを変更したい場合、以下のとおり操作します。 ・所属ユーザを設定(追加)する場合は、右側のフィールドからグループに所属させたいユーザを選択し、【<】ボタンをクリックして左側のフィールドに移動します。 ・逆に、所属ユーザを解除する場合は、左側のフィールドから解除したいユーザを選択し、【>】ボタンをクリックして右側のフィールドに移動します。

項目名	説明
既定値に設定する ※任意入力項目	チェックを入れた場合、Active Directory 認証時に自動作成されるユーザに対して、このグループを適応します。 なお、既定値となるグループは必ず 1 件のみ登録してください。
備考 ※任意入力項目	このグループについての説明や備考を修正したい場合、編集を行います。
削除	チェックを入れた場合、このグループは削除(無効化)されます。 なお、削除されたグループは利用することが出来ません。 既に削除されていたグループからチェックを外した場合、削除が解除されます。 削除の解除後は、このグループを再度利用することができます。

全て入力し終わったら、「更新」ボタンをクリックしてグループ情報を更新します。


3.3.3.2.5. 削除

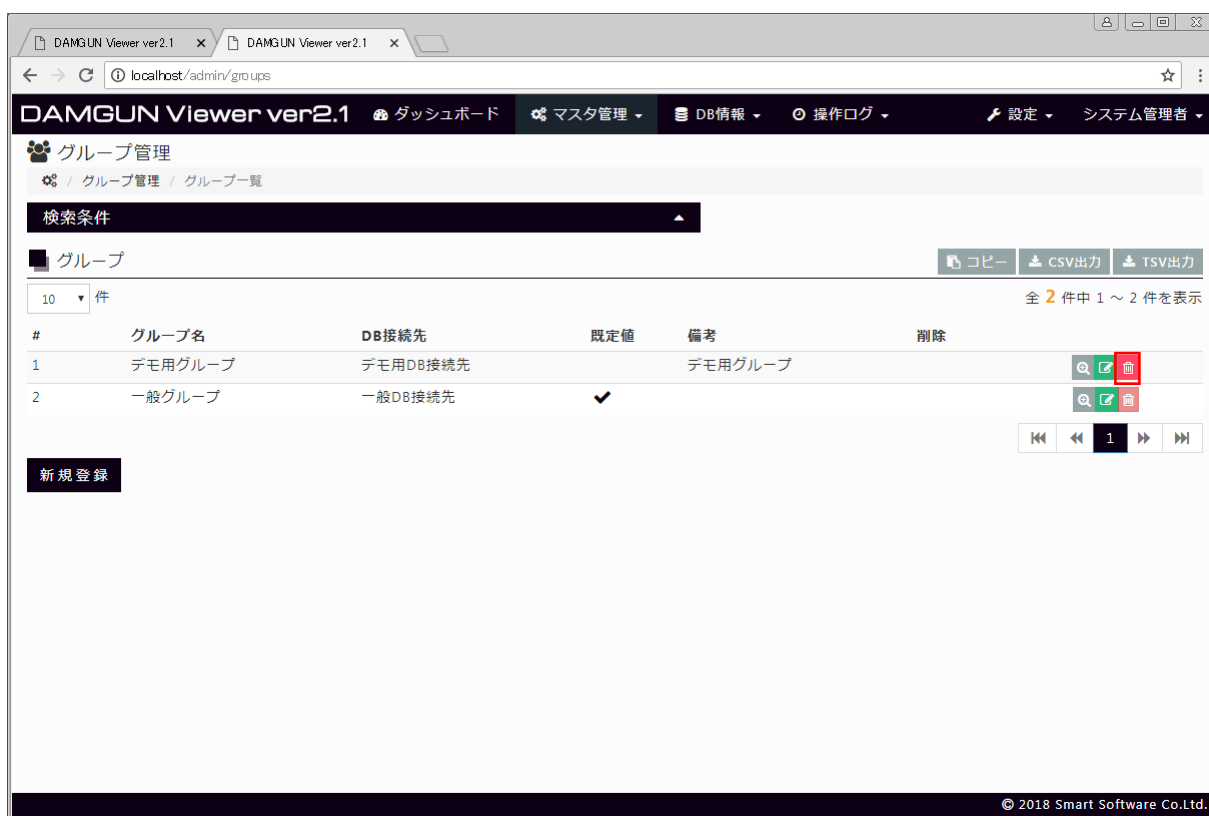
登録済みのグループを削除(無効化)する場合の実行例を以下に示します。

① グループ一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、グループ情報の一覧画面を表示します。

② 削除するグループの選択

グループ一覧画面が表示されたら、削除したいグループの「削除」ボタン()をクリックします。



なお、既に削除済みのグループや、既定値に設定されているグループについては、削除ボタンが無効化されている(クリックできない状態になっている)ので削除出来ません。

③ 削除の確認

以下のように確認ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



3.3.3.4. ユーザ管理

DAMGUN を利用するユーザに関する管理を行うことが出来ます。

3.3.3.4.1. 画面構成

3.3.3.4.1.1. 新規登録画面

画面構成は以下のようになっています。

The screenshot shows the 'DAMGUN Viewer ver2.1' interface. The top navigation bar includes 'ダッシュボード', 'マスタ管理', 'DB情報', '操作ログ', '設定', and 'システム管理者'. The main header is 'ユーザ管理' with a sub-header 'ユーザ管理 / 新規ユーザ登録'. The page title is '新規ユーザ登録'. Below the title, it says '以下の項目を入力の上、ページ下部の登録ボタンをクリックしてください。'.

The form contains the following fields and buttons:

- ① ユーザ名 (Text box): ユーザの名称を入力してください。(必須)
- ② ログインID (Text box): ログイン時のIDを入力してください。(必須)
- ③ パスワード (Text box): ログインパスワードを入力してください。
- ④ ロール (Dropdown): 選択してください。ユーザに割り当てるロールを選択してください。(必須)
- ⑤ 所属グループ (Group selection): ユーザが所属するグループを選択してください。(必須). The group list includes 'デモ用グループ' and '一般グループ'.
- ⑥ 備考 (Text area):
- ⑦ 登録 (Register button)
- ⑧ ユーザ一覧へ (View Users button)

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

① ユーザ名(テキストボックス)

新たに作成するユーザの名前を入力します。

※必須入力項目

② ログインID(テキストボックス)

一般ユーザ機能のログイン画面にて使用するログインIDを入力します。

※必須入力項目

③ パスワード(テキストボックス)

一般ユーザ機能のログイン画面にて使用するパスワードを入力します。

※必須入力項目

④ ロール(リストボックス)

マスタに登録されているロール情報がドロップダウンリストに表示されますので、その中から使用するロールを選択します。

※必須入力項目

⑤ 所属グループ

作成するユーザが所属するグループを選択します。

なお、左右のフィールド(グループ一覧の2つのブロック)は、それぞれ下記の内容を意味します。

右側のフィールド: グループ管理にてマスタに登録済みかつ、ユーザが所属するグループとして選択(右側のフィールドへ移動)されていないグループの一覧

左側のフィールド: ユーザが所属するグループとして選択(右側のフィールドから移動)されたグループの一覧

※必須入力項目

・所属グループを設定(追加)する場合は、右側のフィールドからユーザに所属させたいグループを選択し、【<】ボタンをクリックして左側のフィールドに移動します。

・逆に、所属グループを解除する場合は、左側のフィールドから解除したいグループを選択し、【>】ボタンをクリックして右側のフィールドに移動します。

⑥ 備考(テキストボックス)

登録するユーザについての説明や備考を入力します。

※任意入力項目

⑦ 登録ボタン

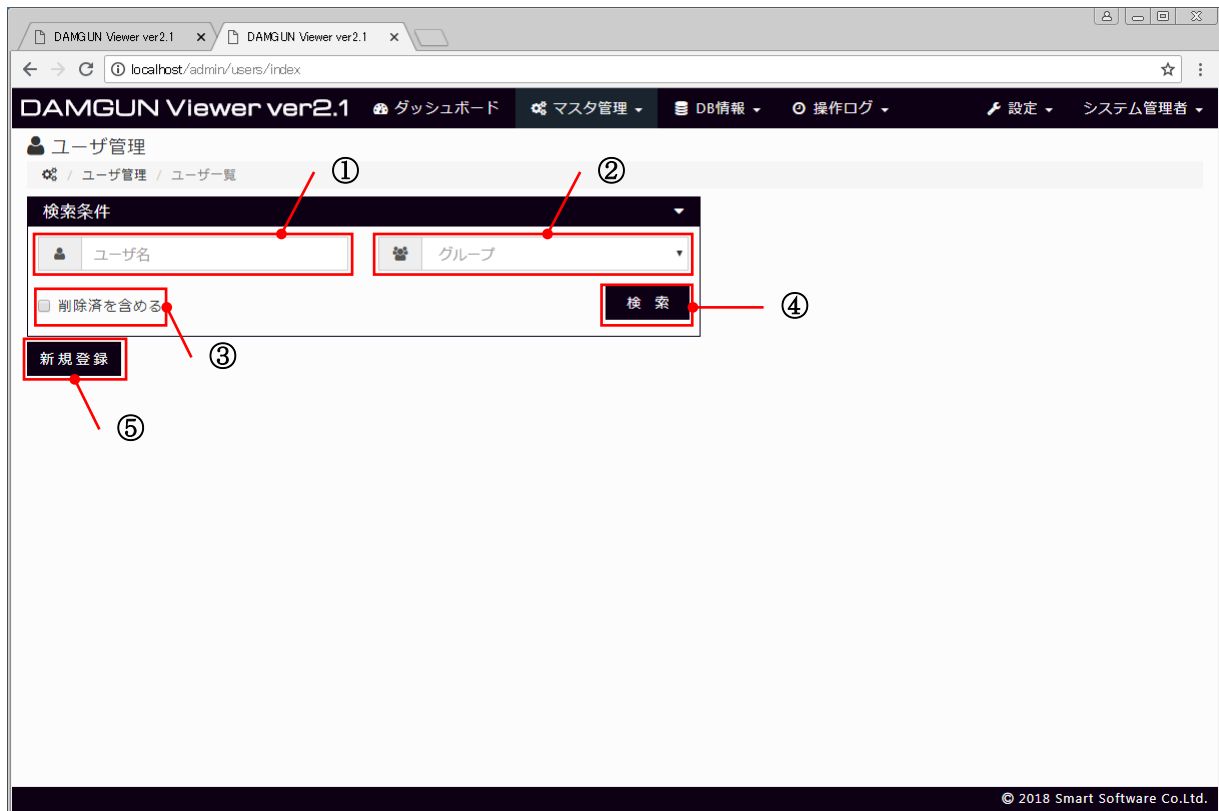
上記①. ～⑥. で入力・設定した内容にて、新規にユーザ情報を登録します。

⑧ ユーザー一覧へボタン

ユーザー一覧画面へ遷移します。

3.3.3.4.1.2. 検索画面(検索前)

画面構成は以下のようになっています。



① ユーザー名(テキストボックス)

検索したいユーザーを入力します。

※任意入力項目

② グループ(リストボックス)

検索したいグループを選択します。

※任意入力項目

③ 削除済みを含める(チェックボックス)

チェックを入れた場合、検索結果に削除されたユーザー情報も含まれます。

※任意入力項目

④ 検索ボタン

上記①. ～③. で入力・設定した内容で、ユーザー情報の検索を行います。

⑤ 新規登録ボタン

ユーザー新規登録画面へ遷移します。

3.3.3.4.1.3. 一覧画面(検索後)

画面構成は以下のようになっています。



① 表示件数(リストボックス)

1ページ内に表示するユーザ情報の表示件数(初期値は10件)が選択されています。

1ページ内の表示件数は以下から選ぶことができます。

・10件、25件、50件、100件

表示件数を変更すると、指定した表示件数で再表示するため、画面の更新を行います。

② コピーボタン

表示されている検索結果をクリップボードにコピーします。

③ CSV 出力ボタン

表示されている検索結果を CSV 形式のファイルでダウンロードします。

④ TSV 出力ボタン

表示されている検索結果を TSV 形式(タブ区切り)のファイルでダウンロードします。

⑤ ユーザ情報一覧

検索条件に一致したユーザ情報が表示されます。

⑥ 操作アイコン

アイコンをクリックすることで、その行の情報に対して詳細表示(🔍)、編集(✎)、削除(🗑️)を行います。





詳細表示については、後述「[3.3.3.4.1.4. 詳細表示画面](#)」を参照してください。

編集については、後述「[3.3.3.4.1.5. 編集画面](#)」を参照してください。

⑦ ページングアイコン

取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

以下、各表示項目の説明になります。

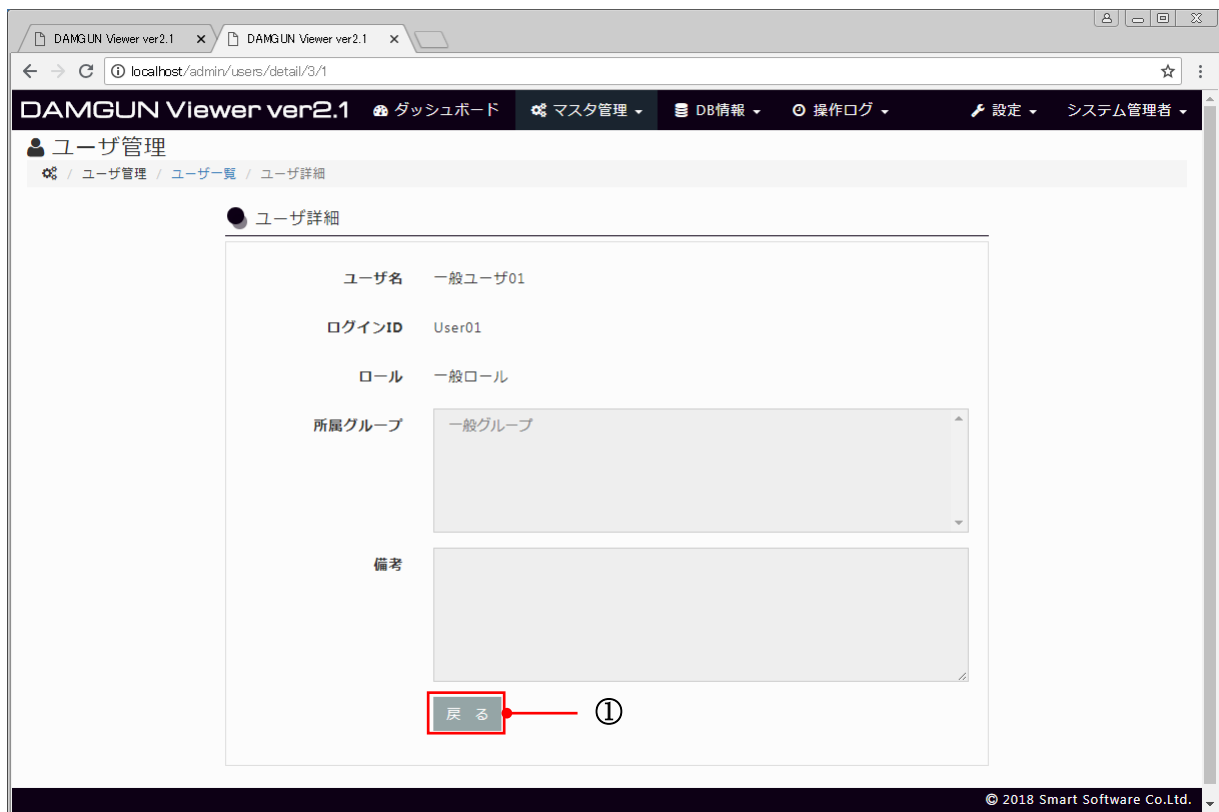
表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることが出来ません。
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません。
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることが出来ません。

⑧ 新規登録ボタン

ユーザ新規登録画面へ遷移します。

3.3.3.4.1.4. 詳細表示画面

画面構成は以下のようになっています。



① 戻るボタン

ユーザー一覧画面へ戻ります。

3.3.3.4.1.5. 編集画面

画面構成は以下のようになっています。

① ユーザ名(テキストボックス)

ユーザ名を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

② ログインID(テキストボックス)

一般ユーザ機能のログイン画面にて使用するログインIDを修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

③ パスワード(テキストボックス)

一般ユーザ機能のログイン画面にて使用するパスワードを修正したい場合、編集を行います。

※任意入力項目

④ ロール(リストボックス)

使用するロールを変更したい場合、ドロップダウンリストから選択します。

※必須入力項目

⑤ 所属グループ

ユーザが所属するグループを変更したい場合、以下のとおり操作します。

※必須入力項目

・所属グループを設定(追加)する場合は、右側のフィールドからユーザに所属させたいグループを選択し、【<】ボタンをクリックして左側のフィールドに移動します。

・逆に、所属グループを解除する場合は、左側のフィールドから解除したいグループを選択し、【>】ボタンをクリックして右側のフィールドに移動します。

⑥ 備考(テキストボックス)

このユーザについての説明や備考を修正したい場合、編集を行います。

※任意入力項目

⑦ 削除(チェックボックス)

チェックを入れた場合、このユーザは削除(無効化)されます。

なお、削除されたユーザは利用することが出来ません。

既に削除されていたユーザからチェックを外した場合、削除が解除されます。

削除の解除後は、このユーザを再度利用することができます

※任意入力項目

⑧ 更新ボタン

上記①. ～⑦. で入力・設定した内容にて、ユーザ情報を更新します。

⑨ 戻るボタン

ユーザー一覧画面へ戻ります。

3.3.3.4.2. 実行例

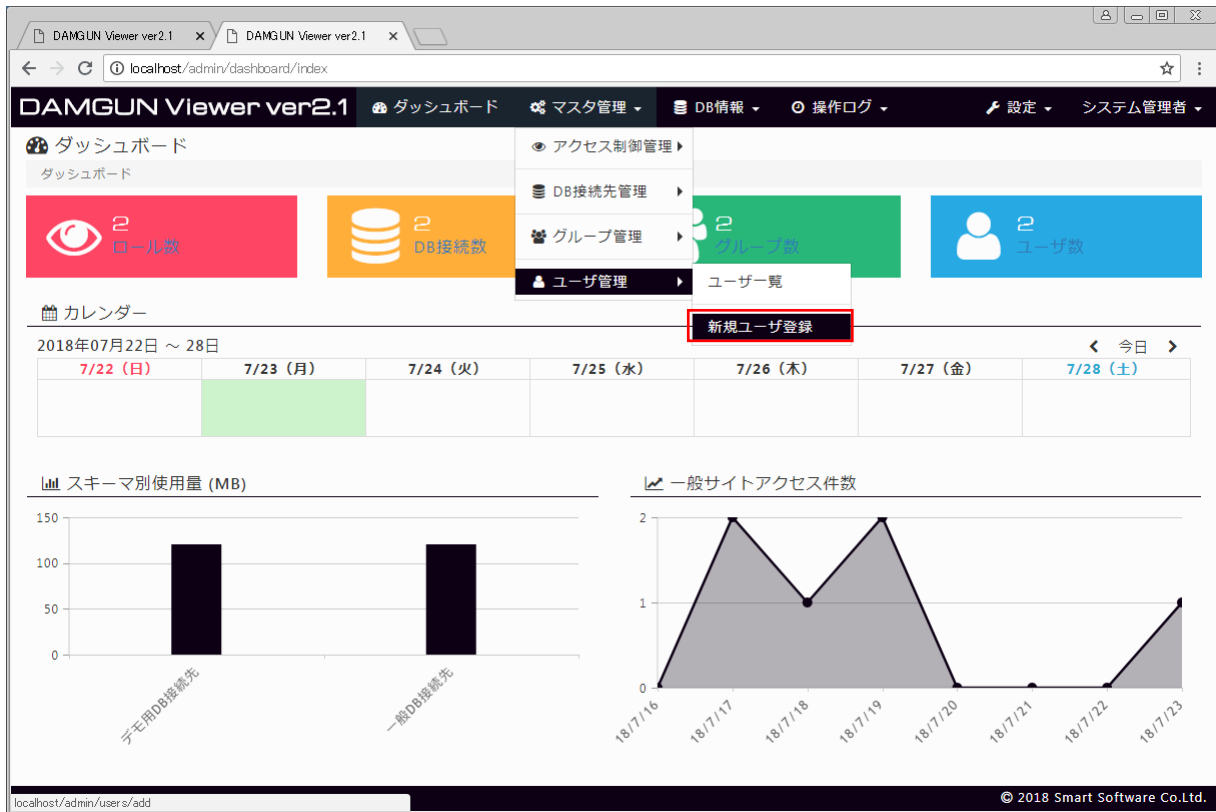
3.3.3.4.2.1. 新規登録

新規にユーザ情報を登録する場合の実行例を以下に示します。

① ユーザ新規登録画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - ユーザ管理 - 新規ユーザ登録」を選択します。

※または、ユーザ検索画面の「新規登録」ボタンをクリックすることで、同様の処理が実行できます



② 登録内容の入力

ユーザ新規登録画面が表示されたら、画面内のテキストボックス、チェックボックス等に必要な値を入力・設定します。

新規ユーザ登録

以下の項目を入力の上、ページ下部の登録ボタンをクリックしてください。

ユーザ名
ユーザの名称を入力してください。(必須)

ログインID
ログイン時のIDを入力してください。(必須)

パスワード
ログインパスワードを入力してください。

ロール
ユーザに割り当てるロールを選択してください。(必須)

所属グループ
ユーザが所属するグループを選択してください。(必須)

備考

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

なお、下記は新規ユーザ登録時における設定可能項目になります。

項目名	説明
ユーザ名 ※必須入力項目	新たに作成するユーザの名前を入力します。
ログインID ※必須入力項目	一般ユーザ機能のログイン画面にて使用するログインIDを入力します。
パスワード ※必須入力項目	一般ユーザ機能のログイン画面にて使用するパスワードを入力します。
ロール ※必須入力項目	ドロップダウンリストから使用するロールを選択します。
所属グループ ※必須入力項目	作成するユーザが所属するグループを選択します。 ・所属グループを設定(追加)する場合は、右側のフィールドからユーザに所属させたいグループを選択し、【<】ボタンをクリックして左側のフィールドに移動します。 ・逆に、所属グループを解除する場合は、左側のフィールドから解除したいグループを選択し、【>】ボタンをクリックして右側のフィールドに移動します。

項目名	説明
備考 ※任意入力項目	登録するユーザについての説明や備考を入力します。

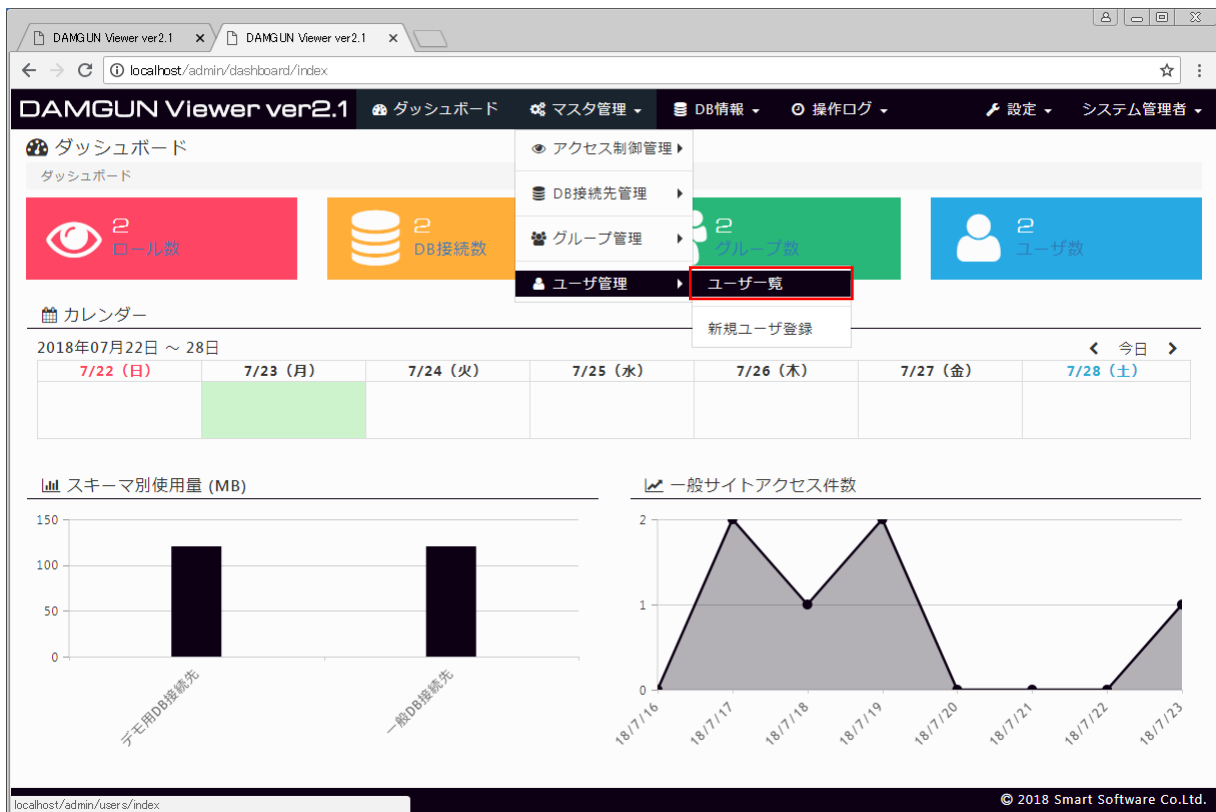
全て入力し終わったら、「登録」ボタンをクリックしてユーザ情報を登録します。

3.3.3.4.2.2. 検索・表示

登録済みのユーザ情報を検索・表示する場合の実行例を以下に示します。

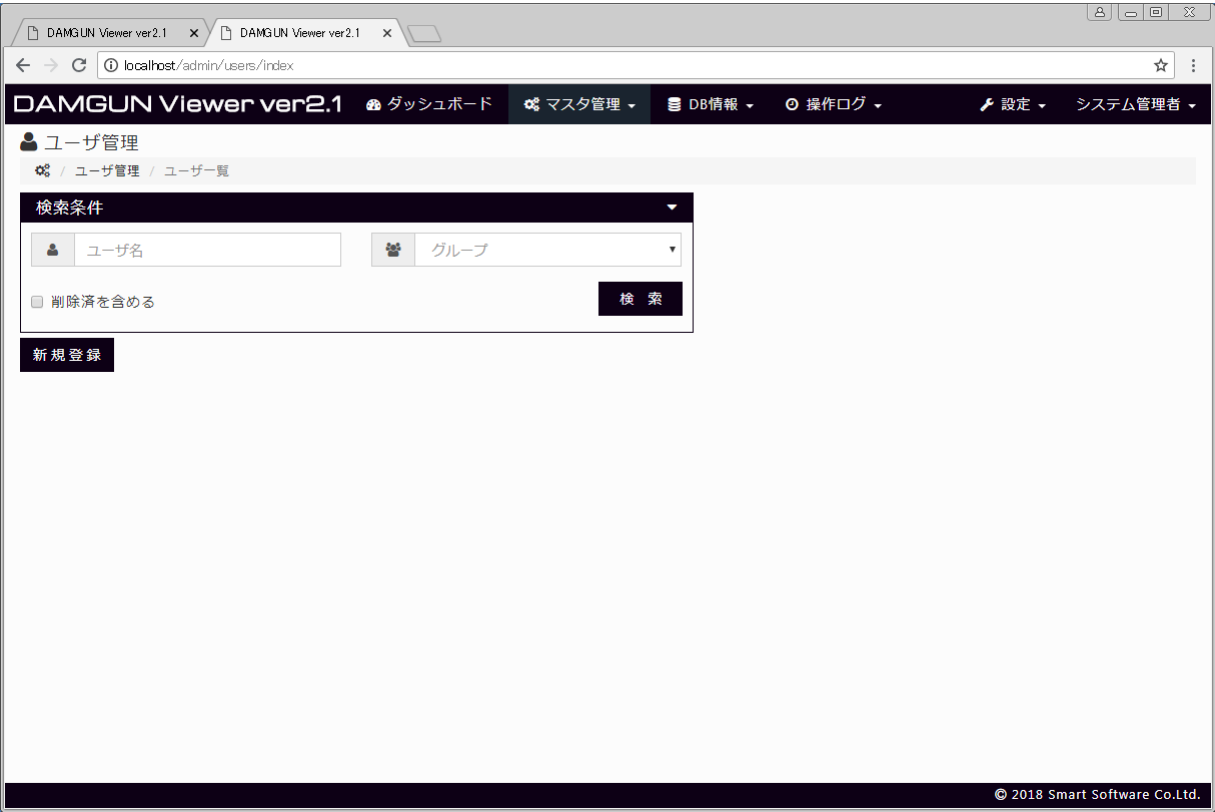
① ユーザ検索画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - ユーザ管理 - ユーザー一覧」を選択します。



② ユーザ情報の検索

ユーザ検索画面が表示されたら、登録されているユーザ名、グループを検索します。



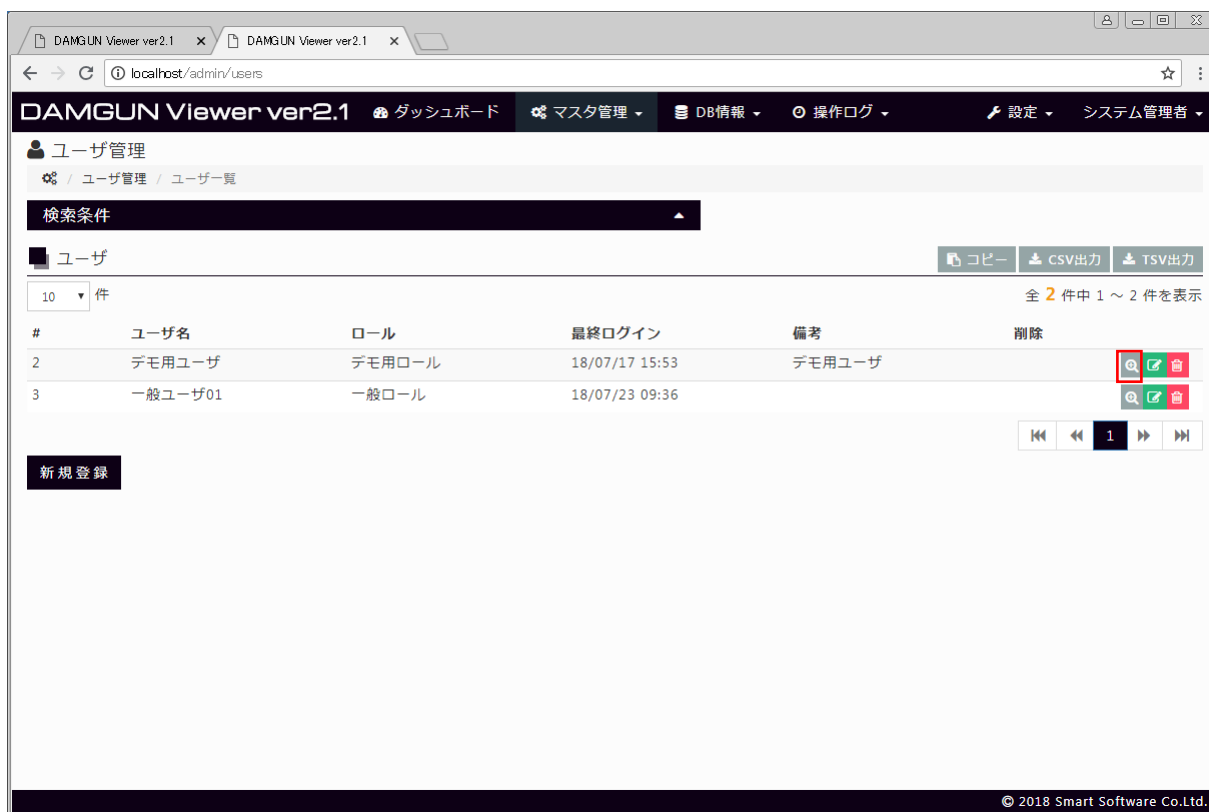
検索条件に以下の項目を入力して、「検索」ボタンをクリックします。

項目名	説明
ユーザ名 ※任意入力項目	検索したいユーザ名を入力します。
グループ ※任意入力項目	検索したいグループを選択します。
削除済を含める ※任意入力項目	チェックを入れた場合、削除されたユーザ情報も検索結果に表示されます。

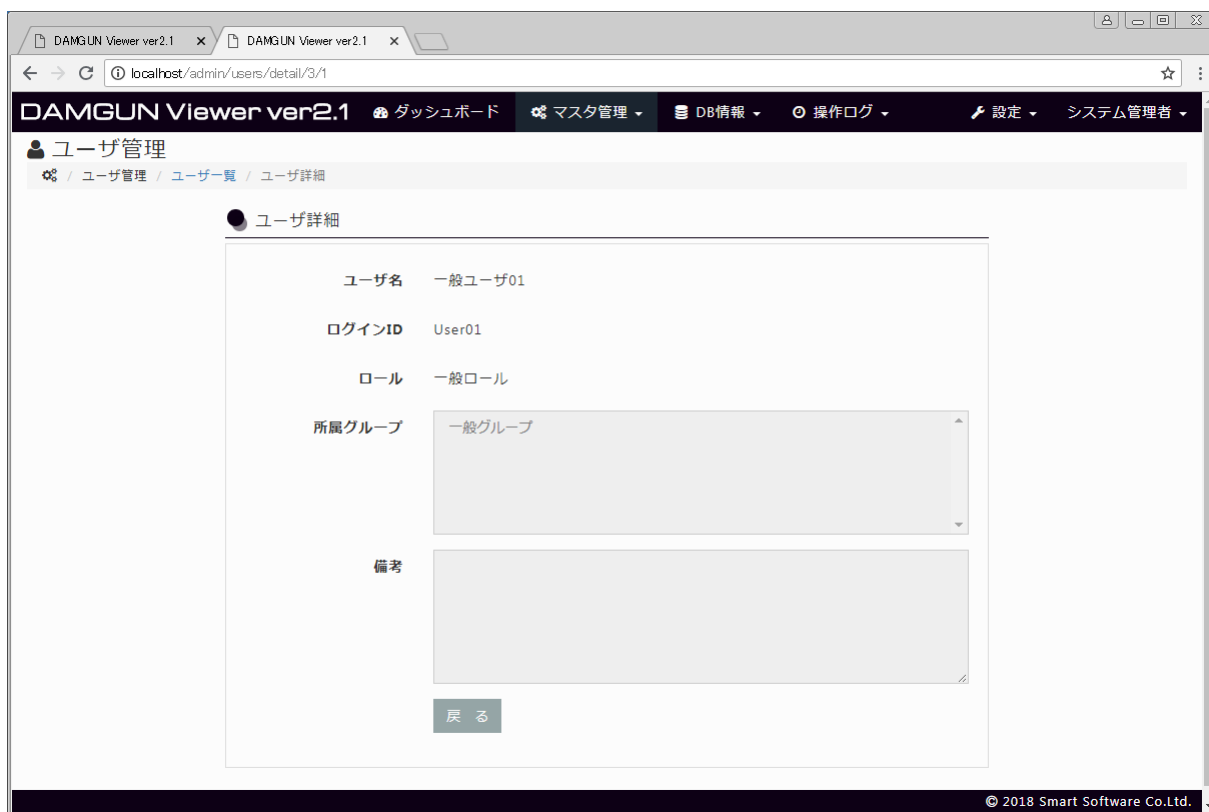
なお、検索条件は必須入力項目ではないため、何も入力しないで検索することも可能です。
その場合、登録されている全てのユーザ情報が表示されます。

③ 詳細表示

ユーザー一覧画面が表示されたら、内容を確認したいユーザの「詳細」ボタン(🔍)をクリックします。



選択したユーザ情報の詳細が表示されます。

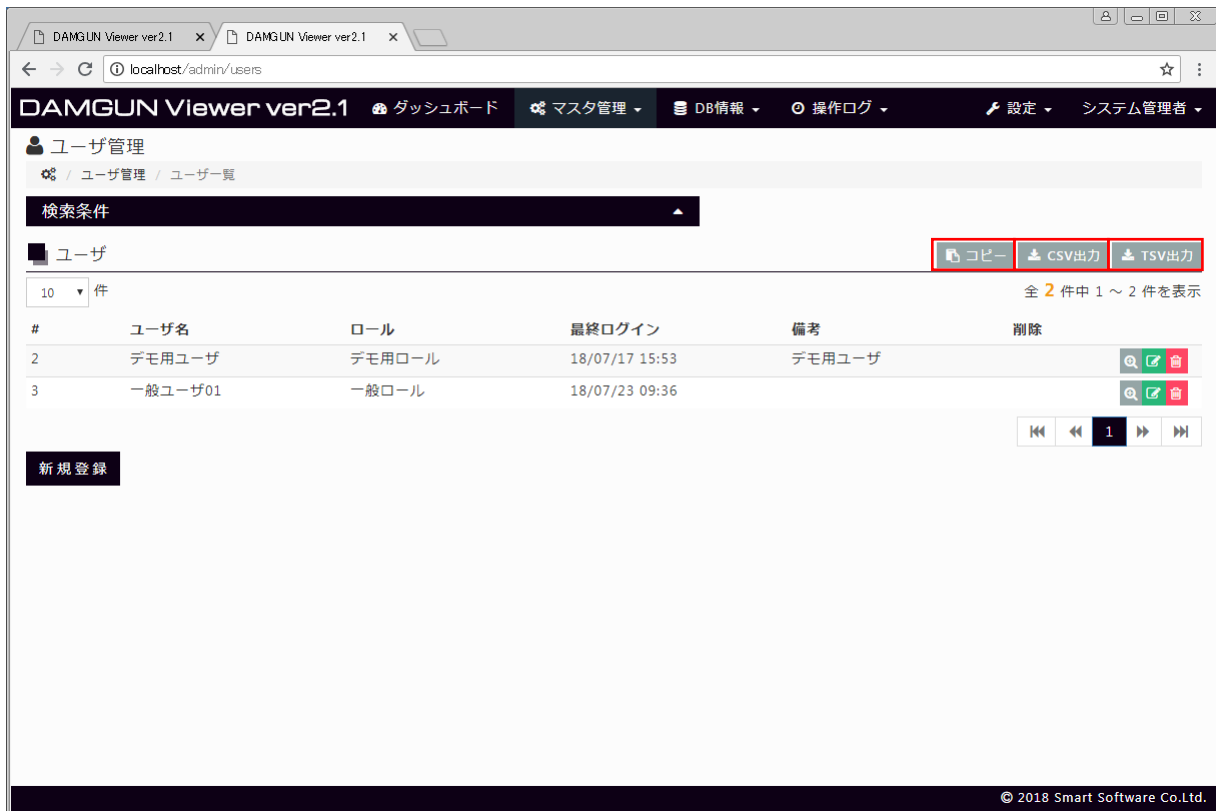


3.3.3.4.2.3. ダウンロード

ユーザー一覧画面から CSV 形式または TSV 形式のファイルをダウンロードする場合の実行例を以下に示します。

① ユーザー一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、ユーザ情報の一覧画面を表示します。



② ダウンロード

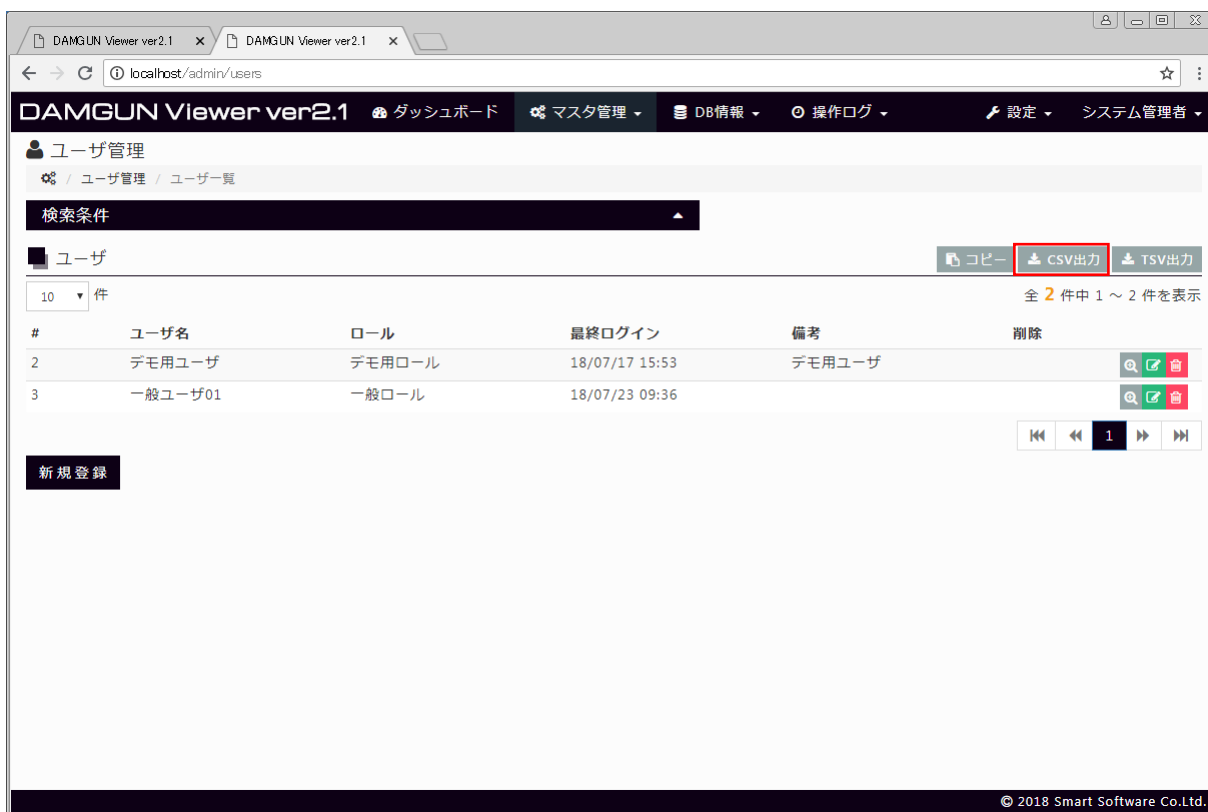
ユーザー一覧画面が表示されたら、任意のダウンロードボタン(「コピー」、「CSV 出力」、「TSV 出力」のいずれか)をクリックします。

なお、ダウンロードの対象は、現在表示しているページの内容のみとなります。

(検索結果が 2 ページ以上となった状態で、複数ページのダウンロードを行いたい場合は、ページ毎にダウンロード処理を行う必要がありますので、ご注意ください)

以降は、CSV 出力の実行例を示しています。

(ア) 「CSV 出力」ボタンをクリックします。



(イ) 一覧データが正常に取得できた場合は、以下のようなポップアップが表示されますので、任意のフォルダを指定して、出力先のファイル名を入力してください。
その後、「保存(S)」をクリックすると、CSV ファイルが保存されます。




3.3.3.4.2.4. 編集・更新

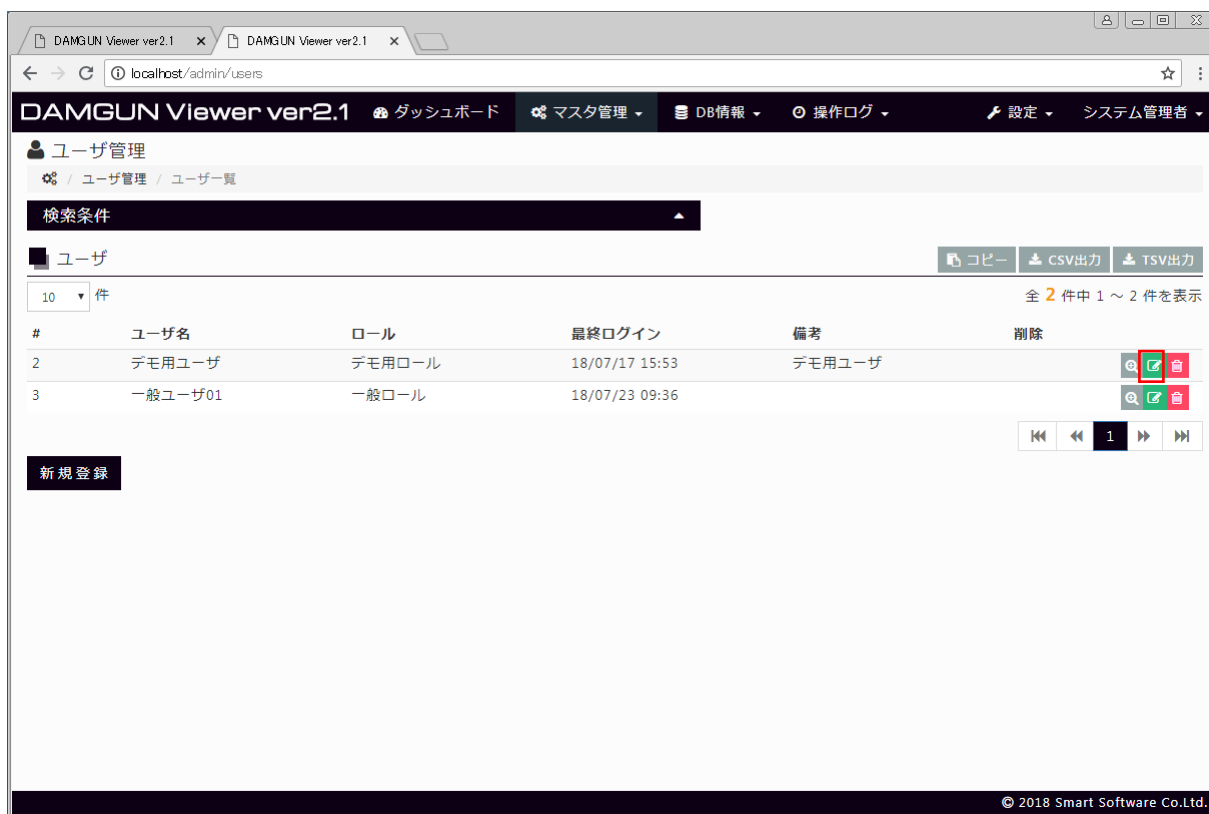
登録済みのユーザを編集・更新する場合の実行例を以下に示します。

① ユーザー一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、ユーザ情報の一覧画面を表示します。

② 編集画面の表示

ユーザー一覧画面が表示されたら、内容を編集したいユーザの「編集」ボタン()をクリックします。



③ 編集内容の入力

ユーザ編集画面が表示されたら、画面内のテキストボックス、チェックボックス等の設定値を変更します。

DAMGUN Viewer ver2.1

ダッシュボード マスタ管理 DB情報 操作ログ 設定 システム管理者

ユーザ管理

ユーザ管理 / ユーザ一覧 / ユーザ編集

ユーザ編集

以下の項目を入力の上、ページ下部の更新ボタンをクリックしてください。

ユーザ名 一般ユーザ01
ユーザの名称を入力してください。(必須)

ログインID User01
ログイン時のIDを入力してください。(必須)

パスワード
パスワードを変更する場合は、入力してください。

ロール 一般ロール
ユーザに割り当てるロールを選択してください。(必須)

所属グループ 一般グループ デモ用グループ
ユーザが所属するグループを選択してください。(必須)

備考

☐ 削除
このデータを削除（無効化）する場合にチェックを付けてください。

更新 戻る

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

なお、下記はユーザ編集時における設定可能項目になります。

項目名	説明
ユーザ名 ※必須入力項目	ユーザ名を修正したい場合、編集を行います。
ログイン ID ※必須入力項目	一般ユーザ機能のログイン画面にて使用するログイン ID を修正したい場合、編集を行います。
パスワード ※任意入力項目	一般ユーザ機能のログイン画面にて使用するパスワードを修正したい場合、編集を行います。
ロール ※必須入力項目	使用するロールを変更したい場合、ドロップダウンリストから選択します。
所属グループ ※必須入力項目	ユーザが所属するグループを変更したい場合、以下のとおり操作します。 ・所属グループを設定(追加)する場合は、右側のフィールドからユーザに所属させたいグループを選択し、【<】ボタンをクリックして左側のフィールドに移動します。 ・逆に、所属グループを解除する場合は、左側のフィールドから解除したいグループを選択し、【>】ボタンをクリックして右側のフィールドに移動します。

項目名	説明
備考 ※任意入力項目	このユーザについての説明や備考を修正したい場合、編集を行います。
削除	チェックを入れた場合、このユーザは削除(無効化)されます。 なお、削除されたユーザは利用することが出来ません。 既に削除されていたユーザからチェックを外した場合、削除が解除されます。 削除の解除後は、このユーザを再度利用することができます。

全て入力し終わったら、「更新」ボタンをクリックしてユーザ情報を更新します。


3.3.3.4.2.5. 削除

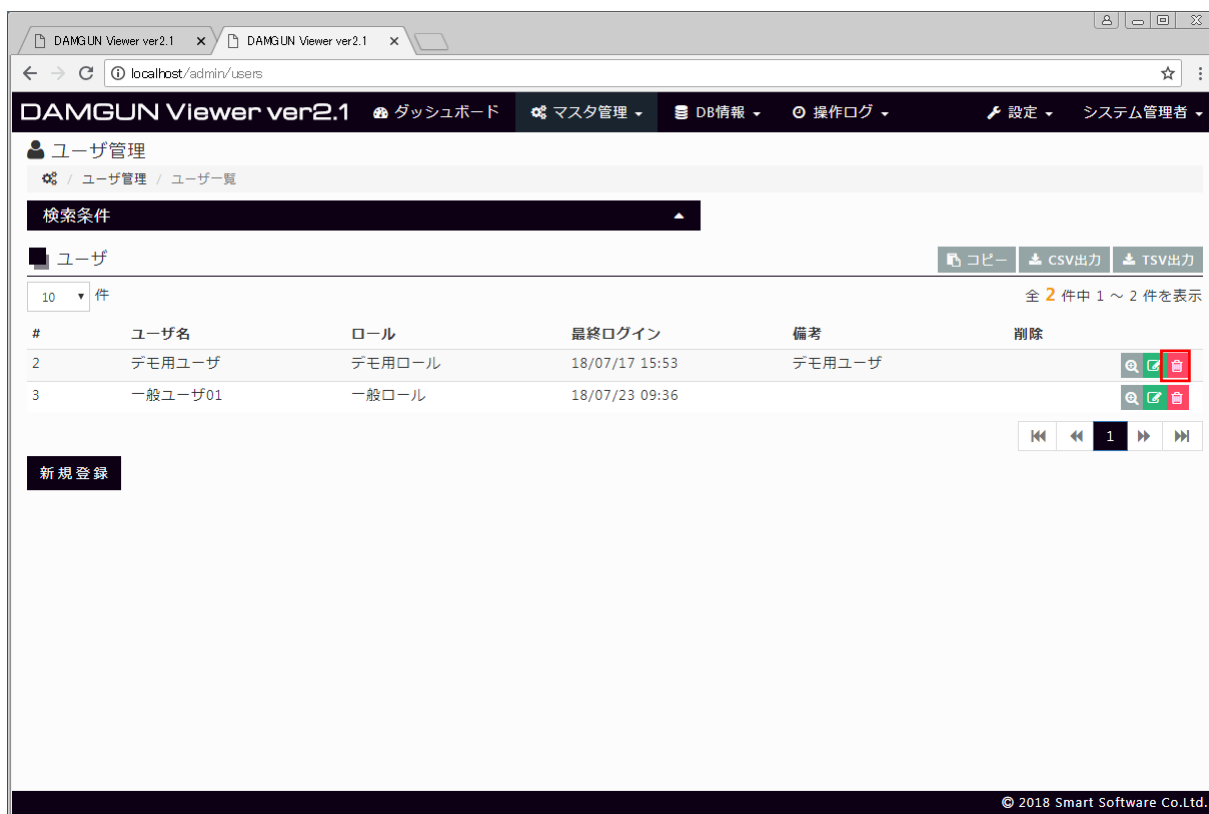
登録済みのユーザを削除(無効化)する場合の実行例を以下に示します。

① ユーザー一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、ユーザ情報の一覧画面を表示します。

② 削除するユーザの選択

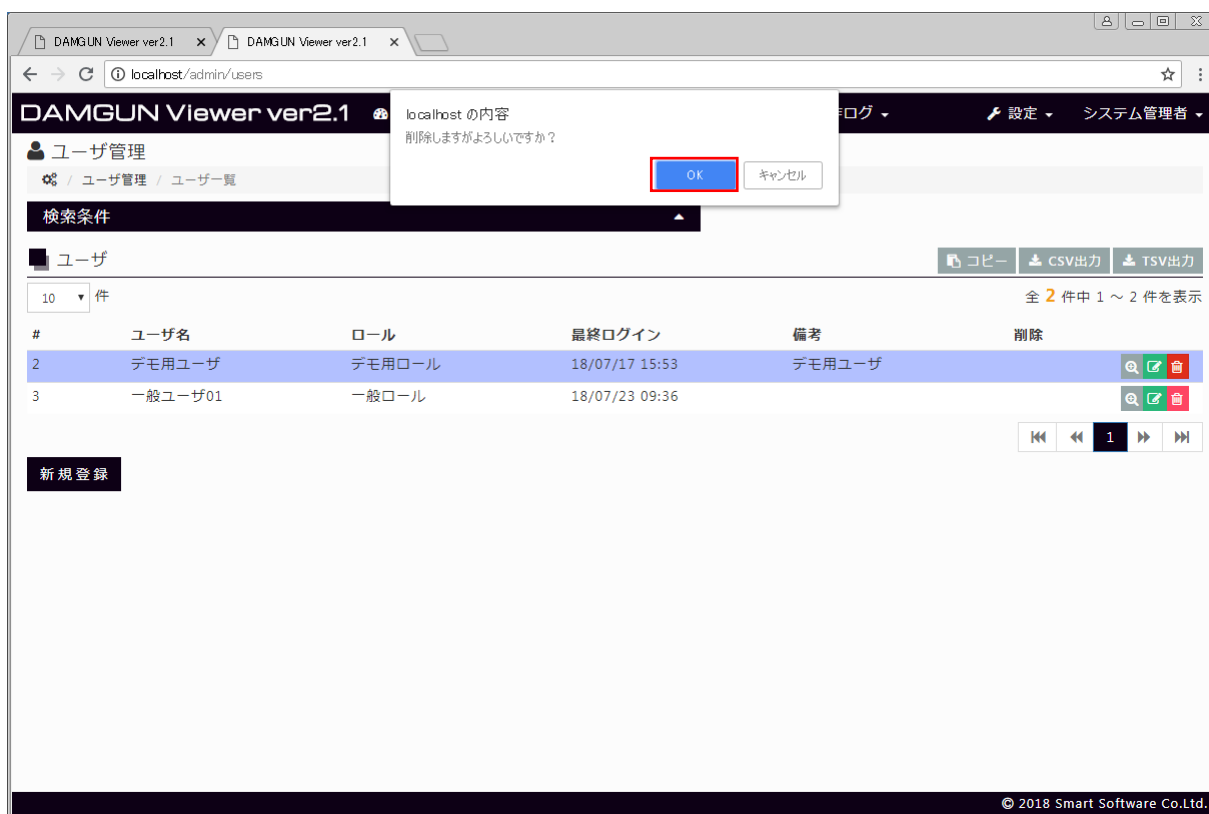
ユーザー一覧画面が表示されたら、削除したいユーザの「削除」ボタンをクリックします。



なお、既に削除済みのユーザや、既定値に設定されているユーザについては、削除ボタンが無効化されている(クリックできない状態になっている)ので削除出来ません。

③ 削除の確認

以下のように確認ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



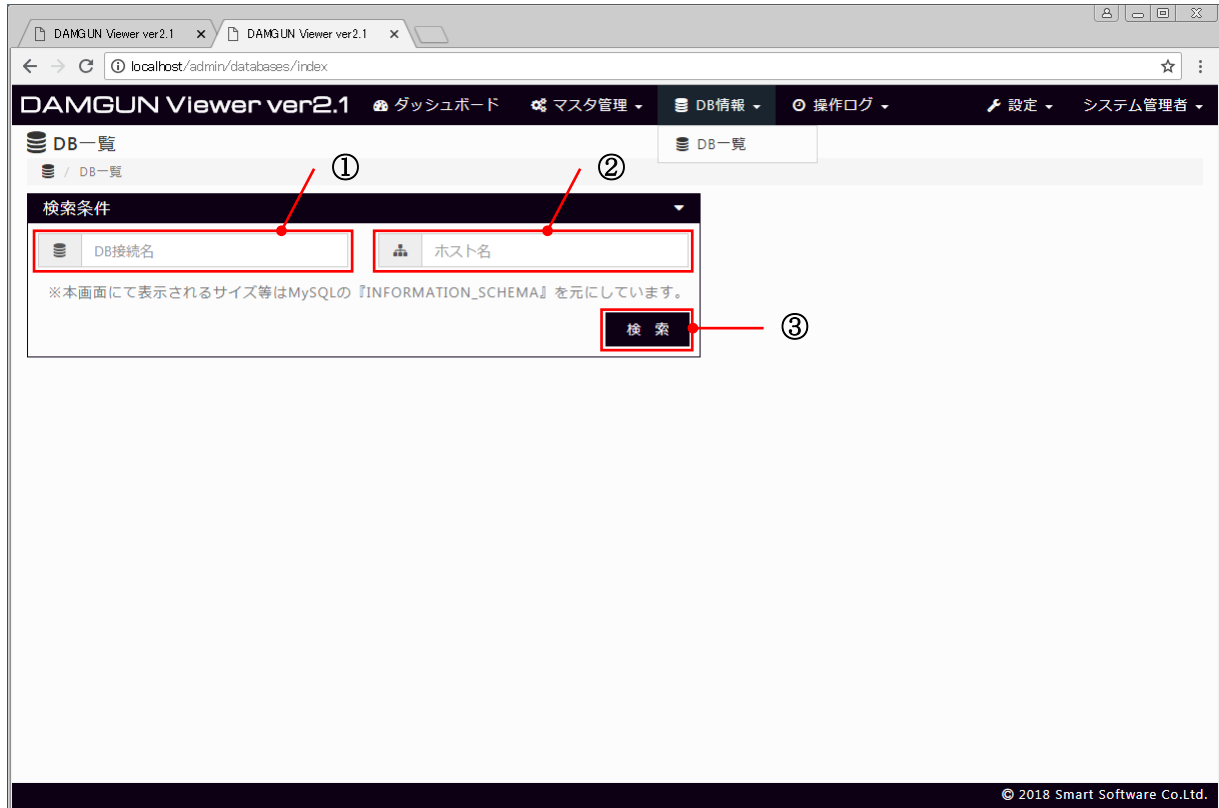
3.3.4. DB 情報一覧表示機能

マスタに登録されている DB 接続先の各種情報(ディスク利用量など)を表示することができます。

3.3.4.1. 画面構成

3.3.4.1.1. 検索画面(検索前)

画面構成は以下のようになっています。



① DB 接続名(テキストボックス)

検索したい DB 接続名を入力します。

※任意入力項目

② ホスト名(テキストボックス)

検索したいホスト名または IP アドレス(IPv4 形式)を入力します。

※任意入力項目

③ 検索ボタン

上記①. ～②. で入力・設定した内容で、DB 接続先情報の検索を行います。

3.3.4.1.2. 一覧画面(検索後)

画面構成は以下のようになっています。

The screenshot shows the DAMGUN Viewer ver2.1 interface. The top navigation bar includes links for Dashboard, Master Management, DB Information, Operation Log, Settings, and System Management. The main content area is titled 'DB一覧' (DB List) and shows a search bar and a table of database connections. The table has columns for #, DB接続名 (DB Connection Name), ホスト名 (Host Name), スキーマ (Schema), and 使用率 (Usage Rate). The table shows two entries: 'デモ用DB接続先' (Demo DB Connection) and '一般DB接続先' (General DB Connection), both with a usage rate of 67% (253.692MB). The total usage is 507.384 MB. The interface also includes a pagination control showing '全 2 件中 1 ~ 2 件を表示' (Showing 1 ~ 2 items out of 2 total items).

① 表示件数(リストボックス)

1ページ内に表示するDB 接続先情報の表示件数(初期値は 10 件)が選択されています。

1ページ内の表示件数は以下から選ぶことができます。

・10 件、25 件、50 件、100 件

表示件数を変更すると、指定した表示件数で再表示するため、画面の更新を行います。

② DB 接続先情報一覧

検索条件に一致した DB 接続先情報が表示されます。

③ 使用率

該当スキーマの使用率が表示されます。

なお、使用率はスキーマの「使用領域÷予約された領域」から換算した値です。

※この値は、MySQL の「INFORMATION_SCHEMA」から取得した情報を元としているため、実際のディスクの内容とは多少の誤差が生じる可能性がありますのでご注意ください

④ 操作アイコン





アイコンをクリックすることで、その行の情報に対して詳細表示()を行います。

詳細表示については、後述「[3.3.4.1.3. 詳細表示画面](#)」を参照してください。

⑤ ページングアイコン

取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

以下、各表示項目の説明になります。

表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることができません。
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることができません。
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることができません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることができません。

3.3.4.1.3. 詳細表示画面

画面構成は以下のようになっています。

DAMGUN Viewer ver2.1

DB詳細

snapshotdb 一般DB接続先

テーブル	エンジン	行数	合計 (MB)	データ (MB)	インデックス (MB)	未使用 (MB)
accesses	InnoDB	12	0.031	0.016	0.016	0
actions	InnoDB	43	0.047	0.016	0.031	0
cake_sessions	MyISAM	1	0.021	0.013	0.008	0.007
calendars	InnoDB	56	0.047	0.016	0.031	0
connections	InnoDB	0	0.031	0.016	0.016	0
groups	InnoDB	0	0.031	0.016	0.016	0
licenses	InnoDB	0	0.031	0.016	0.016	0
mst_exclude_file	InnoDB	23	0.031	0.016	0.016	0
mst_file_name	MyISAM	150,965	30.907	12.798	18.109	0
operation_logs	InnoDB	299	0.047	0.016	0.031	0
roles	InnoDB	0	0.031	0.016	0.016	0
sys_params	InnoDB	8	0.047	0.016	0.031	0
tbl_collect_log	InnoDB	8	0.016	0.016	0	0
tbl_drive_info	InnoDB	4	0.016	0.016	0	0
tbl_exclusive_info	MyISAM	0	0.009	0	0.009	0
tbl_file_info	InnoDB	669,280	112.875	44.625	68.25	7
tbl_generation_info	InnoDB	0	0.016	0.016	0	0
tbl_progress_info	MyISAM	8	0.012	0.001	0.012	0
tbl_volume_info	InnoDB	8	0.016	0.016	0	0
tbl_volume_statistics_info	InnoDB	5	0.016	0.016	0	0
trn_file_info	InnoDB	0	26.125	26.125	0	76
user_groups	InnoDB	0	0.016	0.016	0	0
users	InnoDB	2	0.063	0.016	0.047	0
wrk_file_info	InnoDB	0	0.016	0.016	0	0
wrk_gene_search_result	InnoDB	482	0.188	0.172	0.016	0
合計			170.686	84.022	86.671	83.007

戻る

① DB 接続先情報詳細

選択されたスキーマ内に格納された全テーブルの詳細情報が表示されます。

※画面に表示されるサイズ等の値は、MySQL の「INFORMATION_SCHEMA」から取得した情報を元になっているため、実際のディスクの内容とは多少の誤差が生じる可能性がありますのでご注意ください

② 戻るボタン

DB 情報一覧画面へ戻ります。

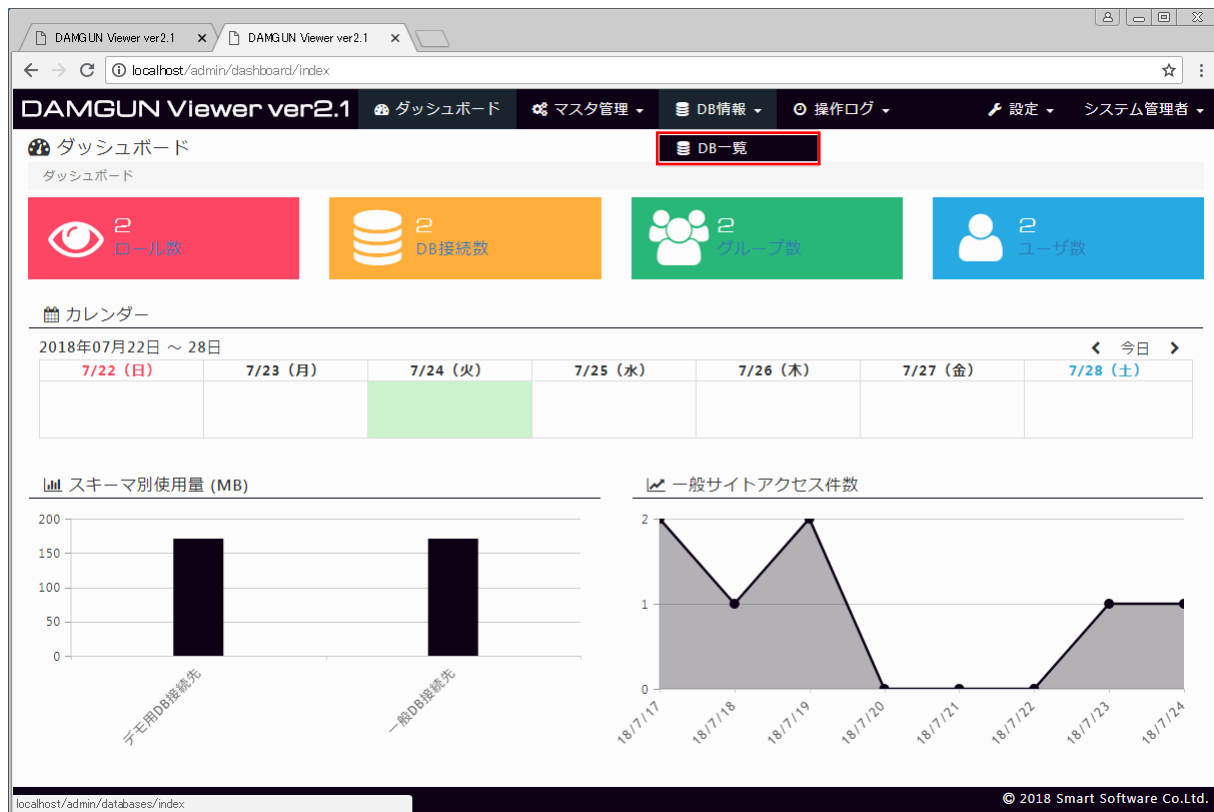
3.3.4.2. 実行例

3.3.4.2.1. 検索・表示

DB 接続先の各種情報を検索・表示する場合の実行例を以下に示します。

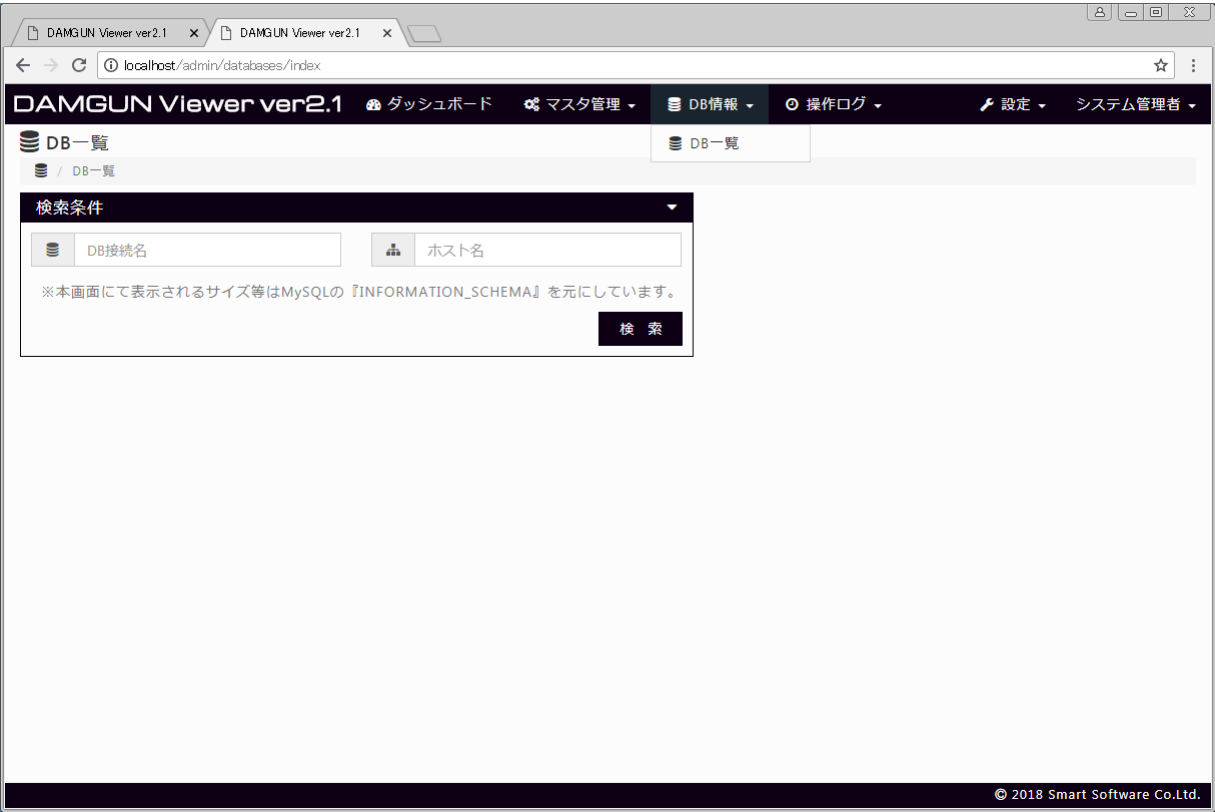
3.3.4.2.1.1. DB 情報検索画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - DB 情報 - DB 一覧」を選択します。



3.3.4.2.1.2. DB 情報の検索

DB 情報検索画面が表示されたら、登録されている DB 接続名、ホスト名(または IP アドレス)を検索します。




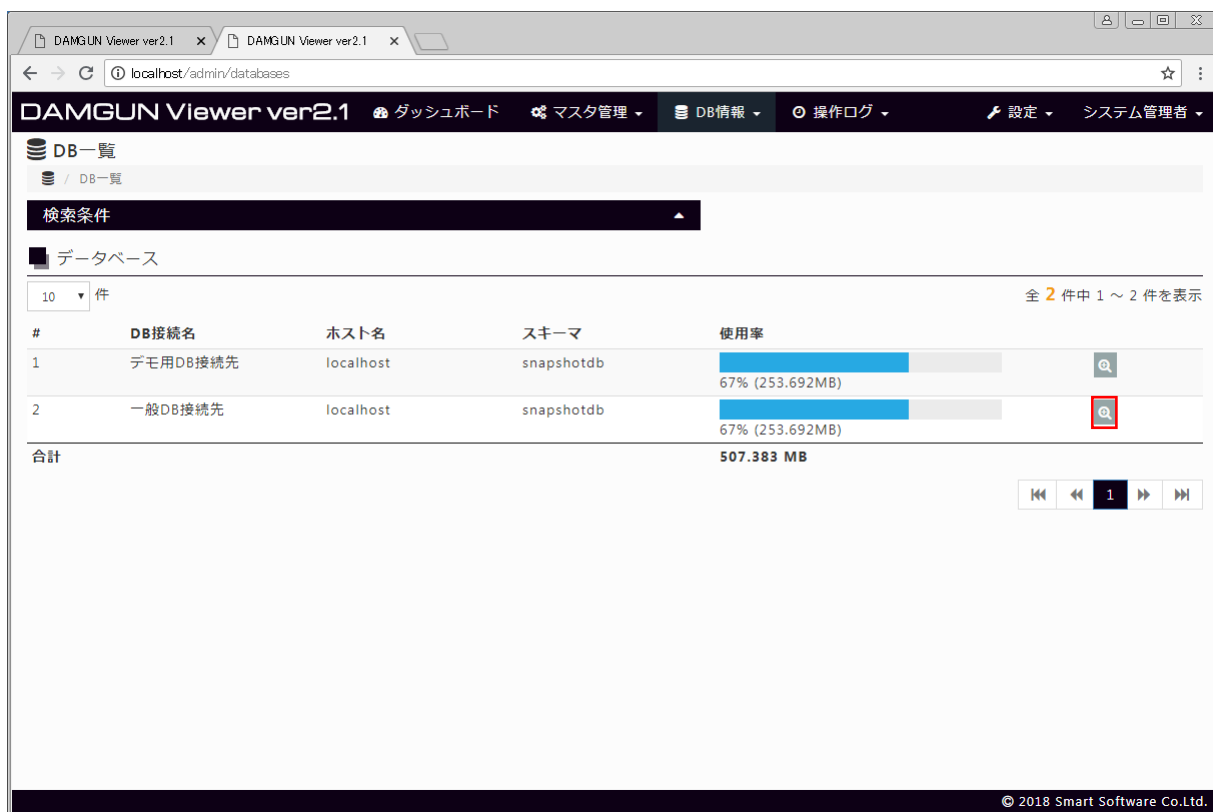
検索条件に以下の項目を入力して、「検索」ボタンをクリックします。

項目名	説明
DB 接続名 ※任意入力項目	検索したい DB 接続名を入力します。
ホスト名 ※任意入力項目	検索したいホスト名または IP アドレス(IPv4 形式)入力します。

なお、検索条件は必須入力項目ではないため、何も入力しないで検索することも可能です。
その場合、登録されている全ての DB 接続先情報が表示されます。

3.3.4.2.1.3. 詳細表示

DB 情報一覧画面が表示されたら、内容を確認したい DB 接続先の「詳細」ボタン()をクリックします。



DAMGUN Viewer ver2.1

ダッシュボード マスタ管理 DB情報 操作ログ 設定 システム管理者

DB一覧

検索条件

データベース

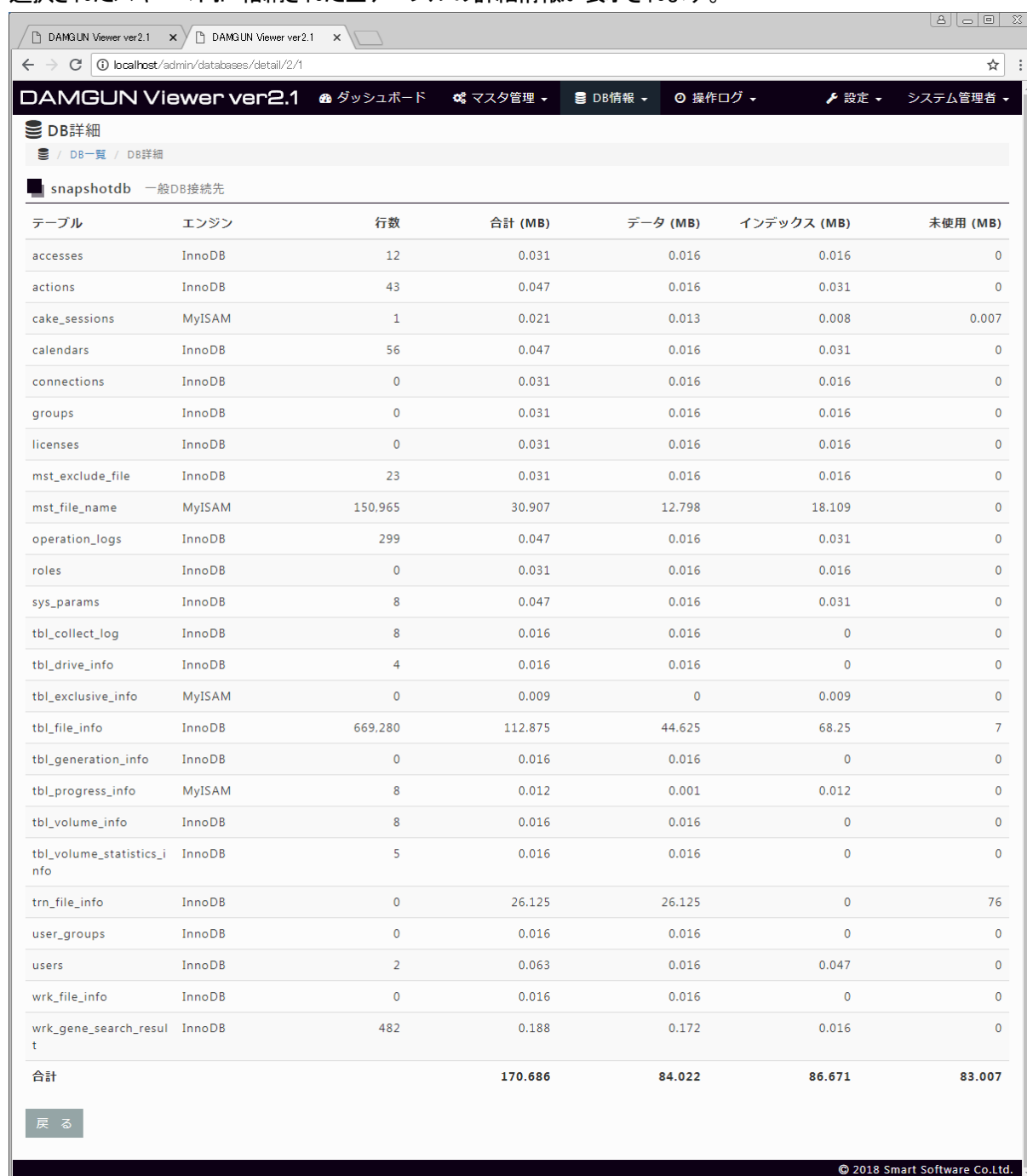
10 件 全 2 件中 1 ~ 2 件を表示

#	DB接続名	ホスト名	スキーマ	使用率
1	デモ用DB接続先	localhost	snapshotdb	67% (253.692MB)
2	一般DB接続先	localhost	snapshotdb	67% (253.692MB)
合計				507.383 MB

1

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

選択されたスキーマ内に格納された全テーブルの詳細情報が表示されます。



The screenshot shows the DAMGUN Viewer ver2.1 interface. The browser address bar indicates the URL is localhost/admin/databases/detail/2/1. The application header includes navigation links for Dashboard, Master Management, DB Information (selected), Operation Log, Settings, and System Management. The main content area displays the 'DB詳細' (DB Details) for 'snapshotdb'. A table lists various database tables with their respective engines, row counts, and sizes. The table has columns for Table Name, Engine, Row Count, Total Size (MB), Data Size (MB), Index Size (MB), and Unused Space (MB). The total row count is 170,686, with a total data size of 84.022 MB and an index size of 86.671 MB. The unused space is 83.007 MB. A '戻る' (Back) button is located at the bottom left of the table area.

テーブル	エンジン	行数	合計 (MB)	データ (MB)	インデックス (MB)	未使用 (MB)
accesses	InnoDB	12	0.031	0.016	0.016	0
actions	InnoDB	43	0.047	0.016	0.031	0
cake_sessions	MyISAM	1	0.021	0.013	0.008	0.007
calendars	InnoDB	56	0.047	0.016	0.031	0
connections	InnoDB	0	0.031	0.016	0.016	0
groups	InnoDB	0	0.031	0.016	0.016	0
licenses	InnoDB	0	0.031	0.016	0.016	0
mst_exclude_file	InnoDB	23	0.031	0.016	0.016	0
mst_file_name	MyISAM	150,965	30.907	12.798	18.109	0
operation_logs	InnoDB	299	0.047	0.016	0.031	0
roles	InnoDB	0	0.031	0.016	0.016	0
sys_params	InnoDB	8	0.047	0.016	0.031	0
tbl_collect_log	InnoDB	8	0.016	0.016	0	0
tbl_drive_info	InnoDB	4	0.016	0.016	0	0
tbl_exclusive_info	MyISAM	0	0.009	0	0.009	0
tbl_file_info	InnoDB	669,280	112.875	44.625	68.25	7
tbl_generation_info	InnoDB	0	0.016	0.016	0	0
tbl_progress_info	MyISAM	8	0.012	0.001	0.012	0
tbl_volume_info	InnoDB	8	0.016	0.016	0	0
tbl_volume_statistics_info	InnoDB	5	0.016	0.016	0	0
trn_file_info	InnoDB	0	26.125	26.125	0	76
user_groups	InnoDB	0	0.016	0.016	0	0
users	InnoDB	2	0.063	0.016	0.047	0
wrk_file_info	InnoDB	0	0.016	0.016	0	0
wrk_gene_search_result	InnoDB	482	0.188	0.172	0.016	0
合計			170.686	84.022	86.671	83.007

3.3.5. 操作ログ管理機能

DAMGUN Viewer 内で実行した操作内容のログを管理することが出来ます。

3.3.5.1. 画面構成

3.3.5.1.1. 検索画面(検索前)

画面構成は以下のようになっています。

The screenshot shows the '操作ログ検索' (Operation Log Search) page in DAMGUN Viewer ver2.1. The search form includes the following elements:

- ①: 開始日 (Start Date) input field
- ②: 終了日 (End Date) input field
- ③: グループ (Group) dropdown menu
- ④: ユーザ (User) input field
- ⑤: システム管理者を除外する (Exclude system administrators) checkbox
- ⑥: 検索 (Search) button

① 開始日

入力した日付以降の操作ログを表示します。

日付は「yyyy/mm/dd」形式で入力します。

※任意入力項目

フィールドにフォーカスした際に表示されるカレンダーから日付を選択することも可能です。

The screenshot shows a calendar widget for September 2015. The calendar displays the days of the week (日, 月, 火, 水, 木, 金, 土) and the dates (1 to 30). Red boxes and letters (a), (b), and (c) highlight specific elements:

- (a): Left navigation arrow (previous month)
- (b): Right navigation arrow (next month)
- (c): Date cell (19th)

- (a) : 【<】ボタンをクリックすると前月のカレンダーに切り替わります
- (b) : 【>】ボタンをクリックすると次月のカレンダーに切り替わります
- (c) : 数字をクリックするとフィールドに日付が入力されます

② 終了日

入力した日付以前の操作ログを表示します。

日付は「yyyy/mm/dd」形式で入力します。

上記「①. 操作日付・開始日」と同様、フィールドにフォーカスした際に表示されるカレンダーから日付を選択することも可能です。

※任意入力項目

③ グループ(テキストボックス)

検索したいグループ名を入力します。

※任意入力項目

④ ユーザ(テキストボックス)

検索したいユーザ名を入力します。

※任意入力項目

⑤ システム管理者を除外する(チェックボックス)

チェックを入れた場合、システム管理者の操作ログは検索結果に含まれなくなります。

※任意入力項目

⑥ 検索ボタン

上記①. ～⑤. で入力・設定した内容で、操作ログの検索を行います。

3.3.5.1.2. 一覧画面(検索後)

画面構成は以下のようになっています。



① 表示件数(リストボックス)

1ページ内に表示する操作ログの表示件数(初期値は10件)が選択されています。

1ページ内の表示件数は以下から選ぶことができます。

- ・10件、25件、50件、100件

表示件数を変更すると、指定した表示件数で再表示するため、画面の更新を行います。

② コピーボタン

表示されている検索結果をクリップボードにコピーします。

③ CSV 出力ボタン

表示されている検索結果を CSV 形式のファイルでダウンロードします。

④ TSV 出力ボタン

表示されている検索結果を TSV 形式(タブ区切り)のファイルでダウンロードします。





⑤ 操作ログ一覧

検索条件に一致した操作ログが表示されます。

⑥ ページングアイコン

取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

以下、各表示項目の説明になります。

表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることができません。
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることができません。
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることができません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることができません。

3.3.5.1.3. 削除画面

画面構成は以下のようになっています。

① 開始日

入力した日付以降の操作ログを削除対象とします。

日付は「yyyy/mm/dd」形式で入力します。

※任意入力項目

前述「[3.3.5.1.1. 検索画面\(検索前\)](#)」の「①. 操作日付・開始日」と同様、フィールドにフォーカスした際に表示されるカレンダーから日付を選択することも可能です。

② 終了日

入力した日付以降の操作ログを削除対象とします。

日付は「yyyy/mm/dd」形式で入力します。

※任意入力項目

前述「[3.3.5.1.1. 検索画面\(検索前\)](#)」の「①. 操作日付・開始日」と同様、フィールドにフォーカスした際に表示されるカレンダーから日付を選択することも可能です。

③ 全てを削除する(チェックボックス)

チェックを入れた場合、全ての操作ログを削除します。

※任意入力項目

④ 削除ボタン

上記①. ～③. で入力・設定した内容で、操作ログの削除を行います。

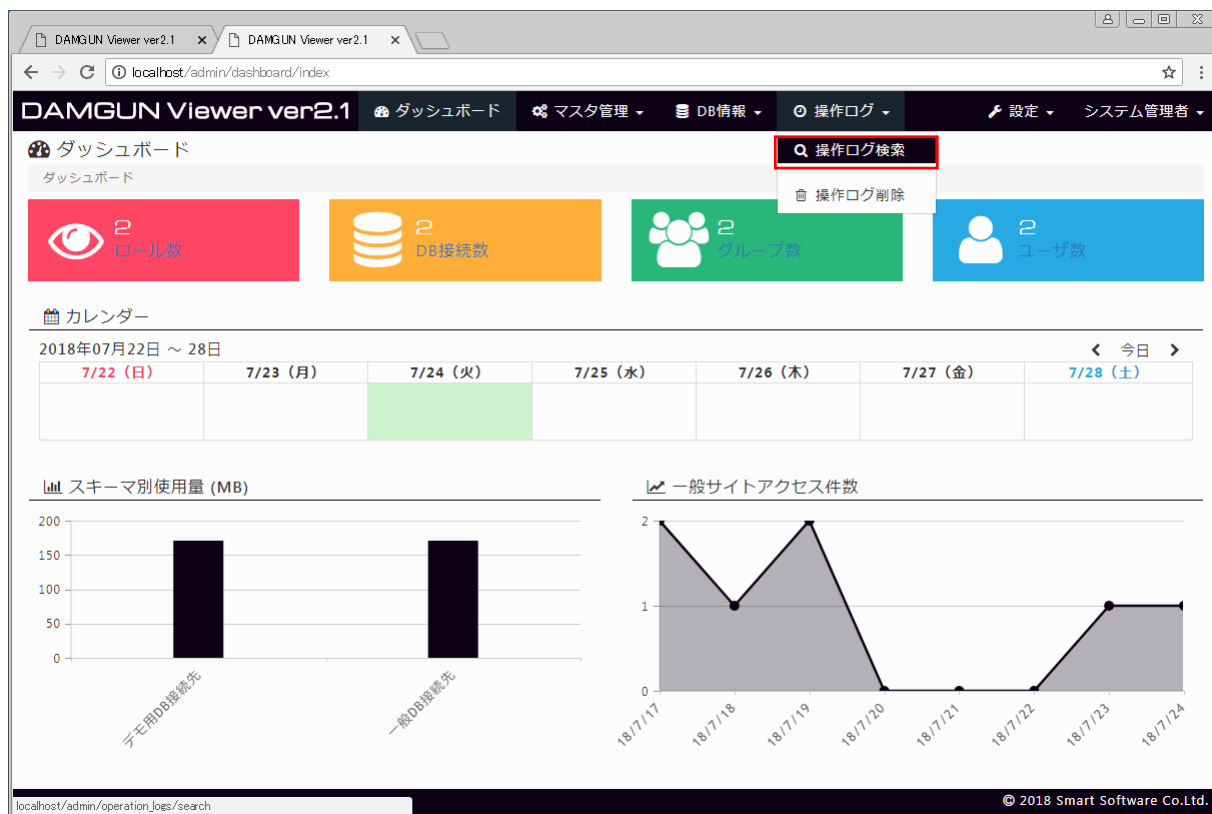
3.3.5.2. 実行例

3.3.5.2.1. 検索・表示

操作ログを検索・表示する場合の実行例を以下に示します。

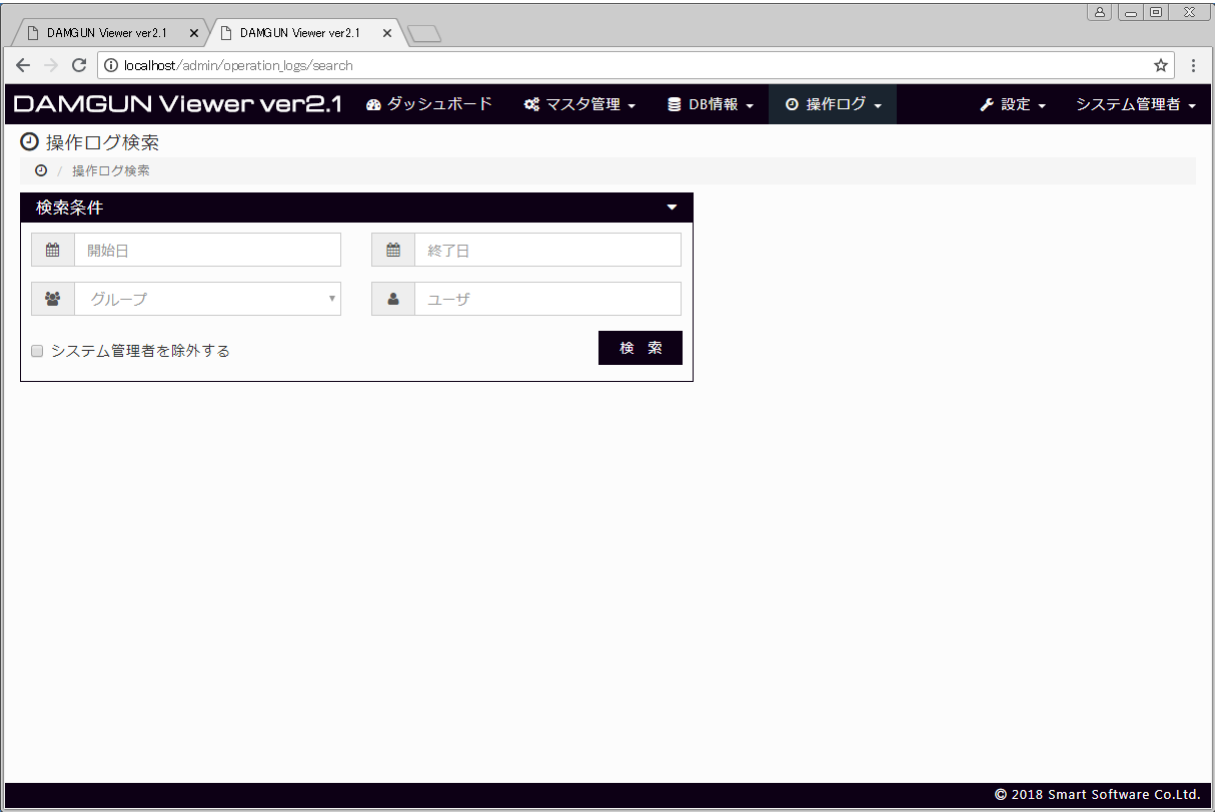
3.3.5.2.1.1. 操作ログ検索画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - 操作ログ - 操作ログ検索」を選択します。



3.3.5.2.1.2. 操作ログの検索

操作ログ検索画面が表示されたら、操作ログを検索します。



検索条件に以下の項目を入力して、「検索」ボタンをクリックします。

項目名	説明
開始日 ※任意入力項目	入力した日付以降の操作ログを表示します。 日付は「yyyy/mm/dd」形式で入力します。 前述「 3.3.5.1.1. 検索画面 (検索前) 」の「①. 操作日付・開始日」と同様、フィールドにフォーカスした際に表示されるカレンダーから日付を選択することも可能です。
終了日 ※任意入力項目	入力した日付以前の操作ログを表示します。 日付は「yyyy/mm/dd」形式で入力します。 前述「 3.3.5.1.1. 検索画面 (検索前) 」の「①. 操作日付・開始日」と同様、フィールドにフォーカスした際に表示されるカレンダーから日付を選択することも可能です。
グループ ※任意入力項目	検索したいグループ名を入力します。
ユーザ ※任意入力項目	検索したいユーザ名を入力します。
システム管理者を除外する ※任意入力項目	チェックを入れた場合、システム管理者の操作ログは検索結果に含まれなくなります。

なお、検索条件は必須入力項目ではないため、何も入力しないで検索することも可能です。
その場合、登録されている全ての操作ログが表示されます。

検索した結果が画面に一覧表示されます。

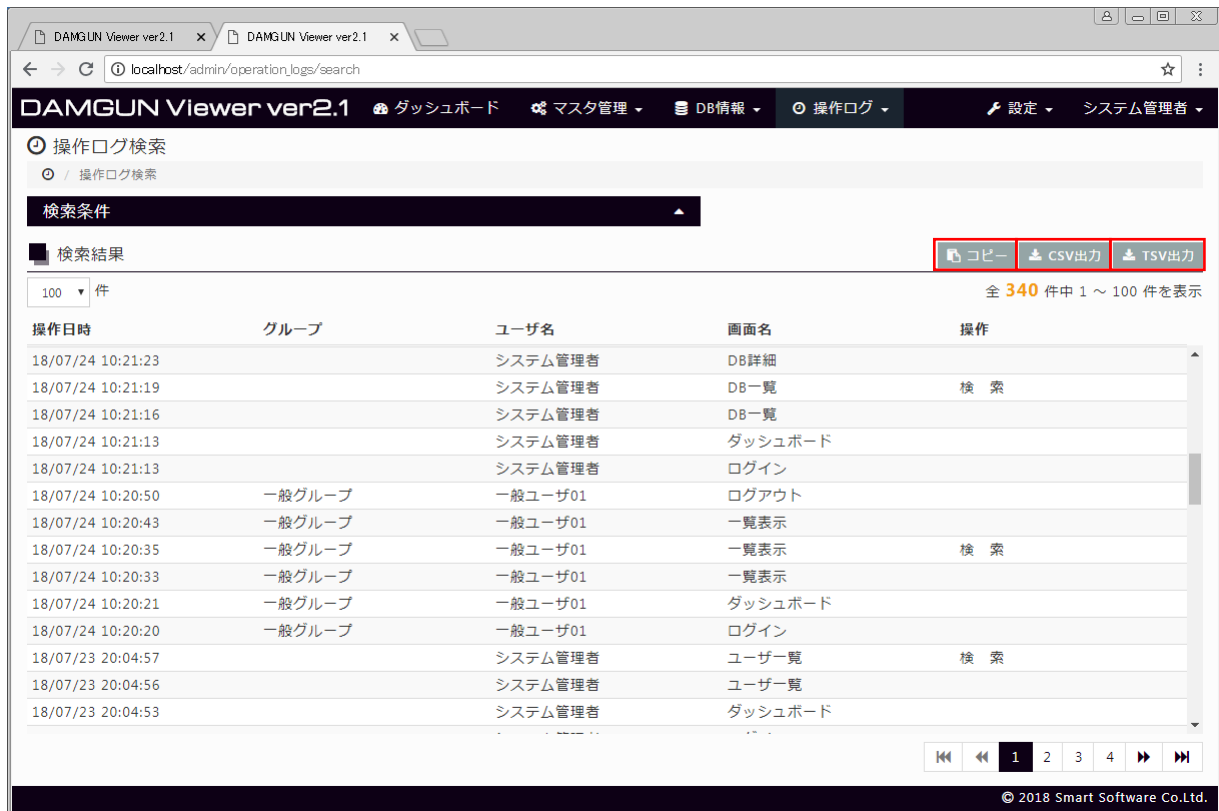


3.3.5.2.2. ダウンロード

操作ログ一覧画面から CSV 形式または TSV 形式のファイルをダウンロードする場合の実行例を以下に示します。

3.3.5.2.2.1. 操作ログ一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、操作ログの一覧画面を表示します。



3.3.5.2.2.2. ダウンロード

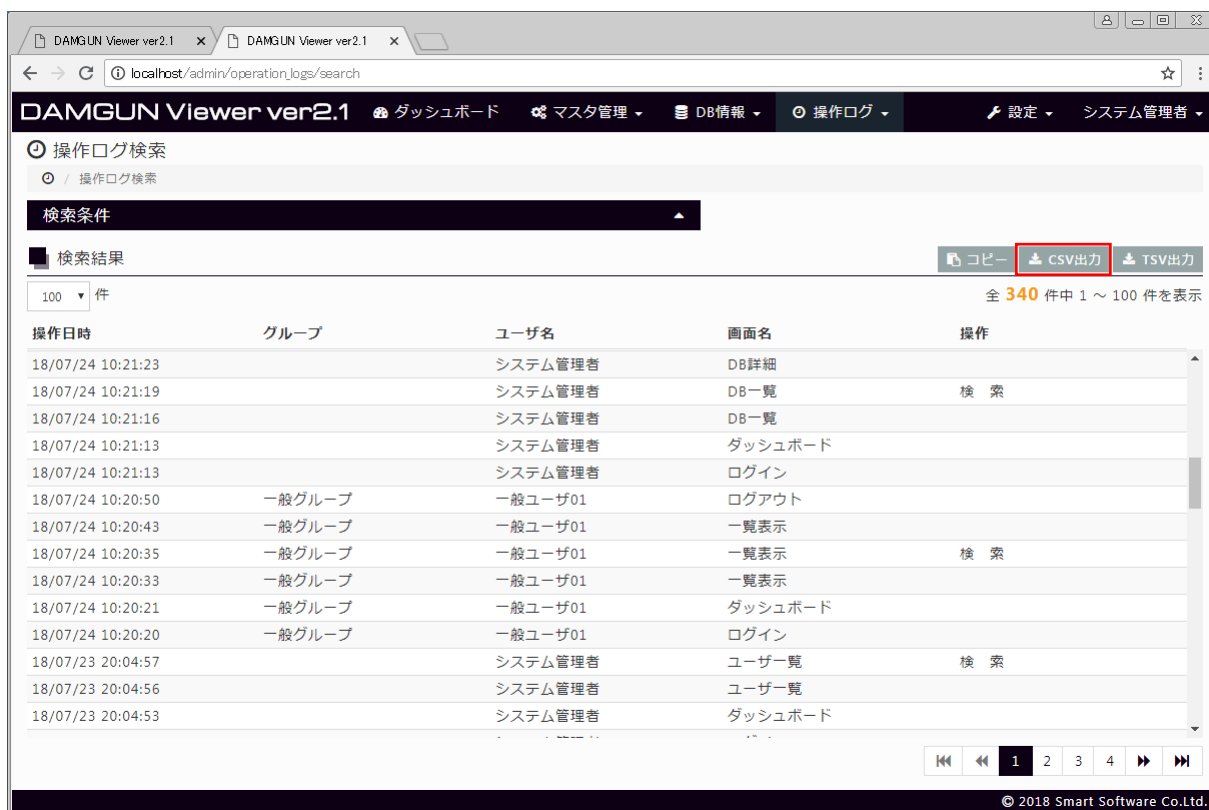
操作ログ一覧画面が表示されたら、任意のダウンロードボタン(「コピー」、「CSV 出力」、「TSV 出力」のいずれか)をクリックします。

なお、ダウンロードの対象は、現在表示しているページの内容のみとなります。

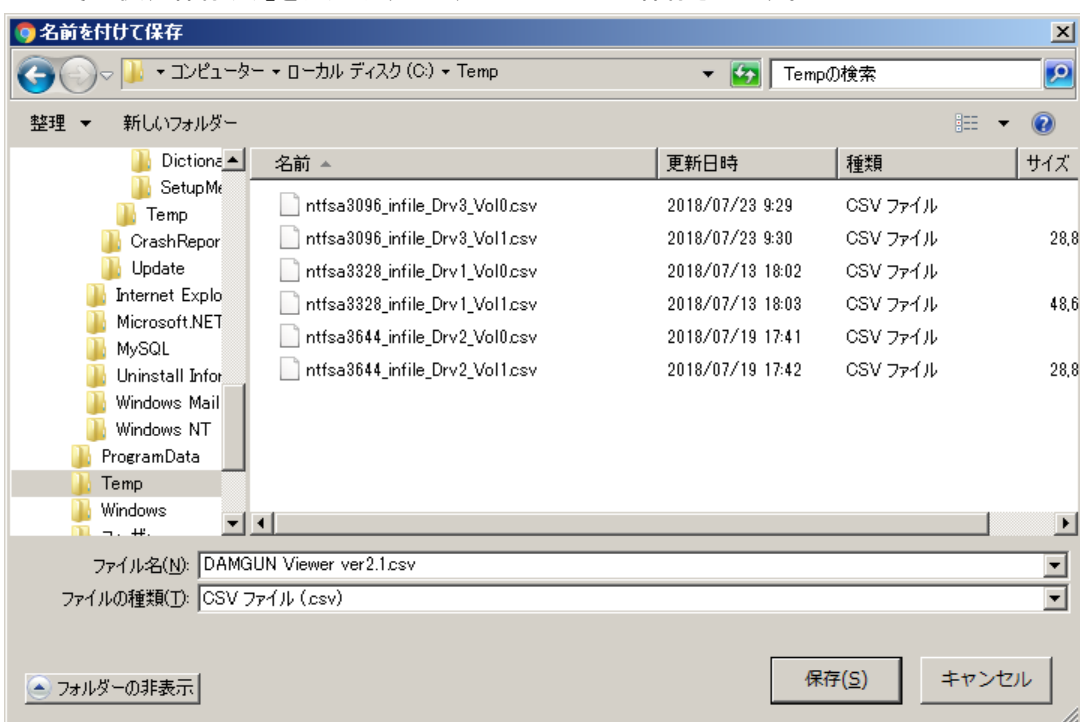
(検索結果が 2 ページ以上となった状態で、複数ページのダウンロードを行いたい場合は、ページ毎にダウンロード処理を行う必要がありますので、ご注意ください)

以降は、CSV 出力の実行例を示しています。

(ア) 「CSV 出力」ボタンをクリックします。



(イ) 一覧データが正常に取得できた場合は、以下のようなポップアップが表示されますので、任意のフォルダを指定して、出力先のファイル名を入力してください。
その後、「保存(S)」をクリックすると、CSV ファイルが保存されます。

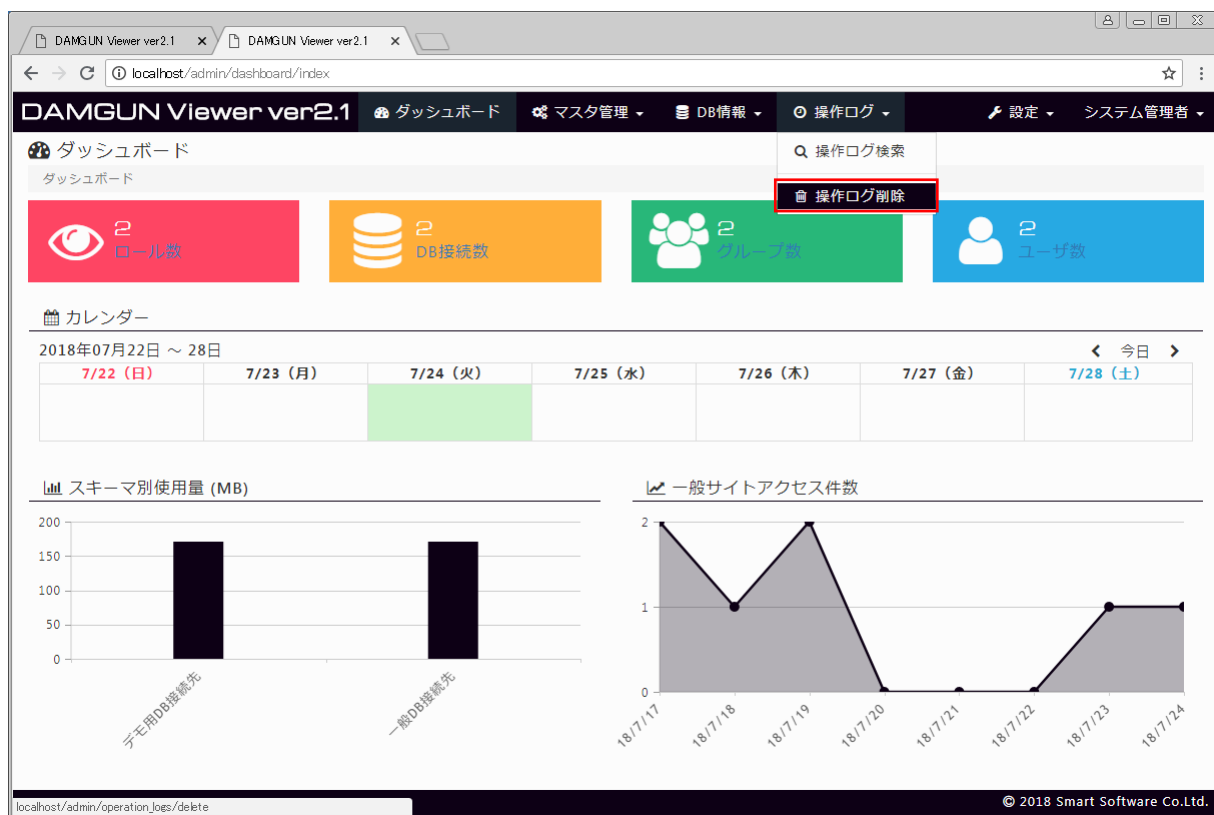


3.3.5.2.3. 削除

操作ログを削除する場合の実行例を以下に示します。

3.3.5.2.3.1. 操作ログ削除画面の表示

画面上部の管理メニューより、「マスタ管理 - 操作ログ - 操作ログ削除」を選択します。



3.3.5.2.3.2. 削除対象の指定

操作ログ削除画面が表示されたら、削除対象の条件を入力して操作ログを削除します。



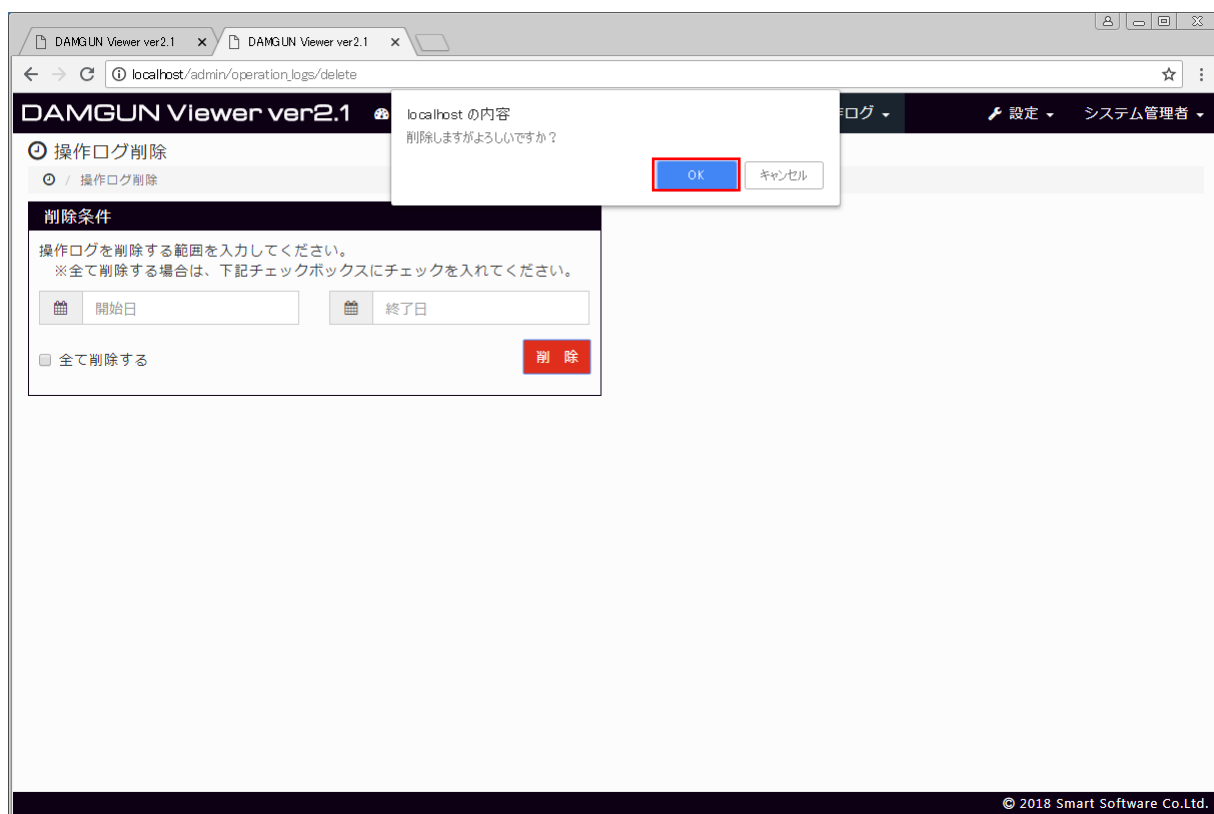
削除条件に以下の項目を入力して、「削除」ボタンをクリックします。

項目名	説明
開始日 ※任意入力項目	入力した日付以降の操作ログを削除対象とします。 日付は「yyyy/mm/dd」形式で入力します。 前述「 3.3.5.1.1. 検索画面 (検索前) 」の「①. 操作日付・開始日」と同様、フィールドにフォーカスした際に表示されるカレンダーから日付を選択することも可能です。
終了日 ※任意入力項目	入力した日付以前の操作ログを削除対象とします。 日付は「yyyy/mm/dd」形式で入力します。 前述「 3.3.5.1.1. 検索画面 (検索前) 」の「①. 操作日付・開始日」と同様、フィールドにフォーカスした際に表示されるカレンダーから日付を選択することも可能です。
全てを削除する ※任意入力項目	チェックを入れた場合、全ての操作ログを削除 (TRUNCATE) します。

なお、削除条件は必須入力項目ではないため、何も入力しないで削除することも可能です。
その場合、登録されている全ての操作ログが削除されます。

3.3.5.2.3.3. 削除の確認

以下のように確認ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



3.3.6. システムパラメータ管理機能

DAMGUN Viewer 内で使用するシステムパラメータを設定することが出来ます。

3.3.6.1. 画面構成

3.3.6.1.1. システムパラメータ設定画面

画面構成は以下のようになっています。

① サービス名(テキストボックス)

サービス名を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

② 一般サイト認証方法(チェックボックス)

一般サイトの認証方法の初期表示値を「Active Directory」にする場合はチェックを付けてください。

逆に、初期表示値を「Default」にする場合はチェックを外してください。

※任意入力項目

③ LDAP ポート番号(テキストボックス)

Active Directory 認証時の LDAP ポート番号を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

④ ユーザ自動作成一般サイト認証方法(チェックボックス)

Active Directory 認証時のユーザ自動作成機能を有効(ON)にする場合はチェックを付けてください。

逆に、ユーザ自動作成機能を行わないように設定する場合はチェックを外してください。

※任意入力項目

⑤ アクセス制御機能(チェックボックス)

ロールマスタによるアクセス制御機能を有効(ON)にする場合はチェックを付けてください。

逆に、アクセス制御機能を行わないように設定する場合はチェックを外してください。

※任意入力項目

⑥ 操作ログ機能(チェックボックス)

操作ログ機能を有効(ON)にする場合はチェックを付けてください。

逆に、操作ログの記録・閲覧等の機能を行わないように設定する場合はチェックを外してください。

※任意入力項目

⑦ 操作ログの保持期間(テキストボックス)

操作ログの保持期間(月)を修正したい場合、編集を行います。

なお、古い操作ログを自動的に削除しないようにする場合は「0」を設定してください。

※必須入力項目

⑧ 世代数上限(テキストボックス)

世代数上限を修正したい場合、編集を行います。

※必須入力項目

⑨ 更新ボタン

上記①. ～⑧. で入力・設定した内容にて、システムパラメータを更新します。

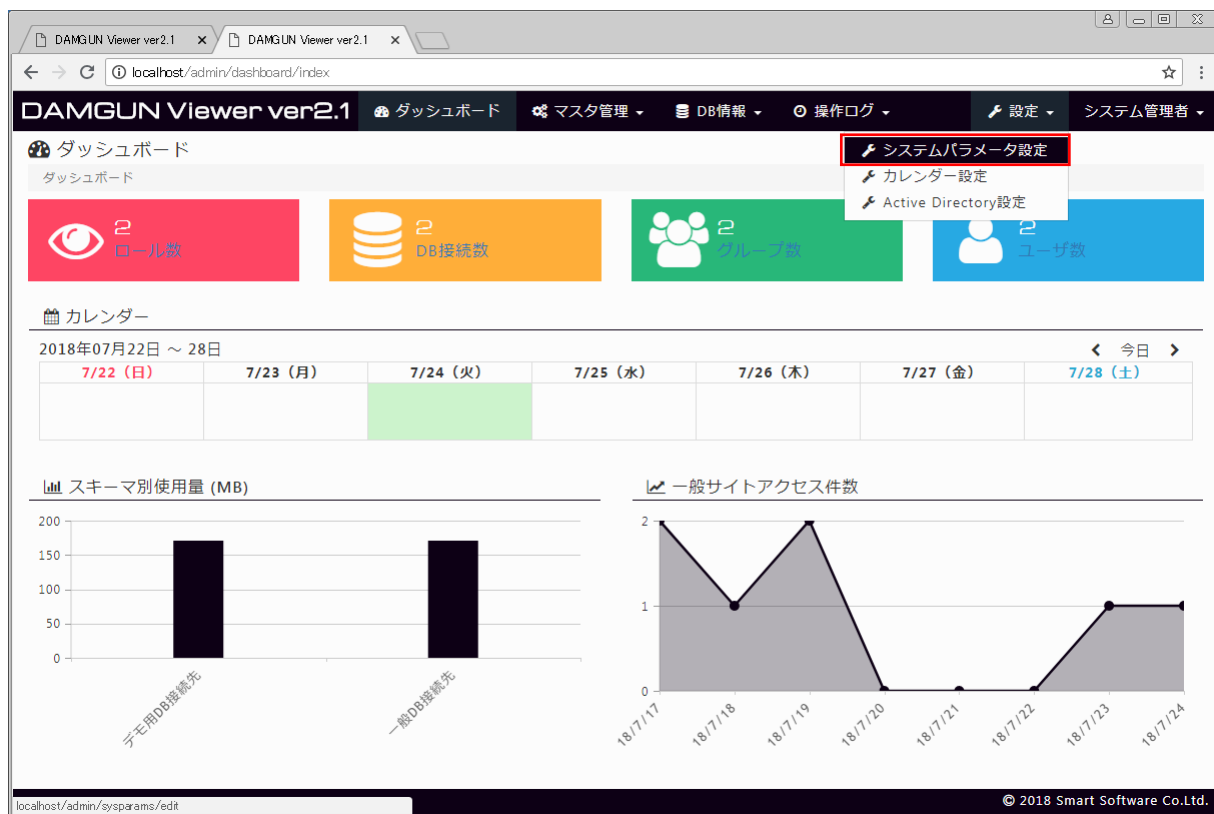
3.3.6.2. 実行例

3.3.6.2.1. 設定

システムパラメータを設定する場合の実行例を以下に示します。

3.3.6.2.1.1. システムパラメータ設定画面の表示

画面上部の管理メニューより、「設定 - システムパラメータ設定」を選択します。



3.3.6.2.1.2. システムパラメータの編集・更新

システムパラメータ設定画面が表示されたら、画面内のテキストボックス、チェックボックス等の設定値を変更します。

なお、下記はシステムパラメータの設定可能項目になります。

項目名	説明
サービス名 ※必須入力項目	サービス名を修正したい場合、編集を行います。
一般サイト認証方法 ※任意入力項目	一般サイトの認証方法の初期表示値を「Active Directory」にする場合はチェックを付けてください。 逆に、初期表示値を「Default」にする場合はチェックを外してください。
LDAP ポート番号 ※必須入力項目	Active Directory 認証時の LDAP ポート番号を修正したい場合、編集を行います。
ユーザ自動作成一般サイト認証方法 ※任意入力項目	Active Directory 認証時のユーザ自動作成機能を有効(ON)にする場合はチェックを付けてください。 逆に、ユーザ自動作成機能を行わないように設定する場合はチェックを外してください。
アクセス制御機能 ※任意入力項目	ロールマスタによるアクセス制御機能を有効(ON)にする場合はチェックを付けてください。 逆に、アクセス制御機能を行わないように設定する場合はチェックを外してください。

項目名	説明
操作ログ機能 ※任意入力項目	操作ログ機能を有効(ON)にする場合はチェックを付けてください。 逆に、操作ログの記録・閲覧等の機能を行わないように設定する場合はチェックを外してください。
操作ログの保持期間 ※必須入力項目	操作ログの保持期間(月)を修正したい場合、編集を行います。 なお、古い操作ログを自動的に削除しないようにする場合は「0」を設定してください。
世代数上限 ※必須入力項目	世代数上限を修正したい場合、編集を行います。

全て入力し終わったら、「更新」ボタンをクリックしてシステムパラメータを更新します。

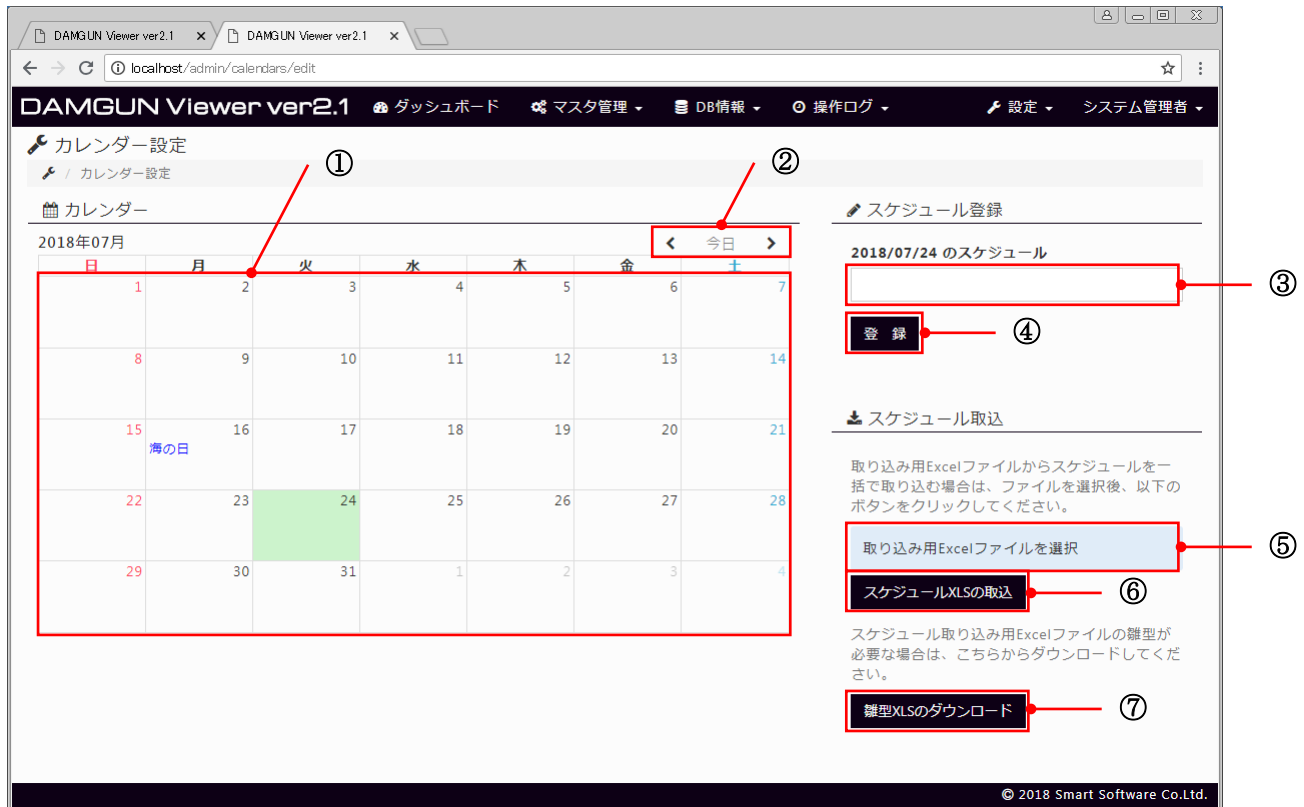
3.3.7. カレンダー管理機能

ダッシュボード画面に表示されるカレンダーを設定することが出来ます。

3.3.7.1. 画面構成

3.3.7.1.1. カレンダー設定画面

画面構成は以下のようになっています。



① カレンダー

一か月分のカレンダーと、登録済みのスケジュールが表示されます。
初期表示時は、現在の日付が含まれる一か月が表示されています。
現在の日付は、セルが緑色で表示されています。

② 月切り替えボタン

表示するカレンダーの週を、先月(「<」ボタン)、今月(「今日」ボタン)、翌月(「>」ボタン)に切り替えることができます。

③ スケジュール名(テキストボックス)

指定した日付のスケジュール名を登録、修正、削除したい場合、入力を行います。
※任意入力項目

④ 登録ボタン

上記③. で入力した内容にて、カレンダーのスケジュールを登録、更新、削除します

⑤ 取り込み用 Excel ファイルの選択ボタン

ボタンをクリックすることで、取り込み用 Excel ファイルを選択できます。

※任意入力項目

⑥ スケジュール XLS の取込ボタン

上記⑤. で選択した取り込み用 Excel ファイルにて、カレンダーのスケジュールを一括登録します

なお、取り込み用 Excel ファイルに登録されている日付のスケジュールは、既存のスケジュールの内容に関わらず、全て上書き登録されますのでご注意ください。

⑦ 雛型 XLS のダウンロードボタン

ボタンをクリックすることで、スケジュール取り込み用 Excel ファイルの雛型となるファイルがダウンロードできます。

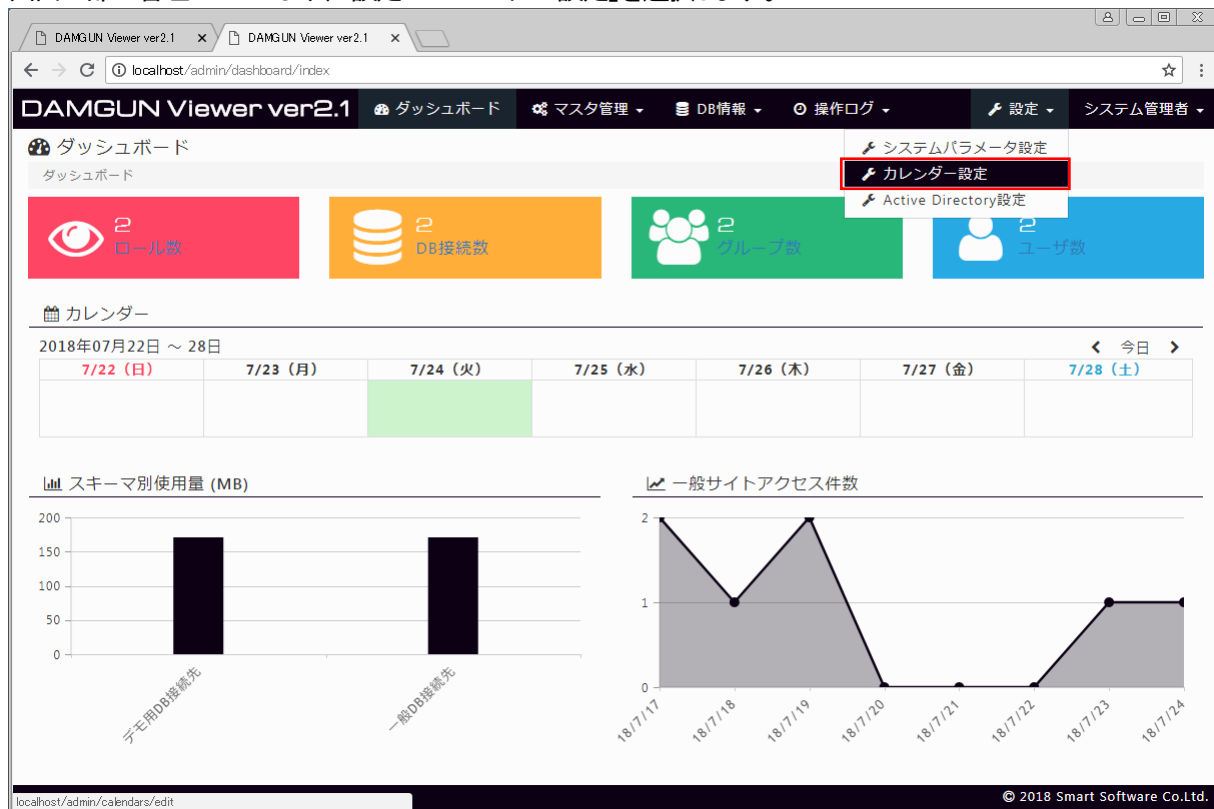
3.3.7.2. 実行例

3.3.7.2.1. 設定

カレンダーを日付単位で設定する場合の実行例を以下に示します。

3.3.7.2.1.1. カレンダー設定画面の表示

画面上部の管理メニューより、「設定 - カレンダー設定」を選択します。



3.3.7.2.1.2. カレンダーの登録・更新

カレンダー設定画面が表示されたら、カレンダーを追加(または変更)したい日付をクリックし、「yyyy/mm/dd のスケジュール」のテキストボックスに値を入力します。

DAMGUN Viewer ver2.1

カレンダー設定

スケジュール登録

2018/07/24 のスケジュール

日本標準時制定記念日

登録

スケジュール取込

取り込み用Excelファイルからスケジュールを一括で取り込む場合は、ファイルを選択後、以下のボタンをクリックしてください。

取り込み用Excelファイルを選択

スケジュールXLSの取込

スケジュール取り込み用Excelファイルの雛型が必要な場合は、こちらからダウンロードしてください。

雛型XLSのダウンロード

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

全て入力し終わったら、「登録」ボタンをクリックしてカレンダーを登録(または更新)します。

登録が完了すると、先程入力したスケジュールがカレンダー上に表示されます。

DAMGUN Viewer ver2.1

カレンダー設定

スケジュール登録

2018/07/24 のスケジュール

日本標準時制定記念日

登録

登録完了
登録処理が完了しました。

スケジュール取込

取り込み用Excelファイルからスケジュールを一括で取り込む場合は、ファイルを選択後、以下のボタンをクリックしてください。

取り込み用Excelファイルを選択

スケジュールXLSの取込

スケジュール取り込み用Excelファイルの雛型が必要な場合は、こちらからダウンロードしてください。

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

3.3.7.2.1.3. カレンダーの削除

カレンダー設定画面にて、既にスケジュールが登録されている日付をクリックします。

DAMGUN Viewer ver2.1

カレンダー設定

2018年07月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15 海の日	16	17	18	19	20	21
22	23	24 日本標準時制定記念日	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

2018/07/24 のスケジュール

日本標準時制定記念日

登録

スケジュール取得

取り込み用Excelファイルからスケジュールを一括で取り込む場合は、ファイルを選択後、以下のボタンをクリックしてください。

取り込み用Excelファイルを選択

スケジュールXLSの取込

スケジュール取り込み用Excelファイルの雛型が必要な場合は、こちらからダウンロードしてください。

雛型XLSのダウンロード

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

「yyyy/mm/dd のスケジュール」のテキストボックスに現在登録済みのスケジュールが表示されるので、その値を全て削除して、「登録」ボタンをクリックします。

削除が完了すると、先程指定した日付のスケジュールがカレンダー上から削除されます。

DAMGUN Viewer ver2.1

カレンダー設定

2018年07月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15 海の日	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

2018/07/24 のスケジュール

登録

削除完了
削除処理が完了しました。

スケジュール取得

取り込み用Excelファイルからスケジュールを一括で取り込む場合は、ファイルを選択後、以下のボタンをクリックしてください。

取り込み用Excelファイルを選択

スケジュールXLSの取込

スケジュール取り込み用Excelファイルの雛型が必要な場合は、こちらからダウンロードしてください。

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

3.3.7.2.2. 取り込み

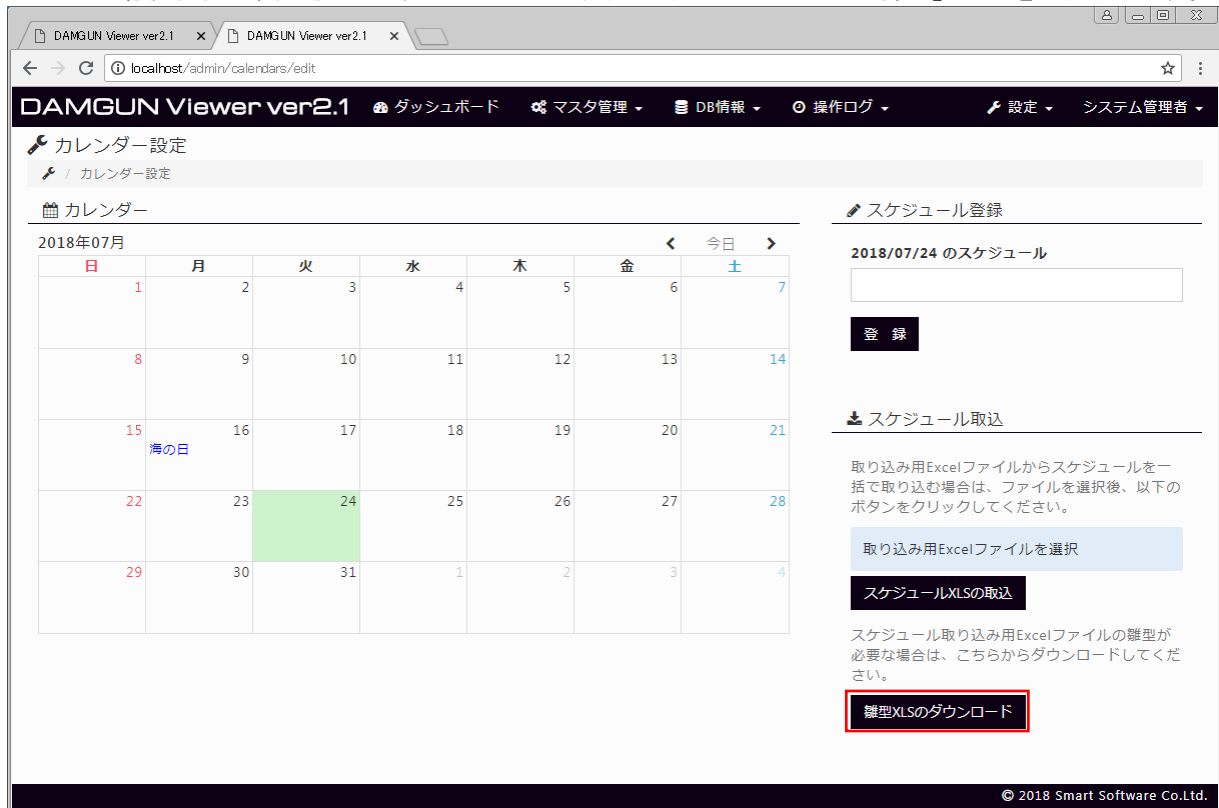
カレンダーを一括で取り込む場合の実行例を以下に示します。

3.3.7.2.2.1. カレンダー設定画面の表示

前述と同様の手順に従い、カレンダー設定画面を表示します。

3.3.7.2.2.2. スケジュール取り込み用雛型ファイルのダウンロード

カレンダー設定画面が表示されたら、「スケジュール取り込み用 Excel ファイルの雛型」ボタンをクリックします。



DAMGUN Viewer ver2.1

ダッシュボード マスタ管理 DB情報 操作ログ 設定 システム管理者

カレンダー設定

カレンダー設定

カレンダー

2018年07月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15 海の日	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

スケジュール登録

2018/07/24 のスケジュール

登録

スケジュール取込

取り込み用Excelファイルからスケジュールを一括で取り込む場合は、ファイルを選択後、以下のボタンをクリックしてください。

取り込み用Excelファイルを選択

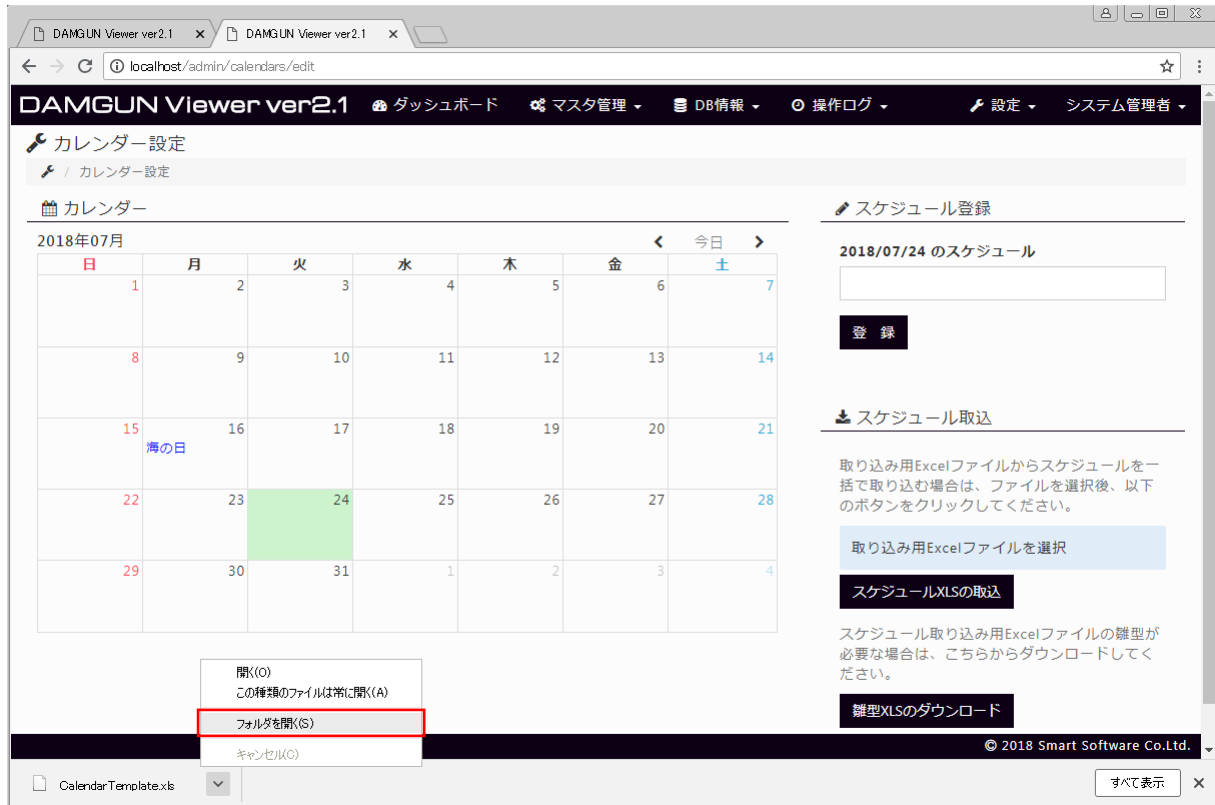
スケジュールXLSの取込

スケジュール取り込み用Excelファイルの雛型が必要な場合は、こちらからダウンロードしてください。

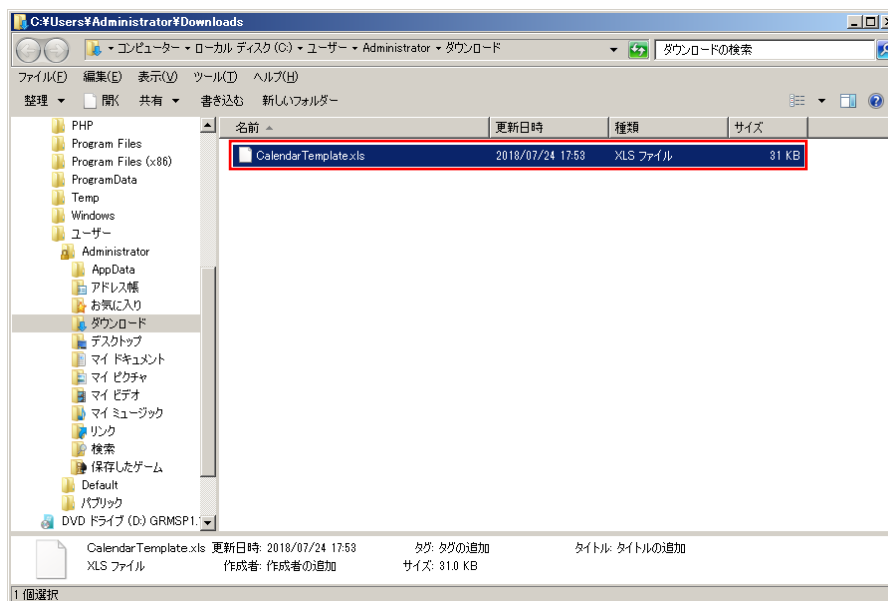
雛型XLSのダウンロード

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

ダウンロードが完了したら、ダウンロードされた Excel ファイルが格納されているフォルダを開きます。



スケジュール取り込み用 Excel ファイル(雛型ファイル)がダウンロードされています。



3.3.7.2.2.3. スケジュール取り込み用 Excel ファイルの編集

ダウンロードしたスケジュール取り込み用 Excel ファイルを、登録したいスケジュールに合わせて編集します。

3.3.7.2.2.4. スケジュールの取り込み

カレンダー設定画面にて、「取り込み用 Excel ファイルを選択」のエリアをクリックします。

DAMGUN Viewer ver2.1

localhost/admin/calendars/edit

DAMGUN Viewer ver2.1

ダッシュボード マスタ管理 D8情報 操作ログ 設定 システム管理者

カレンダー設定

カレンダー設定

カレンダー

2018年07月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15 海の日	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

スケジュール登録

2018/07/24 のスケジュール

登録

スケジュール取込

取り込み用Excelファイルからスケジュールを一括で取り込む場合は、ファイルを選択後、以下のボタンをクリックしてください。

取り込み用Excelファイルを選択

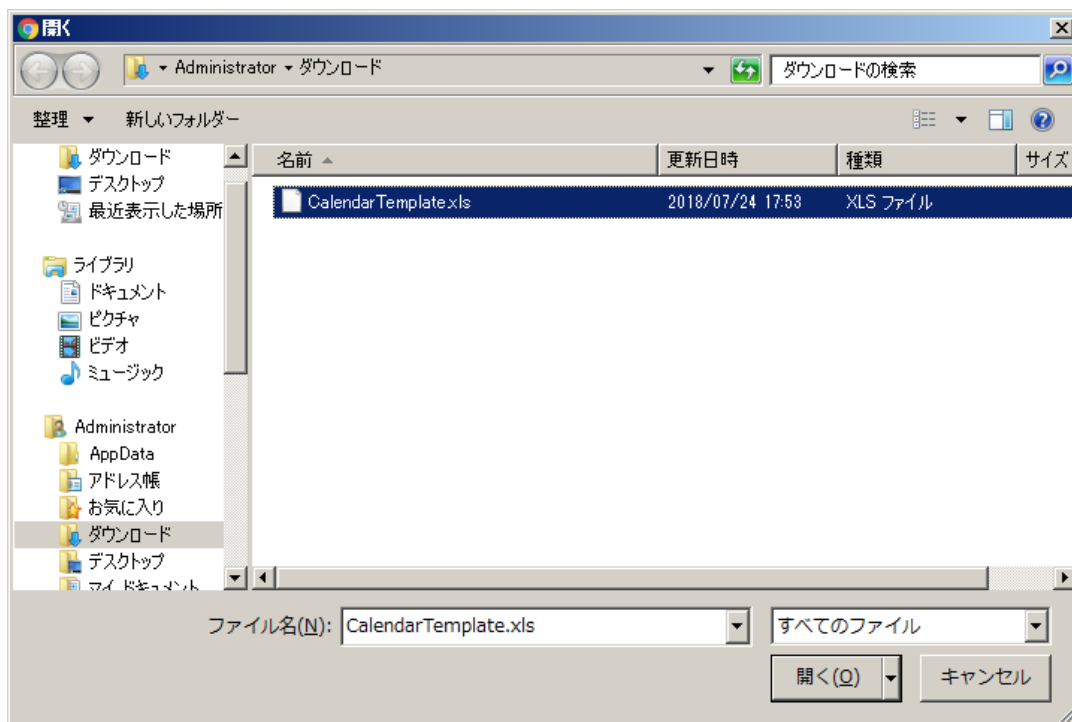
スケジュールXLSの取込

スケジュール取り込み用Excelファイルの雛型が必要な場合は、こちらからダウンロードしてください。

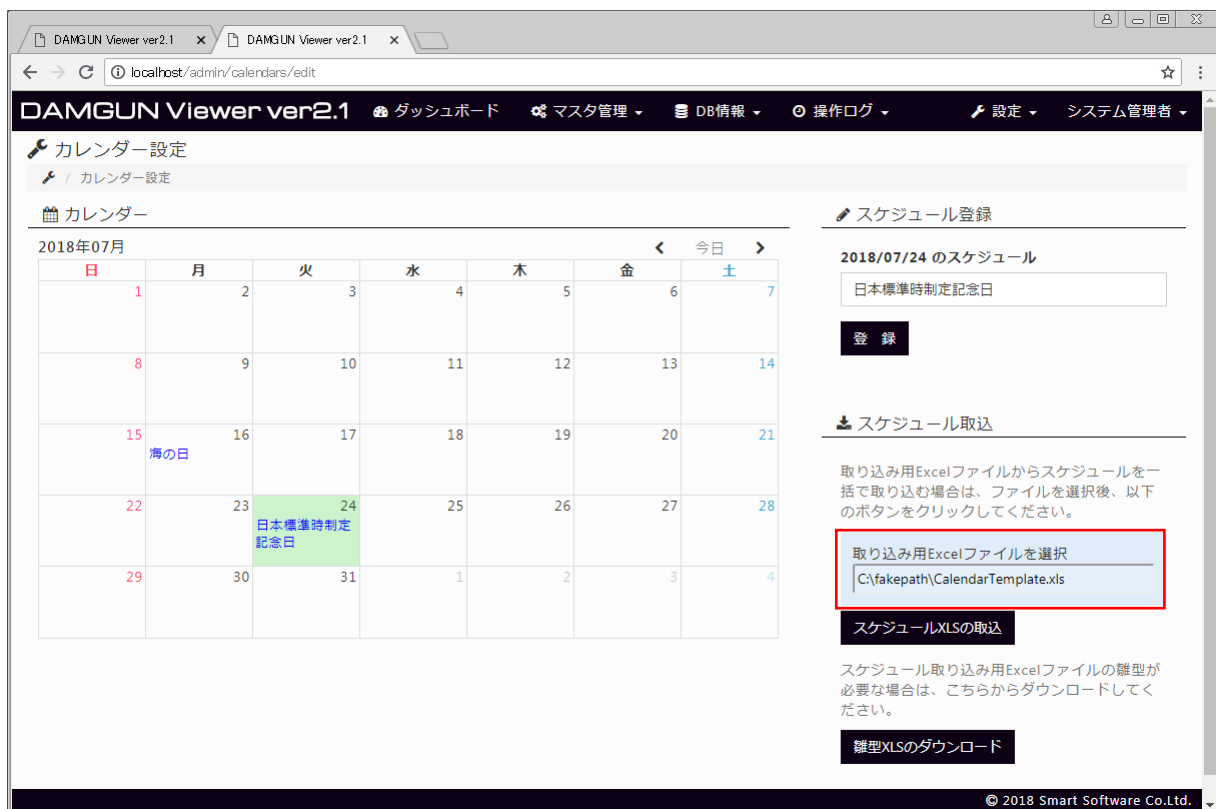
雛型XLSのダウンロード

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

以下のようなポップアップが表示されますので、上記で編集したスケジュール取り込み用 Excel ファイルを指定してください。



ファイルを指定して、「開く(O)」をクリックすると、スケジュール取り込み用 Excel ファイルの取込準備が完了します。



上記で指定したファイルが画面に表示されたら、「スケジュール XLS の取込」ボタンをクリックします。

3.3.8. Active Directory 設定機能

Active Directory 認証時に自動作成されるユーザの既定値(ロール、グループ)を設定することが出来ます。

3.3.8.1. 画面構成

3.3.8.1.1. Active Directory 設定画面

画面構成は以下のようになっています。



① ロール(リストボックス)

ロールとしてマスタに登録されている情報がドロップダウンリストに表示されますので、その中から Active Directory 認証時の既定値として使用するロール名を選択します。

② グループ(リストボックス)

グループとしてマスタに登録されている情報がドロップダウンリストに表示されますので、その中から Active Directory 認証時の既定値として使用するグループ名を選択します。

③ 登録ボタン

上記①. ~②. で入力・設定した内容にて、ロールおよびグループの各マスタを更新します。

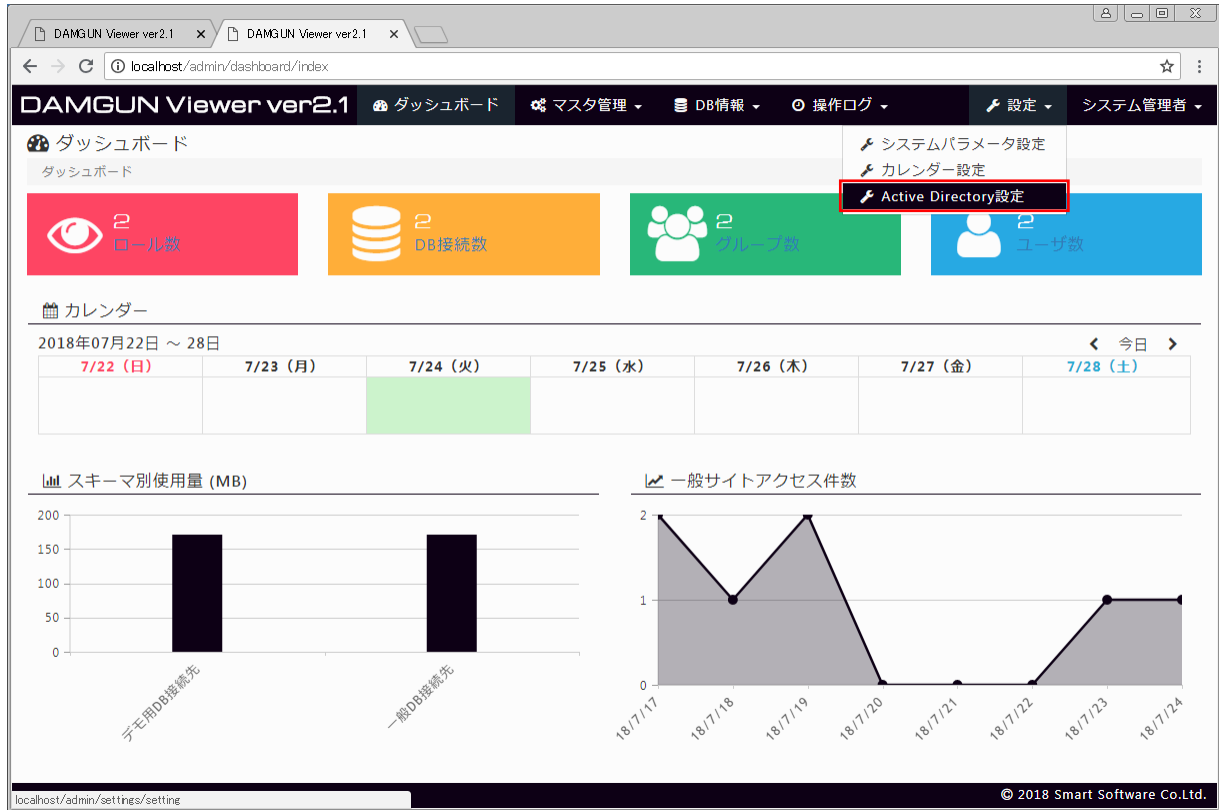
3.3.8.2. 実行例

3.3.8.2.1. 設定

Active Directory 認証時に自動作成されるユーザの既定値(ロール、グループ)を設定する場合の実行例を以下に示します。

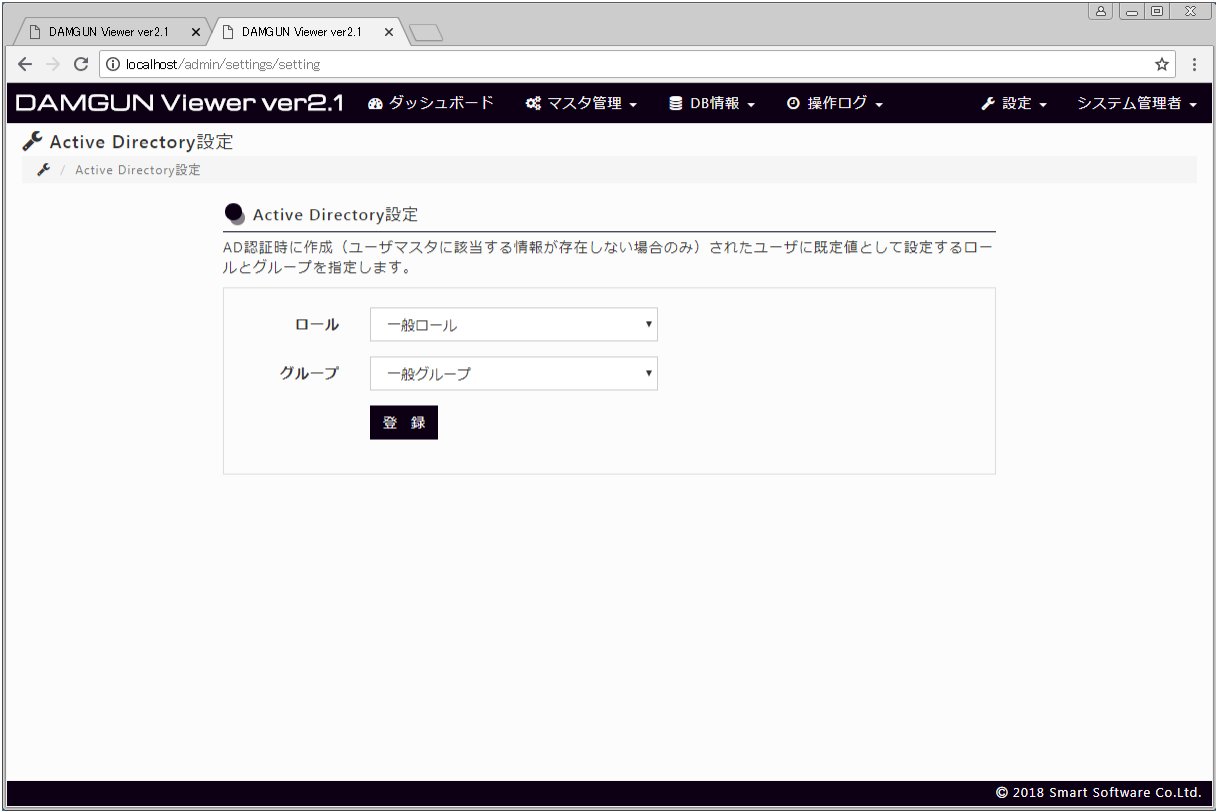
3.3.8.2.1.1. Active Directory 設定画面の表示

画面上部の管理メニューより、「設定 - Active Directory 設定」を選択します。



3.3.8.2.1.2. Active Directory 設定の編集・更新

Active Directory 設定画面が表示されたら、画面内のリストボックスの設定値を変更します。



なお、下記は Active Directory 設定の設定可能項目になります。

項目名	説明
ロール ※必須入力項目	Active Directory 認証時に自動作成されるユーザの既定値(ロール)を変更たい場合、選択を行います。
グループ ※必須入力項目	Active Directory 認証時に自動作成されるユーザの既定値(グループ)を変更たい場合、選択を行います。

全て入力し終わったら、「登録」ボタンをクリックして Active Directory 設定を更新します。

3.3.9. アカウント設定機能

現在ログイン中のユーザのパスワードを変更することが出来ます。

3.3.9.1. 画面構成

3.3.9.1.1. アカウント設定画面

画面構成は以下のようになっています。

DAMGUN Viewer ver2.1 x DAMGUN Viewer ver2.1 x

localhost/admin/users/profile

DAMGUN Viewer ver2.1 ダッシュボード マスタ管理 DB情報 操作ログ 設定 システム管理者

アカウント設定

アカウント設定

● パスワード変更

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード(確認)

セキュリティ上の観点から、パスワードは定期的に変更することをおすすめします。

更新

© 2018 Smart Software Co.Ltd.

① 現在のパスワード(テキストボックス)

パスワードを修正したい場合、現在設定されているパスワードを入力します。

※必須入力項目

② 新しいパスワード(テキストボックス)

パスワードを修正したい場合、新しいパスワードを入力します。

※必須入力項目

③ 新しいパスワード(確認)(テキストボックス)

パスワードを修正したい場合、確認のために新しいパスワードをもう一度入力します。

※必須入力項目

④ 更新ボタン

上記①. ～③. で入力・設定した内容にて、パスワードを更新します。

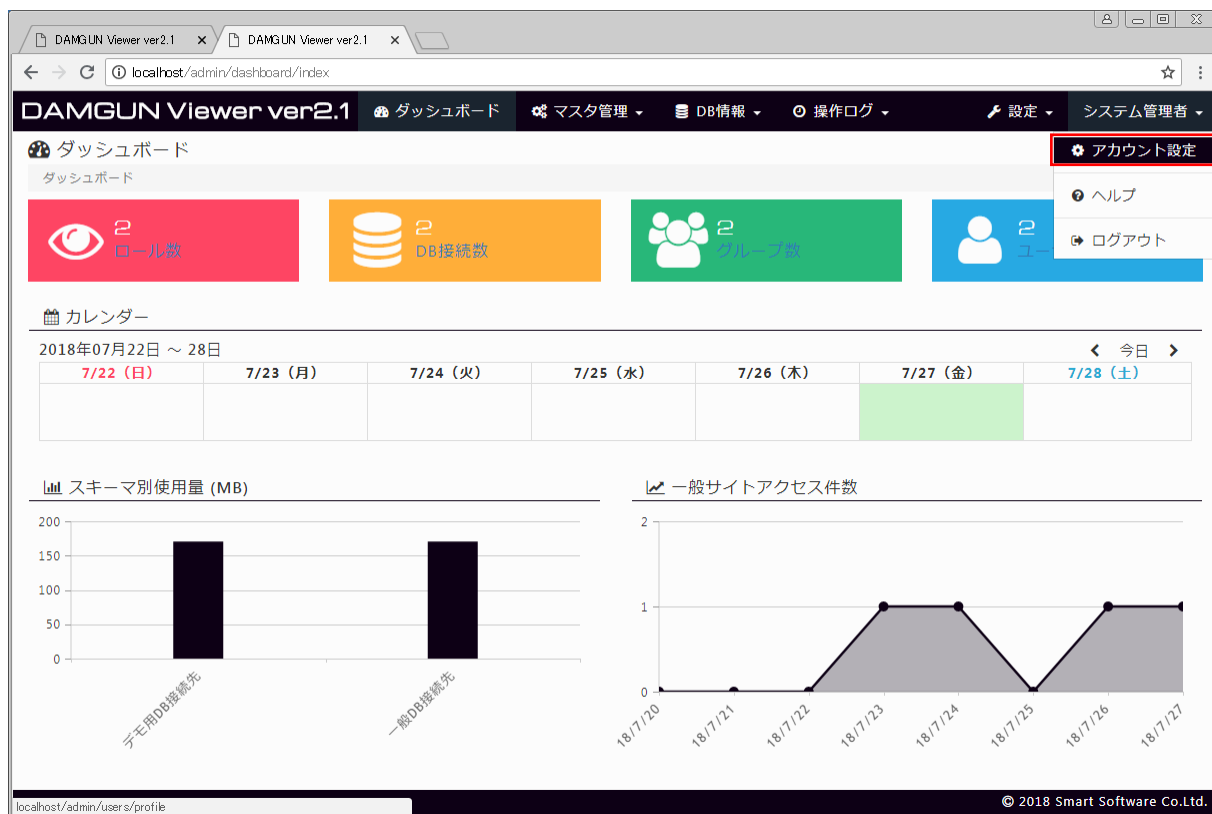
3.3.9.2. 実行例

3.3.9.2.1. 設定

パスワードを変更する場合の実行例を以下に示します。

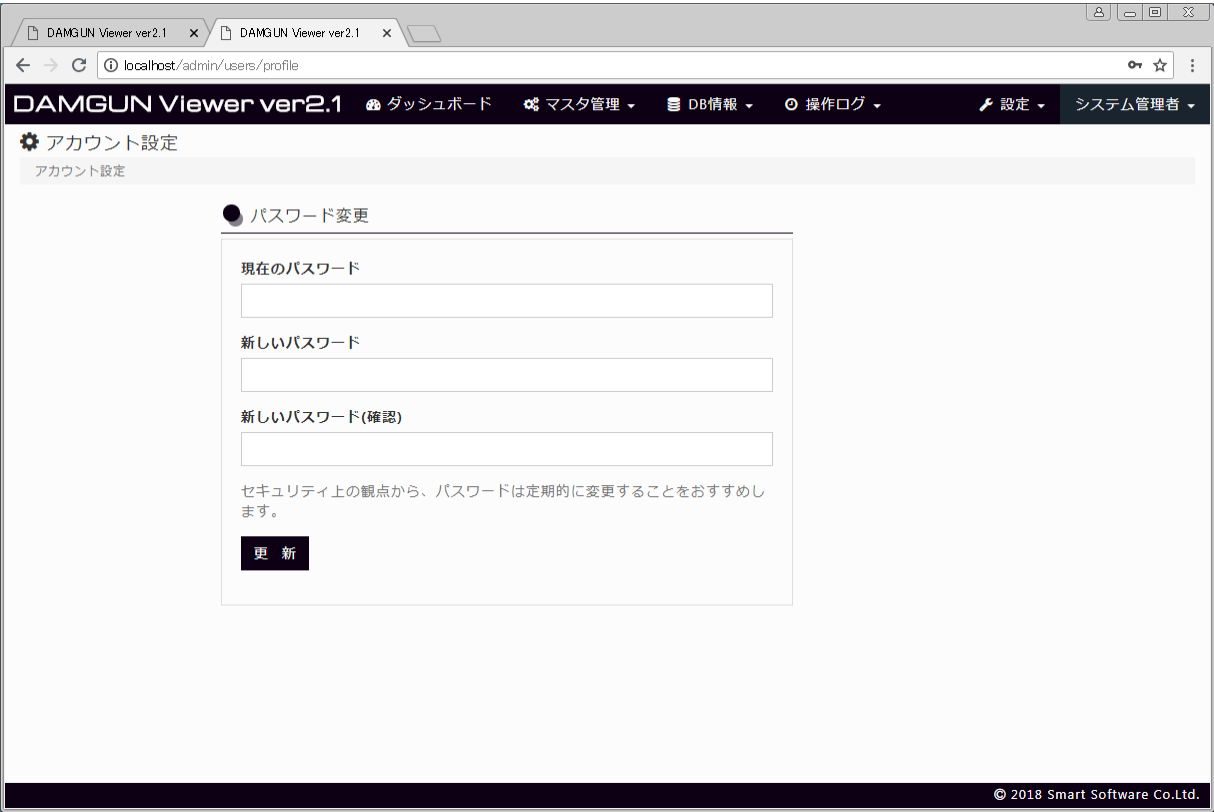
3.3.9.2.1.1. アカウント設定画面の表示

画面上部の管理メニューより、「ユーザ名(※画面には現在ログイン中のユーザ名が表示されています) – アカウント設定」を選択します。



3.3.9.2.1.2. パスワードの編集・更新

アカウント設定画面が表示されたら、画面内のテキストボックスに設定値を入力します。



なお、下記はアカウント設定の設定可能項目になります。

項目名	説明
現在のパスワード ※必須入力項目	現在設定されているパスワードを入力します。
新しいパスワード ※必須入力項目	新しいパスワードを入力します。
新しいパスワード(確認) ※必須入力項目	確認のために新しいパスワードをもう一度入力します。

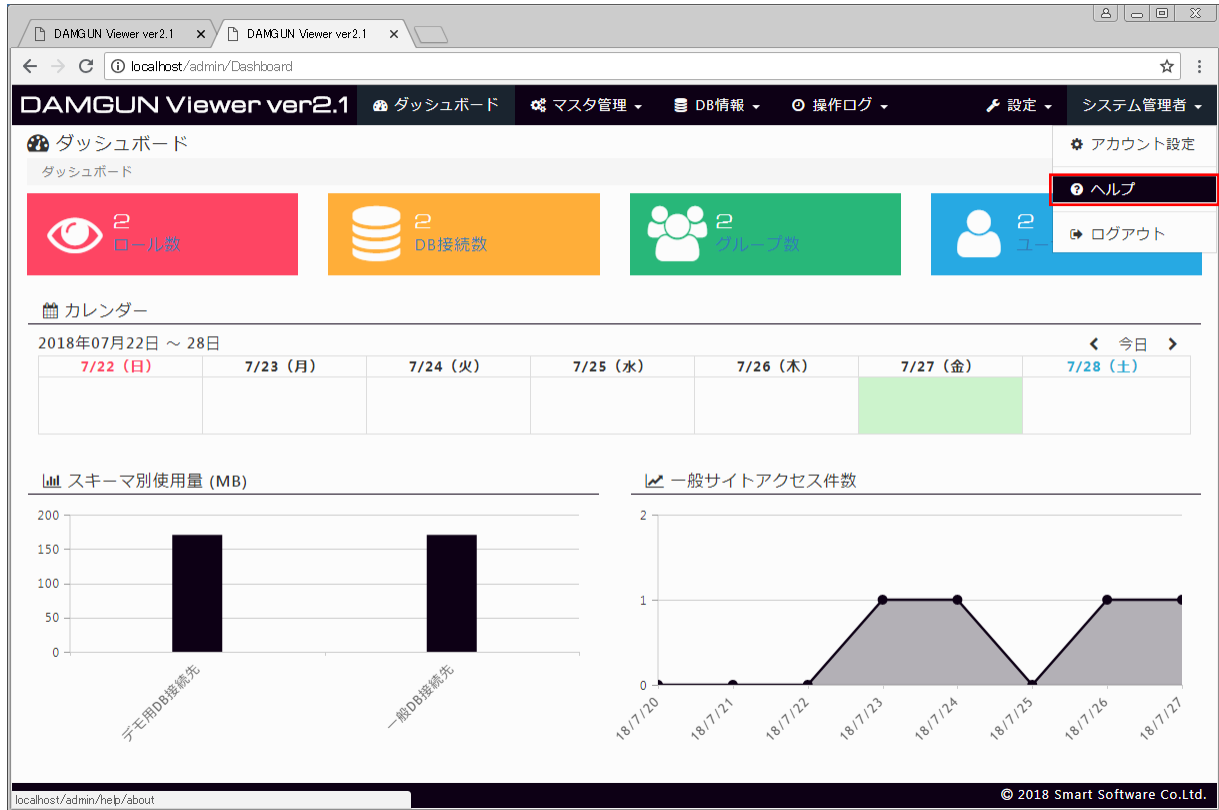
全て入力し終わったら、「更新」ボタンをクリックしてパスワードを更新します。

3.3.10. ヘルプ機能

3.3.10.1. 実行例

ヘルプ画面を表示する場合の実行例を以下に示します。

画面上部の管理メニューより、「ユーザ名(※画面には現在ログイン中のユーザ名が表示されています) - ヘルプ」を選択します。



ヘルプ画面が表示されます。



(次ページへ続く)

■ 動作環境について

オペレーティングシステム

Microsoft Windows Server 2008 R2 Service Pack 1

Microsoft Windows Server 2012 R2

Microsoft Windows 7 Service Pack 1 以降

データベース

MySQL 5.6.x

Webブラウザ

Internet Explorer 11 ～

Mozilla Firefox 52 ～

Google Chrome 54 ～

Javascriptについて

便利にご利用いただくためにJavaScriptを使用しています。
 ご使用のブラウザ設定でJavaScriptが無効にされている場合には、正しく機能しない、もしくは正しく表示されないことがございますが、ご了承くださいませようお願いいたします。

■ 更新履歴

2013/12

Ver 1.0 リリース

2013/12/16

初公開

2015/08

Ver 2.0 リリース

2015/08/01

■ 新機能

- システム管理者向け機能の追加
- ユーザ管理機能の追加
- ストレージ検索機能の追加

■ 変更

- システム管理者向け機能の追加に伴い、サイトのデザイン変更
- 検索結果のダウンロード機能を強化
- 多言語対応
- JPCERT/CCの推奨により、Windows版のsafariのサポートを停止

2018/08

Ver 2.1 リリース

2018/08/01

■ 新機能

- (システム管理者向け) システムパラメータ設定機能の追加
- (システム管理者向け) カレンダー設定機能の追加
- (システム管理者向け) 操作ログ自動削除機能の追加
- 統計情報自動作成機能の追加

■ 変更

- 機能・操作性等に関する全面的見直し (操作性の向上、不具合への対応など)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 への対応
- Internet Explorer 9 のサポート停止

■ バージョンについて

DAMGUN Viewer Ver 2.1.0.0

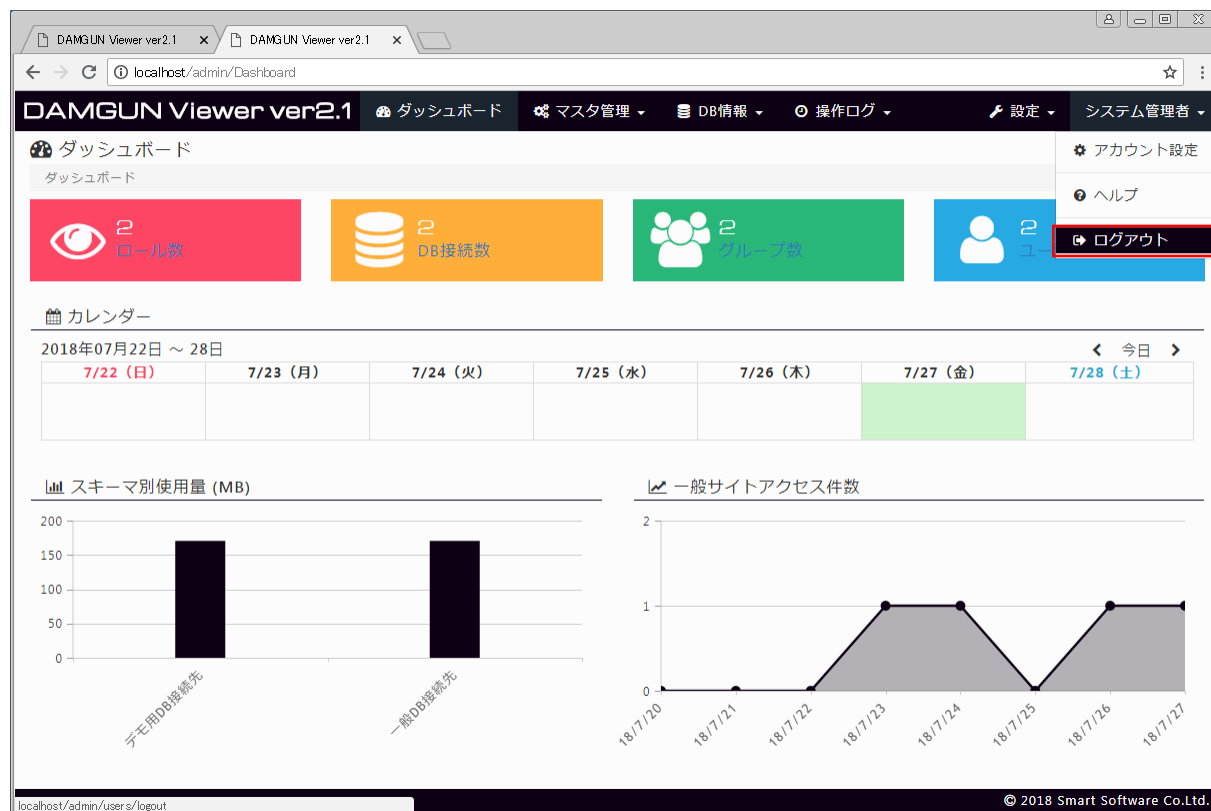
© 2018 Smart Software Co.Ltd.

3.3.11. ログアウト

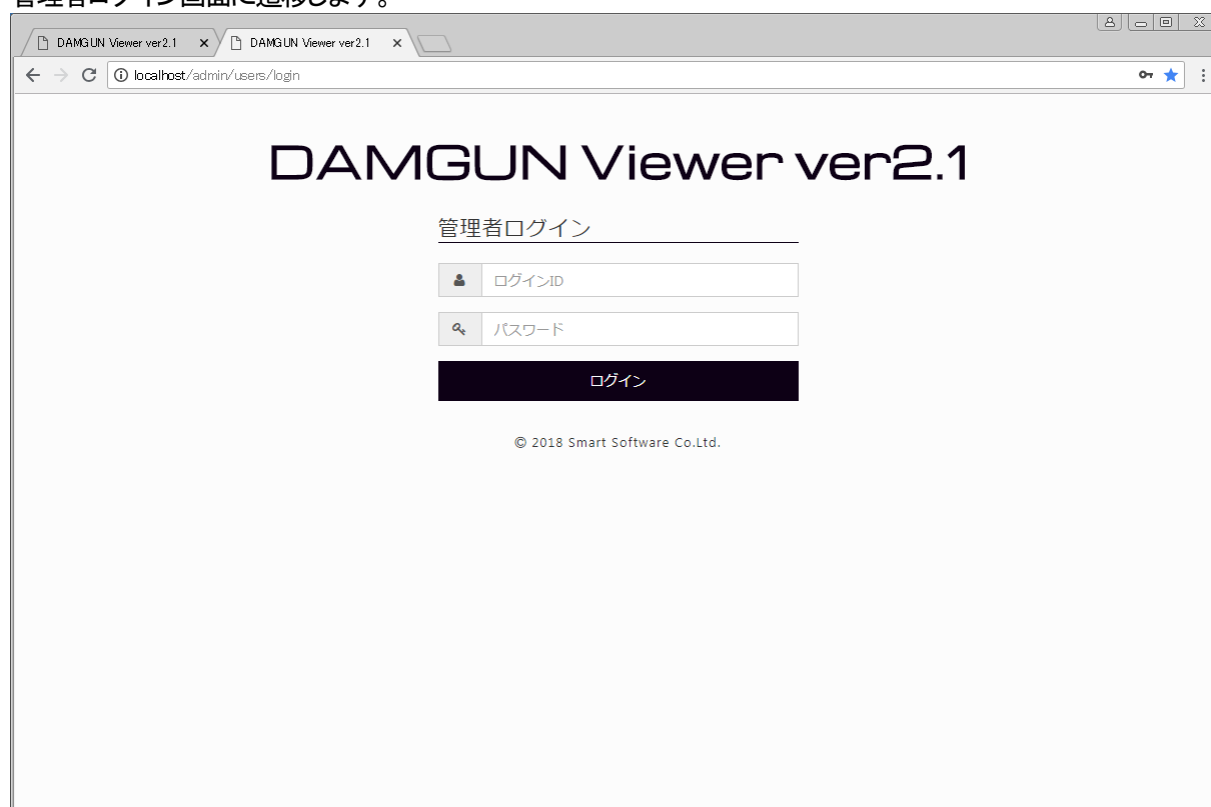
3.3.11.1. 実行例

DAMGUN Viewer（管理者サイト）からログアウトする場合の実行例を以下に示します。

画面上部の管理メニューより、「ユーザ名(※画面には現在ログイン中のユーザ名が表示されています) - ログアウト」を選択します。



管理者ログイン画面に遷移します。



4. DAMGUN Viewer(表示パート) 機能ガイド

DAMGUN Viewer (表示パート)は、DAMGUN Server(解析パート)でデータベース化された情報から必要な情報を抽出、表示することが可能となります。

4.1. 機能一覧

DAMGUN Viewer は、以下の機能を提供します。

機能	説明
一般機能	
ステータス表示機能	DAMGUN Server(解析パート)の実行ステータスを表示します
ボリューム統計表示機能	ボリューム統計、フォルダ、ファイル構成比率を表示します
検索機能	通常検索または世代検索を行います
一覧表示機能	任意の Virtual Copy に記録されている Windows 上のフォルダ、ファイルの内容(サイズ、更新日時等)を検索します
世代検索機能	最新の Virtual Copy だけではなく、複数の取得済み Virtual Copy の内容を関連付けて検索します

4.2. 機能概要

4.2.1. ステータス表示機能

DAMGUN Server(解析パート)の実行ステータス(解析処理の進捗状況や処理結果など)を確認することが出来ます。

4.2.2. ボリューム統計表示機能

DAMGUN Server(解析パート)にて解析・取得したデータ(ボリューム単位)について、フォルダおよびファイル使用状況の遷移を世代別に表示することが出来ます。

4.2.3. 検索機能

4.2.3.1. 一覧表示機能

DAMGUN Server(解析パート)にて解析・取得したデータの中から、任意の Virtual Copy を指定して、フォルダやファイルの内容(サイズ、更新日時など)を確認することが出来ます。

4.2.3.2. 世代検索機能

DAMGUN Server(解析パート)にて解析・取得した複数世代のデータから、同一システム・ドライブ・ボリューム内に格納されているファイルの変更履歴を確認することが出来ます。

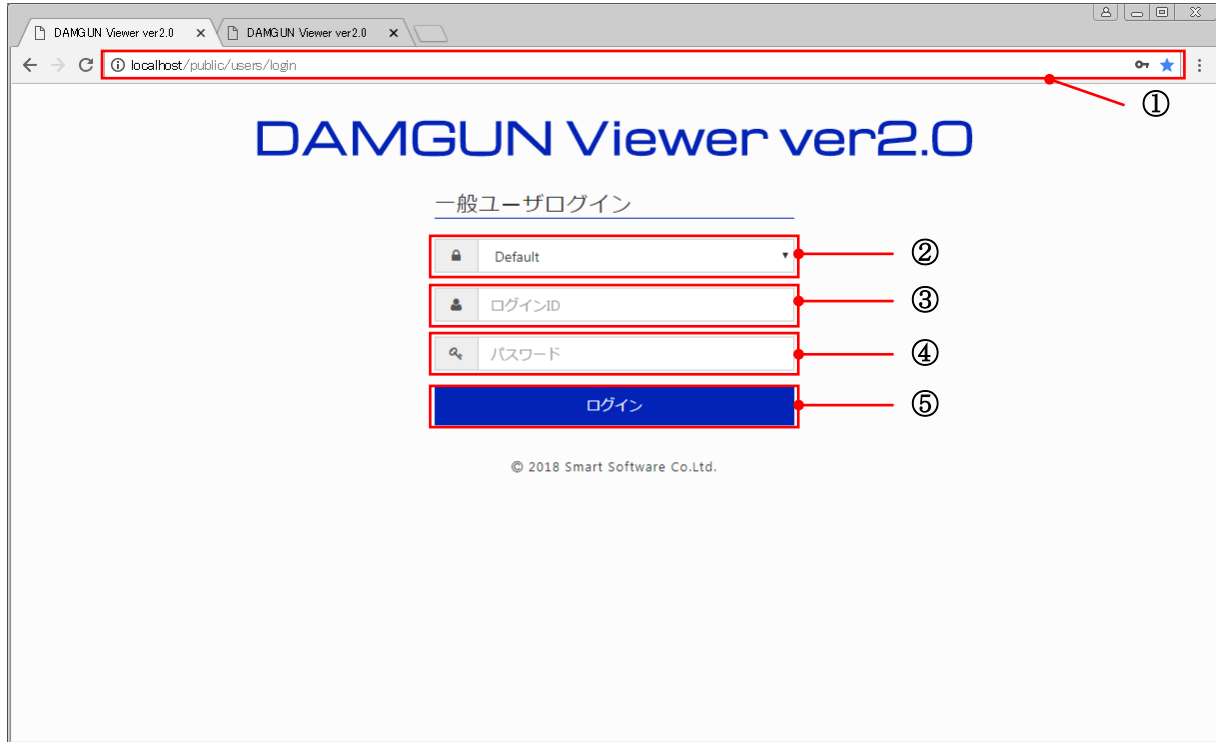
4.3. ユーザインタフェースおよび使用方法

4.3.1. ログイン画面(Default 認証)

4.3.1.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。

※認証方式に「Default」を選択した場合のログイン画面になります



① URL

Web ブラウザを起動し、アドレスバーに DAMGUN 管理ユーザログイン画面の URL を入力することで、管理者ユーザログイン画面に遷移することができます。

(URL の入力例) `http://localhost/public/users/login`

② 認証方法(リストボックス)

一般ユーザがログインする際に使用する認証方法を選択します。

「Default」は、DAMGUN Viewer 固有のユーザ認証にてログインを行います。

③ ログインID(テキストボックス)

一般ユーザのログイン ID を入力します。

④ パスワード(テキストボックス)

上記②. で指定したログイン ID のパスワードを入力します。

⑤ ログインボタン

上記②. ～④. で入力・設定した各種情報にてログインを行います。

入力した情報が正しい場合、一般ユーザ TOP 画面に遷移します。

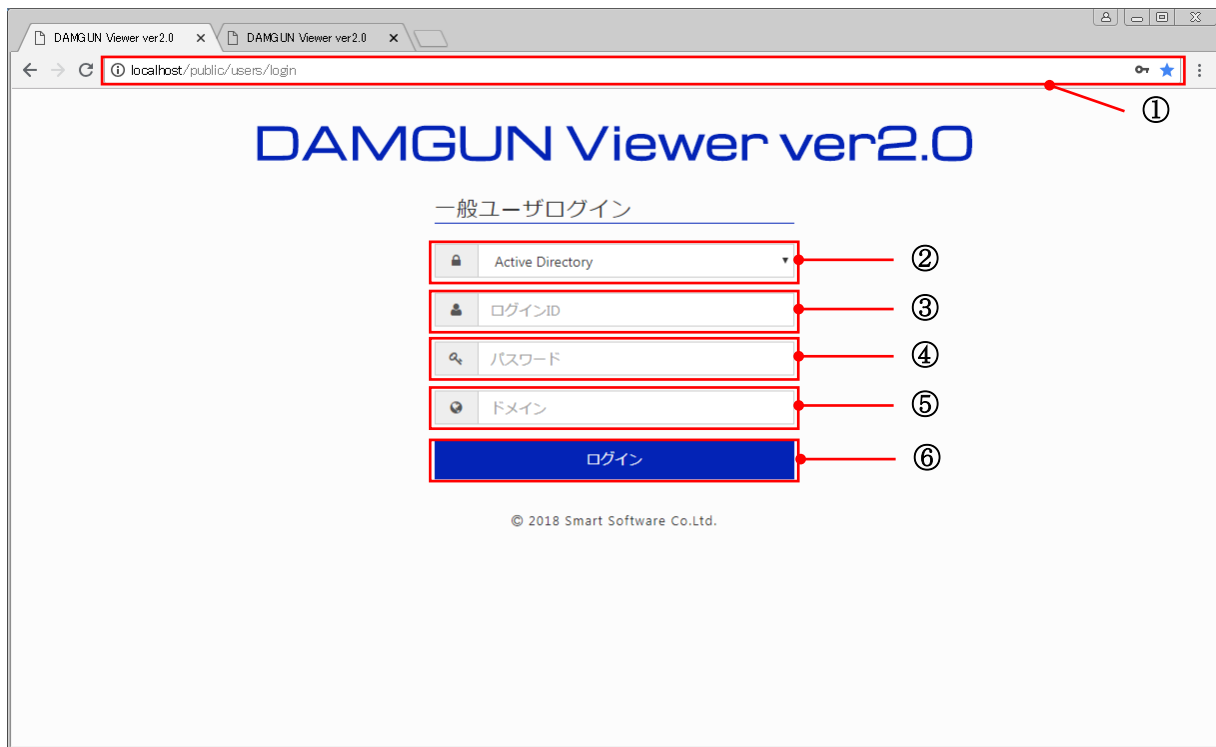
パスワードが異なるなど入力した情報に誤りがある場合、エラーメッセージが表示され、一般ユーザ TOP 画面には遷移しません。

4.3.2. ログイン画面 (Active Directory 認証)

4.3.2.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。

※認証方式に「Active Directory」を選択した場合のログイン画面になります



① URL

Web ブラウザを起動し、アドレスバーに DAMGUN 管理ユーザログイン画面の URL を入力することで、管理者ユーザログイン画面に遷移することができます。

(URL の入力例) `http://localhost/public/users/login`

② 認証方法(リストボックス)

一般ユーザがログインする際に使用する認証方法を選択します。

「Active Directory」は、Active Directory を利用したユーザ認証にてログインを行います。

③ ログイン ID(テキストボックス)

Active Directory ユーザのログイン ID(ユーザ名)を入力します。

④ パスワード(テキストボックス)

上記③. で指定したログイン ID のパスワードを入力します。

⑤ ドメイン(テキストボックス)

ログイン認証時に使用する Active Directory のドメイン名を入力します。

⑥ ログインボタン

上記②. ～⑤. で入力・設定した各種情報にてログインを行います。

入力した情報が正しい場合、一般ユーザ TOP 画面に遷移します。

パスワードが異なるなど入力した情報に誤りがある場合、エラーメッセージが表示され、一般ユーザ TOP 画面には遷移しません。

4.3.3. グループ選択画面

ログインするユーザが複数のグループに所属している場合、接続したいDBのグループを選択します

※所属しているグループが1件のみのユーザの場合、この画面は表示されずに一般ユーザ TOP 画面に遷移します

4.3.3.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。



① グループ選択ボタン

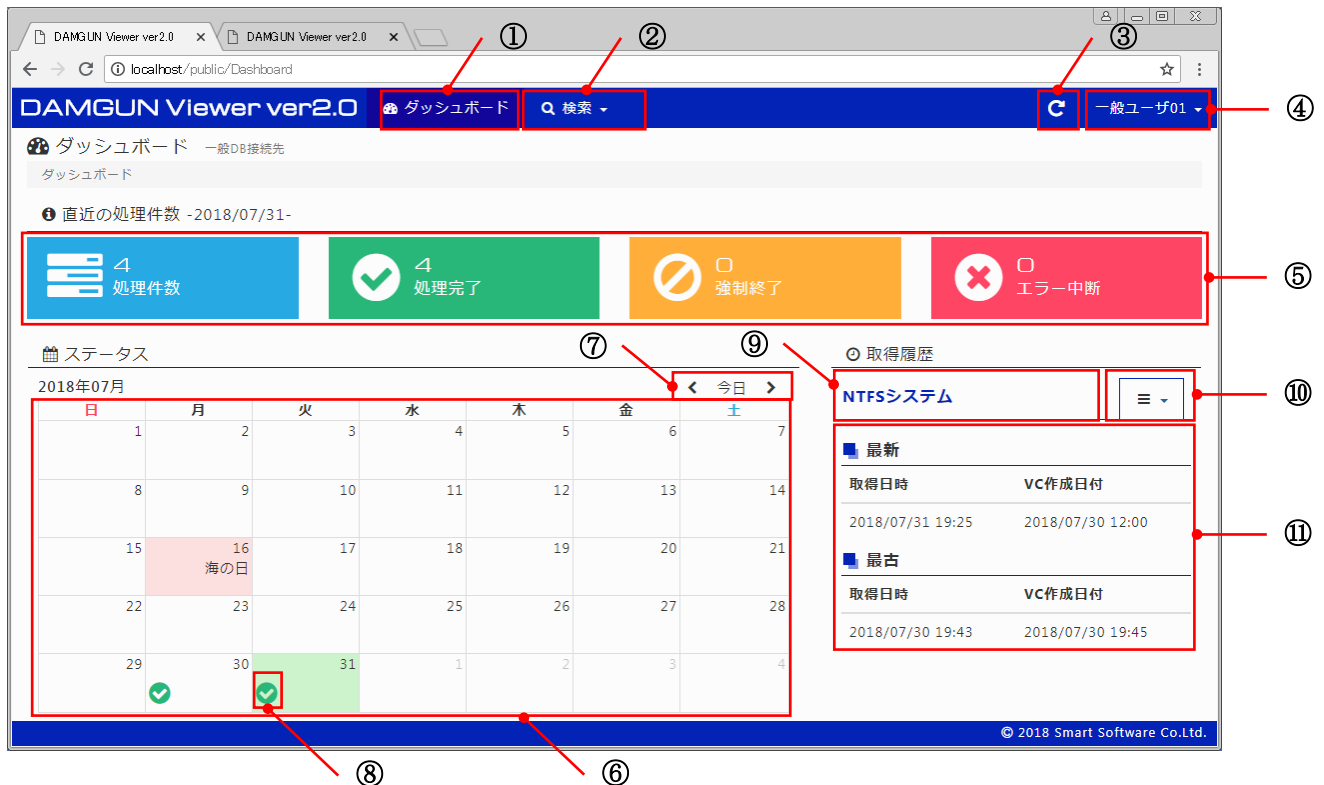
ログインするユーザが所属するグループの数だけ表示されます。

使用したいグループのボタンをクリックします。

4.3.4. Top(ダッシュボード)画面

4.3.4.1. 画面構成

画面構成は以下のようになっています。



① ダッシュボード(アイコン)

一般ユーザ TOP 画面に遷移します。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<一般メニュー一覧>を参照してください

② 検索(メニュー)

検索メニューを表示します。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<一般メニュー一覧>を参照してください

③ ページ再読み込み(アイコン)

一般ユーザ TOP 画面の再読み込みを行い、最新の情報に更新します。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<一般メニュー一覧>を参照してください


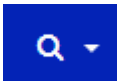


④ <ユーザ名>(メニュー)

アカウント設定、ヘルプ、ログアウトのメニューを表示します。

※<ユーザ名>には、ログインした一般ユーザのユーザ名が表示されています。

※メニュー、アイコンの詳細については後述<一般メニュー一覧>を参照してください

<一般メニュー一覧>

アイコン	メニュー（サブメニュー）			説明
	ダッシュボード			Top(ダッシュボード)画面を表示します
	検索	ストレージ	ドライブ検索	ドライブ検索画面を表示します
		ファイル	一覧表示	一覧表示画面を表示します
			世代検索	世代検索画面を表示します
	ページ再読み込み			Top(ダッシュボード)画面の再読み込みを行い、最新の状態を表示します
	<ユーザ名> ※<ユーザ名>には、ログインした一般ユーザのユーザ名が表示されています。	アカウント設定		アカウント設定画面を表示します
		ヘルプ		ヘルプ画面を表示します
		ログアウト		現在ログイン中のユーザをログアウトし、一般ユーザログイン画面に戻ります

⑤ 直近の処理件数(アイコン)

本日に実行された DAMGUN Server 解析処理の処理件数、完了件数、強制終了件数、エラー件数がそれぞれ表示されます。

⑥ カレンダー

一か月分のカレンダーと、各日の DAMGUN Server の解析処理ステータスが表示されます。

初期表示時は、現在の日付が含まれる一か月が表示されています。

現在の日付は、セルが緑色で表示されています。

⑦ 月切り替えボタン

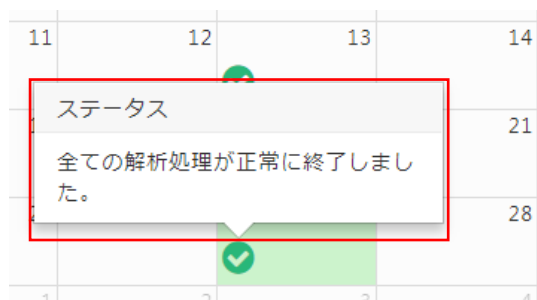
表示するカレンダーの週を、先月(「<」ボタン)、今月(「今日」ボタン)、翌月(「>」ボタン)に切り替えることができます。

⑧ DAMGUN Server 解析処理ステータス(アイコン)

該当する日付に実行された DAMGUN Server の解析処理ステータスがアイコンで表示されます。

アイコンにマウスを合わせることで、ステータスメッセージが表示されます

※DAMGUN Server の解析処理ステータスアイコンの詳細については後述<DAMGUN Server の解析処理ステータスアイコンについて>を参照してください




また、アイコンをクリックすると、クリックした日付に実行された DAMGUN Server 解析処理の詳細情報がポップアップ表示されます。

DAMGUN Server 解析処理の詳細情報については、後述「[4.3.5. ステータス表示機能](#)」を参照してください。

<DAMGUN Server の解析処理ステータスアイコンについて>

該当する日付に実行された(または実行中の)全ての DAMGUN Server 解析処理について、処理の状態(ステータス)が下記のアイコンで表現されます。

(各ステータスの組み合わせによって、アイコンの形状や色が変わります)

ステータス	組み合わせの全パターン (※「○」は該当ステータスの処理が存在することを示します)													
処理中							○	○	○	○	○	○	○	
エラー中断				○	○	○				○	○	○	○	○
強制終了		○	○			○			○			○	○	○
処理完了	○		○		○	○		○			○		○	
上記の組み合わせにより、画面に表示されるアイコンとメッセージは以下のとおりです ↓														
アイコン														
項番	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭

項番	メッセージ
①	全ての解析処理が正常に終了しました。
②	全ての解析処理が強制終了されました。
③	全ての解析処理が終了しました。 ※強制終了が 1 件以上あります。
④	全ての解析処理がエラーにより中断されました。
⑤	全ての解析処理が終了しました。 ※エラー中断が 1 件以上あります。
⑥	全ての解析処理が終了しました。 ※強制終了及びエラー中断が 1 件以上あります。
⑦	解析中です。
⑧	解析中です。
⑨	解析中です。 ※強制終了が 1 件以上あります。
⑩	解析中です。 ※エラー中断が 1 件以上あります。
⑪	解析中です。 ※エラー中断が 1 件以上あります。
⑫	解析中です。 ※強制終了及びエラー中断が 1 件以上あります。
⑬	解析中です。 ※強制終了及びエラー中断が 1 件以上あります。
⑭	解析処理が強制終了されました。 ※エラー中断が 1 件以上あります。

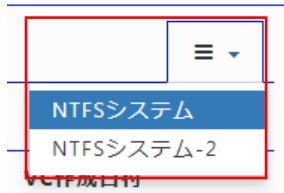
⑨ システム名

DAMGUN Server 解析処理の対象となった Snapshot のシステム名が表示されます。

※ここで表示されている名称は、DAMGUN Server 解析処理時の設定ファイル(nefsa.ini)にて指定されたシステム名となります。(以降、同様)

⑩ システム名変更(アイコン)

複数のシステムで DAMGUN Server 解析処理を行っている場合、取得履歴を表示するシステムを変更することが出来ます。



⑪ 取得履歴

上記⑨のシステムについて、DAMGUN Server 解析処理の取得履歴(最新と最古)が表示されます。
表示されている各項目の詳細は以下のとおりです。

- ・取得日時 : DAMGUN Server 解析処理の実行日時
- ・VC 作成日付 : 上記の DAMGUN Server 解析処理にて処理対象となった Snapshot の作成日付

4.3.5. ステータス表示機能

DAMGUN Server 解析処理で取得したデータの詳細ステータスを確認することが出来ます

また、解析処理が完了したデータを選択して、一覧表示画面や世代管理画面に遷移することも可能です。

4.3.5.1. 画面構成

4.3.5.1.1. ステータス詳細画面

画面構成は以下のようになっています。

The screenshot shows the 'Status Detail' screen for DAMGUN Viewer ver2.0. The table displays data for two systems: 'NTFSシステム' and 'NTFSシステム-2'. The columns are: システム, VC作成日付, 解析中, 後処理中, 処理完了, エラー中断, 強制終了, and 計. Red boxes and numbers highlight the following elements:

- ①: System name column
- ②: VC Creation Date column
- ③: Parsing column
- ④: Post-processing column
- ⑤: Completed column
- ⑥: Error interruption column
- ⑦: Forced completion column
- ⑧: Total column
- ⑨: Settings icon (gear)
- ⑩: System selection icon (play button)
- ⑪: Pagination controls
- ⑫: Buttons at the bottom: '一覧表示へ', '世代検索へ', '閉じる'

① システム

DAMGUN Server 解析処理の対象となった Snapshot のシステム名が表示されます。

② VC 作成日付

上記①. において、DAMGUN Server 解析処理の対象となった Snapshot の作成日付が表示されます。

※ここで表示されている日付は、DAMGUN Server 解析処理時の設定ファイル(nefsa.ini)にて指定された Snapshot 作成日付となります。(以降、同様)

③ 解析中

上記①. および②.において、DAMGUN Server 解析処理が現在実行中である件数が表示されます。

④ 後処理中

上記①. および②.において、DAMGUN Server 解析・後処理が現在実行中である件数が表示されます。

⑤ 処理完了

上記①. および②.において、DAMGUN Server 解析処理が完了した件数が表示されます。

⑥ エラー中断

上記①. および②.において、DAMGUN Server 解析処理(または解析・後処理)中にエラー等が発生し、処理が中断となった件数が表示されます。


⑦ 強制終了

上記①. および②.において、DAMGUN Server 解析処理が強制終了(手動にて処理を停止した場合など)された件数が表示されます。

⑧ 計

上記③. ～⑦.の合計値が表示されます。

⑨ 表示項目変更(アイコン)

「」をクリックすると、下記左図のように表示する列を選択することが出来ます。

※デフォルトは全てチェックあり(ON)、チェックを外す(OFF)とその項目が画面から表示されなくなります。



上記右図のようにチェックを外した場合、以下のような表示となります。

ステータス詳細 -2018/07/31-

全 2 件中 1 ～ 2 件を表示 

システム	VC作成日付	処理完了	エラー中断	計
▶ NTFSシステム	2018/07/30 12:00	2	0	2
▶ NTFSシステム-2	2018/07/31 19:34	2	0	2



1



[一覧表示へ](#)
[世代検索へ](#)
[閉じる](#)

⑩ ドライブ詳細情報表示(アイコン)





「」をクリックすると、システムが取得したドライブの詳細情報が展開されます。

画面構成や詳細は、後述「[4.3.5.1.2. ステータス詳細画面 - ドライブ詳細情報](#)」を参照してください。

⑪ ページングアイコン

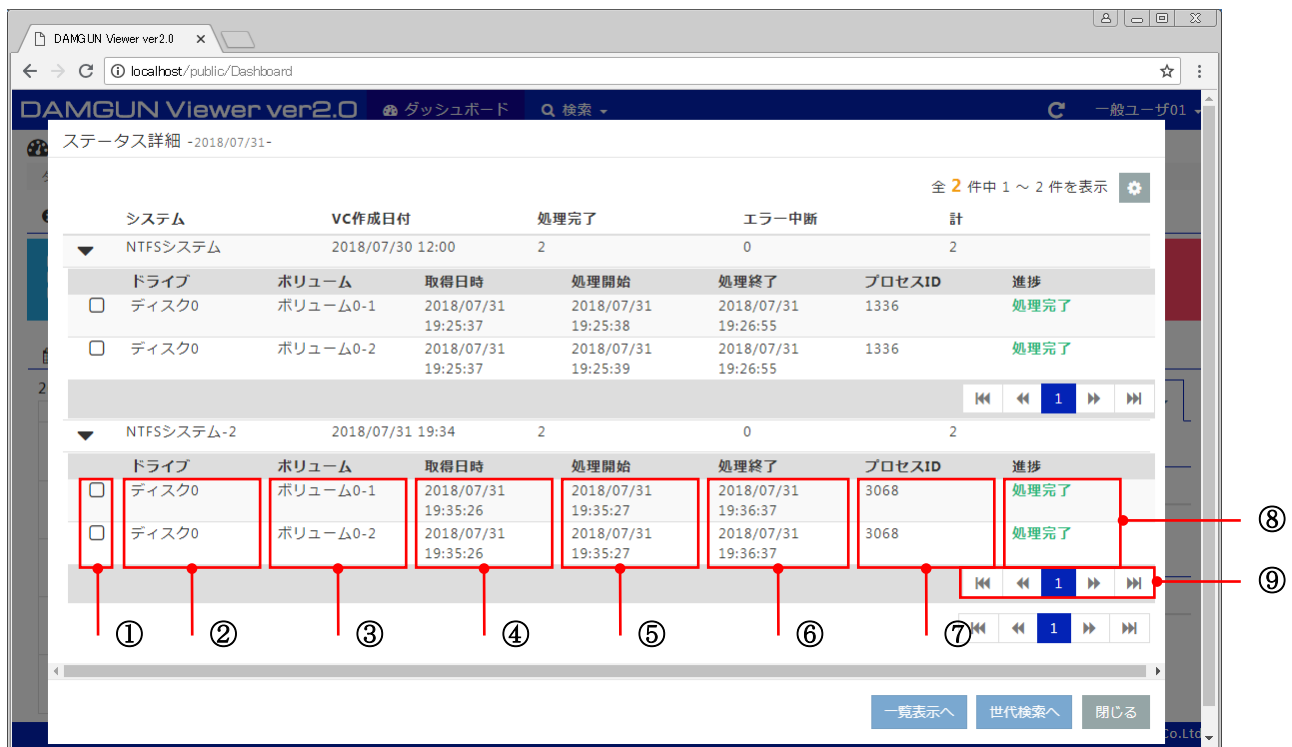
取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

以下、各表示項目の説明になります。

表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることが出来ません
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることが出来ません

4.3.5.1.2. ステータス詳細画面 – ドライブ詳細情報

画面構成は以下のようになっています。



① チェックボックス

チェックを入れると、「一覧表示へ」ボタン、「世代検索へ」ボタンがクリック可能になります。

各ボタンをクリックすると、チェックしたドライブ、ボリュームの情報を設定した状態で、ファイル一覧表示、世代検索の各画面に遷移することが出来ます。

※「一覧表示」機能に関しては後述「[4.3.7. ファイル一覧表示機能](#)」を、「世代検索」機能に関しては後述「[4.3.8. 世代検索機能](#)」をそれぞれ参照してください。



② ドライブ

取得したデータのドライブ名が表示されます。

※ここで表示されている名称は、DAMGUN Server 解析処理時の設定ファイル(nefsa.ini)にて指定されたドライブ名(ドライブの識別用名称)となります。(以降、同様)

③ ボリューム

取得したデータのボリューム名が表示されます。

※ここで表示されている名称は、DAMGUN Server 解析処理時の設定ファイル(nefsa.ini)にて指定されたボリューム名となります。(以降、同様)

④ 取得日時

DAMGUN Server 解析処理を開始した日時が表示されます。

⑤ 処理開始

上記④. の DAMGUN Server 解析処理において、該当ボリュームに対して解析を実行した開始日時が表示されます。

⑥ 処理終了

DAMGUN Server 解析処理の終了日時が表示されます。

⑦ プロセス ID

DAMGUN Server 解析処理のプロセス ID が表示されます。

⑧ 進捗

DAMGUN Server 解析処理の進捗ステータスが表示されます。

DAMGUN Server 解析処理実行中は、ステータスメッセージやプログレスバーが表示されます。

ステータス詳細 -2018/08/02-

全 2 件中 1 ~ 2 件を表示

システム	VC作成日付	解析中	後処理中	処理完了	エラー中断	強制終了	計
▶ NTFSシステム	2018/08/01 10:00	0	0	2	0	0	2
▼ NTFSシステム-2	2018/08/02 20:30	1	1	0	0	0	2

ドライブ	ボリューム	取得日時	処理開始	処理終了	プロセスID	進捗
ディスク0	ボリューム0-1	2018/08/02 20:35:06	2018/08/02 20:35:10	2018/08/02 20:35:12	3848	後処理中
ディスク0	ボリューム0-2	2018/08/02 20:35:06	2018/08/02 20:35:12		3848	

1

1

一覧表示へ 世代検索へ 閉じる

⑨ ページングアイコン

取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

表示項目については前述「[4.3.5.1.1. ステータス詳細画面](#)」の「⑪ ページングアイコン」を参照してください。

4.3.5.2. 実行例

ステータス表示機能の実行例を以下に示します。

4.3.5.2.1. カレンダーから日付を選択

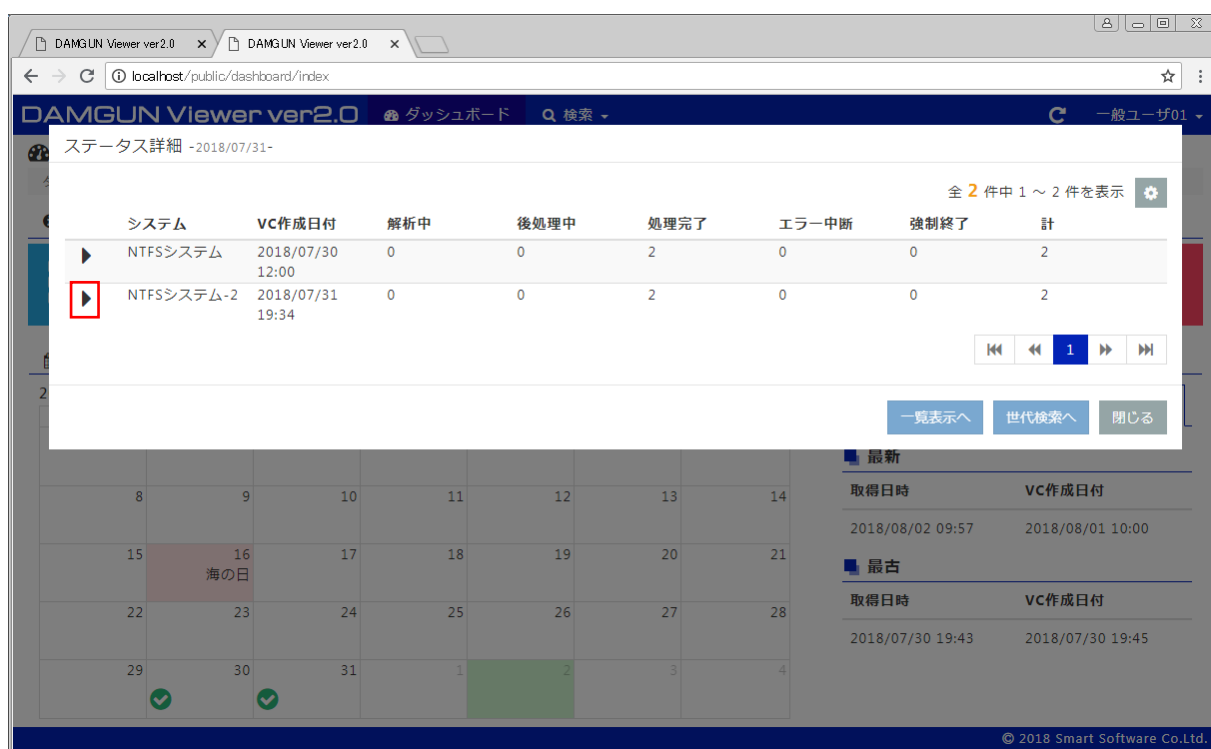
一般ユーザ TOP 画面のカレンダーより、ステータスを確認したい日付のステータスアイコンを選択します。

The screenshot displays the DAMGUN Viewer ver2.0 dashboard. At the top, there's a navigation bar with 'DAMGUN Viewer ver2.0', 'ダッシュボード', and a search icon. Below this, a section titled '直近の処理件数 - 2018/08/02 -' shows four status cards: '4 処理件数' (blue), '4 処理完了' (green), '0 強制終了' (orange), and '0 エラー中断' (red). The main content area is divided into two sections. On the left, 'ステータス' (Status) features a calendar for July 2018. The calendar shows dates 1 through 31, with the 16th marked as '海の日' (National Marine Day). The 29th and 30th have green checkmark icons, with the 30th icon highlighted by a red square. On the right, '取得履歴' (Acquisition History) shows a table for 'NTFSシステム' (NTFS System) with columns for '取得日時' (Acquisition Date/Time) and 'VC作成日付' (VC Creation Date/Time). The table lists two entries: one from 2018/08/02 09:57 and another from 2018/07/30 19:43. The footer of the dashboard indicates '© 2018 Smart Software Co.Ltd.'.

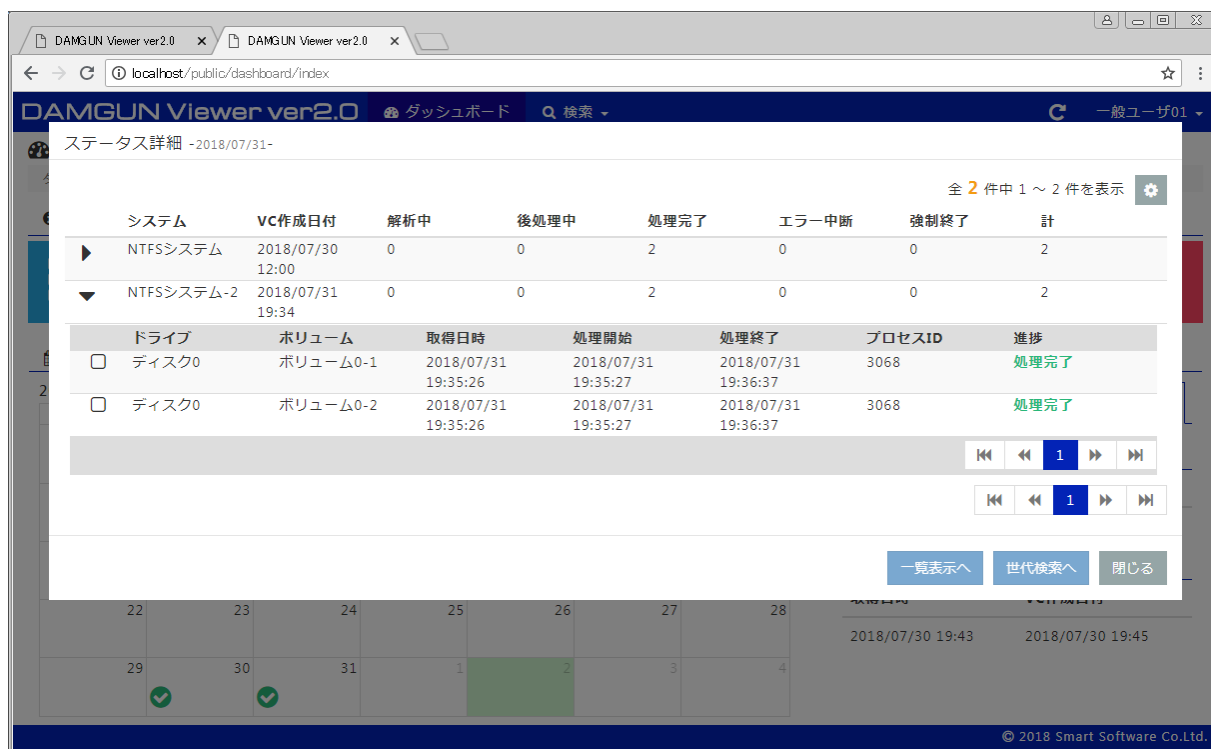
取得日時	VC作成日付
2018/08/02 09:57	2018/08/01 10:00
2018/07/30 19:43	2018/07/30 19:45

4.3.5.2.2. ステータス詳細画面とドライブ詳細情報の表示

ステータス詳細画面が表示されます。



各システム行左側の「▶」をクリックすると、そのシステムのドライブ詳細情報が展開されます。



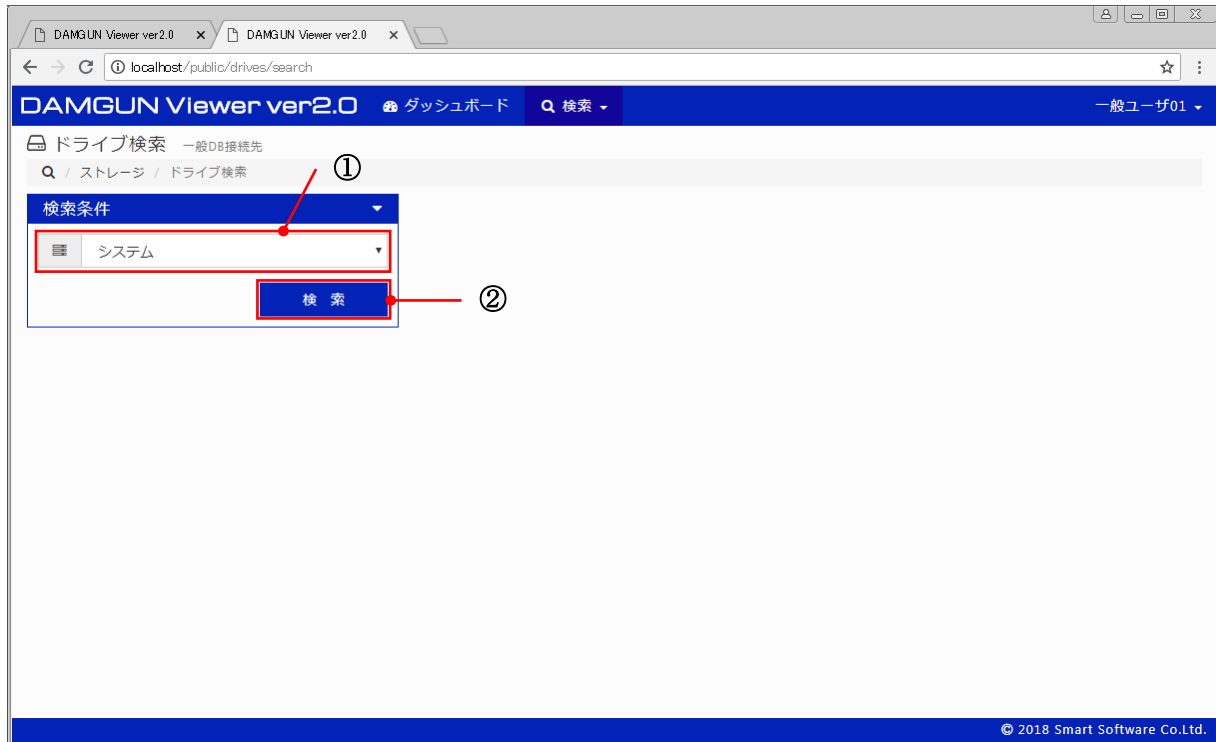
4.3.6. ボリューム統計表示機能

DAMGUN Server(解析パート)解析処理にて解析・取得したデータについて、フォルダおよびファイル使用状況の遷移をボリューム単位かつ世代別に表示することが出来ます。

4.3.6.1. 画面構成

4.3.6.1.1. 検索画面(検索前)

画面構成は以下のようになっています。



① システム(テキストボックス)

検索したい Snapshot のシステム名を選択します。

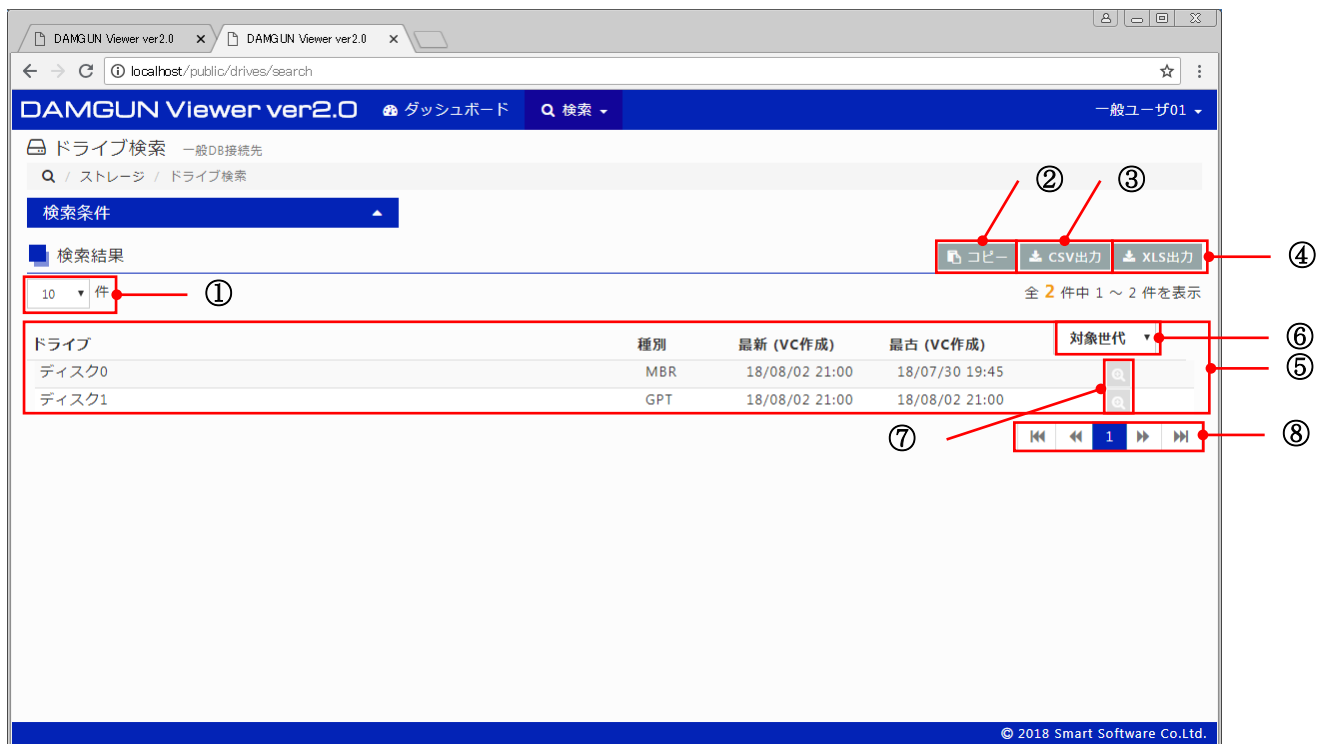
※任意入力項目

② 検索ボタン

上記①. で入力・設定した内容で、ボリューム統計情報の検索を行います。

4.3.6.1.2. 一覧画面(検索後)

画面構成は以下のようになっています。



① 表示件数(リストボックス)

1ページ内に表示するドライブ情報の表示件数(初期値は10件)が選択されています。

1ページ内の表示件数は以下から選ぶことができます。

・10件、25件、50件、100件

表示件数を変更すると、指定した表示件数で再表示するため、画面の更新を行います。

② コピーボタン

表示されている検索結果をクリップボードにコピーします。

③ CSV 出力ボタン

表示されている検索結果を CSV 形式のファイルでダウンロードします。

④ XLS 出力ボタン

表示されている検索結果を Excel 形式のファイルでダウンロードします。

⑤ ドライブ情報一覧

検索条件に一致したドライブ情報が表示されます。

⑥ 対象世代(リストボックス)

ドライブ詳細画面にて統計情報を表示する際の世代数を選択します。

⑦ 操作アイコン





アイコンをクリックすることで、その行の情報に対して詳細表示(🔍)を行います。

詳細表示については、後述「[4.3.6.1.3. ドライブ詳細画面](#)」を参照してください。

⑧ ページングアイコン

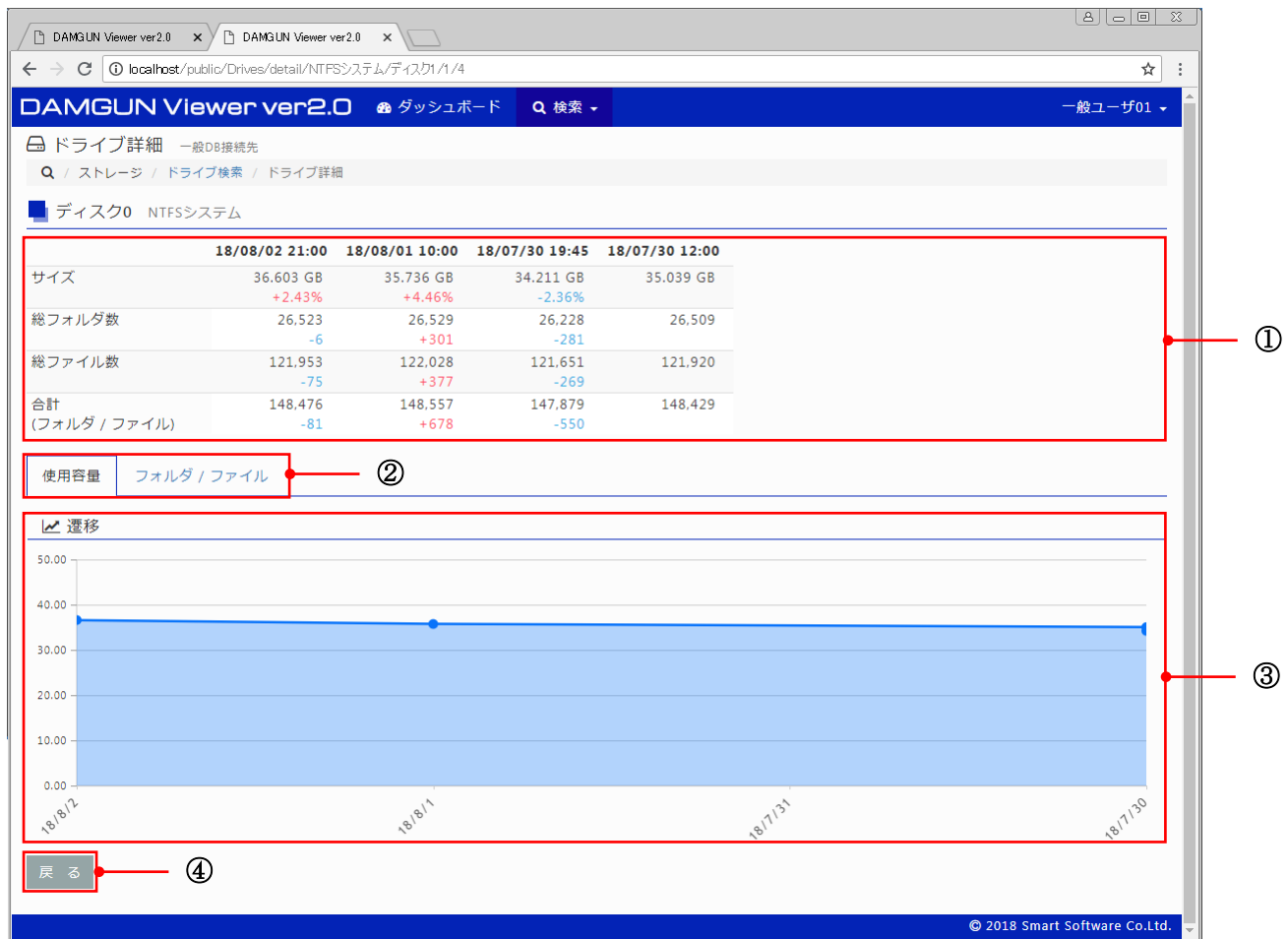
取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

以下、各表示項目の説明になります。

表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることができません。
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることができません。
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることができません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることができません。

4.3.6.1.3. ドライブ詳細画面

画面構成は以下のようになっています。



① 統計情報

前画面で指定した世代数だけ、ボリュームの統計情報が表示されます。

各項目の2行目は、前日からのデータの変化量を表しています。

※赤文字は増加、青文字は減少

例:

- ・サイズが+2.43%ならば前日のサイズから2.43%の増加になります。
- ・総フォルダ数が-6ならば前日の総フォルダ数から6の減少になります。

② 使用容量(タブ)

表示されている検索結果をクリップボードにコピーします。

「使用容量」タブを選択すると、ボリューム毎の使用容量の遷移が表示されます。

「フォルダ / ファイル」タブを選択すると、フォルダとファイル数の比率や遷移が表示されます。

デフォルトは「使用容量」タブが表示されています

③ 遷移

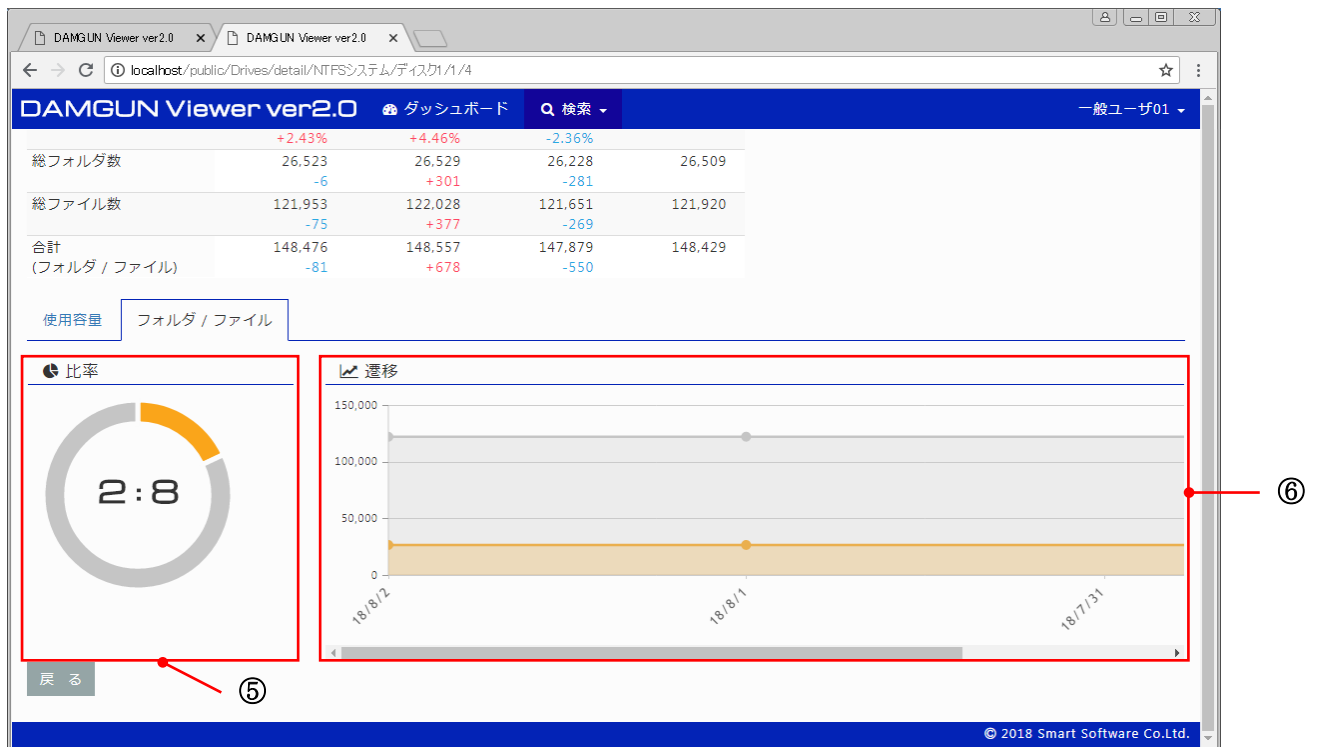
ボリューム毎の使用容量が、折れ線グラフで表示されます。

縦軸が使用容量、横軸がボリューム作成日となっています。

④ 戻るボタン

一覧画面へ戻ります。

【フォルダ / ファイル タブ選択時】



⑤ 比率

一覧画面へ戻ります。

総フォルダ数と総ファイル数の比率(概算)が、円グラフで表示されます。

円グラフは、総フォルダ数が黄色、総ファイル数が灰色で、それぞれの割合を示しています。

概算比率は「総フォルダ数:総ファイル数」で表示されます。

⑥ 遷移

一覧画面へ戻ります。

ボリューム毎のフォルダ数、ファイル数が、折れ線グラフで表示されます。

縦軸がファイル/フォルダ数、横軸がボリューム作成日となっています。

フォルダ数が黄色の線、総ファイル数が灰色の線で表示されます。

4.3.6.2. 実行例

ボリューム統計表示機能の実行例を以下に示します。

4.3.6.2.1. 検索画面の表示

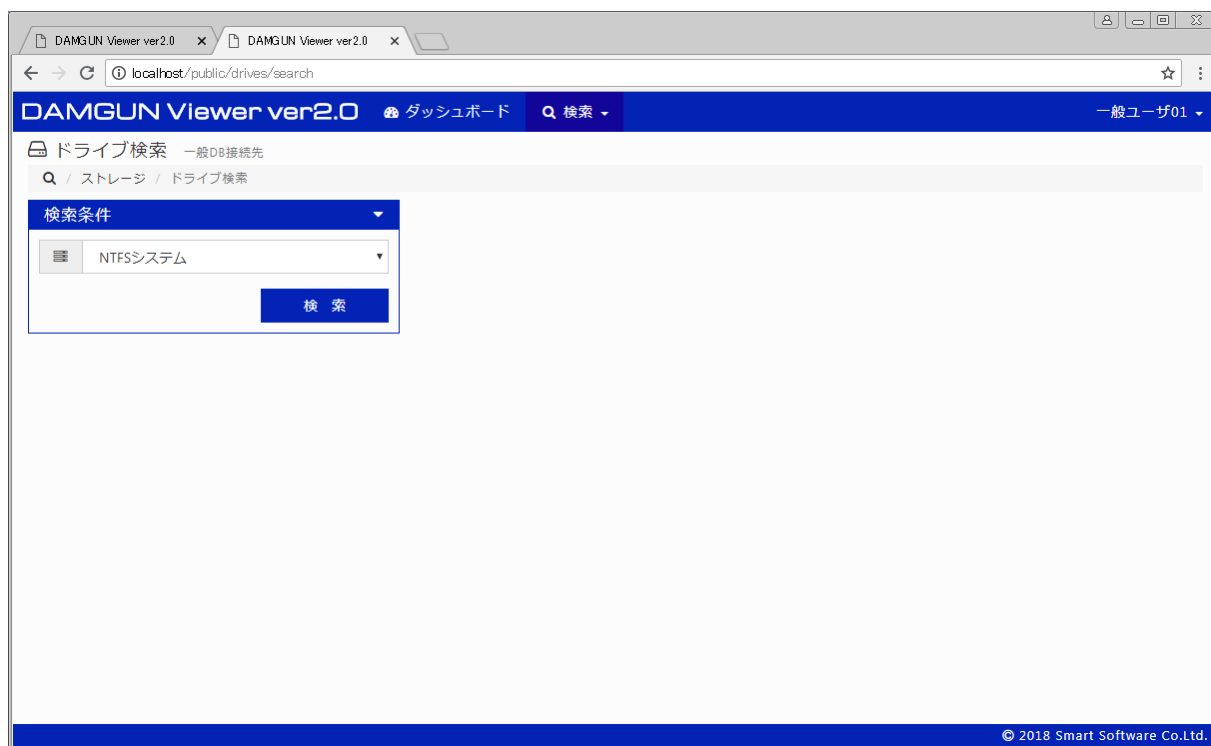
画面上部のメニューより、「検索 - ストレージ - ドライブ検索」を選択します。

The screenshot shows the DAMGUN Viewer ver2.0 web application. The top navigation bar includes 'ダッシュボード', '検索', and '一般ユーザ01'. The '検索' menu is expanded, showing 'ストレージ' and 'ドライブ検索' (highlighted with a red box). Below the navigation bar, there are four status cards: '処理件数' (4), '処理完了' (4), '強制終了' (0), and 'エラー中断' (0). The main content area is divided into two sections: 'ステータス' (Status) and '取得履歴' (Acquisition History). The 'ステータス' section displays a calendar for August 2018, with the 2nd of the month highlighted in green. The '取得履歴' section shows a table of acquisition records for the NTFS system, with columns for '取得日時' (Acquisition Date/Time) and 'VC作成日付' (VC Creation Date/Time).

取得日時	VC作成日付
2018/08/02 21:18	2018/08/02 21:00
2018/07/30 19:43	2018/07/30 19:45

4.3.6.2.2. ボリューム統計情報の検索

ドライブ検索画面が表示されたら、ボリューム統計情報を表示するシステムを検索します。



検索条件に以下の項目を入力して、「検索」ボタンをクリックします。

項目名	説明
システム ※任意入力項目	検索したいシステムを選択します。

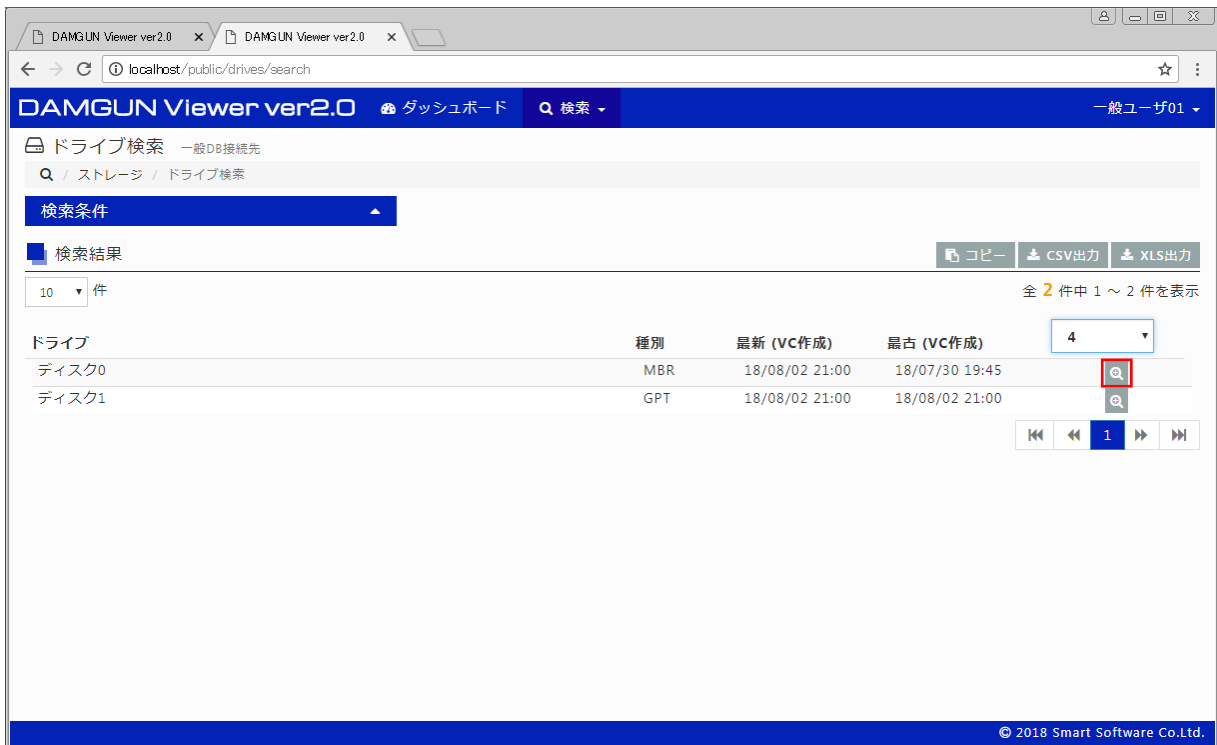
4.3.6.2.3. 対象世代の選択

一覧画面が表示されたら、検索結果右側のドロップダウンリスト「対象世代」から、統計情報を表示する世代数を選択します。



4.3.6.2.4. 対象ドライブの選択

対象世代の検索後、ボリューム統計情報を表示したいドライブの「詳細」ボタン(🔍)をクリックします。



データベース内に該当するボリュームの統計情報の最新情報が存在していなかった場合、以下のように確認ダイアログが表示されます。

「OK」ボタンをクリックすると、該当ボリュームの統計情報に対する収集処理を開始します。

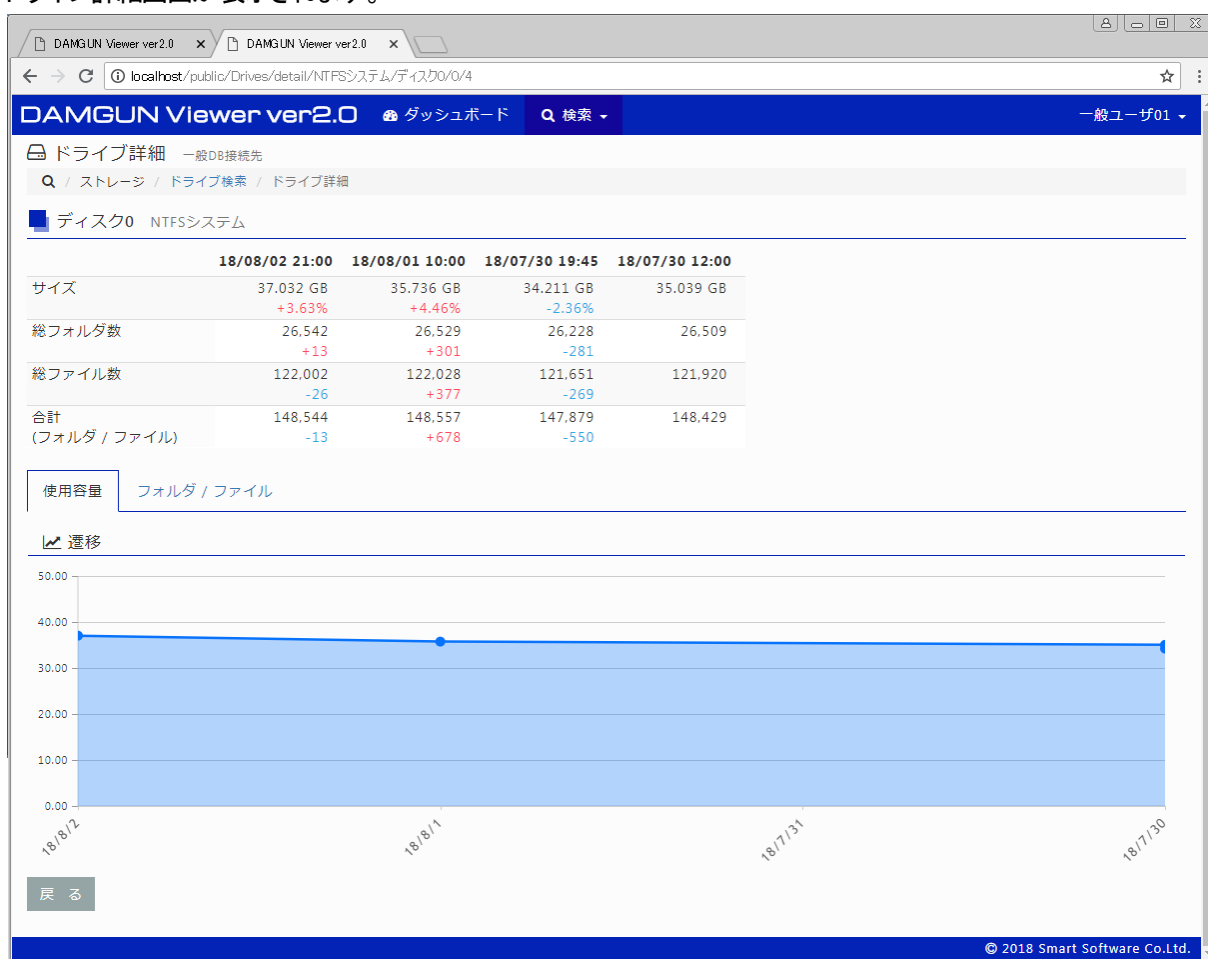
※統計情報の収集には相応の時間がかかるため、必要に応じて実行することをお勧めします。

※ボリューム統計情報の収集処理は、該当ボリュームに対して初回のみ1度だけ実行される処理です。

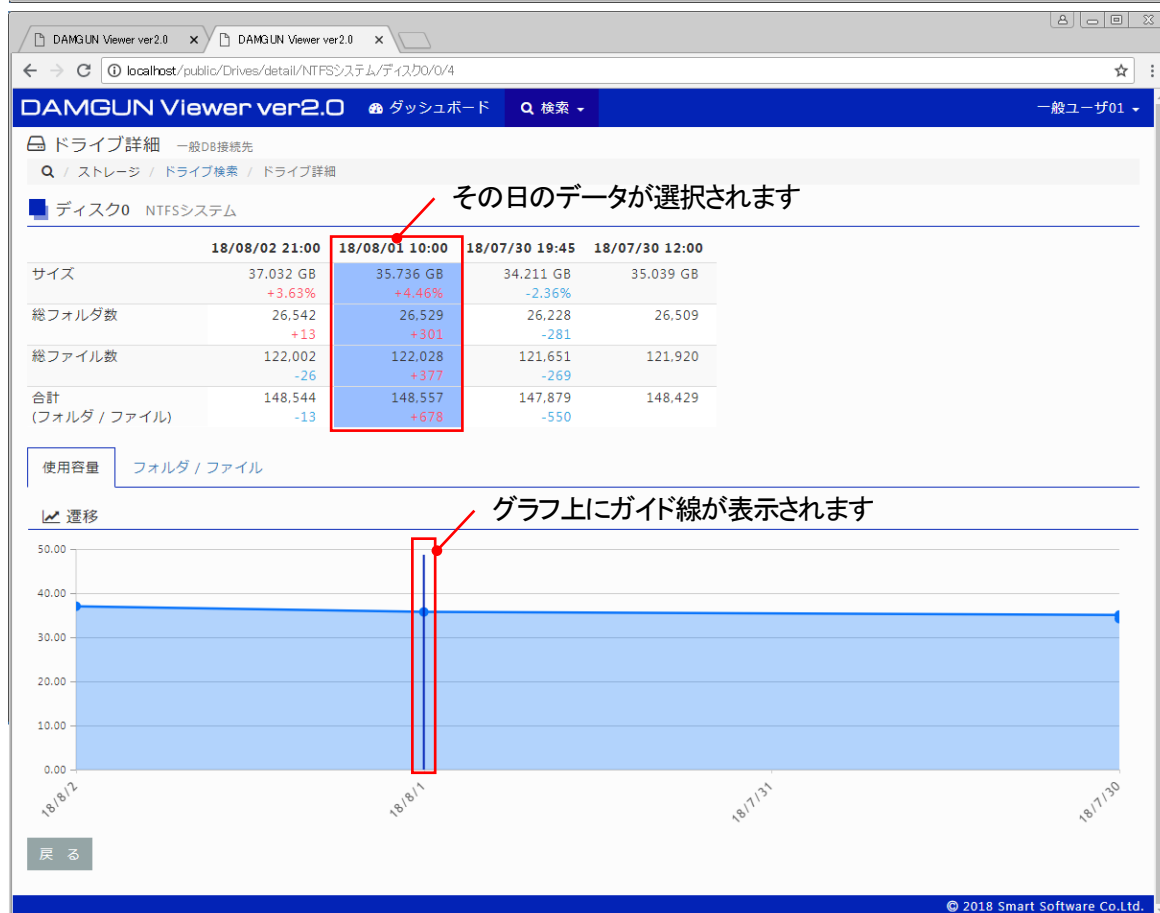
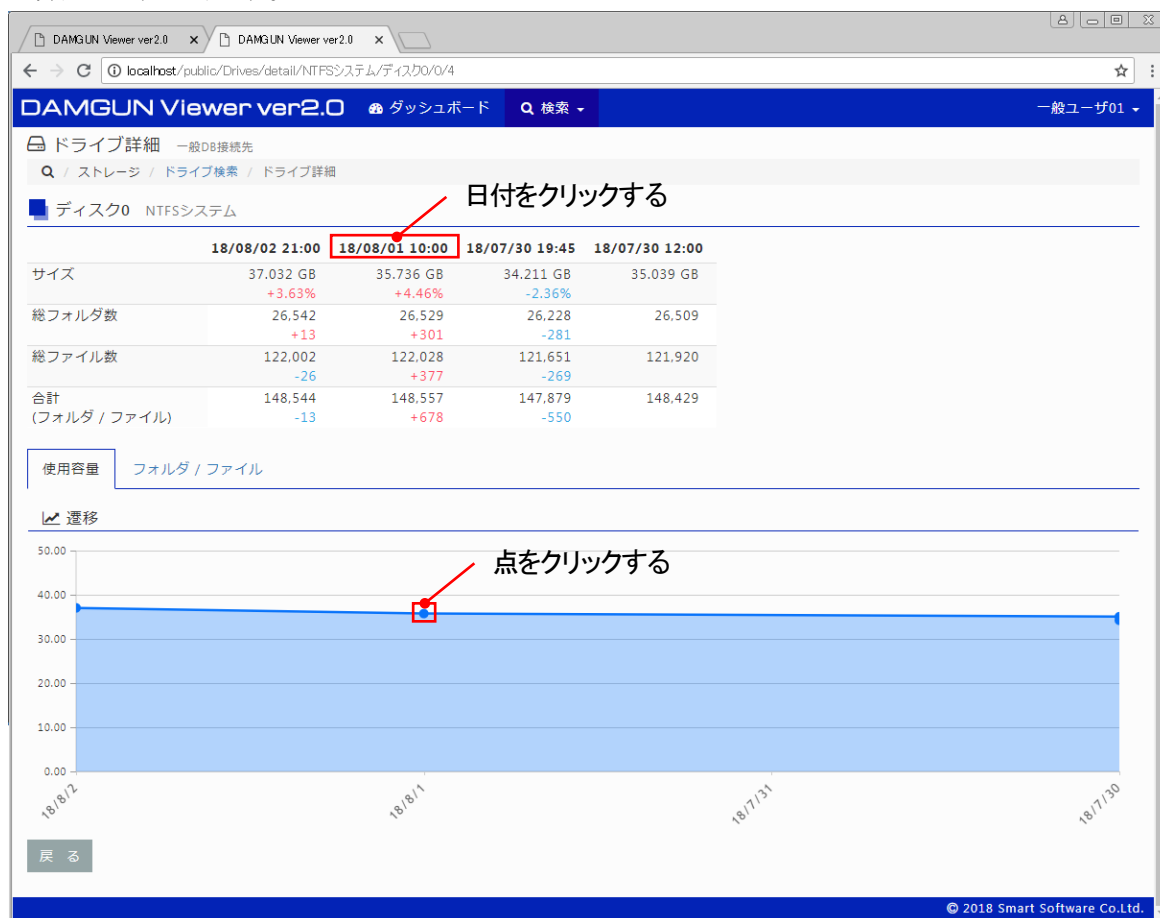


4.3.6.2.5. ドライブ詳細画面の表示

ドライブ詳細画面が表示されます。



統計情報の日付部分(ボリューム作成日時)、または遷移グラフの点をクリックすると、以下のように、その日の統計情報が識別しやすくなります。



4.3.7. ファイル一覧表示機能

DAMGUN Server (解析パート) 解析処理にて解析・取得したデータの中から、任意の Snapshot を指定して、フォルダ・ファイルの内容(サイズ、更新日時など)を確認することができます。

また、検索結果を CSV 形式や Excel 形式のファイルでダウンロードすることもできます。

4.3.7.1. 画面構成

4.3.7.1.1. 検索画面 (検索前)

画面構成は以下のようになっています。

① システム(リストボックス)

DAMGUN Server 解析処理の対象となった Snapshot のシステム名が一覧表示されているので、その中から検索したいシステム名を選択します。

※必須入力項目

② VC 作成日付(リストボックス)

上記①. で指定したシステムにおいて、DAMGUN Server 解析処理の対象となった Snapshot の作成日付が一覧表示されているので、その中から検索したい作成日付を選択します。

※必須入力項目

③ ドライブ(リストボックス)

上記①. および②. において、DAMGUN Server 解析処理の対象となったドライブ名が一覧表示されているので、その中から検索したいドライブ名を選択します。

※必須入力項目

④ ボリューム(リストボックス)

上記①. ～③. において、DAMGUN Server 解析処理の対象となったボリューム名が一覧表示されているので、その中から検索したいボリューム名を選択します。

※必須入力項目

⑤ 取得日時(リストボックス)

上記①. ～④. において、DAMGUN Server 解析処理が実行された履歴日時が一覧表示されているので、その中から検索したい日時を選択します。

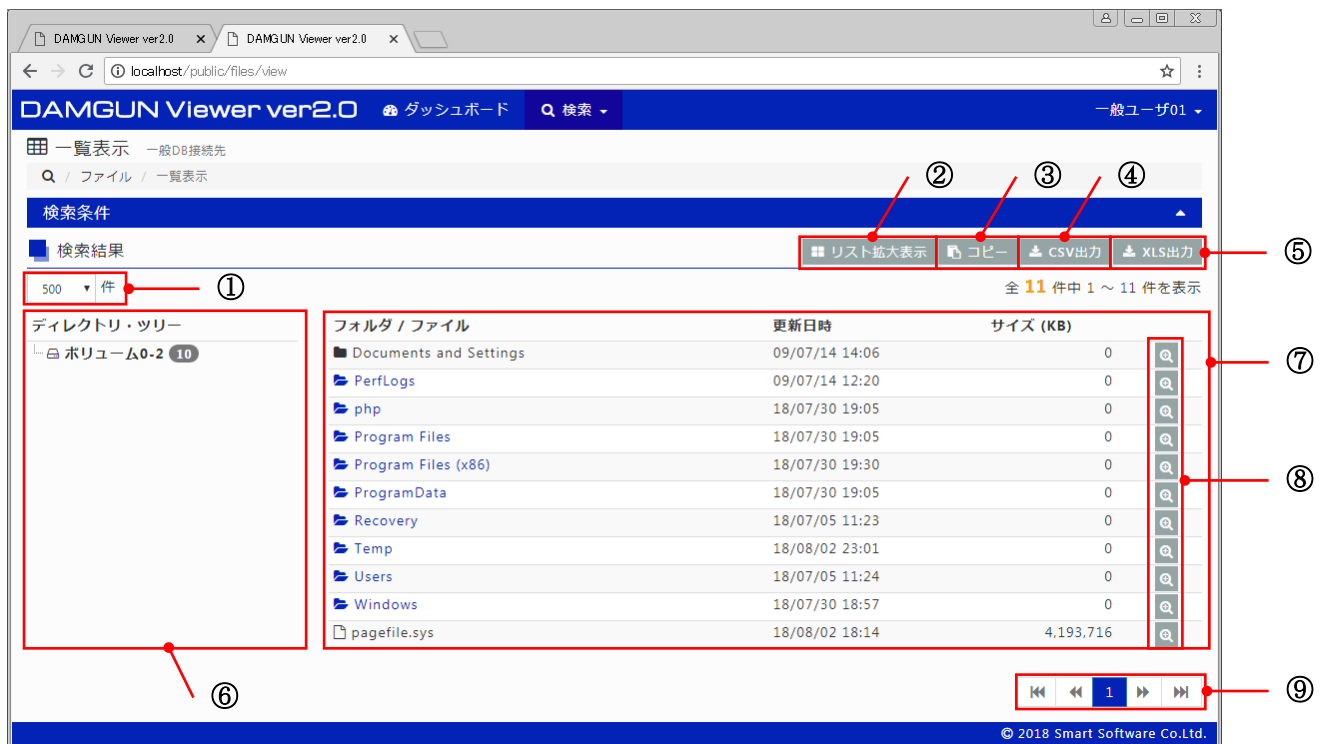
※必須入力項目

⑥ 検索ボタン

上記①. ～⑤. で入力・設定した内容で、ファイル一覧の検索を行います。

4.3.7.1.2. ファイル一覧画面（検索後）

画面構成は以下のようになっています。



① 表示件数(リストボックス)

1ページ内に表示するファイル一覧の表示件数(初期値は500件)が選択されています。
1ページ内の表示件数は以下から選ぶことができます。

・500件、1000件、1500件、3000件

表示件数を変更すると、指定した表示件数で再表示するため、画面の更新を行います。

② リスト拡大表示ボタン

下記⑦. の一覧を拡大表示します。

③ コピーボタン

表示されている検索結果をクリップボードにコピーします。

④ CSV 出力ボタン

表示されている検索結果を CSV 形式のファイルでダウンロードします。

⑤ XLS 出力ボタン

表示されている検索結果を Excel 形式のファイルでダウンロードします。

⑥ ディレクトリ・ツリー

DAMGUN Server 解析処理にて解析・取得したデータ内のフォルダが階層表示されます。
初期表示時は、該当ボリュームのルートフォルダが表示されています。

各フォルダの右側に表示されている数字は、そのフォルダ配下のフォルダ数を示しています。
黒太字にて表示されているフォルダが、現在選択中のフォルダとなり、下記⑦. で表示されているフォルダやファイルが存在している親フォルダともなります。


また、上の階層に戻ることができるフォルダ名は、そのフォルダがクリック可能となっています。
フォルダ名をクリックすると、クリックされたフォルダの情報に表示が変更されます。
(下記⑦. で表示されているフォルダやファイルの情報も同時に変更されます)

⑦ フォルダ / ファイル

上記⑦. で指定されているフォルダ直下(1階層分)に存在するフォルダやファイルの情報が一覧表示されます。





表示されているフォルダの配下に 1 つ以上のフォルダやファイルが存在する場合、そのフォルダがクリック可能となっています。
フォルダ名をクリックすると、クリックされたフォルダの直下に存在するフォルダやファイルの情報に表示が変更されます。

⑧ 操作アイコン

アイコンをクリックすることで、その行の情報に対して詳細表示()を行います。
詳細表示については、後述「[4.3.7.1.3. ファイル詳細表示](#)」を参照してください。

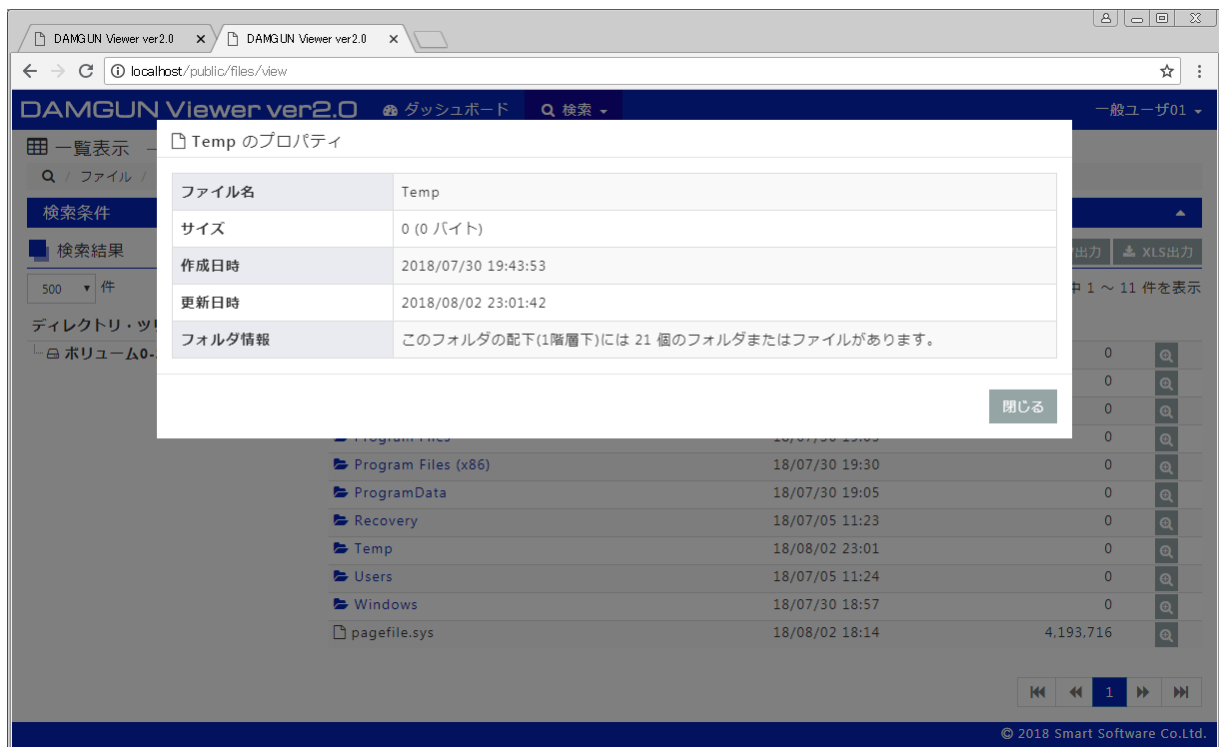
⑨ ページングアイコン

取得した情報が 1 ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。
以下、各表示項目の説明になります。

表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることが出来ません。
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません。
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることが出来ません。

4.3.7.1.3. ファイル詳細表示（ファイル）

ファイルに対して詳細表示アイコンをクリックした場合の画面構成は以下のようになっています。



① ファイル名

選択されたフォルダの名称が表示されます。

② サイズ

選択されたフォルダのサイズが表示されます。
※フォルダのサイズは、常に「0 (0) バイト」と表示されます。

③ ファイル名

選択されたフォルダの作成日時が表示されます。

④ ファイル名

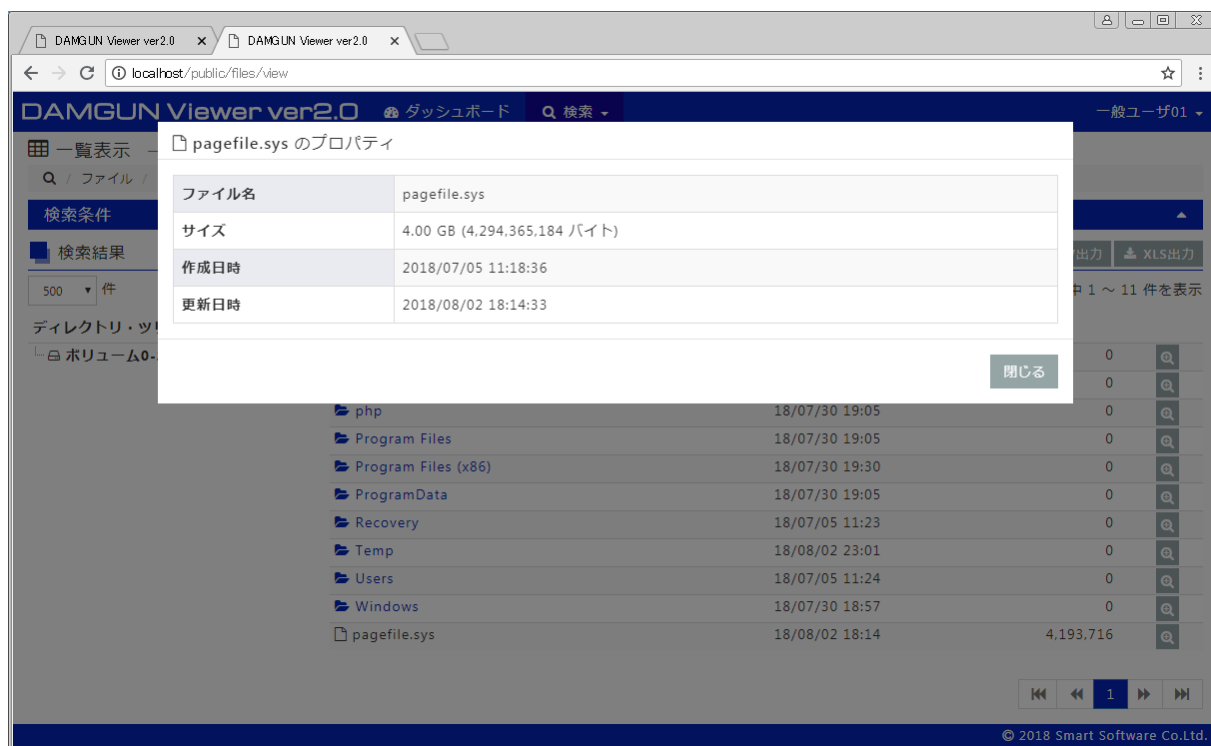
選択されたフォルダの更新日時が表示されます。

⑤ フォルダ情報

選択されたフォルダの配下に存在するフォルダやファイルに関する情報が表示されます。

4.3.7.1.4. ファイル詳細表示（ファイル）

ファイルに対して詳細表示アイコンをクリックした場合の画面構成は以下のようになっています。



① ファイル名

選択されたファイルの名称が表示されます。

② サイズ

選択されたファイルのサイズが表示されます。

③ ファイル名

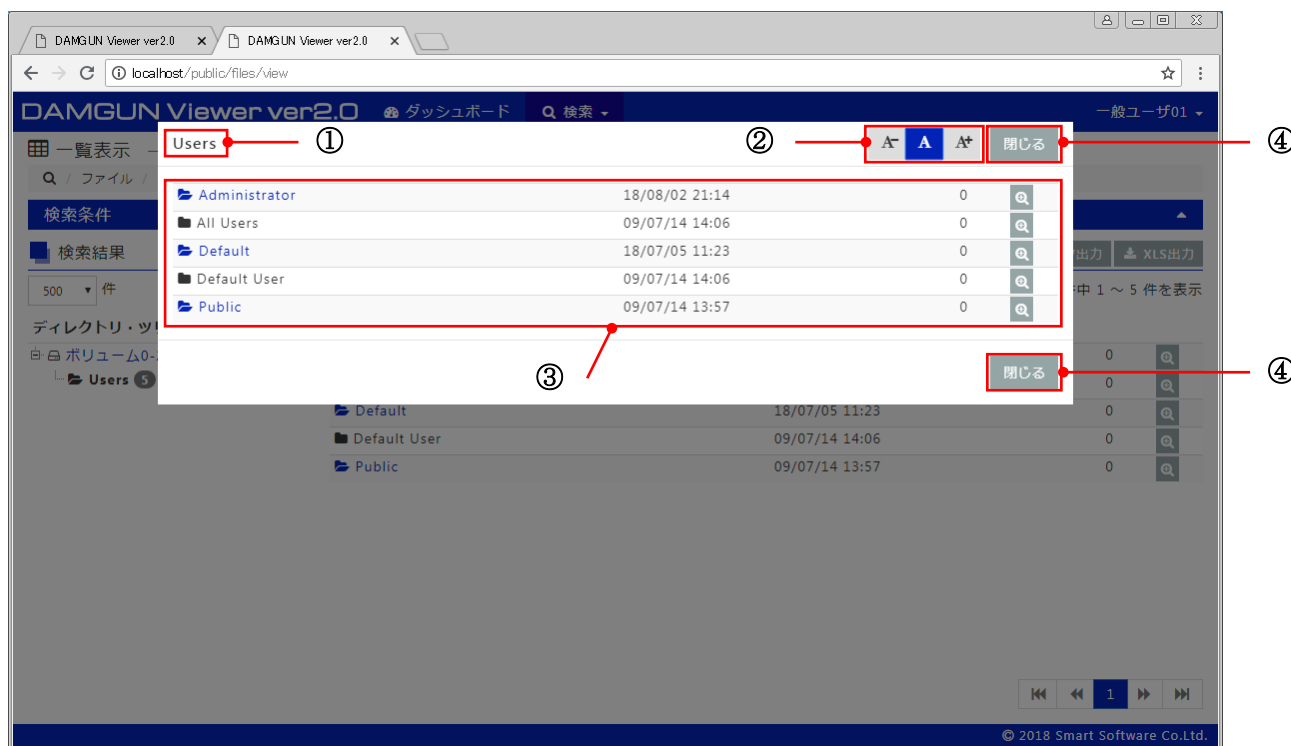
選択されたファイルの作成日時が表示されます。

④ ファイル名

選択されたファイルの更新日時が表示されます。

4.3.7.1.5. リスト拡大表示

画面構成は以下のようになっています。



① フォルダ名

選択されたフォルダの名称が表示されます。

※ルートフォルダの場合、フォルダ名は非表示となります。

② 文字サイズ変更ボタン

リスト内の文字サイズを変更します。
各ボタンの詳細は、以下のとおりです。

ボタン	説明
	<p>文字サイズを「小」に変更します。</p> <p>参考画面：</p> 
	<p>文字サイズを「中」に変更します。</p> <p>※リスト拡大表示ボタンのクリック直後は、文字サイズが「中」で表示されています。</p> <p>参考画面：</p> 
	<p>文字サイズを「大」に変更します。</p> <p>参考画面：</p> 

③ フォルダ / ファイル

前述「[4.3.7.1.2. ファイラー一覧画面\(検索後\)](#)」の⑦. と同様です。

④ 閉じるボタン

リスト拡大表示を閉じて、ファイラー一覧画面へ戻ります。

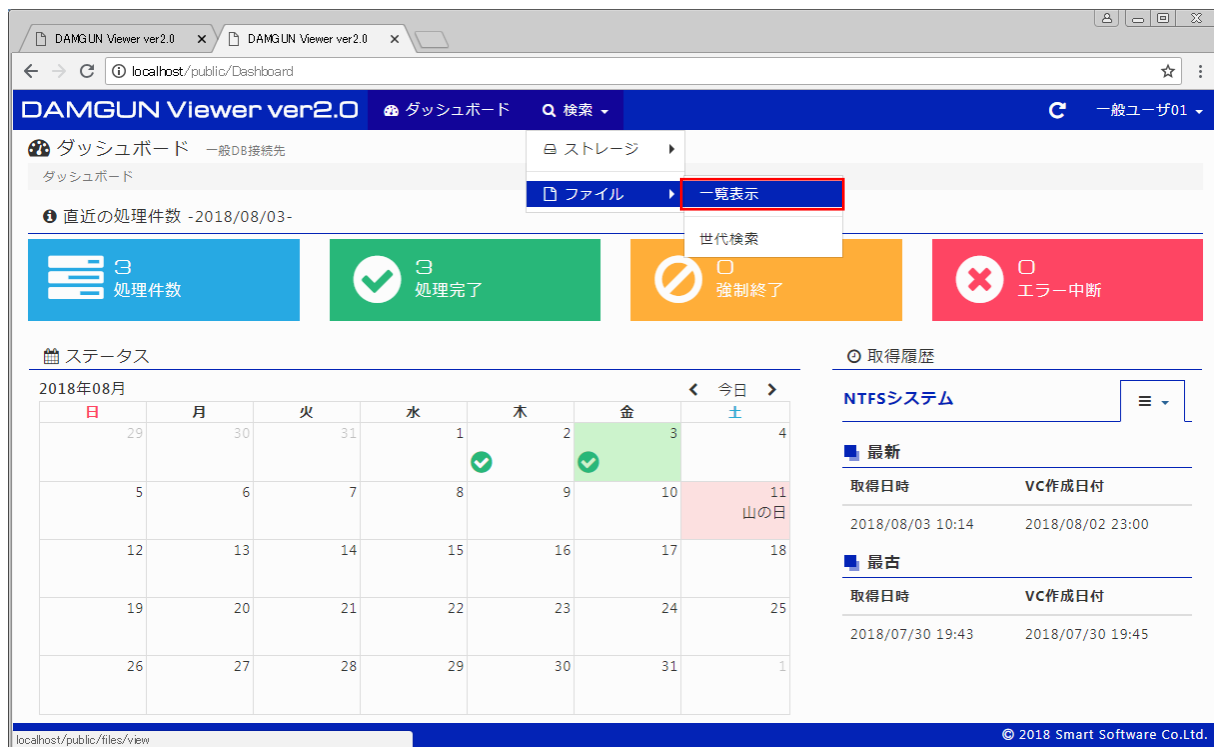
4.3.7.2. 実行例

4.3.7.2.1. 検索・表示

ファイル一覧を検索・表示する場合の実行例を以下に示します。

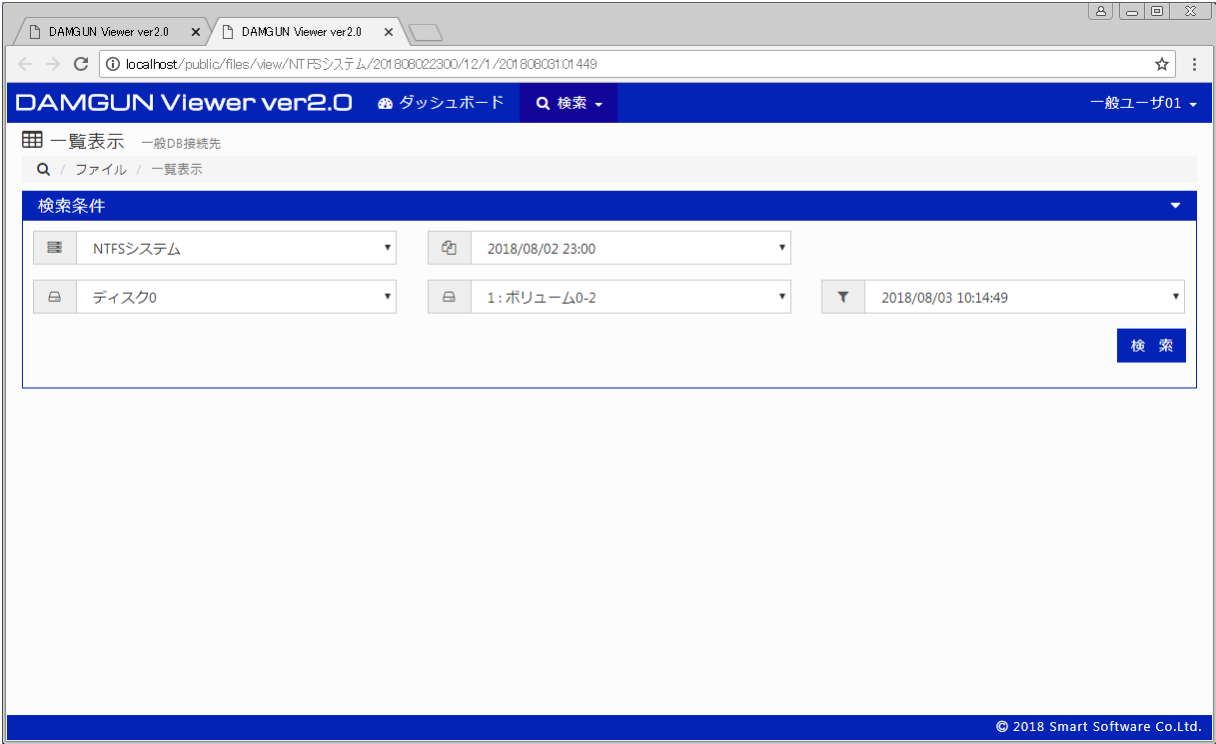
4.3.7.2.1.1. 検索画面の表示

画面上部のメニューより、「検索 - ファイル - 一覧表示」を選択します。



4.3.7.2.1.2. 対象ボリュームの検索

一覧表示の検索画面が表示されたら、対象のシステム、VC 作成日付、ドライブ、ボリューム、取得日付を検索します。

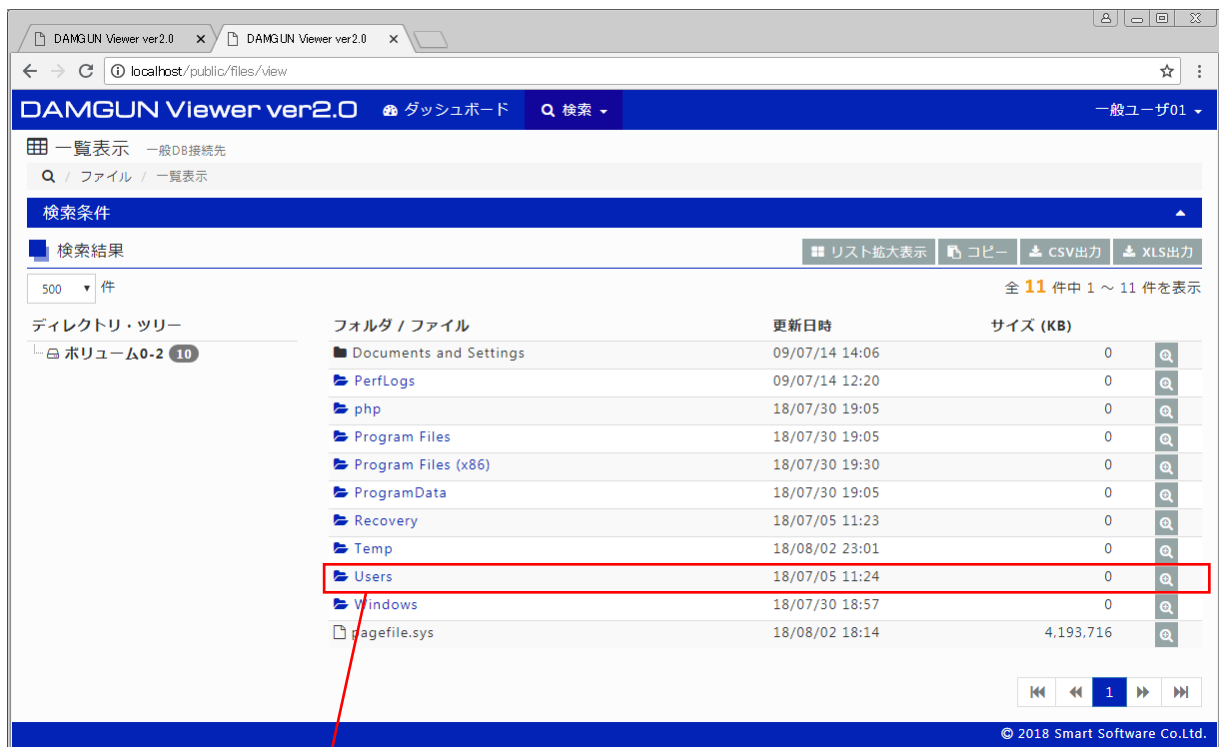


検索条件を以下の順序に選択して、「検索」ボタンをクリックします。

項目名	説明
システム ※必須入力項目	検索したいシステム名を選択します。
VC 作成日付 ※必須入力項目	検索したい Snapshot の作成日付を選択します。
ドライブ ※必須入力項目	検索したいドライブ名を選択します。
ボリューム ※必須入力項目	検索したいボリューム名を選択します。
取得日付 ※必須入力項目	検索したい取得日付 (DAMGUN Server 解析処理が実行された履歴日時) を選択します。

4.3.7.2.1.3. ファイル一覧画面の表示

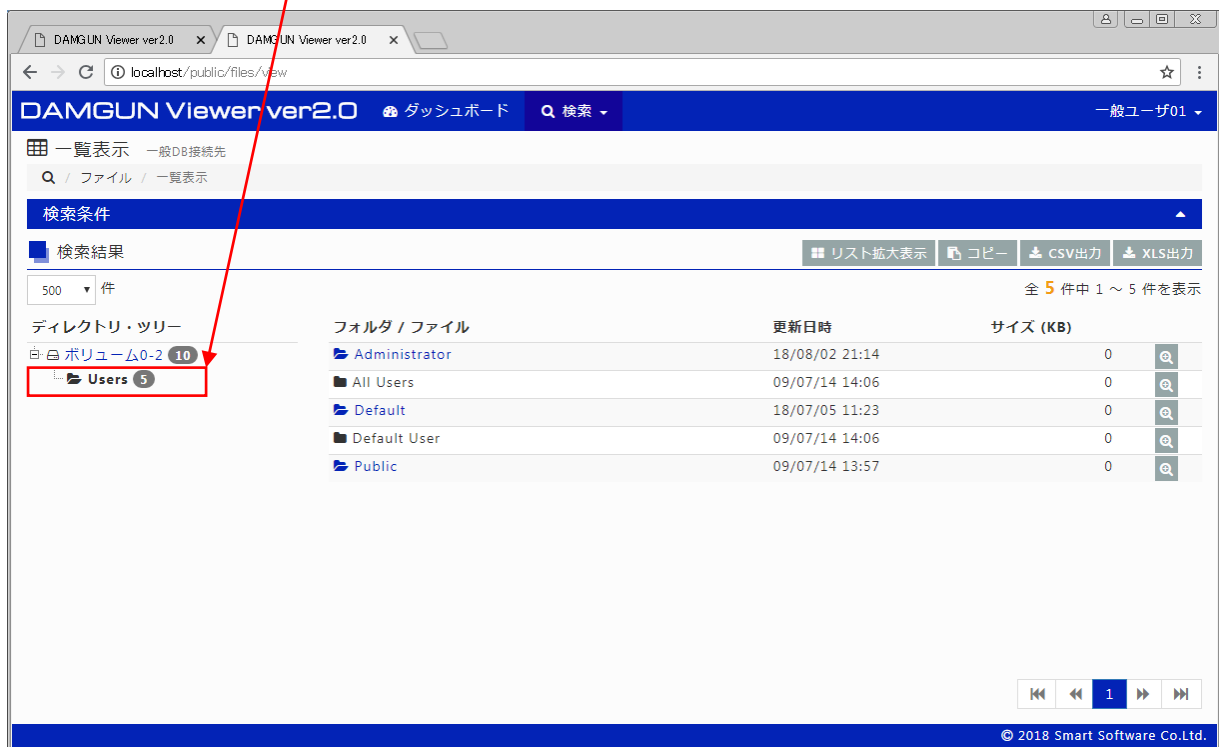
選択したボリュームのルートフォルダ直下(1階層分)に関するフォルダおよびファイル情報が表示されます。



「フォルダ / ファイル」一覧において、配下に1つ以上のフォルダやファイルが存在するフォルダについては、そのフォルダ名がクリック可能となっています。

フォルダ名をクリックすると、そのフォルダの直下(1階層分)が表示されます。

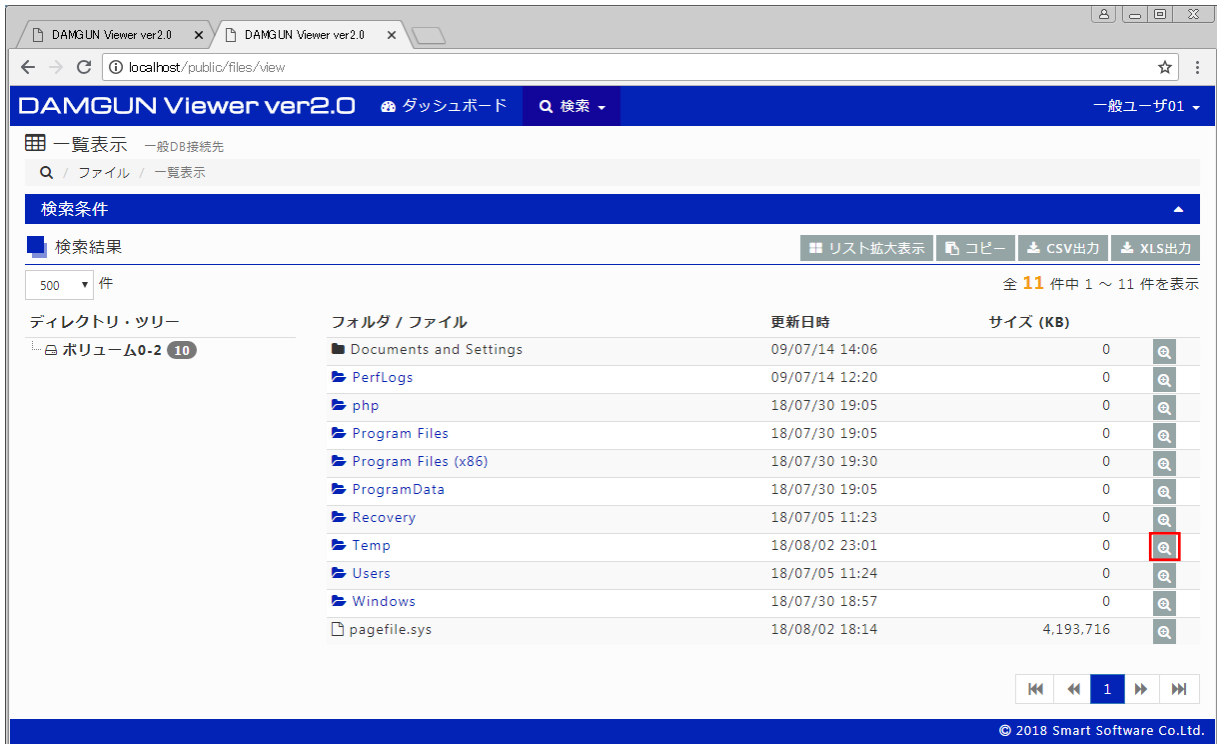
以下は、上図のフォルダ「Users」をクリックした例です。



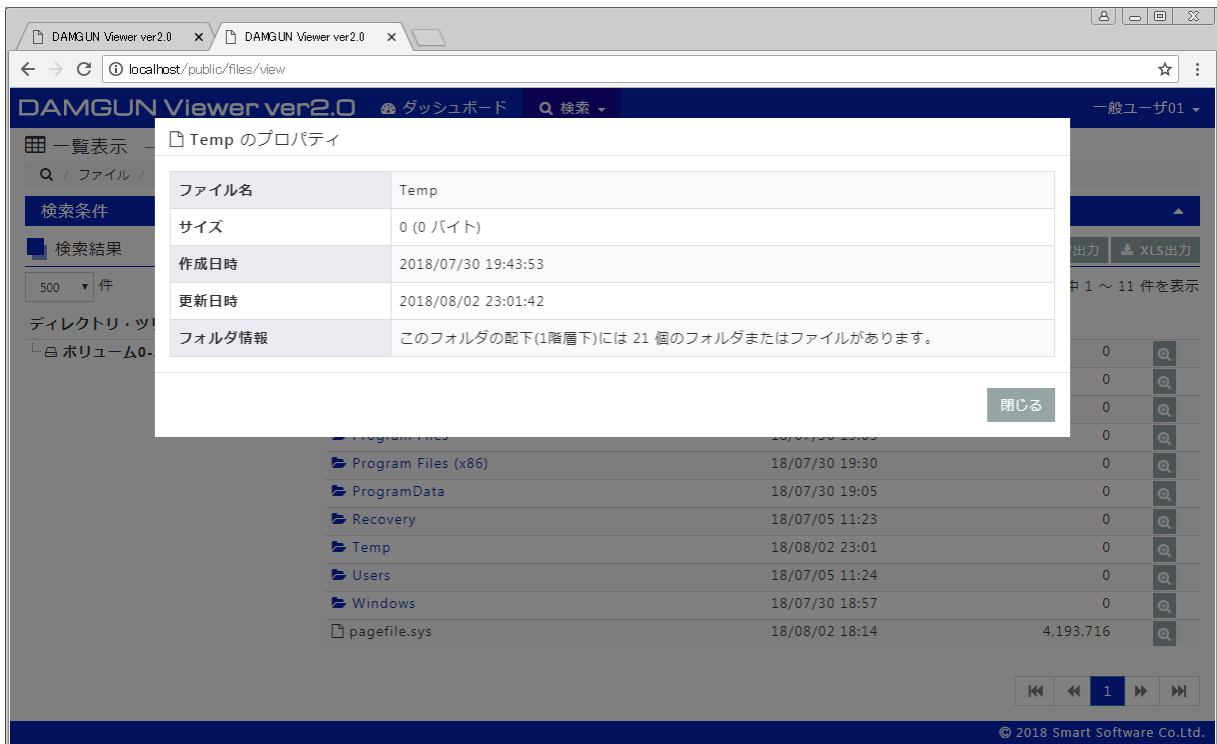
4.3.7.2.1.4. ファイル詳細表示

前述と同様の手順に従い、ファイル一覧画面を表示します。

ファイル一覧画面が表示されたら、ファイルの詳細情報を表示したいフォルダまたはファイルの「詳細」ボタン(🔍)をクリックします。



指定したフォルダまたはファイルの詳細情報が表示されます。

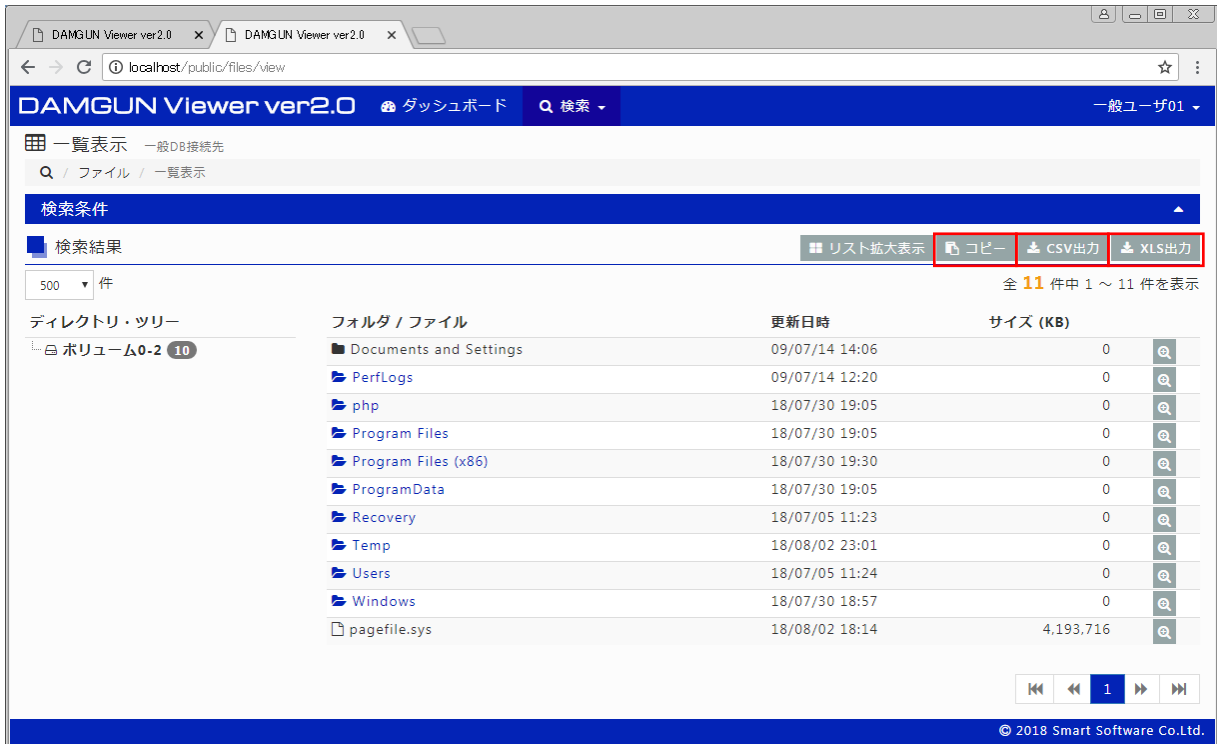


4.3.7.2.2. ダウンロード

ファイル一覧画面から CSV 形式または Excel 形式のファイルをダウンロードする場合の実行例を以下に示します。

4.3.7.2.2.1. ファイル一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、ファイル一覧画面を表示します。



4.3.7.2.2.2. ダウンロード

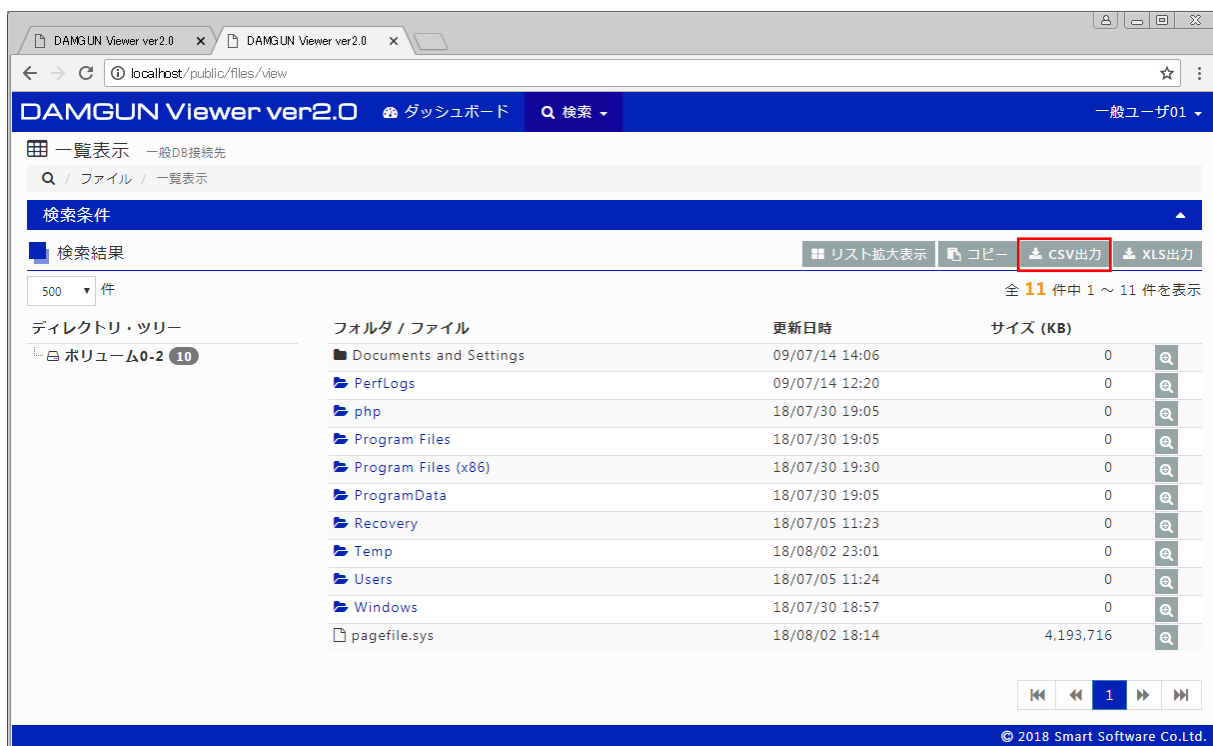
ファイル一覧画面が表示されたら、任意のダウンロードボタン(「コピー」、「CSV 出力」、「XLS 出力」のいずれか)をクリックします。

なお、ダウンロードの対象は、現在表示しているページの内容のみとなります。

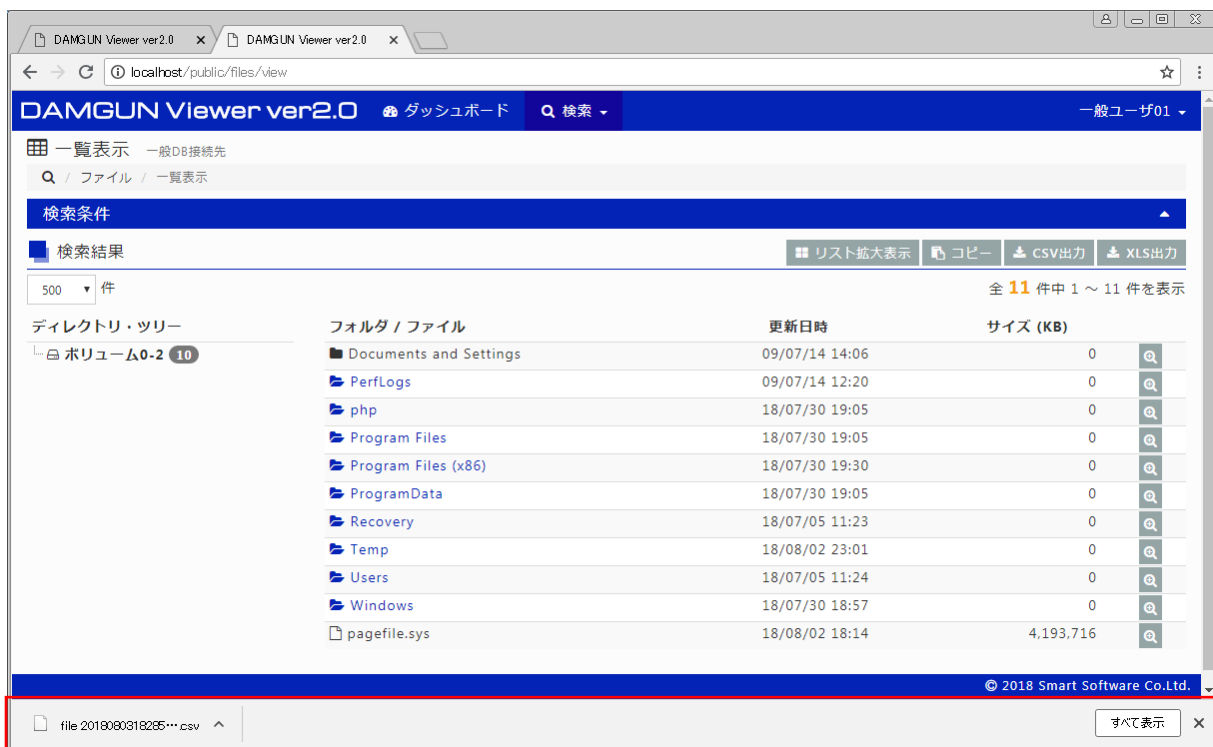
(検索結果が 2 ページ以上となった状態で、複数ページのダウンロードを行いたい場合は、ページ毎にダウンロード処理を行う必要がありますので、ご注意ください)

以降は、CSV 出力の実行例を示しています。

① 「CSV 出力」ボタンをクリックします



② 一覧データが正常に取得できた場合は、以下のような通知バーが表示されますので、ダウンロードされたファイルを任意のフォルダに保存(移動)するなどの操作を行ってください。



4.3.8. 世代検索機能

DAMGUN Server (解析パート) 解析処理にて解析・取得したデータの中から、特定のファイルの変更履歴を世代別に一覧表示することができます。

また、検索結果を CSV 形式や Excel 形式のファイルでダウンロードすることもできます。

4.3.8.1. 画面構成

4.3.8.1.1. 検索画面（検索前）

画面構成は以下のようになっています。

① システム(リストボックス)

DAMGUN Server 解析処理の対象となった Snapshot のシステム名が一覧表示されているので、その中から検索したいシステム名を選択します。

※必須入力項目

② VC 作成日付(リストボックス)

上記①. で指定したシステムにおいて、DAMGUN Server 解析処理の対象となった Snapshot の作成日付が一覧表示されているので、その中から検索したい作成日付を選択します。

※必須入力項目

なお、選択された VC 作成日付が後述「[4.3.8.1.2. 世代一覧画面\(検索後\)](#)」における第 1 世代(画面左端)の日付になる訳ではありませんので、ご注意ください。

③ ドライブ(リストボックス)

上記①. および②. において、DAMGUN Server 解析処理の対象となったドライブ名が一覧表示されているので、その中から検索したいドライブ名を選択します。

※必須入力項目

④ ボリューム(リストボックス)

上記①. ～③. において、DAMGUN Server 解析処理の対象となったボリューム名が一覧表示されているので、その中から検索したいボリューム名を選択します。

※必須入力項目

⑤ 対象世代(リストボックス)

上記①. ～④. で指定した条件下において、現在選択可能な世代が一覧表示されているので、その中から検索したい世代の範囲(直近の解析・取得データを第1世代として、過去何世代を検索・表示するか)を選択します。

※必須入力項目

なお、選択可能な世代の上限は 31 までとなります。

⑥ ディレクトリ(テキストボックス)

検索したいファイルが格納されているフォルダのフルパス(ルートフォルダから検索対象のファイルまでの全経路)を入力します。

※任意入力項目

なお、この項目には以下のような入力条件がありますので、ご注意ください。

- ・フォルダを区切る際の文字には「/」(半角スラッシュ)を使用してください。
(「¥」ではありませんのでご注意ください)

- ・Windows 系 OS での操作と同様、フォルダ名に半角英字の大文字と小文字の区別はありませんので、どちらで入力しても同じフォルダ名が対象となります。

⑦ ファイル名(テキストボックス)

検索したいファイル名(拡張子は除く)を入力します。

※必須入力項目

なお、この項目には以下のような入力条件がありますので、ご注意ください。

- ・Windows 系 OS での操作と同様、ファイル名に半角英字の大文字と小文字の区別はありませんので、どちらで入力しても同じファイル名が対象となります。

- ・ファイル名をあいまい検索で検索する場合は、以下の様式に従って入力を行ってください。

[ファイル名を前方一致で検索したい場合]

「%」(半角パーセント)をファイル名の末尾に入力してください。

入力例: (キーワード「ABC」から始まるファイル名を検索する場合)

ABC%

[ファイル名を後方一致で検索したい場合]

「%」(半角パーセント)をファイル名の先頭に入力してください。

入力例: (キーワード「ABC」を末尾に含むファイル名を検索する場合)

%ABC

[ファイル名を部分一致で検索したい場合]

「%」(半角パーセント)をファイル名の前後に入力してください。

入力例: (ファイル名の中にキーワード「ABC」を含むファイル名を検索する場合)

%ABC%

※ファイル名に「%」が含まれない場合は、入力されたファイル名をそのまま(完全一致で)検索します。

⑧ 拡張子(テキストボックス)

検索したいファイル名の拡張子を入力します。

※任意入力項目

なお、この項目には以下のような入力条件がありますので、ご注意ください。

- ・Windows 系 OS での操作と同様、ファイル名に半角英字の大文字と小文字の区別はありませんので、どちらで入力しても同じファイル名が対象となります。

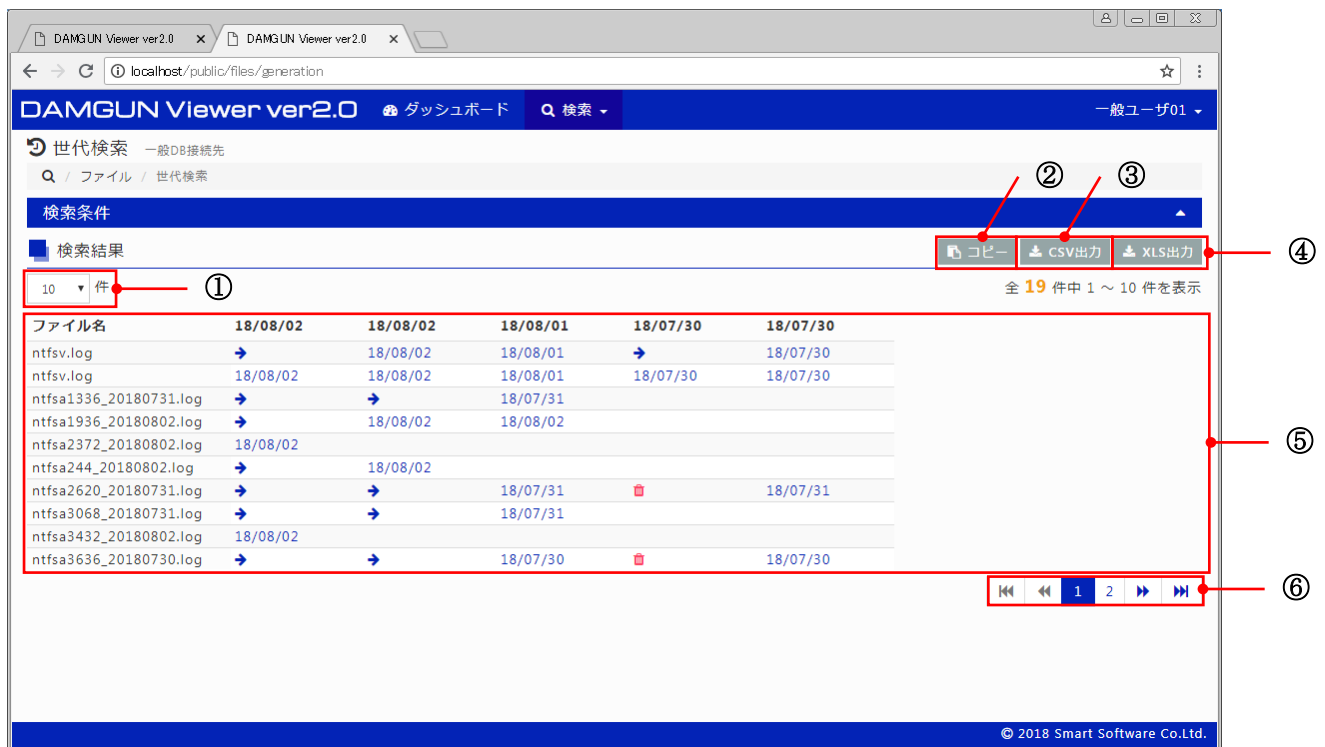
- ・拡張子の先頭に「.」(半角ドット)は不要ですので、入力しないようご注意ください。

⑨ 検索ボタン

上記①. ～⑧. で入力・設定した内容で、ファイル一覧の検索を行います。

4.3.8.1.2. 世代一覧画面（検索後）

画面構成は以下のようになっています。



① 表示件数(リストボックス)

1ページ内に表示する世代情報の表示件数(初期値は10件)が選択されています。

1ページ内の表示件数は以下から選ぶことができます。

・10件、15件、25件、50件、75件、100件

表示件数を変更すると、指定した表示件数で再表示するため、画面の更新を行います。

② コピーボタン

表示されている検索結果をクリップボードにコピーします。

③ CSV 出力ボタン

表示されている検索結果を CSV 形式のファイルでダウンロードします。

④ XLS 出力ボタン



表示されている検索結果を Excel 形式のファイルでダウンロードします。


⑤ 世代情報一覧

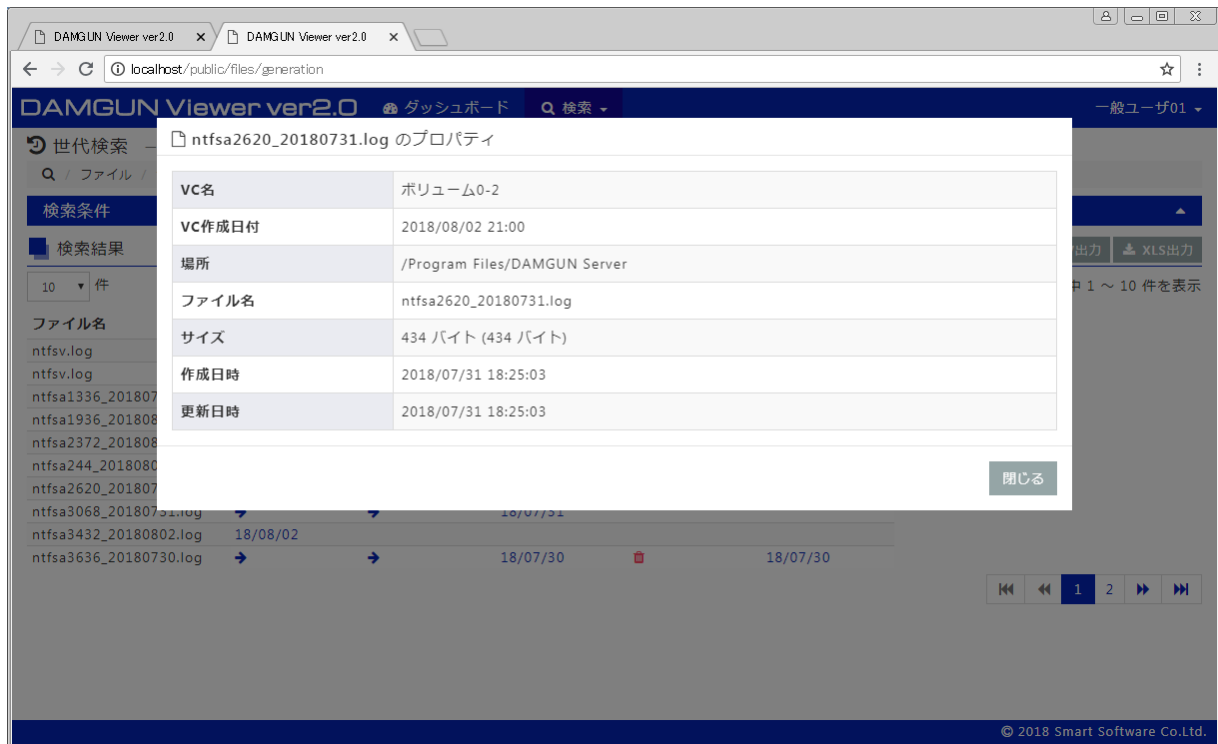
検索条件に一致したファイルの世代情報が表示されます。

表示される列数は、検索条件「対象世代」で選択された世代数によって変動します。

尚、一覧に表示されている世代情報(ファイル名の右側)についての詳細は以下のとおりです。

表示内容	説明
年月日	YY/MM/DD 形式にて、ファイルの更新日付を表示します。 ※クリックすると、その世代に存在した該当ファイルの詳細情報が表示されます。
	1世代前と相違点がない場合に、同じであることを示すアイコンです。 ※クリックすると、その世代に存在した該当ファイルの詳細情報が表示されます。
	1世代前に存在したファイルが、削除されたことを示すアイコンです ※この世代には該当ファイルが存在しないため、ファイルの詳細情報を見ることはできません。
空白 (表示なし)	その世代では、まだ該当ファイルが存在していないことを示します。

年月日または「」アイコンをクリックした際の詳細情報(一例)は以下のとおりです。



The screenshot displays the DAMGUN Viewer ver2.0 interface. On the left, a sidebar shows the '世代検索' (Generation Search) section with a search bar and a list of files. The main area shows a table of search results. A modal window titled 'ntfsa2620_20180731.log のプロパティ' (Properties of ntfsa2620_20180731.log) is open, displaying the following details:





VC名	ボリューム0-2
VC作成日付	2018/08/02 21:00
場所	/Program Files/DAMGUN Server
ファイル名	ntfsa2620_20180731.log
サイズ	434 バイト (434 バイト)
作成日時	2018/07/31 18:25:03
更新日時	2018/07/31 18:25:03

The background table shows a list of files with columns for file name, generation, and status. The file 'ntfsa2620_20180731.log' is highlighted, and its details are shown in the modal window. The interface also includes a search bar, a sidebar with file lists, and a footer with the copyright notice '© 2018 Smart Software Co.Ltd.'.

⑥ ページングアイコン

取得した情報が1ページの表示件数より多い場合、ページの切り替えを行うことができます。

以下、各表示項目の説明になります。

表示項目	説明
	最初のページ(1ページ目)に遷移します。 ※現在表示されているページが1ページ目の場合はクリックすることが出来ません
	前のページに遷移します。 ※現在表示しているページより前のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
ページ番号	遷移可能なページ番号が表示されています。 クリックされたページへ遷移します。
	次のページに遷移します。 ※現在表示しているページから次のページが存在しない場合は、クリックすることが出来ません
	最後のページ(検索結果件数によって異なります)に遷移します。 ※現在表示しているページが最終ページの場合はクリックすることが出来ません

4.3.8.2. 実行例

4.3.8.2.1. 検索・表示

ファイルの世代情報を検索・表示する場合の実行例を以下に示します。

4.3.8.2.1.1. 検索画面の表示

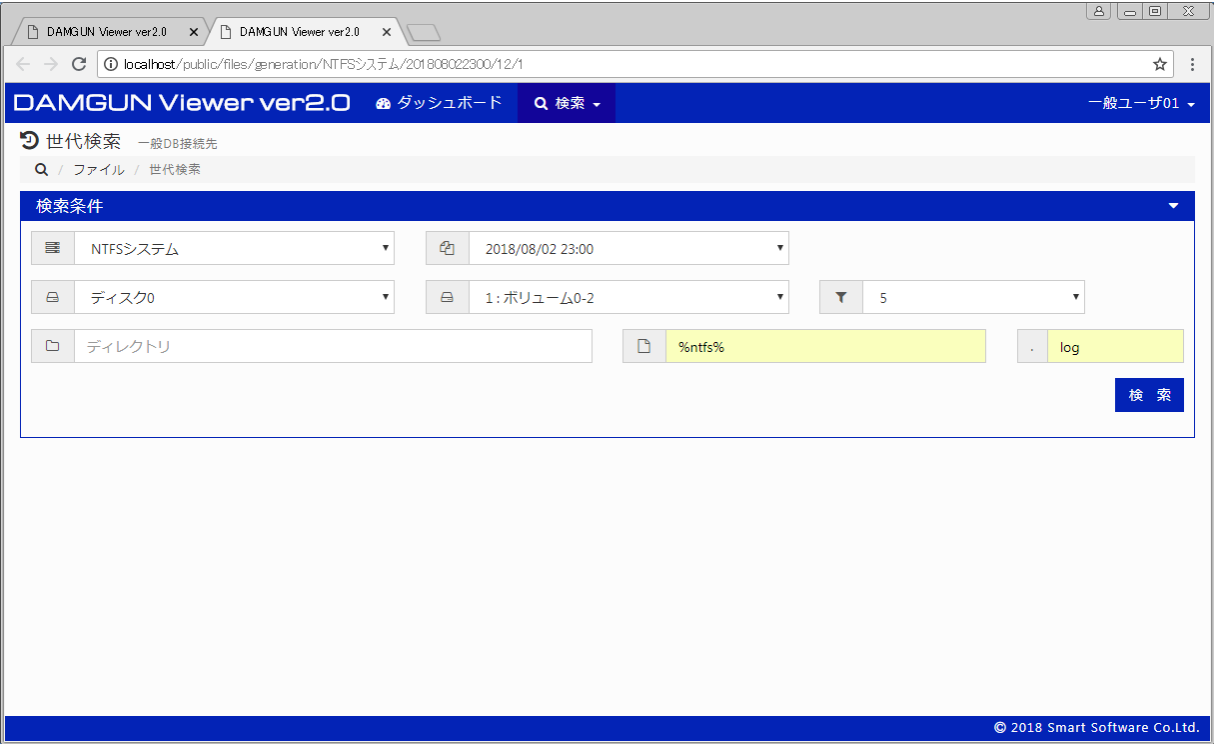
画面上部のメニューより、「検索 - ファイル - 世代検索」を選択します。

The screenshot shows the DAMGUN Viewer ver2.0 dashboard. The top navigation bar includes 'ダッシュボード' (Dashboard), '検索' (Search), and a user profile '一般ユーザ01'. A dropdown menu is open under '検索', showing 'ストレージ' (Storage) and 'ファイル' (File). The 'ファイル' dropdown is further open, showing '一覧表示' (List View) and '世代検索' (Generation Search), which is highlighted with a red box. Below the navigation bar, there are four status cards: '処理件数' (Number of processed items), '処理完了' (Processing completed), '強制終了' (Forced termination), and 'エラー中断' (Error interruption). The main content area is divided into two sections: 'ステータス' (Status) on the left, showing a calendar for August 2018 with green checkmarks on the 2nd and 3rd, and '取得履歴' (Acquisition history) on the right, showing a table of acquisition records for the NTFS system.

取得日時	VC作成日付
2018/08/03 10:14	2018/08/02 23:00
2018/07/30 19:43	2018/07/30 19:45

4.3.8.2.1.2. 対象ファイルの検索

世代検索の検索画面が表示されたら、対象のシステム、VC 作成日付、ドライブ、ボリューム、対象世代を選択し、ディレクトリやファイル名、拡張子などの条件を入力して検索します。



検索条件を以下の順序に選択します。

項目名	説明
システム ※必須入力項目	検索したいシステム名を選択します。
VC 作成日付 ※必須入力項目	検索したい Snapshot の作成日付を選択します。
ドライブ ※必須入力項目	検索したいドライブ名を選択します。
ボリューム ※必須入力項目	検索したいボリューム名を選択します。
対象世代 ※必須入力項目	検索したい世代の範囲(直近の解析・取得データを第1世代として、過去何世代を検索・表示するか)を選択します。

次に、ファイルの検索条件に以下の項目を入力して、「検索」ボタンをクリックします。

項目名	説明
ディレクトリ ※任意入力項目	検索したいファイルが格納されているフォルダのフルパス(ルートフォルダから検索対象のファイルまでの全経路)を入力します。
ファイル名 ※必須入力項目	検索したいファイル名(拡張子は除く)を入力します。
拡張子 ※任意入力項目	検索したいファイル名の拡張子(先頭の「.」(半角ドット)は除く)を入力します。

4.3.8.2.1.3. 世代一覧画面の表示

検索画面にて選択・入力した条件に合致するファイルの世代情報が表示されます。

DAMGUN Viewer ver2.0 ダッシュボード 検索 一般ユーザ01

世代検索 一般DB接続先

検索条件

検索結果

10 件 全 19 件中 1 ~ 10 件を表示

ファイル名	18/08/02	18/08/02	18/08/01	18/07/30	18/07/30
ntfsv.log	→	18/08/02	18/08/01	→	18/07/30
ntfsv.log	18/08/02	18/08/02	18/08/01	18/07/30	18/07/30
ntfsa1336_20180731.log	→	→	18/07/31		
ntfsa1936_20180802.log	→	18/08/02	18/08/02		
ntfsa2372_20180802.log	18/08/02				
ntfsa244_20180802.log	→	18/08/02			
ntfsa2620_20180731.log	→	→	18/07/31	🗑️	18/07/31
ntfsa3068_20180731.log	→	→	18/07/31		
ntfsa3432_20180802.log	18/08/02				
ntfsa3636_20180730.log	→	→	18/07/30	🗑️	18/07/30

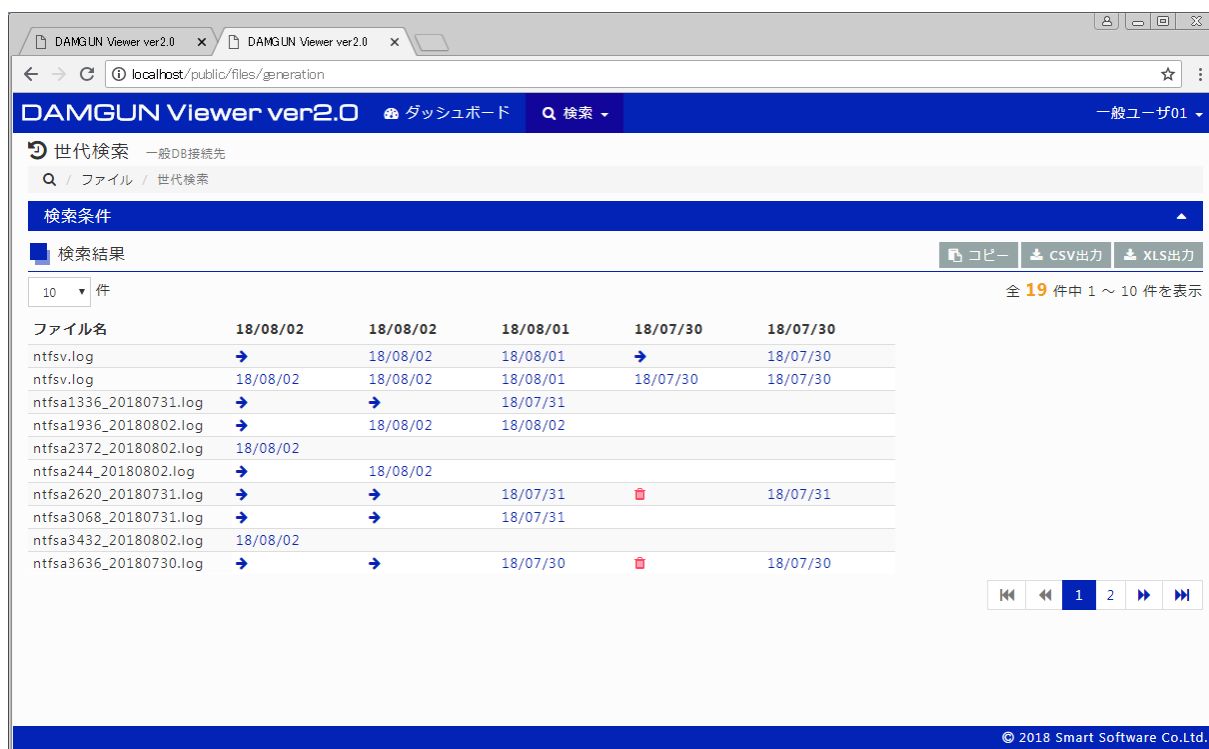
© 2018 Smart Software Co.Ltd.

4.3.8.2.2. ダウンロード

世代一覧画面から CSV 形式または Excel 形式のファイルをダウンロードする場合の実行例を以下に示します。

4.3.8.2.2.1. 世代一覧画面の表示

前述と同様の手順に従い、世代一覧画面を表示します。



4.3.8.2.2.2. ダウンロード

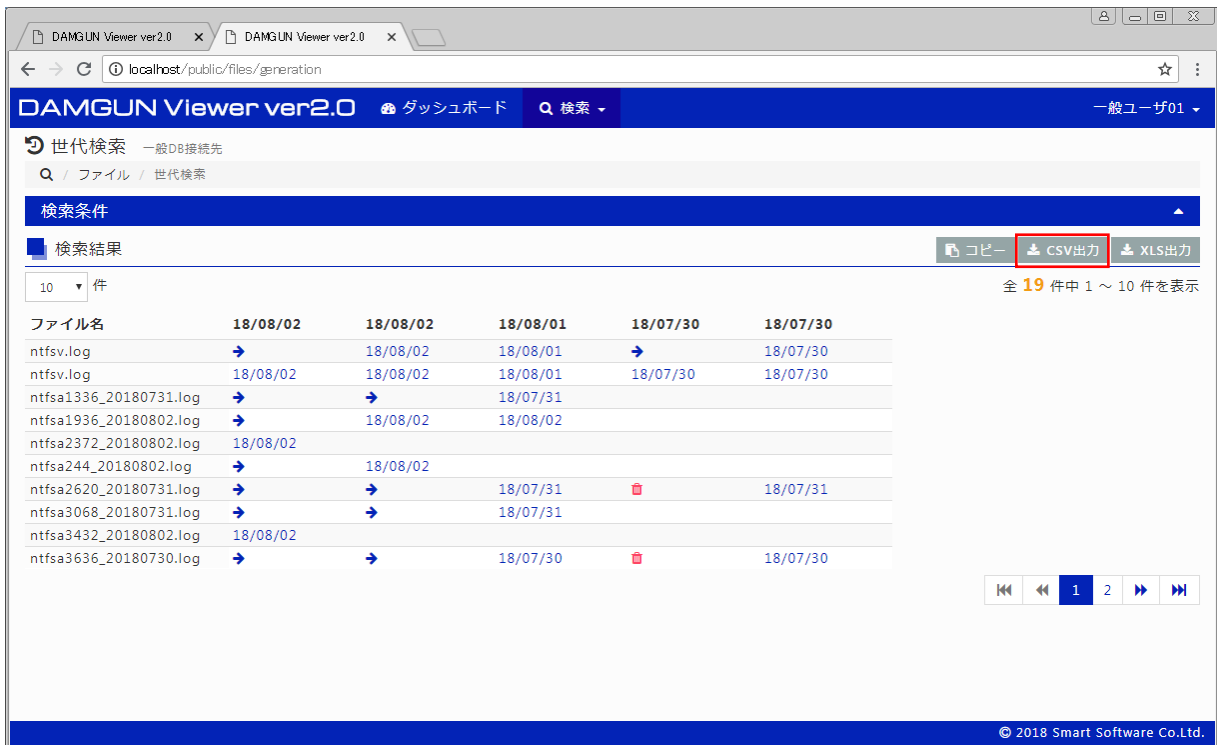
世代一覧画面が表示されたら、任意のダウンロードボタン(「コピー」、「CSV 出力」、「XLS 出力」のいずれか)をクリックします。

なお、ダウンロードの対象は、現在表示しているページの内容のみとなります。

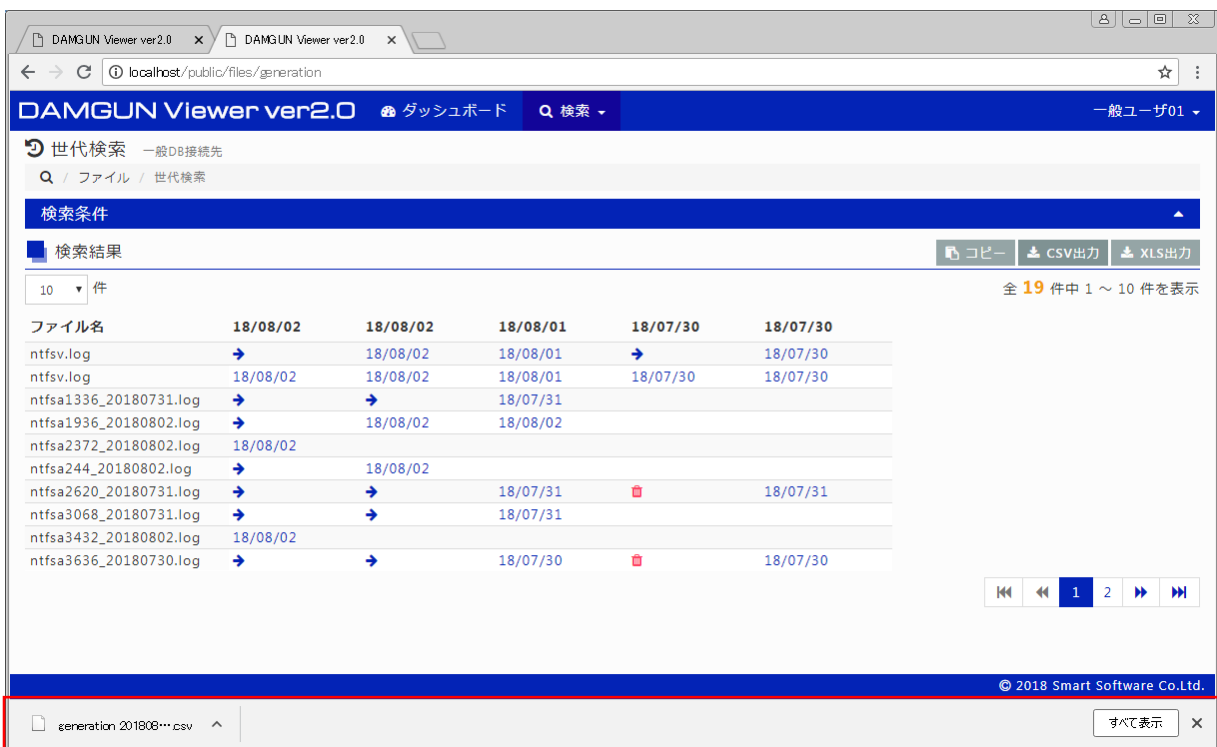
(検索結果が 2 ページ以上となった状態で、複数ページのダウンロードを行いたい場合は、ページ毎にダウンロード処理を行う必要がありますので、ご注意ください)

以降は、CSV 出力の実行例を示しています。

① 「CSV 出力」ボタンをクリックします



② 一覧データが正常に取得できた場合は、以下のような通知バーが表示されますので、ダウンロードされたファイルを任意のフォルダに保存(移動) するなどの操作を行ってください。



4.3.9. アカウント設定機能

現在ログイン中のユーザのパスワードを変更することが出来ます。

4.3.9.1. 画面構成

4.3.9.1.1. アカウント設定画面

画面構成は以下のようになっています。

① 現在のパスワード(テキストボックス)

パスワードを修正したい場合、現在設定されているパスワードを入力します。

※必須入力項目

② 新しいパスワード(テキストボックス)

パスワードを修正したい場合、新しいパスワードを入力します。

※必須入力項目

③ 新しいパスワード(確認) (テキストボックス)

パスワードを修正したい場合、確認のために新しいパスワードをもう一度入力します。

※必須入力項目

④ 更新ボタン

上記①. ～③. で入力・設定した内容にて、パスワードを更新します。

4.3.9.2. 実行例

4.3.9.2.1. 設定

パスワードを変更する場合の実行例を以下に示します。

4.3.9.2.1.1. アカウント設定画面の表示

The screenshot displays the DAMGUN Viewer ver2.0 dashboard. The top navigation bar includes a search bar and a user profile dropdown menu. The user profile dropdown menu is open, showing options: アカウント設定 (Account Settings), ヘルプ (Help), and ログアウト (Logout). The 'アカウント設定' option is highlighted with a red box. The dashboard itself shows a 'ダッシュボード' (Dashboard) section with a '直近の処理件数 - 2018/08/03 -' (Recent processing count - 2018/08/03 -) section. Below this are four status cards: '処理件数' (Processing count), '処理完了' (Processing completed), '強制終了' (Forced end), and 'エラー中断' (Error interruption). The '処理完了' card shows a green checkmark and the number 3. The '強制終了' card shows a yellow circle with a diagonal line and the number 0. The 'エラー中断' card shows a red circle with a cross and the number 0. The '処理件数' card shows a blue circle with a list icon and the number 3. The 'ステータス' (Status) section shows a calendar for August 2018. The calendar has columns for days of the week (日, 月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for dates. The date 11 is highlighted in red and labeled '山の日' (Mountain Day). The '取得履歴' (Acquisition history) section shows a table with columns for '取得日時' (Acquisition date and time) and 'VC作成日付' (VC creation date). The table has two rows of data. The first row shows '2018/08/03 10:14' and '2018/08/02 23:00'. The second row shows '2018/07/30 19:43' and '2018/07/30 19:45'. The footer of the dashboard shows the URL 'localhost/public/users/profile' and the copyright notice '© 2018 Smart Software Co.Ltd.'.

4.3.9.2.1.2. パスワードの編集・更新

アカウント設定画面が表示されたら、画面内のテキストボックスに設定値を入力します。



なお、下記はアカウント設定の設定可能項目になります。

項目名	説明
現在のパスワード ※必須入力項目	現在設定されているパスワードを入力します。
新しいパスワード ※必須入力項目	新しいパスワードを入力します。
新しいパスワード(確認) ※必須入力項目	確認のために新しいパスワードをもう一度入力します。

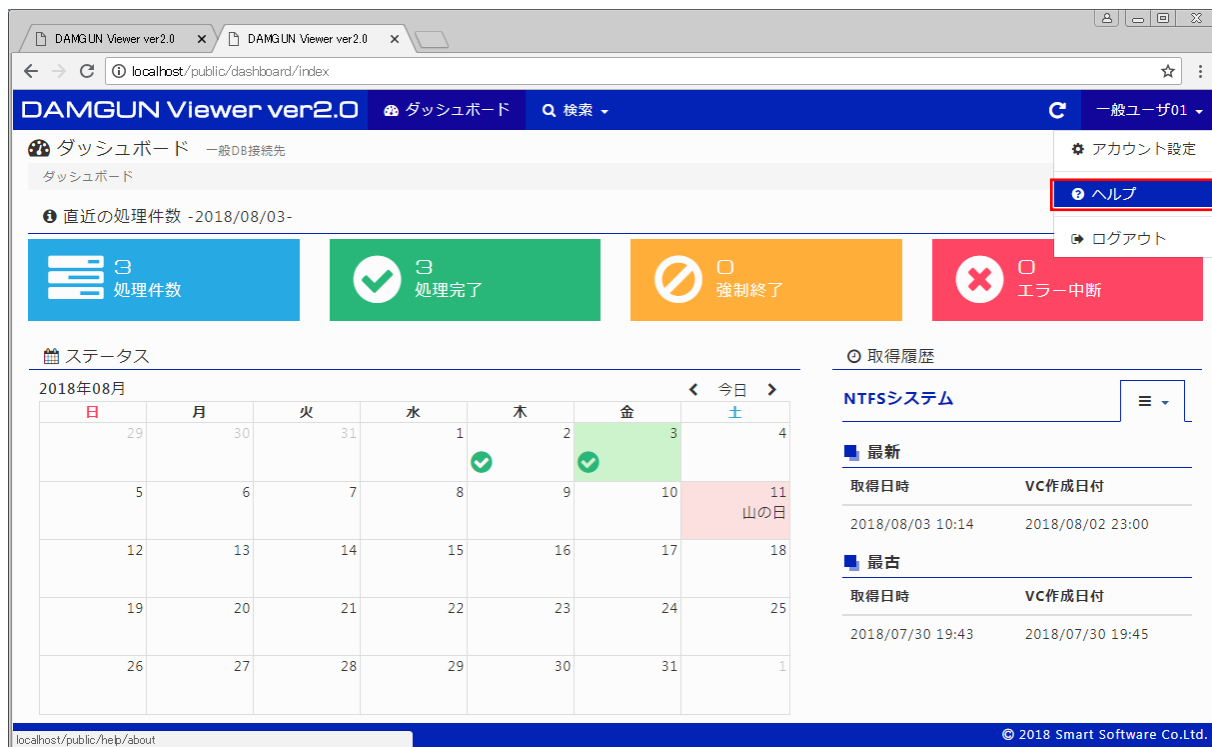
全て入力し終わったら、「更新」ボタンをクリックしてパスワードを更新します。

4.3.10. ヘルプ画面

4.3.10.1. 実行例

ヘルプ画面を表示する場合の実行例を以下に示します。

画面上部のメニューより、「ユーザ名(※画面には現在ログイン中のユーザ名が表示されています) - ヘルプ」を選択します。



ヘルプ画面が表示されます。



(次ページへ続く)

動作環境について

オペレーティングシステム

Microsoft Windows Server 2008 R2 Service Pack 1

Microsoft Windows Server 2012 R2

Microsoft Windows 7 Service Pack 1 以降

データベース

MySQL 5.6.x

Webブラウザ

Internet Explorer 11 ～ Mozilla Firefox 52 ～ Google Chrome 54 ～

Javascriptについて

便利にご利用いただくためにJavaScriptを使用しています。
ご使用のブラウザ設定でJavaScriptが無効にされている場合には、正しく機能しない、もしくは正しく表示されない場合がございますが、ご了承くださいませようお願いいたします。

更新履歴

2013/12

Ver 1.0 リリース
2013/12/16

初公開

2015/08

Ver 2.0 リリース
2015/08/01

新機能

- システム管理者向け機能の追加
- ユーザ管理機能の追加
- ストレージ検索機能の追加

変更

- システム管理者向け機能の追加に伴い、サイトのデザイン変更
- 検索結果のダウンロード機能を強化
- 多言語対応
- JPCERT/CCの推奨により、Windows版のsafariのサポートを停止

2018/08

Ver 2.1 リリース
2018/08/01

新機能

- (システム管理者向け) システムパラメータ設定機能の追加
- (システム管理者向け) カレンダー設定機能の追加
- (システム管理者向け) 操作ログ自動削除機能の追加
- 統計情報自動作成機能の追加

変更

- 機能・操作性等に関する全面的な見直し (操作性の向上、不具合への対応など)
- Microsoft Windows Server 2012 R2 への対応
- Internet Explorer 9 のサポート停止

バージョンについて

DAMGUN Viewer Ver 2.1.0.0

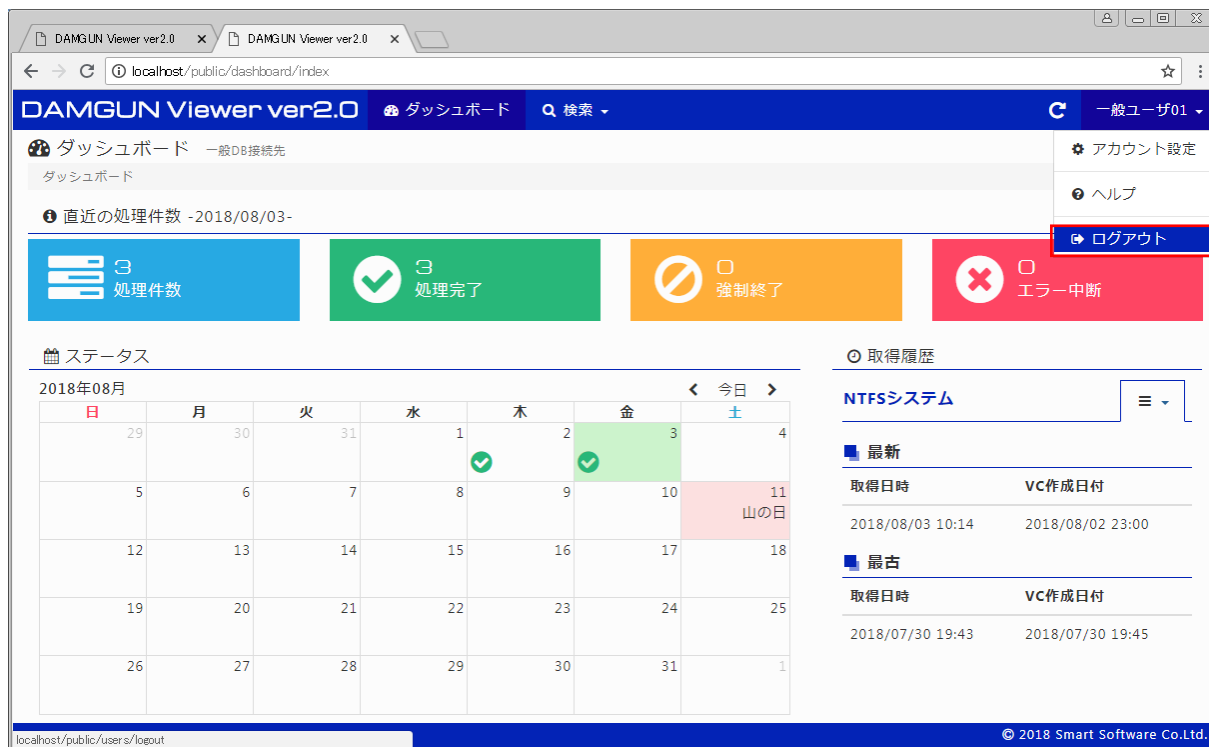
© 2018 Smart Software Co.Ltd.

4.3.11. ログアウト

4.3.11.1. 実行例

DAMGUN Viewer（一般ユーザサイト）からログアウトする場合の実行例を以下に示します。

画面上部のメニューより、「ユーザ名(※画面には現在ログイン中のユーザ名が表示されています) - ログアウト」を選択します。



一般ユーザログイン画面に遷移します。



5. その他

5.1. 商標について

- ・DAMGUN は、株式会社スマートソフトウェアの登録商標です。
- ・Microsoft、Windows 7、Windows Server 2008、Windows Server 2012 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Apache は、Apache Software Foundation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Google、Google Chrome は、Google LLC の商標または登録商標です。
- ・Mozilla、Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・MySQL は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・その他、本書に掲載されている製品名、会社名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

5.2. お問い合わせについて

DAMGUN 、DAMGUN プラグインについては、こちらからお問合せください。

DAMGUN 専用お問い合わせメールアドレス: damgun_support@smartsw.co.jp

株式会社スマートソフトウェア <http://www.smartsw.co.jp/>